



文化庁芸術活動基盤充実事業

日本のプロフェッショナル・
オーケストラ年鑑 2008

Japanese professional orchestras yearbook 2008



CONTENTS

目次

2	社団法人 日本オーケストラ連盟 加盟団体
3	刊行にあたって 社団法人 日本オーケストラ連盟 理事長 児玉幸治
4	日本のオーケストラ事始め 小山文加
6	日本のプロ・オーケストラが直面する課題 金山茂人
8	日本オーケストラ界回顧 2007年度 〔2007年4月1日～2008年3月31日〕 北海道 三浦 洋／東北 石川 浩／関東・甲信越 山田治生 中部 藤井知昭／静岡 山田治生／関西 栗飯原眞／北陸・中国・九州 山野雄大
17	アジア地域のオーケストラの現状 岡山尚幹
19	加盟団体総覧 —名簿・プロフィール・公演データ・最もよかったコンサート・2007年度収支
	正会員
20	札幌交響楽団
28	山形交響楽団
36	NHK交響楽団
44	東京交響楽団
52	東京都交響楽団
60	日本フィルハーモニー交響楽団
68	神奈川フィルハーモニー管弦楽団
76	名古屋フィルハーモニー交響楽団
84	京都市交響楽団
92	大阪センチュリー交響楽団
100	関西フィルハーモニー管弦楽団
108	九州交響楽団
24	仙台フィルハーモニー管弦楽団
32	群馬交響楽団
40	新日本フィルハーモニー交響楽団
48	東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
56	東京フィルハーモニー交響楽団
64	読売日本交響楽団
72	セントラル愛知交響楽団
80	オーケストラ・アンサンブル金沢
88	大阪シンフォニカー交響楽団
96	大阪フィルハーモニー交響楽団
104	広島交響楽団
	準会員
112	東京ニューシティ管弦楽団
116	静岡交響楽団
120	京都フィルハーモニー室内合奏団
114	東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団
118	中部フィルハーモニー交響楽団
122	ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団
124	オーケストラの実績 2007
126	加盟オーケストラ・ディスコグラフィ
128	オーケストラのメイン・ホール
130	社団法人 日本オーケストラ連盟 目的および事業／設立の主旨および経過／会員について
131	社団法人 日本オーケストラ連盟 役員一覧・賛助会員一覧
132	社団法人 日本オーケストラ連盟 平成19年度（2007年度）事業報告
133	社団法人 日本オーケストラ連盟 収支決算（2007年度）／収支予算（2008年度）
134	都道府県別 演奏会数
付録 (CD-R)	社団法人 日本オーケストラ連盟正会員オーケストラ 主催公演全データ 〔2007年4月1日～2008年3月31日〕 加盟オーケストラ・ディスコグラフィ一覧 〔2007年4月1日～2008年3月31日に発売されたもの〕

社団法人 日本オーケストラ連盟 加盟団体

正会員

札幌交響楽団

山形交響楽団

NHK 交響楽団

東京交響楽団

東京都交響楽団

日本フィルハーモニー交響楽団

神奈川フィルハーモニー管弦楽団

名古屋フィルハーモニー交響楽団

京都市交響楽団

大阪センチュリー交響楽団

関西フィルハーモニー管弦楽団

九州交響楽団

仙台フィルハーモニー管弦楽団

群馬交響楽団

新日本フィルハーモニー交響楽団

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

東京フィルハーモニー交響楽団

読売日本交響楽団

セントラル愛知交響楽団

オーケストラ・アンサンブル金沢

大阪シンフォニカー交響楽団

大阪フィルハーモニー交響楽団

広島交響楽団

〔23団体〕

準会員

東京ニューシティ管弦楽団

静岡交響楽団

京都フィルハーモニー室内合奏団

東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団

中部フィルハーモニー交響楽団

ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団

〔6団体〕

刊行にあたって



社団法人 日本オーケストラ連盟

理事長 **兎玉 幸治**

このたび、文化庁芸術活動基盤充実事業の一環として『日本のプロフェッショナル・オーケストラ 2008』を刊行することができました。従来、インターネットを通じ加盟オーケストラの情報を開示し、また『社団法人 日本オーケストラ連盟総覧』を刊行してまいりましたが、これらをさらに拡充させ、日本のプロフェッショナル・オーケストラの公演履歴、演目、出演者、入場者、収支、ディスコグラフィ、メンバー、エデュケーション活動などの実態をできる限り明らかにした年鑑にして、オーケストラのみならず音楽文化の発展に寄与できるものになりたいと刊行いたしましたものです。

日本オーケストラ連盟は、別掲のとおり、わが国で唯一のプロフェッショナル・オーケストラが加盟する公益法人として活動を続けております。現在、全国 29 のプロフェッショナル・オーケストラが加盟し、文化庁から委託された公演、オーケストラ楽員の研修プロジェクト、青少年に対する交響楽の普及やワークショップ、日本人作曲家作品の再演などわが国の音楽文化の発展向上に貢献すべく努力を重ねております。

また、世界の特にアジアの太平洋地域で活躍する私たちの仲間との情報交換や交流を行い、お互いの発展を図りながら文化交流を通じて世界の平和に貢献するよう努めております。今後は、このような情報や、各国の状況を併せて調査・収集し、それを発信してアジアにおいてオーケストラが置かれている状況を認識していきたいと考えます。

この年鑑が、いささかでも日本の音楽文化発展に寄与するものとして、多くの方々にご活用いただければ幸甚に存じます。今後ともさらに有益なものとするために、内容の充実にいちだんと努力する所存でございますので、皆様方からの一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

日本のオーケストラ事始め

小山 文加

日本のオーケストラ事始め

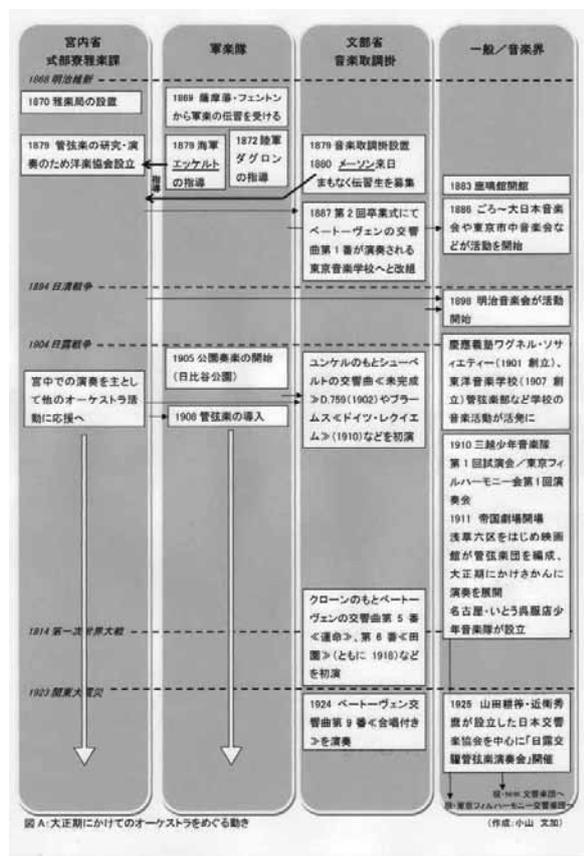
“劇場ニテ^{はや}囃シ方ノ出ル所”——これは江戸時代に編纂された、我が国最初の英和辞典『英和对訳袖珍辞書』(1862〔文久2〕年、改訂増補1869〔明治2〕年)に記された、「オーケストラ Orchestra」の訳である。「オーケストラ」の語源である「オルケストラ」は、古代ギリシアの劇場(紀元前5～6世紀ごろ)の一部分を指す語であった。のちにその場所に器楽奏者が配置され、現在の「管弦楽(団)」という意味へと展開したことを踏まえると、鎖国中に編まれたこの辞典の訳は、原義をよくとらえていると言えよう。

一般的に日本における西洋音楽の歴史は明治期に端を発すると考えられている。しかし今日の音楽史研究では、江戸時代後期の蘭学者たちが音楽をはじめ西洋の文化・芸術についても豊富な知識と大きな興味や関心をもっていたことも指摘されている。その一端がオーケスト

ラの訳語からもうかがえる。とはいえ、現在では日本オーケストラ連盟に加盟するプロフェッショナル・オーケストラが29を誇る日本で、オーケストラの響きが現実のものとなるまでには、音楽を志したさまざまな立場の人々による、さまざまな活動が結実するまでの歴史があった。ここでは、常設的なオーケストラが組織される以前の、日本のオーケストラ運動を概観してみよう。

〔図A〕は、日本の洋楽導入期にあって、とりわけオーケストラに関して重大な役割を果たした、軍楽隊・式部寮雅楽課・音楽取調掛(1887〔明治20〕年から東京音楽学校、1949〔昭和24〕年から東京藝術大学音楽学部(改組)の大正初期までの活動の流れをまとめたものである。

洋楽伝習の先駆けとなったのは軍楽隊で、軍隊が西洋式へと移行するのに伴い、すでに1869(明治2)年には薩摩藩がイギリス陸軍楽隊の楽長ジョン・ウィリアム・フェントン(1828～没年不詳)から洋楽の調練を受けている。陸・海軍に分離したのちも、海軍楽隊はフェントンやドイツ人のフランツ・エッケルト(1852～1916)のもとで、陸軍楽隊はフランス人のギュスターブ・シャルル・ダグロン(1845～1898?)の指導により、着実に上達していくことになる。軍楽隊の所属する兵部省に続き、組織的に洋楽を導入したのは宮内省である。ジャンルこそ違うものの、明治維新期に音楽的素養という点で下地があったのは式部寮雅楽課の伶人たち(1870〔明治3〕年に太政官中に設置された雅楽局は1873〔明治6〕年以降、雅楽課と改められていた)であった。彼らもまた、西欧式で催される饗宴に対応する必要性もあり、1874(明治7)年には洋楽伝習が申し渡された。それ以降、楽譜の読み方の伝習を開始し、1876(明治9)年以降は式部寮の音楽教師も兼務していたフェントンから楽器演奏の伝習を受けた。1879(明治12)年には有志で管弦楽の研究・演奏を目的に「洋楽協会」を設立して弦楽器を習い始め、翌1880(明治12)年には楽器を調達したとされる。音



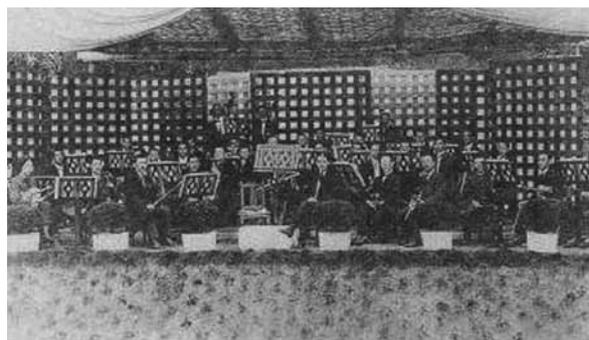
〔図A〕



「第九交響楽の演奏と指揮者クローン氏」
 (『音楽グラフ』第3巻からの転載)

楽教育の実践・研究のため官立の音楽取調掛が創設されたのも1879(明治12)年のことで、翌年から雅楽課の伶人などを含む伝習生たちが入学した。第2回卒業式のプログラムには「シンフォニー」の記述がみられるが、本格的な編成を整えるには当然いたらず、東京音楽学校の管弦楽演奏の際には雅楽部や軍楽隊の応援を受けていた。

明治中期以降は、演奏家たちが民間へも活躍の場を見出し、一般の人々への洋楽鑑賞の機会を増幅させた時期と考えられよう。その要因となったのは、海軍楽隊出身者を中心とした「東京市中音楽会」や「東洋音楽会」などの洋楽研究団体の発足や、学生オーケストラの組織化、東京音楽学校管弦楽部の定期演奏会や、軍楽隊による日比谷公園での演奏(公園奏楽)の開始などがある。軍楽隊は1908(明治41)年以降、管弦楽も編成している。またこの頃の東京音楽学校管弦楽部は、ブラームスやビューローに演奏を認められたというヴァイオリン奏者アウグスト・ユンケル(1868～1944)の指導のもと、飛躍的にレベルを向上させたようだ。既存の団体に加え、広告・宣伝塔として大型商店などに作られた音楽隊や帝国劇場、それに大正期にかけ流行した映画館に設置された管弦楽部の存在も、職業音楽家の増大に影響を与えた。1910(明治43)年に結成された東京三越少年音楽隊はその代表で、続く1911(明治44)年にできた名古屋・いと呉服店(現・松坂屋)少年音楽隊は、のちに編成を大きくして中央交響楽団の名で東京へ進出した(現・東京フィルハーモニー交響楽団)。



山田耕筰が大正3年に定期演奏会を始めた「東京フィルハーモニー会」管弦楽部。大正4年の鶴見花月園でのステージ(N響所蔵)

1914(大正3)年には「東京フィルハーモニー会」を主催していた岩崎小弥太男爵(1879～1945)がドイツから帰国した山田耕筰(当時は耕作/1886～1965)を迎え、大編成のオーケストラによる演奏会を開催した。これを機に山田を指揮者とした「東京フィルハーモニー会管弦楽部」が組織されるが、この演奏活動こそ日本で初の本格的なシンフォニー・オーケストラの活動と位置付けられている。作曲家としてのみならず、わが国のオーケストラの発展という点でも功績の大きい山田は、同管弦楽部の解散後に渡米し、再帰国してからは近衛秀麿(1898～1973)とともに「日本交響楽協会」を結成した。そして、オーケストラに心を捉えられていた当時の音楽家や聴衆を感動に包むセンセーショナルなできごとが、1925(大正14)年4月末に起こった。日本交響楽協会をはじめ、日本と白系ロシア人の音楽家たちによって開催された「日露交響管弦楽演奏会」である。この演奏会の大成功が、我が国に常設のオーケストラ創設の機運をいっそう高めることとなったと言われている。そしてほぼ同時期に設立された東京放送局(現・日本放送協会/NHK)の支援のもと実現化したのが、現在のNHK交響楽団の母体、新交響楽団なのである。

このように振り返ると、さまざまな運動の潮流が「日本のオーケストラ」誕生の根幹となって、そこから現在に至るまで数多くのオーケストラが成長し花を咲かせてきた歴史に、大きなエネルギーと感動の積み重ねがあったことが、改めて察せられるのではないだろうか。

(おやま・あやか 東京藝術大学大学院応用音楽学博士後期課程)

日本のプロ・オーケストラが直面する課題

金山 茂人

このタイトルで原稿の依頼を受けた時、しばし戸惑った。課題があまりに多過ぎるからだ。現在日本オーケストラ連盟に加盟している団体は正会員、準会員合わせて29団体ある。問題はこれらのオーケストラが設立された時の経過や歴史、組織、予算規模がそれぞれまったく違うことにある。ドイツのようにAからEくらいの段階が確立されている場合は、それぞれのオーケストラも楽団員も立場を理解しているから問題も少なからう。AなりEといっても評価価値はともかくそれぞれの街での役割がはっきりしており、仕事の内容も明確にされている。無論Aオケ（ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団は別格扱い）ともなると数あるオケの中でも選抜されたオーケストラであり待遇も指揮者も飛びぬけており、他のオーケストラの楽団員の憧れでもある。仕事の内容もB以下に在籍している楽員にとっては何とか一つでも上のランクにいかうという努力目標でもある。また、オペラ、バレエ専門のオーケストラだったり、放送局専属オーケストラのように仕事の中心が現代音楽だったりとかなり専門性の高い側面がある。

しかし日本の場合は極端な話、全てのオーケ

ストラは「我こそは日本を代表するシンフォニーオーケストラである」と自負している節がある。誇りを持つことは大切なことだが「オペラ、バレエや音楽教室をやらせれば日本一」というオーケストラがあっても良いと思うのだが……。最近の日本のオーケストラはレベルが随分上がり元来器用ということもあり、曲目がかなり難解な現代曲だったりしても短期間でそれなりにこなしてしまう。外国からやってきた指揮者と最初に揉めるのは練習時間のことが多い。例えば、暮れに開催されるベートヴェンの第九シンフォニーを行うとする時、やり慣れた日本人指揮者の場合は短期間でまとめてしまうことが多いが、外国からやってきた指揮者にとっては《第九》と聞くと生涯で何回振れるか分からない神聖で近寄り難い曲というイメージがあるから最低でも3日以上練習を要求する。しかしオケ側はこの忙しいのにそんなに練習なんかやっておれないということで、酷い時はコンサートを降りる降りないというところまでいくこともあるらしい。

先日ロサンゼルス・フィルハーモニックのプレジデント & CEO デボラ・ボーダさんのお話を聞く機会があった。9年前にニューヨーク・

フィルから引き抜かれてきた女傑である。就任当初は年間予算が4600万ドルしか(?)なかったが(我々にとっては羨ましいが)オーケストラを世界屈指にすること、21世紀になっても世界に通用すること、ウォルト・ディズニー・コンサート・ホールのオープニング事業の成功と予算を倍額にするということを目指し、それを見事に実現してしまったというものすごい女丈夫だ。その結果年間予算9500万ドル、基金1億7000万ドル、スタッフ140名(全員有給)というとてつもない大オーケストラに成長させた。しかも「ビック・ファイブ」といわれているアメリカのオーケストラの全てがほとんど似たような予算だという。一方我が日本の現状を見る時、外国と較べて予算的なことは諦めるにしても、最も問題視されるのは芸術文化に対する考え方があまりに違いすぎることだ。愕然とする。これは何も政治家やお役所が一方的に悪いのではなくて日本という国がいつまでも物質最優先国ということに尽きよう。文化庁予算がやっと1000億円を超えたというものの、この金額は日本を代表する某大学の年間予算より遥かに低い。しかもこのうち芸術団体に直接まわってくるのはせいぜい70億円くらい。これを演劇、映画、オペラ、バレエ、そしてオー

ケストラと分配させられる。しかもこれをいただくには赤字を出さないとダメ!しかし現状を憂慮していてもしょうがない。周囲のせいばかりにしないで、例えば、子供たちとか若者たちに少しでもオーケストラの素晴らしさを理解してもらい努力を我々なりにしていかなないと先が見えない。それにしても、これからは経済発展にあまり期待が出来ない世の中が来るとするならば、今後どのような日本社会を構築するのか。いつまでも物質優先の国策で芸術文化を粗末に扱っていると、やがては「むしゃくしゃしたから誰でもよかった」と不貞腐れるとんでもない輩が蔓延するのではないか。

こうなれば文化庁を文化省にして文化大臣誕生を考える政治家の出現が待つしかないか……。ほんとうは文化大臣待望論というところか、このような全ての面で混乱の日本をリードしてくれる平成の「坂本龍馬」か「勝海舟」みたいな傑物が出現しないものかなあ〜。

(かなやま・しげと 社団法人日本オーケストラ連盟・副理事長、
社団法人日本演奏連盟・専務理事)

日本オーケストラ界回顧 2007年度

[2007年4月1日～2008年3月31日]

北海道

三浦 洋

札幌交響楽団

1998年に尾高忠明がミュージック・アドバイザー/常任指揮者(2004年から音楽監督)に就任して10年目のシーズンとなった札幌交響楽団は、各種公演で高い機動力を印象づけた。その一因には、この間の楽員の入れ替わりで続々と若い実力奏者が入団した事実がある。

とりわけ進境を示したのは、記念すべき第500回定期演奏会(2007/6)でのマーラー《交響曲第2番「復活」》。ビルギット・レンメルトを独唱者に迎え、2006年に発足した札幌合唱団を含むコーラスが充実ぶりを披露、格調高い演奏が築かれた。ほかにも、尾高指揮による武満徹&ドビュッシープログラム(2007/11)、正指揮者の高関健がピーター・ウイスベルウェイトと共演したルトスワフスキ《チェロ協奏曲》(2008/1)など、芸術性と話題性の高いプログラムが注目を集めた。入場者数の面でも、2005年に始まった定期2公演化が軌道に乗った観がある。

また、本拠地の札幌コンサートホール「キタラ」開館10周年コンサート(2007/7)で祝祭ムードを盛り上げたのも札幌であった。「PMF」(パシフィック・ミュージック・フェスティバル)への参与の深化、ラドミル・エリシュカの首席客演指揮者への就任発表などエピソードにも事欠かず、プロ・オーケストラとしての存在感を確保した1年でもある。大小の総公演回数124という数字がそれを物語っているし、音楽教育の面でも札幌市内外で活動を広げている。

(みうら・ひろし 北海道情報大学准教授)

東北

石川 浩

仙台フィルハーモニー管弦楽団

仙台フィルハーモニー管弦楽団は、パスカル・ヴェロ(常任指揮者)、小泉和裕(首席客演指揮者)、山下一史(指揮者)の布陣になっての2年目のシーズンだった。年9回の定期演奏会は、ロマン派を中心に据えたオーケストラの多彩な音色作りで、2006年度以上に興味深いプログラミングで観客を楽しませてくれた。

定期で3人が取り上げた曲、ヴェロのベルリオーズ《幻想交響曲》、デュティユー《ヴァイオリン協奏曲「夢の木」》、小泉のブラームス《ドイツ・レクイエム》、山下のR.シュトラウス《英雄の生涯》をみただけでその充実した意欲を感じ取れると思う。

そのほかの客演指揮者もおおむね充実していたが、ことに2008年3月の第227回における井上道義のオール・シベリウス・プログラムは深く印象に残る名演だった。

さらに、より高い演奏レベルの確保のため、今まで抱えてきたアマチュアの仙台フィルハーモニー合唱団を解散し再構築する努力など、良質音楽の提供を追求する姿勢が顕著になってきた1年だったといえる。

さて、仙台での最大の話は2007年5月、6月に開催された「第3回仙台国際音楽コンクール」(国際音楽コンクール世界連盟加盟)ということになる。この協奏曲をメインに据えたユニークなコンクールのホストオーケストラを仙台フィルは見事に務め、その成功に貢献した。1か月の間ほとんど休むことのない過密スケジュールをこなしたことは賞賛に値する。他方、その集中的な演奏をこなしたことによって仙台フィルの力量が向上したことも財産として取り上げなければならないだろう。

仙台フィルは例年通り、特別演奏会、依頼演奏会、音楽鑑賞教室など数多くのコンサートを精力的に開

いた。広く市民に開かれたオーケストラとしての活動の努力を怠ってはいない。

山形交響楽団

仙台フィルのプロとしての活動は1978年からだが、山形交響楽団はその6年前の1972年から活動している、東北地方ではもっとも古い歴史を持つオーケストラである。しかし、老舗に甘んじることなく山形響は常に前進している。ことに2004年から飯森範親が常任指揮者に就任してからは、新機軸を次々と打ち出しファンを増やしている。

山形響は2007年のシーズンから、「アマデウスへの旅」と題されたモーツァルト交響曲全曲定期演奏会という8年に及ぶ壮大なプロジェクトをスタートさせた。開けてみると、昔の奏法を取り入れたり、ナチュラル・トランペット等のピリオド楽器の使用など当時仕様を再現させたりと、たいへん面白い企画となっている。スタートは上々の出来であった。

また、今までミュージック・アドバイザー兼常任指揮者だった飯森範親が2007年から音楽監督に就任。首席客演指揮者に阪哲朗も着任し、ますます人気が高まるだろう。

定期演奏会のプログラムも常に考え抜かれたものである。変則的な楽器編成を持つフランス物のみの回。山形響のような小編成で見事に演奏しきったムソルグスキー《組曲「展覧会の絵」》(ラヴェル編曲)。ブラームス《セレナード第2番》、クララ・シューマン《ピアノ協奏曲》、ロベルト・シューマン《交響曲第3番「ライン」》という、音楽家のつながりを重視した回。ショスタコーヴィチ《交響曲第9番》、黛敏郎《シロフォンの為のコンチェルト》という、現代の音楽を集めた回。ウィンナ・ワルツやポルカを集めたいかにもニュー・イヤーズ・コンサート。チェコ、ハンガリー音楽のみの特集するなど、多彩そのもの。オーケストラ定期でのこれだけヴァリエティに富んだプログラミングには冒険もあろう。しかし反面、山形響の活動が認められ確実に定着してきたことの証ともいえる。

2007年10月には仙台で開かれた「仙台クラシッ

クフェスティバル」に出演し好評を得るなど、山形交響楽団の名声は着実に広がりを見せている。

* * * * *

ところで、東北が誇る両オーケストラだがその活動方針は若干異なると思われる。仙台フィルはいずれフルト数を増やして常時フル編成のオーケストラに成長し、日本を代表するオーケストラの1つになるべく方向性を見定めているだろうし、山形響は比較的小編成で小回りのきくオーケストラとして地域に根ざした活動を展開しようとしているように見える。地方行政が文化に予算を出し渋る昨今、東北にある2つのプロ・オーケストラがそれぞれ違った存在感をしめすことは、需要と供給の面で良いバランス関係にあるといえよう。

ただ、両オーケストラが魅力的なプログラムやいろいろな企画をたてて努力をしても、思ったほど客足が伸びていないように感じる。市民のなかにまだ名前が浸透しきれていないのだろうか。30年を越える歴史を持つ団体にしては残念でならない。それを越えるためには、仙台と山形にあるプロ野球団やサッカーのJリーグ・チームのような、いわゆる売り込みをさらに積極的に行うことが求められよう。文化を担っている自負のみではどうもいっていけない時代なのだ。一企業としての経営努力が必要だ。

両オーケストラには強力なファン・クラブが存在する。その力を借りることも重要だが、私ども一市民も、行政に対し何かしら働きかけを起こさなければならぬのかもしれない。文化を最優先に考えることが、シティ・セールスや経済効果の重要なファクターになると信じるからである。

(いしかわ・ひろし 作曲家)

関東・甲信越

山田 治生

群馬交響楽団

1993年以来音楽監督を務めてきた高関健のラスト・シーズン。高関は、シベリウス《交響曲第7番》(2007/7)、ベルリオーズ《幻想交響曲》(2007/9)、バルトーク《管弦楽のための協奏曲》(2007/10)、マーラー《交響曲第6番「悲劇的」》(2008/2)など、オーケストラの実力を問う作品を続けて取り上げた。そして、ブリテンの《戦争レクイエム》(2008/3)を最後に音楽監督の職を離れた。バルトークの《管弦楽のための協奏曲》は東京芸術劇場、《戦争レクイエム》はすみだトリフォニーホールでも演奏された。首席客演指揮者のマルティン・トゥルノフスキーは、ドヴォルザーク《交響曲第5番》などを指揮した(2007/11)。また、下野竜也がブルックナー《交響曲第9番》(2007/6)、井上道義がマーラー《交響曲第1番「巨人」》を取り上げた。定期演奏会は高崎の群馬音楽センターでひらかれている。そのほか、群馬県東部地区で東毛定期演奏会(年間2回)がある。高関の退任により、2008年度は音楽監督が空席となる。

NHK 交響楽団

2004年9月に音楽監督に就任したウラディーミル・アシュケナージが2007年6月の定期公演を最後に退任した(9月から桂冠指揮者のポストに就いた)。3シーズンにわたる在任期間中、アシュケナージは、ベートーヴェンとチャイコフスキーの全交響曲演奏などに取り組んだ。最後の定期公演(2プログラム)では、チャイコフスキー《マンフレッド交響曲》、ベートーヴェン《交響曲第6番「田園」》《交響曲第7番》などを取り上げた。

2007/08年シーズンから、音楽監督が空席となっている。名誉指揮者であるヘルベルト・ブロムシュテットが2008年1月に登場し、オール・シベリウス・プログラムやブルックナー《交響曲第4番「ロマンティック」》などを指揮した。客演指揮者は、アンドレ・プレヴィン(2007/9)、ネヴィル・マリナー(2007/10)、ネルロ・サンティ(2007/11)、アラン・ギルバート(2007/12)、チヨ

ン・ミョンフン(2008/2)など、豪華な顔ぶれ。プレヴィンとのモーツァルト、ラヴェル、チョンとのブルックナー《交響曲第7番》とマーラー《交響曲第9番》などの名演が印象に残る。

定期演奏会は、NHKホールとサントリーホール。なお、サントリーホールのリニューアル工事のため、Bプログラムの2007年4~6月の定期公演が休止され、代わりに東京文化会館で自主公演が催された。

新日本フィルハーモニー交響楽団

ウィーン出身の若きマエストロ、クリスティアン・アルミンクが2003年9月から音楽監督を務めている。新日本フィルハーモニー交響楽団とマーラーの交響曲を継続的に取り上げ、2007年度は《交響曲第4番》を演奏(2007/3)。また、セミ・ステージ形式のオペラ上演も手掛け、J. シュトラウス2世の《こうもり》を披露(2007/9)。そのほか、シューマン《交響曲第1番「春」》(2007/6)、ベートーヴェン《交響曲第4番》(2007/7)、ドヴォルザーク《交響曲第7番》(2008/2)などを指揮した。アルミンクは、シーズンにテーマを付け(2006/07年シーズンは「誘惑」、2007/08年シーズンは「抵抗」)、コンセプト的なプログラムを組んでいる。アルミンクの特徴は洗練された音作りにある。また、定期演奏会の約半数を音楽監督が指揮するのも、日本のオーケストラでは珍しいことである。

近年、新日本フィルに定期的に客演しているヴォルフ・ディーター・ハウシルトがブルックナー《交響曲第8番》を指揮(2008/1)。

1997年から墨田区と提携し、すみだトリフォニーホールを本拠地としている。ほかにサントリーホールでも定期演奏会をひらく。

東京交響楽団

2004年9月より、音楽監督・ユベール・スターン、常任指揮者・大友直人、正指揮者・飯森範親の3人制を採っている。ほかに、長く音楽監督を務めた秋山和慶が桂冠指揮者のポストにある。

定期演奏会では1年を通してハイドンが取り上げられた。特にスダーンは初期の交響曲を指揮し、彼が進めているモダン・オーケストラでの古楽的なアプローチ（たとえば、ノン・ヴィブラートの徹底など）を東京響に定着させた。翌年のシューベルト・シリーズを先取りする《交響曲第8番「ザ・グレイト」》（2007/11）でも、速めのテンポで躍動感にあふれた演奏を披露した。

大友直人は自ら「東京芸術劇場シリーズ」をプロデュース。また、1年に1作、セミ・ステージ形式で取り組んでいるオペラの上演では、飯森の指揮でヘンツェの近作《ルプパ》が日本初演された（2007/10）。

客演では、ワレリー・ゲルギエフが登場し、ベルリオーズ《幻想交響曲》などを指揮（2007/11）。

新国立劇場のピットでの演奏も担当している。プッチーニ《ラ・ボエーム》（2008/1）、R. シュトラウス《サロメ》（2008/2）、山田耕筰《黒船》（2008/2）、ヴェルディ《アイダ》（2008/3）などのオペラを演奏。

川崎市と提携してミューザ川崎シンフォニーホールを本拠地とし、サントリーホール、東京芸術劇場、東京オペラシティでも自主公演を行う。

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

飯守泰次郎が1997年9月より常任指揮者を務め、2007年度は、ホルスト《組曲「惑星」》（2007/7）、マーラー《交響曲第7番「夜の歌」》（2007/11）、ベートーヴェン《エグモント》（2008/1）、ドヴォルザーク《スターバト・マーテル》（2008/3）などを指揮した。

一方、2002年4月から首席客演指揮者のポストにある矢崎彦太郎は、「フランス音楽の彩と翳」シリーズを続け、2007年5月にオネゲル《交響曲第2番》やプーランク《グロリア》などを取り上げた。

東京オペラシティでの定期演奏会のほか、江東区と提携し、ティアラこうとうでも年間4回の定期演奏会をひらいている。

東京都交響楽団

2005年4月に常任指揮者に就任したジェイムズ・デプリーストの最終シーズン。彼の演奏の特徴は、よどみのない明快な音楽。3年間の任期中、デプリーストは、ショスタコーヴィチ、プロコフィエフ、ラフマニノフなどのロシア音楽を中心に、マーラー、ブルックナー、ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンなど幅広いレパートリーを手掛けた。2007年度は、マーラー《交響曲第5番》（2007/4）、プロコフィエフ《アレクサンドル・ネフスキー》（2007/11）、ショスタコーヴィチ《交響曲第12番「1917年」》（2008/3）、R. シュトラウス《ドン・ファン》（2008/3）、ヒンデミットの交響曲《画家マチス》（2008/3）などを指揮。そのほか「都響マエストロ・ビジット」と称して、都響のメンバーとともに高校を訪問したりもした。

デプリースト以外では、エリアフ・インバルの久々の登場（2007/12）が話題となった。十八番のマーラーの交響曲から《第6番「悲劇的」》と《第7番「夜の歌」》を取り上げた。また、インバルが2008年度から都響のプリンシパル・コンダクターを務めることが発表された。

定期演奏会は東京文化会館とサントリーホールでひらかれている。ただしサントリーホールのリニューアル工事のためBシリーズの2007年4～6月の公演が東京オペラシティで開催された。「プロムナードコンサート」シリーズは、6月の公演のみ東京芸術劇場で、それ以降は通常の会場であるサントリーホールで開催された。東京芸術劇場ではシリーズ「作曲家の肖像」を続けている。

東京フィルハーモニー交響楽団

2001年以来、音楽監督や首席指揮者を置かず、チョン・ミョンフンがスペシャル・アーティスティック・アドバイザーを務め、首席指揮者的な役割を担っている。チョンは、モーツァルト《イドメネオ》（演奏会形式）（2007/7）、ドヴォルザーク《交響曲第7番》（2007/9）、フォーレ《レクイエム》（2007/11）、ブルッ

クナー《交響曲第6番》(2007/11) など意欲的なプログラムに取り組んだ。

ほかに、定期的に客演するミハイル・プレトニョフが2007年10月に登場。ベートーヴェンやロシア音楽を手掛けた。

新国立劇場のピットでの演奏も東京フィルの重要な活動の1つ。プッチーニ《西部の娘》(2007年4)、R. シュトラウス《ばらの騎士》(2007/6)、ヴェルディ《ファルスタッフ》(2007/6)、ワーグナー《タンホイザー》(2007/10)、モーツァルト《フィガロの結婚》(2007/10)、ビゼー《カルメン》(2007/11、12)などのオペラやバレエ公演の演奏を務めた。ペーター・シュナイダーが指揮した《ばらの騎士》が名演。

サントリーホール、オーチャードホール、東京オペラシティで定期演奏会をひらいている。

日本フィルハーモニー交響楽団

小林研一郎が2007年3月をもって音楽監督を任期を終えて退任、正指揮者・沼尻竜典が、マーラー《交響曲第6番》(2007/11)やR. シュトラウス《ツァラトゥストラはかく語りき》(2008/3)など得意の後期ロマン派音楽を取り上げた。小林は2007年9月の定期演奏会に登場し、ベートーヴェンの《交響曲第3番「英雄」》を指揮した。

2008/09年シーズンから首席指揮者を務めることが発表されたアレクサンドル・ラザレフが2007年10月の定期演奏会に登場。プロコフィエフ《アレクサンドル・ネフスキー》などを指揮した。その緻密に作り上げられた音楽は、日本フィルとの未来を期待させるものだった。

サントリーホールのリニューアル工事中は東京オペラシティで定期演奏会をひらいた。サントリーホールのほか、杉並公会堂、東京芸術劇場、横浜みなとみらいホール、大宮ソニックシティで定期的に演奏会をひらく。杉並区と提携し、リニューアルされた杉並公会堂でアフタヌーン・シリーズを2007年7月から始めた(年間4公演)。

読売日本交響楽団

2007年4月にポーランド出身のベテラン指揮者、スタニスラフ・スクロヴァチェフスキ(1923年生まれ)が常任指揮者に就任した。就任披露演奏会(2007/4)では、十八番のブルックナーの交響曲から《第4番「ロマンティック」》を取り上げた。そのほか、ブルックナー《交響曲第3番》(2007/9)、ショスタコーヴィチ《交響曲第10番》(2007/9)、ブラームス《交響曲第1番》(2007/9)と《交響曲第2番》(2007/4)などを指揮。

2006年11月から正指揮者を務める下野竜也は凝ったプログラムを提供する。2007年10月にはヒンデミット・シリーズを開始。2008年3月の定期演奏会は、三善晃、伊福部昭、バーンスタインの作品でプログラムを組んだ。

創設45周年を記念して、読売日響と関わりの深い指揮者が数多く登場。名誉指揮者のロジェストヴェンスキーはチャイコフスキーのオペラ《イオランタ》を演奏会形式で指揮(2007/10)。尾高忠明は、エルガー《交響曲第2番》で名演を披露。若杉弘の指揮によってメシアンの大作《われらの主イエス・キリストの変容》が日本のオーケストラとして初めて演奏されたのも話題となった(2007/6)。

また、オスモ・ヴァンスカが、読売日響とベートーヴェン交響曲シリーズを開始。初年度は《交響曲第1番》《交響曲第2番》《交響曲第3番》を取り上げた(2007/11)。

サントリーホール、東京芸術劇場、横浜みなとみらいホールで自主公演を行う。

神奈川フィルハーモニー管弦楽団

2007年4月にドイツ出身のベテラン指揮者、ハンス＝マルティン・シュナイトが音楽監督に就任した。シュナイトは、横浜みなとみらいホールでの定期演奏会ではシューベルト、ブラームス、ブルックナー、R. シュトラウスなどのドイツ＝オーストリアのロマン派音楽を取り上げ、神奈川県立音楽堂での「シュナイト音楽堂シリーズ」ではハイドン、モーツァルト、ベートー

中 部

藤井 知昭

ヴェンなどの古典派音楽に取り組み、滋味あふれる老練な音楽作りを披露した。

2000年から常任指揮者を務める現田茂夫は意欲的なプログラムを手掛ける。2007年4月にグリークの劇付随音楽《パール・ギュント》(抜粋)などを指揮。

神奈川県民ホール主催のR. シュトラウス《ばらの騎士》(2008/3)は記憶に残る好演(指揮:沼尻竜典)。

東京ニューシティ管弦楽団

音楽監督・常任指揮者が内藤彰、首席指揮者が曾我大介、という指揮者陣。定期演奏会は年5回。内藤彰がすすめているブルックナー新稿世界初演シリーズでは、ブルックナー《交響曲第3番》(2007/11)が取り上げられた。そのほか内藤は没後50周年のシベリウス・プログラム(2008/3)を指揮。曾我はグリーク没後100周年で《パール・ギュント》を朗読つきで上演し(2007/4)、カリンニコフの2つの交響曲(2007/9)を振る。意欲的なプログラミングが続いている。

東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団

1997年から三石精一が音楽監督を務める。定期演奏会は年2回。2007年4月の定期演奏会はユニ・フィル10周年記念のオペラ・ガラ・コンサート。2007年10月の定期演奏会では、マーラー《交響曲第2番「復活」》が取り上げられた。指揮はともに三石。そのほか、オッフェンバック《天国と地獄》(2007/6)やワーグナー初期の《妖精》(2008/2)など、東京オペラ・プロデュースの公演でオーケストラ・ピットに入るなど、オペラでの演奏にも力を入れている。

(やまだ・はるお 音楽評論家)

東海3県を中心とする中部地区では、名古屋を拠点とする名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、小牧市の中部フィルハーモニー交響楽団が活躍するとともに、オーケストラ・アンサンブル金沢とNHK交響楽団が名古屋で定期演奏会を開催している。

セントラル愛知交響楽団

「時空を超えたハーモニー」を共通のサブタイトルとした第85回から第90回まで6回の定期演奏会をはじめ、ほぼ100回の演奏活動を催している。音楽監督・小松長生が主体で井崎正浩(88回)、金聖響(90回)の2人の客演である。年末の《第9》はじめ28回も継続している地元若手を起用したコンチェルトシリーズのほか、吹奏楽、日本の歌、音楽物語、クリスマスなどをテーマに特別演奏会も6回ほど実施している。これらのほか、バレエ、オペラなど、近年セントラル愛知の活動の場は広がり、急速に演奏も充実してきたのが注目される。

名古屋フィルハーモニー交響楽団

2007年度は4月の第335回から2008年3月の第344回まで11回の定期を含めてほぼ120回の演奏を行っている(定期は愛知県芸術劇場コンサートホール中心)、2006年3月に退任した沼尻竜典の後、2年間にわたって常任指揮者不在の名古屋フィルがどのような音楽的主張を展開していくかという懸念があった。だが一方、「音楽の絆」シリーズとした11回の定期では、全回指揮者が異なり、名古屋フィルの表現や視野も一定の広がりをもったといえる。

高関健(335)、J. ラレード(336)、Y. クライツベルク(337)、広上淳一(338)、H. リントウ(339)、下野竜也(340)、D. イノウエ(341)、矢崎彦太郎(342)、尾高忠明(343)、円光寺雅彦(344)、M. ボーダー(345)が起用されているが、外人ではその選択にやや疑問を残した指揮者もあった。桂冠指揮者・小林研一郎の「コバケンスペシャル」を3回の他、しらかわホー

ルや市民会館名曲シリーズ、ボブ佐久間のポップスなどが定例化してきている。市民会館シリーズのなかのベトナム、韓国、中国から若手演奏者を招いての「アジア21世紀オーケストラ」も回を重ね、その果たす役割も貴重である。

6月には、2006年9月に指揮して評価の高かったティエリー・フィッシャーを2008年4月から常任指揮者に就任することを発表した。

中部フィルハーモニー交響楽団

旧・小牧市交響楽団は、秋山和慶を名誉首席指揮者として発足し、2007年から中部フィルハーモニー交響楽団と改称し、小牧市市民会館を拠点に演奏している。2007年度は、秋山和慶指揮（第15回定期）シベリウス《交響曲第1番》、吉田行地指揮（第16回定期）ブラームス《交響曲第3番》などを演奏、その他、《第9》やポップスコンサートなどの演奏活動を続け演奏内容なども成長著しく活動をあげている。

（ふじい・ともあき 音楽評論家〔名古屋音楽ペンクラブ代表〕／総合研究大学院大学教授／愛知芸術文化協会理事長）

静岡交響楽団

1988年に静岡室内管弦楽団（1994年に静岡交響楽団に改称）として設立してから20年が経った。2007年8月にNPO（特定非営利活動）法人 静岡交響楽団となる。1994年から堤俊作が音楽監督を務めている。定期演奏会は1年に2度。そのほか、《第9》の公演などがある。第38回定期演奏会（2007/4）では、堤俊作の指揮、梅原圭のピアノ独奏で、ブラームス《ピアノ協奏曲第2番》などが演奏された。

山田治生（やまだ・はるお 音楽評論家）

関 西

栗飯原 眞

首都圏の10には及ばないが、関西の連盟加盟の7オーケストラは西の文化力として誇っている。と思っていたら、秋山喜久関西経済連合会会長（当時）が2006年4月「大阪に4つは多すぎる。1つに統合して世界に誇る存在に」と発言した。大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、大阪シンフォニカー交響楽団、大阪センチュリー交響楽団の4楽団は唐突な提言に困惑したが、歴史も個性も異なる存立の事情を無視した非現実な提案と静観を貫いた。だが、派手な新聞報道などで市民の間からは「企業統合の手法と同じ考え。暴論だ」と激しい反発が起こった。日頃は一般の関心と呼ぶこともないオーケストラに脚光ひとしきりという一幕となった。関経連の提言は予兆でもあったのか、橋下徹大阪府知事の登場を迎えて、一気に苛烈な逆風が吹く事態を迎える。2008年4月大阪府は財政改革プログラム試案を発表、真っ先に大阪センチュリー響と大阪フィルが槍玉に、補助金廃止などの方針が明らかになった。

大阪フィルハーモニー交響楽団

そんな嵐のなかで、大阪フィルは創立60周年を迎えた。朝比奈隆の55年を継いだ大植英次・音楽監督のもと5年目に入って、確かな継承と新たな上積みにも楽団挙げての精力的な取り組み。前年（2007年）から大植の提案で始めた大阪城・西の丸庭園での「星空コンサート」に1万4千人。御堂筋一帯で9月初旬の一週間に展開した「大阪クラシック」は15会場60公演に2万8千人と驚異的な動員で、先の発言に対する市民らの意思表示でもあった。定期演奏会はザ・シンフォニーホールで10回20公演に加え、ベートーヴェン交響曲全曲を大植が初めて着手、番号順に4回、ベートーヴェンの軌跡をなぞる組み立て。朝比奈最期のチクルスから10年を経て、2代目の確かな継承を示した。

関西フィルハーモニー管弦楽団

関西フィルは飯守泰次郎・常任、藤岡幸夫・首席の指揮者陣でそれぞれ在任8、9年と見事に息の合ったコンビでアンサンブルの醸成と一体感で抜きん出る。定期でも西濱秀樹・事務局長と指揮者とのプレトークが習い、聴衆との密な結びつきを図る。加えて若いソリスト起用の先見性、大物食いも得意で、最新ニュースはヴァイオリニストのオーギュスタン・デュメイを2008年から2年間、首席客演指揮者に迎える離れ業。2008年3月には前身のヴィエール・フィルハーモニックから38年、第200回定期を迎えての記念演奏会を飯守指揮、ソプラノ緑川まり、バリトン三原剛でワーグナー・プロの一夜を催した。これぞ独壇場が小気味いい。

大阪シンフォニカー交響楽団

大阪シンフォニカーは21世紀に入って指揮者の交代も曾我大介、大山平一郎、児玉宏と3人に。大山が文化庁芸術祭参加公演の2007年11月定期演奏会で優秀賞を受賞、ミュージック・アドバイザー・首席指揮者として成果を残した。2008年から児玉が音楽監督・首席に就任、正指揮者・寺岡清高と2人体制になった。

大阪センチュリー交響楽団

大阪センチュリー交響楽団の存立にかかわる騒動は年度が改まった2008年4月に降ってわいた。以後の展開は、楽団の懸命な自助努力と、行政のてこでも動かない原則の間で、不毛なやりとりが続く。ただ、小泉和裕音楽監督に、びわ湖ホール2代目の芸術監督・沼尻竜典を首席客演に迎えていっそう機敏なアンサンブルに磨きを、の矢先、冷水浴びて意気消沈ではすまない。行く末を見定めるのは次年度を待たなければならない。

京都市交響楽団

唯一の自治体直営、京都市交響楽団は第11代常任・大友直人が2006年の50周年事業を仕上げ、世代交代もあって一段の演奏力を手にした楽団を次の広上淳一(第12代常任)に受け渡した。大友は2008年4月1日桂冠指揮者に就任。1995年の正指揮者時代から数えるなら常任としても長い在任となり、桂冠指揮者としても引き続きの関与となる。

京都フィルハーモニー室内合奏団

京都フィルハーモニー室内合奏団は1972年創立、京都コンサートホール小ホールで6回の定期、大ホールで4回の特別定期などを軸に、東海、近畿、中、四国におよぶ公演は140日を数える。有田正広、野平一郎と組む古典から現代の企画シリーズ、びわ湖声楽アンサンブルとのオペラなど、小ぶりの編成の心意気が光る。2007年「日本オーケストラ連盟」準会員に。

ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団

続いて2008年に準会員になったのが大阪音楽大学のザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団。常任指揮者の山下一史は在任6年、その間、松村禎三《沈黙》で平成17年度(第60回記念)文化庁芸術祭大賞を受賞、2007年11月公演の「20世紀オペラシリーズ」カール・オルフ《賢い女》を最期に退任した。

(あいはら・まこと ジャーナリスト)

北陸・中国・九州

山野 雄大

オーケストラ・アンサンブル金沢

オーケストラ・アンサンブル金沢にとって2007年は転機の年となった。2006年逝去した岩城宏之(現永久名誉音楽監督)を継いで井上道義が音楽監督に就任、2月の就任記念公演「雅楽・声明との出遣い。」では石井眞木やモーツァルトを上演、新時代を颯爽と印象づけた。金沢21世紀美術館との共同企画シリーズ、新コンビによるCD録音も開始されたほか、井上は金沢はじめ全国7か所で開催されたニュー・イヤー・コンサート(2008年1月)、自身の奇抜な演出も披露した名古屋・東京公演(2008年3月)を指揮するなど邁進。本拠地・石川県立音楽堂での定期公演(3シリーズ全20回)は大勝秀也指揮のヴェルディ《椿姫》(2007/9)ほかナッセン、ピヒラー、宮川彬良ほか客演陣が現代音楽からポップスまで幅広く多彩な演目を指揮。金聖響とのブラームス・チクルス(全4回)を金沢・大阪で開催したほか、メンバーによる室内楽シリーズ(全6回)も開始。石川県立音楽堂での「シューベルト・フェスティバル」(2007/10)を開催するなど、街と音楽の密接なつながりを深めながら楽団の高水準を全国にアピールし続けた1年だった。

広島交響楽団

2007年の広島交響楽団はプロ改組35周年記念事業を数々行った。「Music for Peace」をキャッチフレーズに楽団ロゴを新制定。楽団自主CDレーベル「PEACE RECORD」を創設して「チャイコフスキー：3大バレエ・セレクション」(渡邊一正指揮)を発売したほか、2007年12月にはCDも付載した35周年記念誌『Listen Plus ~ 35 r.p.m.』を発行。また〈P3 HIROSHIMA〉プロジェクトとして、野球(広島東洋カープ)・サッカー(サンフレッチェ広島)・オーケストラ(広響)と3団体が連携してスポーツ・文化・地域振興を強める活動もスタート。定期演奏会(年10回)でヘンリク・シェーファー、秋山和慶(音楽監督・常任指揮者)、渡邊一正、グロー・ベルク、井上道義、エヴァルド・ダネルが指揮台に立ったほか

「秋山和慶のデイスカバリー・モーツァルト&ハイドンシリーズ」も継続。「『平和の夕べ』コンサート」(2007/8、秋山指揮)や「『鉄道の日』記念コンサート&マエストロ秋山和慶トークショー」(2007/10)など、広響ならではの取り組みも。2007年11月には大勝秀也指揮、松本重孝演出でビゼー《カルメン》を上演。同じ11月には東京での「日露友好シヨスタコーヴィチ交響曲全曲演奏プロジェクト2007」(井上道義指揮)で熱演したほか、2008年3月にも「地方都市オーケストラ・フェスティバル2008」へ楽団が得意とする北欧作品(秋山指揮)で参加、好評を博し、飛躍の意気を響かせた。

九州交響楽団

九州交響楽団は定期演奏会(全8回)で秋山和慶(ミュージック・アドバイザー/首席指揮者)、小泉和裕、マーティン・マズィック、ゲルハルト・ボッセ、ダヴィッド・ゲリングス(首席客演指揮者)、下野竜也が指揮台に立ったほか、「天神でクラシック」シリーズでは〈ロマンを紡いだ巨匠たち・第1年〉としてシューベルト・チクルス(全4回)を展開。古典をじっくり磨きつつ、定期では積極的に大曲を取り上げて楽団の力量を広げた1年となった。CD「九響シリーズ」(フォンテック)第4弾として、名曲集「ワルキューレの騎行 秋山/九響スーパーサウンズ」(秋山和慶指揮)を発売、前3作から飛躍的に充実を増したのも特記に値する。また、2007年9月にはアジアの玄関口にふさわしく「九響&アジアのオーケストラ2007~アジアフレンドリー秋の饗宴~」(矢崎彦太郎指揮)が韓国の釜山市立交響楽団、中国の江蘇交響楽団の参加協力を得て開催され、2008年3月の「地方都市オーケストラ・フェスティバル2008」にも小泉和裕指揮で参加、パワフルな躍動を聴かせた。

(やまの・たけひろ 音楽ライター)

アジア地域のオーケストラの現状

岡山 尚幹

アジア・太平洋地域のオーケストラの活動は、この地域の経済発展に伴い近年ますます活発になってきている。日本オーケストラ連盟が発案して1997年から2年ごとに開催されている「アジア・太平洋地域オーケストラ・サミット」と銘打った国際会議を通じてもそれは明確になっている。今日の日本のプロフェッショナル・オーケストラと同じような活動をしている国は、オーストラリア、ニュージーランド、香港、シンガポールだが、その他の国々の発展状況はそれぞれであり一概には論じられない。そのなかで特に目立って発展しているのは中国なので、まず紹介しておきたい。

中国—45 団体が加盟する 「中国交響楽発展基金会」

中国は数年前に日本オーケストラ連盟と同じような「中国交響楽発展基金会」を発足させ、中国国内各地で活動するオーケストラの連帯と発展を目指しているが、すでに45のオーケストラが加盟している。国土の広さからすれば、この数は驚くに足りないが、演奏レベルも北京、上海の大都会のオーケストラはもちろんだが、それ以外の地域のオーケストラでもかなり向上している。これは中国が文化国家であることを示したい国家や地方政府の強い意志が働いているからであり、その証拠に、収支を度外視したオーケストラの海外演奏旅行や国際的な音楽祭が盛んに行われている。



第6回オーケストラ・サミット上海 参加者 (2008 / 11)

韓国—クラシック音楽界の発展ぶり

韓国のオーケストラはソウル市を中心にして非常に活発である。KBS交響楽団、ソウル・フィルハーモニー、韓国交響楽団の3つのプロ・オーケストラがソウル市内に根拠を置くほか、ソウル市の郊外ともいえるごく近くのスウォン市、プチョン市、インチョン市ほかにも優れた大型オーケストラが存在し、同じようなレベルで競い合っている。室内合奏団やジュニアオーケストラの活動も盛んなほか、教育熱心な韓国の国情もあって、海外だけでなく、国内の音楽学校で学ぶ音楽学生のなかからすばらしい音楽家が多く誕生していることも、韓国のクラシック音楽界の発展ぶりの証左だろう。もちろん、プサンやデジョンなどソウル市から離れている都市のオーケストラも含めて韓国内では30以上のオーケストラが活動している。



アジア オーケストラ ウィーク2005 広州交響楽団演奏風景 (2005/10)

東南アジア諸国

東南アジア諸国のなかでヴェトナム、タイ、フィリピン、インドネシアなどは国の大きさもありオーケストラの数は1つの国に2～3楽団と限られているが、情熱を持ってクラシック音楽の普及を望んでいる一部の人たちの努力下、演奏レベルもかなり向上してきている。矢崎彦太郎、本名徹次の2人の日本人指揮者がその向上に貢献していることは記しておきたい。残念ながら、ミャンマー、ラオス、ブルネイには、アンサンブル程度の楽団しか存在していない。マレーシアは特殊で、2つのオーケストラがあるが、ペトロナス（マレーシア政府によって設立された国営石油会社で、石油・ガス関連の事業を多岐に渡って行う）の資金をバックにしたマレーシア・フィルハーモニー管弦楽団が世界からプレイヤーを集めて立派な音楽を提供している一方、国立交響楽団はマレーシア人のプレイヤーを中心に地道な活動を続けている。



アジア オーケストラ ウィーク2008 四川交響楽団 現地でのリハーサル風景

クラシック音楽振興に 重要な鍵となるアジアのオケ

以上が限られた字数のなかでのアジアのオーケストラの概観だが、すべてがグローバル化して平均化の進む21世紀の現在、クラシック音楽の振興を望むならばアジアのオーケストラの発展を抜きにしては考えられない。そこに自ずから日本のオーケストラが果たすべき役割が見え、存在意義も確立されてくるはずだ。

2001年に東京で開催した「アジア・太平洋地域オーケストラ・サミット」で「アジア・太平洋地域オーケストラ連盟」を立ち上げ、以来、この地域のオーケストラ間の情報交換は容易になり、日本では文化庁の主催で毎年開催される「アジア・オーケストラ・ウィーク」の実施を可能にしている。

(おかやま・なもと 日本オーケストラ連盟顧問・アジア太平洋地域オーケストラ連盟名誉会長)

加盟団体総覧

名簿

プロフィール

公演データ(2007年4月1日~2008年3月31日)

最もよかったコンサート

2007年度収支





札幌交響楽団

SAPPORO SYMPHONY ORCHESTRA

▽財団法人 札幌交響楽団
▽創立:1961(昭和36)年

- ▽理事長 / Chairman of the Board
菊池育夫 / KIKUCHI Ikuo
- ▽副理事長 / Vice Chairman of the Board
坂本眞一 / SAKAMOTO Shin'ichi
藤田久雄 / FUJITA Hisao
- ▽専務理事 / Executive Director
西村善信 / NISHIMURA Yoshinobu
- ▽音楽監督 / Music Director
尾高忠明 / OTAKA Tadaaki
- ▽正指揮者 / Permanent Conductor
高関健 / TAKASEKI Ken
- ▽首席客演指揮者 / Principal Guest Conductor
ラドミル・エリシュカ / Radomil ELIŠKA
- ▽名誉創立指揮者 / Honorary Founding Conductor
荒谷正雄 / ARAYA Masao
- ▽コンサートマスター / Concertmaster
伊藤亮太郎 / ITO Ryotaro
大平まゆみ / OHIRA Mayumi
三上亮 / MIKAMI Ryo

▼事務局 / Office

- ▽事務局長 / General Manager
宮澤敏夫 / MIYAZAWA Toshio
- ▽総務部長 / Director of General Affairs
小松将身 / KOMATSU Masami
- ▽総務部 / General Affairs
奥山大介 / OKUYAMA Daisuke
櫻田千恵 / SAKURADA Chie
森田清心 / MORITA Kiyohito
吉野早苗 / YOSHINO Sanae
- ▽事業部長 / Director of Concerts Department
宮下良介 / MIYASHITA Ryosuke
- ▽事業部 / Concerts Department
岸本彩子 / KISHIMOTO Ayako
木村奈緒 / KIMURA Nao
黒田朋子 / KURODA Tomoko
小林宏次 / KOBAYASHI Koji
駒井良二 / KOMAI Ryoji
種池純子 / TANEIKE Junko
中川広一 / NAKAGAWA Koichi

▼楽員 / Musicians : 76名

- ヴァイオリン / Violin
☆伊藤亮太郎
☆大平まゆみ
☆三上亮
◎大森潤子
◎井上澄子
石原ゆかり
市川ヴィンチェンツォ
岡部亜希子
織田美貴子
河邊俊和
小林美和子
佐々木倫子
佐藤郁子
多賀万純
多川智子
富田麻衣子
中村菜見子
橋本幸子
福井岳雄
三原豊彦
山下暁子
横井慎吾

- ヴィオラ / Viola
◎廣狩亮
◎小峰航一
◎遠藤幸男
荒木聖子
辻彩子
橋本純一郎
水戸英典
三原愛彦
物部憲一

- チェロ / Cello
◎石川祐支
◎坪田亮
◎廣狩理栄
荒木均
角野友則
猿渡輔
文屋治実

- コントラバス / Contrabass
◎助川龍
◎斎藤正樹
飯田啓典
大澤敬
鈴木祐治
信田尚三

- フルート / Flute
◎森圭吾
◎高橋聖純
山崎衆

- オーボエ / Oboe
◎岩崎弘昌
◎宮城完爾
高井明

- クラリネット / Clarinet
◎三瓶佳紀
◎多賀登
村松時雄

- ファゴット / Fagott
◎坂口聡
◎村上敦
夏山朋子

- ホルン / Horn
◎橋本敦
◎島方晴康
市川雅敏
岩佐朋彦
折笠和樹
菅野猛

- トランペット / Trumpet
◎福田善亮
◎松田次史
佐藤誠
前川和弘

- トロンボーン / Trombone
◎山下友輔
田中徹
余田安広

- バス・トロンボーン / Bass Trombone
野口隆信

- テューバ / Tuba
玉木亮一

- ティンパニ & 打楽器 / Timpani & Percussion
◎武藤厚志
◎藤原靖久
大垣内英伸
真貝裕司

☆はコンサートマスター、
◎は首席奏者、○は副首席奏者

- ▽インスペクター / Inspector
物部憲一 / MONONOBE Ken'ichi
- ▽パーソナル・マネージャー / Personnel Manager
吉岡幹雄 / YOSHIOKA Mikio
- ▽パーソナル・アシスタント / Personnel Assistant
田鍛敦志 / TAKUWA Atsushi

- ▽ステージ・マネージャー / Stage Manager
田中正樹 / TANAKA Masaki
- ▽ライブラリアン / Librarian
中村大志 / NAKAMURA Hiroshi
- ▽ステージ・スタッフ / Stage Staff
松本了英 / MATSUMOTO Ryoei

- ▽住所: 〒064-0931 北海道札幌市中央区中島公園1番15号 札幌コンサートホール内
- ▽電話: 011-520-1771 / FAX: 011-520-1772
- ▽URL: <http://www.sso.or.jp/>
- ▽E-mail: info@sso.or.jp
- ▽定期演奏会会場: 札幌コンサートホール Kitara



photo: Masahide Sato

札幌交響楽団は、1961年7月1日、「札幌市民交響楽団」の名称で発足。翌年、財団法人化、現在の名称になった。以降、北海道唯一のプロ・オーケストラとして、「札幌」の愛称で親しまれている。

1961年から68年まで初代常任指揮者を務めた荒谷正雄は、オーケストラの基礎固めに尽力、札幌は功績を称え1997年「名誉創立指揮者」の称号を贈呈している。1969年から75年までは第2代常任指揮者をオーストリアの指揮者ベーター・シュヴァルツが務め、札幌の響きに磨きをかけた。岩城宏之は、1975年から正指揮者、1978年から音楽監督・正指揮者、1988年から亡くなる2006年まで桂冠指揮者を務めた。岩城は武満徹をはじめとする邦人作品の紹介に力を入れ、日本を代表するオーケストラに成長させた。その後、秋山和慶が1988年から98年までミュージック・アドバイザー／首席指揮者を務め、レパートリーの拡充に努めた。

現在、音楽監督は尾高忠明、正指揮者は高関健、首席

客演指揮者はラドミル・エリシュカという充実した指揮者陣で、最高の音響を誇る札幌コンサートホール Kitara を本拠に活動。透明感のあるサウンドとパワフルな表現力で、雄大な北海道にふさわしい魅力を放つオーケストラとして全国的な人気を集めている。2005年から定期演奏会を2公演化、2007年6月に第500回記念定期演奏会のマラー《復活》を、2008年9月には特別企画としてブリテンのオペラ《ピーター・グライムズ》（演奏会形式）を成功させ、近年ますます評価を高めている。2007年に尾高指揮でドヴォルジャークとエルガーによる2枚のCDを録音し英国シグナムレコードより世界発売、さらに2008年夏には同春のエリシュカ就任記念演奏会の模様がライブCDとして発売され、注目を集めた。

現在、年間公演回数約120回。また、これまでにアメリカ、ドイツ、東南アジア、英国、韓国における海外公演でも大きな成功をおさめた。札幌は、北海道から世界に発信する意欲的な演奏活動を行っている。

SAPPORO SYMPHONY ORCHESTRA

Originally founded on July 1, 1961 as the Sapporo Citizen Symphony Orchestra, Hokkaido's only professional orchestra was renamed the Sapporo Symphony Orchestra the following year. Since then it has been known affectionately as "Sakkyo" to the more than 5.5 million Hokkaido residents.

Masao Araya served as the first Principal Conductor from 1961 to 1968. Araya laid the foundation of the orchestra. The orchestra invited an Austrian conductor, Peter Schwarz to be Araya's successor from 1969 to 1975. Schwarz refined the orchestra's sound, made its first recording of Beethoven's Symphony No.3 and performed overseas concerts in the United States and Germany. Hiroyuki Iwaki became the Principal Conductor in 1975, the Music Director and the Principal Conductor in 1978, and from 1988 until his death in 2006 he served as the Conductor Laureate. Iwaki was dedicated to promoting the works of Japanese composers including Toru Takemitsu. With Iwaki the orchestra created a sensation with its recording of Toru Takemitsu's soundtrack for Akira Kurosawa's film "Ran" which established the orchestra as one of Japan's leading orchestras. Kazuyoshi Akiyama assumed

the position of Music Advisor/Principal Conductor from 1988 to 1998 and built an impressively extensive repertoire.

Tadaaki Otaka served as Permanent Conductor from 1981 to 1986. Otaka became the Music Advisor and the Principal Conductor in 1998, Music Director in 2004. Permanent Conductor Ken Takaseki was designated Associate Conductor from 1988 to 1992 and was inaugurated as Permanent Conductor in 2003. In 2008, Czech conductor Radomil Eliška was appointed the first Principal Guest Conductor. The orchestra is distinguished by its dynamic sound and clarity which is inspired by Hokkaido's vast beauty and charm. With Otaka the Orchestra performed in the U.K. in 2001 and in Korea in 2005 and both performances were highly acclaimed. The orchestra began performing two subscription concerts for each program since 2005 and continues to actively promote itself among the citizens of Hokkaido. Recent highlights of the orchestra include releasing CDs of the works of Dvořák and Elgar in 2007. The orchestra performs more than 120 concerts a year and is based in the Sapporo Concert Hall Kitara.

★「最もよかったコンサート」2007

2007年度は6月に行った「第500回定期演奏会」が最も聴衆から喝采を浴びることのできたコンサートだった。音楽監督尾高忠明の指揮で、曲目はマーラーの《復活》。2006年に創立したばかりの札幌合唱団の定期デビューでもあった。

今思えば、このコンサートの成功が札幌のこれまでの特質であったクリスタル・サウンド以外に、よりドラマティックな表現力を身に付け始めるきっかけになったように思う。

〔1〕 自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア 定期公演				
名称/第○回	会場	プログラム数	演奏会数	
札幌交響楽団定期演奏会 第498～507回	札幌コンサートホールKitara大ホール	10	20	
計			20	
イ 一般公演				
名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数	
札幌名曲シリーズVol.1～4	札幌コンサートホールKitara大ホール	4	4	
札幌シンフォニックプラス2007	札幌コンサートホールKitara大ホール	1	1	
札幌POPSコンサート Vol.5	札幌コンサートホールKitara大ホール	1	2	
札幌の第9	札幌コンサートホールKitara大ホール	1	2	
計			9	
ウ 青少年のためのコンサート				
名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数	
札幌特別演奏会2007 アキラさんの大発見コンサート	札幌コンサートホールKitara大ホール	1	2	
札幌ジュニアクラシック	札幌コンサートホールKitara大ホール、留萌市文化センター、北斗市総合文化センター	1	6	
計			8	

〔2〕 定期公演を開催している本拠地以外の公演、および〔1〕ア～ウ)以外の主催公演および共催について

名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○
平成19年度 第139回日演連推薦/新人演奏会	札幌コンサートホールKitara大ホール	1	1	○
ホクレンクラシックススペシャル 札幌交響楽団東京公演	東京芸術劇場	1	1	○
小樽札幌ニューイヤーコンサート	小樽市民会館	1	1	
札幌オーホーク公演	斜里町公民館ゆめホール知床、北見芸術文化ホール、紋別市民会館	1	3	○
計			6	



photo: Masahide Sato

〔3〕 依頼(契約)公演				
ア	一般公演			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	北海道	34	計	34
イ	音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	北海道	20	山形	1
	福島	3	栃木	3
	埼玉	3	計	30
ウ	音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	ほくでんファミリーコンサート第427~438回	札幌コンサートホールKitara大ホール他、道内のホール9箇所	9	12
	第39回こどものための音楽会	札幌コンサートホールKitara大ホール	1	1
	Kitara子どもの日コンサート~チャイコフスキー名曲集	札幌コンサートホールKitara大ホール	1	1
	札幌交響楽団深川ファミリーコンサート	深川市文化交流ホール	1	1
	PMF青少年のための音楽会	札幌芸術の森野外ステージ	1	1
	音楽宅急便クローネファミリーコンサート	小樽市民会館	1	1
	計			17
	エ	放送		
名称/番組名・放送局名		収録場所	収録回数(トータル)	
NHKドラマ「雪あかりの街」		札幌芸術の森アートホール	1	
オ	録音・録画			
	名称(CDまたはDVDのタイトル・指揮者)	録音会社、映画会社	収録場所	録音日
	なし			
カ	オペラ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	ビゼー《カルメン》/北海道二期会	札幌コンサートホールKitara大ホール	1	
計			1	
キ	バレエ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	なし			

〔4〕 その他			
名称	会場	公演回数	内容
札幌ニューイヤーカーコンサート&パーティー	ロイトン札幌	1	維持会員・定期会員対象の新年会

〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて			
名称	会場	公演回数	内容
音楽教室	北海道内各地の主に小学校	40	打楽器アンサンブル、弦楽四重奏、管楽アンサンブルなど、様々な編成で行っています
アンサンブル	北海道内各地の様々な会場	19	同上
慰問演奏会	北海道内各地の養老院、福祉施設など	17	同上
ロビーコンサート	定期演奏会開演前のロビー	20	同上

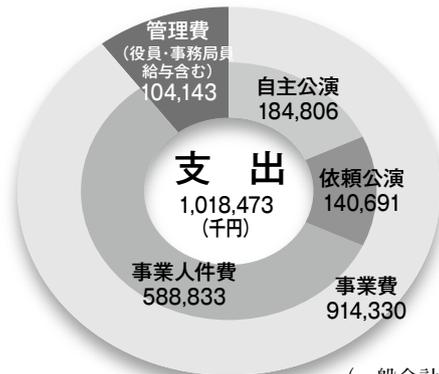
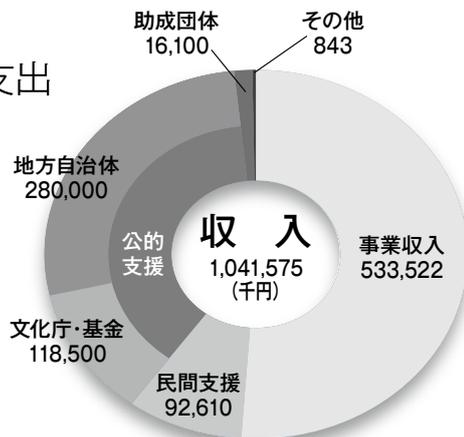
〔6〕 外国公演			
公演国・都市	会場(ホール名)	公演日	
なし			

〔7〕 主な練習場	
札幌芸術の森アートホール	

〔8〕 定年年齢	
60歳	



★収入・支出



(一般会計のみ)



仙台フィルハーモニー管弦楽団

SENDAI PHILHARMONIC ORCHESTRA

▽財団法人
仙台フィルハーモニー管弦楽団
▽創立:1978(昭和53)年

- ▽理事長 / Chairman of the Board
幕田圭一 / MAKUTA Keiichi
- ▽副理事長 / Vice Chairman of the Board
丸森仲吾 / MARUMORI Chugo
片岡良和 / KATAOKA Yoshikazu
- ▽常任指揮者 / Chief Conductor
パスカル・ヴェロ / Pascal VERROT
- ▽正指揮者 / Resident Conductor
山下一史 / YAMASHITA Kazufumi
- ▽首席客演指揮者 / Principal Guest Conductor
小泉和裕 / KOIZUMI Kazuhiro
- ▽コンサートマスター / Concertmaster
伝田正秀 / DENDA Masahide

▼事務局 / Office

- ▽専務理事 / Principal Director
大澤隆夫 / OHSAWA Takao
- ▽事務局長 / General Manager
桑折達雄 / KORI Tatsuo
- ▽総務部長 / Business Manager
本多正明 / HONDA Masaaki
- ▽総務部次長 /
Deputy Manager Business Department
加藤哲男 / KATO Tetsuo
- ▽総務部
主査: 長谷山博之 / HASEYAMA Hiroyuki
主任: 太田祥恵 / OTA Sachie
齋藤静香 / SAITO Shizuka
- ▽演奏事業部長 / Artistic Administrator
松本伸二 / MATSUMOTO Shinji
- ▽演奏事業部
主任: 竹村正人 / TAKEMURA Masato
水野広明 / MIZUNO Hiroaki
我妻雅崇 / WAGATSUMA Masataka
関野寛 / SEKINO Yutaka
大久保斉象 / OKUBO Saizo
二瓶加奈絵 / NIHEI Kanae
青木薫 / AOKI Kaoru
好川暁子 / YOSHIKAWA Akiko
後藤美幸 / GOTO Miyuki

▼楽員 / Musicians: 77名

ヴァイオリン / Violin

- ☆伝田正秀
- ◎宮崎博
- ◎山本高史
- 小川有紀子
- 伊部祥子
- 大友靖雅
- 岡村映武
- 木越直彦
- 熊谷洋子
- 小池まどか
- 坂本奈津江
- 佐々木亜紀子
- 竹内崇子
- 近田朋之
- 徳永もと子
- ネストル・ロドリゲス
- 長谷川康
- ヘンリ・タタル
- 前田恭子
- 松山古流
- 三塚美秋
- 村上達俊
- 安田和代
- 柳澤直美

ヴィオラ / Viola

- ◎佐々木真史
- 青木恵
- 梅田昌子
- 倉田まゆみ
- 清水暁子
- 寺澤正晴
- 長谷川基
- 御供和江

チェロ / Cello

- ◎原田哲男
- 北村健
- 石井忠彦
- 高橋咲子
- 田沢緑
- 舟山式子
- 八島珠子
- 山本純

コントラバス / Contrabass

- ◎村上満志
- 河野昭三
- 有賀和男
- 市原聡
- 黒江浩幸
- 諏訪部百合

フルート / Flute

- 芦澤暁男
- 戸田敦
- 宮崎英美
- 山元康生

オーボエ / Oboe

- 木立至
- 鈴木繁
- 西沢澄博

クラリネット / Clarinet

- 千石進
- 副島謙二
- 日比野裕幸

ファゴット / Fagott

- 海野降次
- 入交滋
- 水野一英

ホルン / Horn

- 大野晃平
- 木下資久
- 齋藤雄介
- 須田一之
- 永沢康彦
- 中村隆司

トランペット / Trumpet

- 戸田博美
- 持田真
- 森岡正典

トロンボーン / Trombone

- 菊池公佑
- 松崎泰賢
- 矢崎雅巳
- 山田守

テューバ / Tuba

- ピーター・リンク

ティンパニ & 打楽器 / Timpani & Percussion

- 佐々木祥
- 竹内将也
- 三上恭伸
- 三科清治

☆はコンサートマスター、
◎は首席奏者、○は副首席奏者

- ▽インスペクター / Inspector
我妻雅崇 / WAGATSUMA Masataka
- ▽サブ・インスペクター /
Sub Inspector
黒江浩幸 / KUROE Hiroyuki
持田真 / MOCHIDA Makoto

- ▽ライブラリアン / Librarian
水野広明 / MIZUNO Hiroaki
- ▽ステージマネージャー /
Stage Manager
大久保斉象 / OKUBO Saizo

- ▽住所: 〒 980-0012 宮城県仙台市青葉区錦町1丁目3番9号
- ▽電話: 022-225-3934 / FAX: 022-225-4238
- ▽URL: <http://www.sendaiphil.jp/>
- ▽E-mail: info@sendaiphil.jp
- ▽定期演奏会会場: 仙台市青年文化センター・コンサートホール



1973年、市民オーケストラ「宮城フィルハーモニー管弦楽団」が誕生し、翌年には初の定期演奏会を実施した。1978年6月の「宮城フィルハーモニー協会」の社団法人化に伴い、本格的なプロのオーケストラとして活動を開始し、1983年4月には音楽総監督に故芥川也寸志（～1989年1月）を迎えて飛躍的發展を遂げ注目された。

1989年4月に、本拠地の名を冠した「仙台フィルハーモニー管弦楽団」と改称、音楽監督に外山雄三（～2006年3月）が就任した。1992年4月、「財団法人 仙台フィルハーモニー管弦楽団」を設立し再スタート、行政、民間の支援を受けながら一層の發展を遂げた。

定期演奏会は、1990年5月の第68回より、新設された仙台市青年文化センター・コンサートホールでの2日公演となり、1993年からは、年間9回18公演開催しており、2005年3月には記念すべき第200回を迎えた。演奏会としてはこの他、特別演奏会、依頼演奏会、音楽鑑

賞教室などを含めて年間120公演以上に及び、東日本エリアを中心に活動を展開している。また、協奏曲を課題曲の中心に据えるというユニークな「仙台国際音楽コンクール」では、2001年の第1回からホストオーケストラを務め、2007年5月、6月の第3回においても、その成功に貢献した。

2006年4月より常任指揮者にパスカル・ヴェロ、首席客演指揮者に小泉和裕、指揮者に山下一史が就任、2009年4月より山下一史が正指揮者となる。

SENDAI PHILHARMONIC ORCHESTRA

In 1973, Miyagi Philharmonic Orchestra was formed in response to the desire of Sendai city residents to have a local orchestra, and the orchestra started holding subscription concerts the next year.

In June 1978, Miyagi Philharmonic Orchestra was incorporated and started as a full-fledged professional orchestra. From April 1983, when the late AKUTAGAWA Yasushi joined as General Music Director, the orchestra developed rapidly.

In April 1989, the orchestra was renamed Sendai Philharmonic Orchestra to celebrate the designation of the city of Sendai. TOYAMA Yuzo was appointed as Music Director. In April 1992, the orchestra received funds from Sendai City, Miyagi Prefecture and private organizations and became an incorporated foundation. Sendai Philharmonic Orchestra progressed further with strong support from both the public and private sectors. Starting with the 68th subscription concert held in May 1990, a two-day series of subscription concerts has been held in the Concert Hall in

the newly-built Sendai City Youth Cultural Center. Since 1993, these two-day subscription concerts have been held nine times, or a total of 18 days of subscription concerts, and have been enjoyed by fans every year. In March 2005, the orchestra celebrated its 200th subscription concert. In addition to this subscription concert series, each year Sendai Philharmonic Orchestra performs at more than 120 events, including special concerts, concerts by request and concerts for school children, as part of its activities in eastern Japan. In 2001, Sendai Philharmonic Orchestra started to serve as the host orchestra for the Sendai International Music Competition, a unique competition with a focus on concerts. The orchestra contributed to the third competition which was held in May and June, 2007.

In April 2006, the orchestra appointed Pascal VERROT as Chief Conductor, KOIZUMI Kazuhiro as Principal Guest Conductor, and YAMASHITA Kazufumi as Conductor. In April 2009, YAMASHITA Kazuhumi is appointed as Resident Conductor.

★「最もよかったコンサート」2007

仙台フィルでは、年間18回(9プログラム2日公演)の定期演奏会を含めておよそ40回の自主公演を行っている。定期演奏会では、聴衆の心に感動を与えるべく、毎回全力を挙げている。定期を除く特別演奏会は、子ども向け、初心者向け、

団塊の世代向けあるいは障害者向け、またはあまりオーケストラの演奏を聴く機会のない地域での演奏会など、それぞれに特徴を持たせた演奏会を行っており、甲乙はつけ難い。



〔1〕自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

〔1〕 自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について				
ア	定期公演			
	名称/第〇回	会場	プログラム数	演奏会数
	定期演奏会 第219~227回	仙台市青年文化センター・コンサートホール	9	18
計				18
イ	一般公演			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	シーズンオープニングコンサート	仙台市青年文化センター・コンサートホール	1	1
	気軽にクラシック! Vol.2	仙台市青年文化センター・コンサートホール	1	2
	日本の現代作曲家	仙台市青年文化センター・コンサートホール	1	1
	もりのみやこのふれあいコンサート	仙台市青年文化センター・コンサートホール	1	1
	オーケストラの日 ロシア音楽の魅力	仙台市青年文化センター・コンサートホール	1	1
計				6
ウ	青少年のためのコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	オーケストラと遊んじゃおう Vol.6	仙台市青年文化センター・コンサートホール	1	2
計				2

〔2〕定期公演を開催している本拠地以外の公演、および〔1〕ア)~ウ)以外の主催公演および共催について

名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○
サマーフェスティバル「ジョン・ウィリアムズ・フィルム・スペクタキュラー」	宮城県民会館	1	1	
第九特別演奏会	宮城県民会館	1	1	
オルケストラ・エ・バレエ	イズミティ21 大ホール	1	1	
仙台クラシックフェスティバル	イズミティ21 大ホール	4	4	
名曲コレクション	盛岡市民文化ホール、福島市音楽堂	1	2	
マイタウンコンサート	岩沼市民会館、栗原文化会館	1	2	
計			11	

〔3〕 依頼(契約)公演				
ア	一般公演			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	青森	1	山形	1
	岩手	1	福島	2
	宮城	35	新潟	1
		計	41	
イ	音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	北海道	20	秋田	5
	青森	6	宮城	25
	岩手	2	計	30
ウ	音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	東北電力親子コンサート「オーケストラへでかけよう」	長井市民文化会館、ふるさと交流圏民センター、能代市文化会館、盛岡市民文化ホール	1	4
	計			4
エ	放送			
	名称/番組名・放送局名	収録場所	収録回数(トータル)	
	なし			
オ	録音・録画			
	名称(CDまたはDVDのタイトル・指揮者)	録音会社、映画会社	収録場所	録音日
	CD「山下・伝田・仙台フィル」山下一史	フォンテック	仙台市青年文化センター・コンサートホール	2008年3月31日
	「東北電力」CM		仙台市青年文化センター・コンサートホール	2007年4月17日

カ	オペラ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	仙台オペラ協会第32回公演 バッリーニ<カプレーティ家とモンテッキ家(ロメオとジュリエット)>/仙台オペラ協会	宮城県民会館	2	
計			1	
キ	バレエ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	なし			

〔4〕 その他			
名称	会場	公演回数	内容
なし			

〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて			
名称	会場	公演回数	内容
東北電力「スクールコンサート」ほか	各地小中学校ほか	43	弦楽四重奏、管楽アンサンブルなど、さまざまな編成で行っている

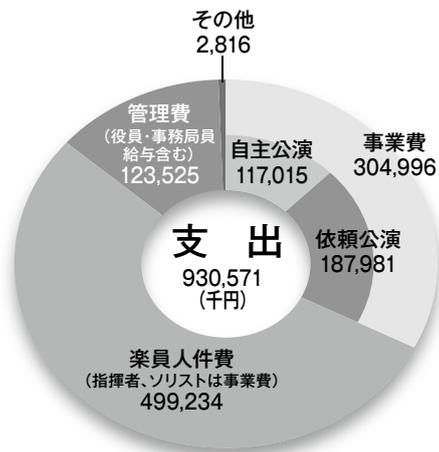
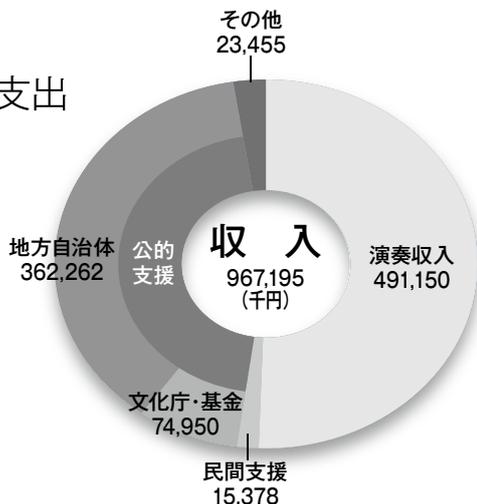
〔6〕 外国公演			
公演国・都市	会場(ホール名)	公演日	
なし			

〔7〕 主な練習場	
仙台市青年文化センター・コンサートホール	
若林区文化センター・ホール	
広瀬文化センター・ホール	

〔8〕 定年年齢	
60歳	



★収入・支出





山形交響楽団

YAMAGATA SYMPHONY ORCHESTRA

▽社団法人 山形交響楽協会
▽創立:1972(昭和47)年

- ▽会長 / Chairman
松本哲男 / MATSUMOTO Tetsuo
- ▽副会長 / Vice Chairman
田中哲 / TANAKA Tetsu
大久保靖彦 / OKUBO Yasuhiko
- ▽理事長 / President
三宅高子 / MIYAKE Takako
- ▽専務理事 / Principal Director
堀田稔 / HOTTA Minoru
- ▽常務理事 / Chief Executive Officer
秋葉政弘 / AKIBA Masahiro
- ▽音楽監督 / Music Director
飯森範親 / IIMORI Norichika
- ▽創立名誉指揮者 / Honorary Conductor
村川千秋 / MURAKAWA Chiaki
- ▽名誉指揮者 / Honorary Conductor
黒岩英臣 / KUROIWA Hideomi
- ▽指揮者 / Conductor
工藤俊幸 / KUDO Toshiyuki
- ▽首席客演指揮者 / Principal Guest Conductor
阪哲朗 / BAN Tetsuro
- ▽特別首席コンサートマスター /
Special Principal Concertmaster
高木和弘 / TAKAGI Kazuhiro
- ▽コンサートミストレス / Concertmistress
犬伏亜里 / INUBUSHI Ari
- ▽アシスタント・コンサートミストレス /
Asistant Concertmistress
蜂谷ゆかり / HACHIYA Yukari

▼事務局 / Office

- ▽専務理事 / Principal Director
堀田稔 / HOTTA Minoru
- ▽事務局長 / General Manager
秋葉政弘 / AKIBA Masahiro
- ▽事務局次長 / Vice General Manager
斎藤正志 / SAITO Masashi
- ▽営業企画部長 / General Planning Director
大塚敦 / OTSUKA Atsushi
- ▽営業企画 / Planning Manager
丹波功 / TANBA Isao
- ▽総務 / Internal Manager
後藤純悦 / GOTO Jun'etsu
- ▽事務局 / Staff
柏倉香織 / KASHIWAGURA Kaori
梅津康弘 / UMETSU Yasuhiro
八木香織 (ライブラリアン) / YAGI Kaori (Librarian)

▼楽員 / Musicians : 46名

第1ヴァイオリン / 1st Violin

- § 高木和弘
- ☆ 犬伏亜里
- ★ 蜂谷ゆかり
- 五十嵐さやか
- 石井万里子
- 城香菜子
- 沈青
- 丸山倫代

第2ヴァイオリン / 2nd Violin

- ◎ ヤンネ館野
- 菖蒲寛
- 菖蒲三恵子
- 黒瀬美
- 常盤郁子
- 中島光之
- 大和ゆり子

ヴィオラ / Viola

- ◎ 成田寛
- 井戸健治
- 袁寿義
- 倉田譲
- 田中知子

チェロ / Cello

- ◎ 宮城健
- 邢広京
- 湖上恵子
- 茂木明人
- 渡邊研多郎

コントラバス / Contrabass

- 相川誠
- 柳澤智之
- 米山明子

フルート / Flute

- ◎ 足達祥治
- 竹谷容子

オーボエ / Oboe

- 齋藤真美
- 佐藤麻咲

クラリネット / Clarinet

- 郷津隆幸
- 牧慎一

ファゴット / Fagott

- 高橋あけみ
- 鷲尾俊也

ホルン / Horn

- 岡本和也
- 関谷智洋
- 八木健史
- 大和洋司

トランペット / Trumpet

- ◎ 井上直樹
- 佐藤裕司

トロンボーン / Trombone

- 五十嵐達也
- 高橋智広
- 長瀬伸太郎

ティンパニ & 打楽器 /

- Timpani &
Percussion
- 平下和生
- 南悟
- 三原千加

§ は特別首席コンサートマスター、☆ はコンサートミストレス、★ はアシスタント・コンサートミストレス、◎ は首席奏者

- ▽ライブラリアン / Librarian
八木香織 / YAGI Kaori

- ▽住所 : 〒 990-0041 山形県山形市緑町 1 丁目 9 番 30 号 山形県新築西通り会館内
- ▽電話 : 023-625-2203 / FAX : 023-625-2205
- ▽URL : <http://www.yamakyo.or.jp>
- ▽E-mail : orchestra@yamakyo.or.jp
- ▽定期演奏会会場 : 山形県民会館、山形テルサホール



飯森範親を音楽監督に迎え、現在、定期演奏会の年間15回・18公演と特別演奏会の3回を中心に年間に約150回の演奏活動を行っている。1972年、山形県出身の指揮者村川千秋によって東北地方では初めてのプロ・オーケストラとして誕生、同年8月、運営母体として山形交響楽協会を設立し、9月には、第1回定期演奏会を開催した。1974年、山形交響楽協会が公益社団法人として認可され、演奏活動範囲は、東北6県・新潟県にまで拡大した。

その後、山形県芸術文化会議賞、齋藤茂吉文化賞、第28回昭和53年度河北文化賞を受賞、2001年6月には30年間に及ぶスクールコンサート等の音楽教育普及活動が評価され、サントリー地域文化賞を受賞、さらに、2007年11月には平成19年度地域文化功労者文部科学大臣表彰を受け、名実共に東北地方のみならず日本の音楽文化を代表するオーケストラとしての地位を確立した。

1987年サントリーホールにおいて初の東京公演を成功させ、

その後、サントリーホール、浜離宮朝日ホール、すみだトリフォニーホールでの「地方都市オーケストラ・フェスティバル」への参加、また毎年6月に東京オペラシティで開催している「さくらんぼコンサート」など、これまでに計15回の東京公演を成功させているほか、1991年7月、アメリカ・コロラド州で開催された「コロラド・ミュージック・フェスティバル」に参加、初の海外公演を行った。

2006年、オーケストラとしては日本初となる自主CDレーベル「YSO live」を立ち上げ、各方面から高い評価を得ている。すでに5枚のCDをリリースしている。

現在、音楽監督に飯森範親、創立名誉指揮者に村川千秋、名誉指揮者に黒岩英臣、指揮者に工藤俊幸、首席客演指揮者に阪哲朗を擁し、定期演奏会、依頼演奏会、スクールコンサートやテレビ・ラジオ出演などの演奏活動を展開している。

また新たに2009年4月より指揮者に大井剛史、コンポーザー・イン・レジデンスに西村朗両氏の就任を予定している。

YAMAGATA SYMPHONY ORCHESTRA

The history of the Yamagata Symphony Orchestra dates back to 1971 when a preparatory orchestra was formed under a Conductor MURAKAWA Chiaki. It became the very first professional orchestra in northeastern Japan in January 1972. In August of the same year the Yamagata Symphony Association was formed as the managing organization for the orchestra, and subscription concert started in September. In 1974 the Yamagata Symphony Association became a public corporation, and the orchestra's activities were expanded to all six prefectures in northeastern Japan, and Niigata Prefecture as well. In followings years the orchestra received prestigious awards one after another including the Yamagata Prefecture Culture Meeting Award (Feb. 1978), the MOKICHI Saito Culture Award (Nov. 1978), the Kahoku Culture Award (Jan. 1979), the Suntory Local Culture Award (Jun. 2001), and the Regional Cultural Merits Award (Nov. 2007). In January 1987 the orchestra held its first Tokyo performance at the Suntory Hall, since then the orchestra performed at the same hall again in 1988, 1990 and 1993. In 1995 the orchestra performed a special selection of music by Schubert for two consecutive days at the Hamarikyu Asahi Hall. In 1998, 2001, 2005 and 2008 the orchestra

participated in the Festival of visiting Orchestras at the Sumida Triphony Hall in Tokyo, and performed a Sakuranbo(cherry) Concert from 2003 until 2008 at the Tokyo Opera City Concert Hall.

In July 1991 the orchestra participated to the Colorado Music Festival in Colorado, U.S.A. In February 1992 the orchestra held a Three Days Mozart concerts over three consecutive days to commemorate its 20th anniversary, and the Beethoven works for two consecutive days, at 30th anniversary in January 2002.

In June 2001 the orchestra received the Suntory Regional Culture award in recognition of its continuous efforts to promote music education, such as having held special performances at local schools for more than thirty years.

At the present time, lead by Music Director IIMORI Norichika, Honorary Founder Conductor MURAKAWA Chiaki, Honorary Conductor KUROIWA Hideomi, Principal Guest Conductor BAN Tetsuro, and Conductor KUDOH Toshiyuki the orchestra performs almost 150 times a year including regular subscription concerts, request concerts, school concerts, as well as television and radio performances.

★「最もよかったコンサート」2007

当年度から開始した、飯森&山響 モーツァルト シンフォニーサイクル「アマデウスへの旅」～交響曲全曲演奏定期演奏会～。モーツァルトの交響曲を47曲と定め、8年間年3回全24回で全曲を演奏する企画です。

3回を実施しましたが、ほぼ満席でモーツァルト

の人気の高さを再認識しました。ヴィブラートを極力排除した透明感のある弦、ピリオド楽器を使った管打など期待以上に効果的で、楽しさや喜びだけでなく生きる力までも与えられたような演奏会でした。



〔1〕自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア	名称/第〇回	会場	プログラム数	演奏会数
	第180回定期演奏会	山形県民会館	1	1
	第181回定期演奏会	山形テルサ	1	2
	第182回定期演奏会	山形テルサ	1	1
	第183回定期演奏会	山形県民会館	1	1
	第184回定期演奏会	山形テルサ	1	2
	第185回定期演奏会	山形県民会館	1	1
	第186回定期演奏会	山形テルサ	1	2
	第187回定期演奏会	山形県民会館	1	1
	庄内定期演奏会第5回酒田公演	酒田市民会館(希望ホール)	1	1
	庄内定期演奏会第6回酒田公演	酒田市民会館(希望ホール)	1	1
	庄内定期演奏会第9回鶴岡公演	鶴岡市文化会館	1	1
	庄内定期演奏会第10回鶴岡公演	鶴岡市文化会館	1	1
	「アマデウスへの旅」第1回	山形テルサ	1	1
	「アマデウスへの旅」第2回	山形テルサ	1	1
	「アマデウスへの旅」第3回	山形テルサ	1	1
計				18
イ	一般公演			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	ドイツ・レクイエム	山形テルサ	1	1
計			1	1
ウ	青少年のためのコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	柴崎小学校など	同校体育館など	91	91
	オーケストラの日 コンサート	山形県民会館	1	1
計				92

〔2〕 定期公演を開催している本拠地以外の公演、および〔1〕ア～ウ以外の主催公演および共催について				
名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○
「夢づくり」さくらんぼコンサート	東京オペラシティコンサートホール	1	1	○
余目福祉	庄内町文化創造施設(響ホール)	1	1	
地方オーケストラフェスティバル2008	すみだトリフォニーホール	1	1	○
計			3	

〔3〕 依頼(契約)公演				
ア 一般公演				
都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数	
宮城	2	山形	11	
		計	13	
イ 音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)				
都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数	
青森	2	岩手	1	
秋田	1	宮城	2	
福島	2	新潟	14	
富山	4	石川	2	
福井	1	京都	5	
		計	34	
ウ 音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート				
名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数	
東北電力主催「名曲の夕べ」①	上越市文化会館	1	1	
東北電力主催「名曲の夕べ」②	白石市体育文化センター	1	1	
ヤマト運輸主催「音楽宅急便」	八戸市公会堂	1	1	
計			3	

キ バレエ			
名称/演目・主催者	会場	公演回数	
ストラヴィンスキー《火の鳥》/スターダンサーズ・バレエ団	ゆうほうとホール	1	

〔4〕 その他			
名称	会場	公演回数	内容
なし			

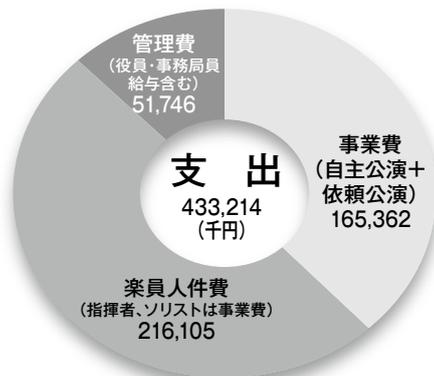
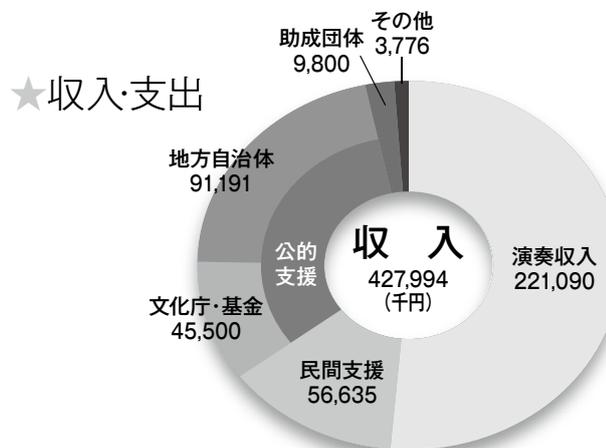
〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて			
名称	会場	公演回数	内容
なし			

〔6〕 外国公演			
名称	会場	公演回数	内容
なし			

〔7〕 主な練習場			
名称	会場	公演回数	内容
文翔館議場ホール			

〔8〕 定年年齢			
名称	会場	公演回数	内容
楽団員なし、事務局60歳			

エ 放送			
名称/番組名・放送局名	収録場所	収録回数(トータル)	
題名のない音楽会/テレビ朝日	昭和女子大人見記念講堂	1	
オ 録音・録画			
名称(CDまたはDVDのタイトル・指揮者)	録音会社、映画会社	収録場所	録音日
映画「おくりびと」	松竹株式会社	酒田市民会館(希望ホール)	2007年5月3日
カ オペラ			
名称/演目・主催者	会場	公演回数	
オペラ「小鶴」2008年	文翔館議場ホール	1	





群馬交響楽団

GUNMA SYMPHONY ORCHESTRA

▽財団法人 群馬交響楽団
▽創立:1945(昭和20)年

- ▽理事長 / Chairman of the Board
大澤正明 / OSAWA Masaaki
- ▽常務理事 / General Director
福島敏夫 / FUKUSHIMA Toshio
風岡優 / KAZAOKA Yu
- ▽永久名誉指揮者 /
Honorable Permanent Conductor
カルロ・ゼッキ / Carlo ZECCHI
遠山信二 / TOYAMA Shinji
- ▽名誉指揮者 / Conductor Emeritus
高関健 / TAKASEKI Ken
- ▽首席客演指揮者 / Principal Guest Conductor
マルティン・トゥルノフスキー /
Martin TURNOVSKY
- ▽指揮者 / Conductor
工藤俊幸 / KUDO Toshiyuki
- ▽コンサートマスター / Concertmaster
伊藤文乃 / ITO Ayano
長田新太郎 / NAGATA Shintaro

▼事務局 / Office

- ▽事務局長 / General Manager
福島敏夫 / FUKUSHIMA Toshio
- ▽副局長 兼 総務課長 / Vice General Manager
松村正夫 / MATSUMURA Masao
- ▽事業課長 / Orchestra chief Manager
栗田弘之 / KURITA Hiroyuki
- ▽事務局員 / Staff
井田清彦 / IDA Kiyohiko
大久保恵利子 / OKUBO Eriko
大畠しのぶ / OHATA Shinobu
川村十朱子 / KAWAMURA Toshiko
多胡尚徳 / TAGO Naonori
吹田悦雄 / FUKITA Etsuo
前川浩三 / MAEKAWA Kozo

▼楽員 / Musicians : 68名

ヴァイオリン / Violin

- ☆伊藤文乃
- ☆長田新太郎
- ◎秋葉美果
- ◎山本はづき
- 栗田則子
- 黒崎昌子
- 高杉
- 小松英都
- 小宮山孝
- 佐倉真紀
- 佐野隆
- 竹内千尋
- 棚田敦子
- 筒井志帆
- 西谷康子
- 古橋綾子
- 松本花菜
- 宮澤豊子
- 宮澤直樹
- 山田修平
- 横田伸次
- 渡会裕之

ヴィオラ / Viola

- ◎池田美代子
- ◎ブルース・プラム
- 井桁正樹
- 植村貫雄
- 加藤大輔
- 田岡幸子
- 戸塚伊理一
- 尹鳳輝

チェロ / Cello

- ◎レオニード・グルチン
- ◎柳田耕治
- 栗田将幸
- 中田英一郎
- 長瀬夏嵐
- 野中二郎
- ファニー・プザルグ

コントラバス / Contrabass

- ◎市川哲郎
- ◎山崎実
- 岩木春樹
- 吉見雄二
- 若林昭

フルート / Flute

- ◎中條秀記
- ◎バヴェル・フォルティン
- 白水裕憲

オーボエ / Oboe

- ◎高崎智久
- ◎渡辺潤也
- 小宮山美香

クラリネット / Clarinet

- ◎野田祐介
- 千葉理

ファゴット / Fagott

- ◎石川了一
- ◎奈波和美
- 西岡千里

ホルン / Horn

- ◎湯川研一
- 阿形俊二
- 小林秀男
- 下館廣起
- 関本隆夫

トランペット / Trumpet

- ◎太田恭史
- ◎森重修実
- 小木曾聡
- 牧野徹

トロンボーン / Trombone

- ◎棚田和彦
- 小田原朝雄

バス・トロンボーン / Bass Trombone

- 石原左近

チューバ / Tuba

- ◎松下裕幸

ティンパニ & 打楽器 /

- Timpani &
Percussion
福田喜久夫
- 堀川正彦

☆はコンサートマスター、◎は首席奏者、○は第一奏者

- ▽インスペクター / Inspector
棚田和彦 / TANADA Kazuhiko
- 渡会裕之 / WATARAI Hiroyuki
- ▽ライブラリアン / Librarian
大畠しのぶ / OHATA Shinobu

- ▽ステージマネージャー /
Stage Manager
吹田悦雄 / FUKITA Etsuo

- ▽住所 : 〒 370-8501 群馬県高崎市高松町 35 番地 1
- ▽電話 : 027-322-4316 / FAX : 027-322-4943
- ▽URL : <http://gunkyo.com/>
- ▽E-mail : office@gunkyo.com
- ▽定期演奏会会場 : 群馬音楽センター



1945年、戦後の荒廃のなかで文化を通じた復興を目指して「高崎市民オーケストラ」が創設され、翌年「群馬フィルハーモニーオーケストラ」、1963年に「財団法人群馬交響楽団」と改称して現在に至る。

1955年、「群響」をモデルに制作された映画「ここに泉あり」が公開され、全国的に注目を集め、翌年には文部省により群馬県が全国初の「音楽モデル県」に指定された。さらに1961年、市民の全面的な支援を受けて高崎市に群馬音楽センターが建設され、これを拠点としてさらに幅広い活動が展開された。また、1947年5月に始めた移動音楽教室では、2007年度までに延べ590万人以上の児童・生徒が鑑賞しているのをはじめ、県内各地での演奏活動の展開により、群馬県の文化の象徴として県民から幅広く支持されている。

1994年には「プラハの春国際音楽祭」、「ウィーン芸術週間」から同時に招待を受け、音楽監督・高関 健指揮のもと

4か国を巡る海外公演を実現。翌年の創立50周年には東京および群馬県内各地でベートーヴェン交響曲連続演奏会を行ったほか、50周年記念委嘱作品《オーケストラのための遠景II》(細川俊夫作曲)を東京・群馬で初演し、高い評価を得た。

2003年5月には第400回定期演奏会を迎えるとともに、同年10月にはNHKテレビ番組「プロジェクトX〜挑戦者たち〜」で楽団の草創期が紹介され、全国から注目された。最近では、定期演奏会、移動音楽教室など地域に根ざした活動や、レコーディング、文化庁の本物の舞台芸術体験事業をはじめとして全国各地での演奏活動も積極的に行っている。

2005年には創立60周年を迎え、今後は、さらに幅広い活動を通してますます音楽文化の発展に貢献することが期待されている。

GUNMA SYMPHONY ORCHESTRA

The Gunma Symphony Orchestra was established in 1945 in the hope that music would play an important part in raising the spirits of a nation left in a state of devastation after the Second World War. Originally, it started as the "Takasaki Citizens Orchestra" before being renamed the "Gunma Philharmonic Orchestra" the following year - which it held until receiving its current name in 1963.

In 1955, the film "A Fountain of Music" (KOKO-NI-IZUMI-ARI) was made about the Gunma Symphony Orchestra's story, winning many new fans throughout Japan. The next year Gunma was designated as a "A Musical Model Prefecture," by the Ministry of Education - the first time for such a designation to be bestowed upon a prefecture. The Children's Outreach Concert Series began in May 1947 and, as of 2007, more than 5,900,000 children and students had been given an opportunity to appreciate the orchestra's music. As a result of its effort to hold performances in every part of the prefecture, the Gunma Symphony Orchestra(GSO) has become a symbol of culture throughout Gunma and is widely supported by its citizens.

In 1994, the orchestra received invitations to perform in the

Prague Spring International Music Festival and in the Vienna Fine Arts Week. This led to a successful four-country tour under the leadership of Music Director TAKASEKI Ken. The next year, the Gunma Symphony Orchestra celebrated its 50th anniversary with a series of performances of Beethoven Symphonies all over Gunma and in Tokyo. In addition, Toshio Hosokawa was commissioned to compose a 50th anniversary memorial composition for the orchestra. Entitled, 《Landscape for Orchestra II》, it was performed in Tokyo and Gunma Prefecture, receiving high acclaim.

In 2003, as the orchestra celebrated its 400th subscription concert, the story of its foundation was featured by "Project X," a popular documentary of NHK, drawing national attention. Recently, the orchestra has been working hard, continuing its regular subscription concerts, its Outreach Concerts, regional activities and recordings, as well as hands on arts workshops and performances nation-wide in cooperation with the Agency for Cultural Affairs.

In 2005 the orchestra celebrates its 60th anniversary and expectations are high that the GSO will further expand its contribution to the development of music and culture.

★「最もよかったコンサート」2007

群馬交響楽団の1つ1つのコンサートは、お客さまの顔・子どもたちの嬉しそうな顔・楽しそうな笑顔が浮かんできます。そしてオーケストラとお客さまのふれあい。県民のオーケストラとして1つ1つの演奏会・音楽教室が群馬交響楽団の歴史に

なっています。そのなかでも、戦後60数年を経て高崎の群馬音楽センターとすみだトリフォニーホールで行ったブリテン《戦争レクイエム》が、戦後の荒廃の中で文化を通じた復興を目指してきた群響にとって転換点になった事が印象的でした。



〔1〕 自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア	定期公演			
	名称/第〇回	会場	プログラム数	演奏会数
	第436~444回定期演奏会	群馬音楽センター	9	9
計				9
イ	一般公演			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	2007群響サマーコンサート	群馬音楽センター	1	1
計				1
ウ	青少年のためのコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	音楽鑑賞教室	板倉中学校体育館ほか群馬県内か所の中学校、市民文化会館等実施	6	69
	高校音楽教室	桐生市市民文化会館他、群馬県内のか所の市民文化会館等実施	3	25
	夏休みコンサート	利根沼田文化会館	1	1
	夏休みコンサート	群馬県民会館	1	1
	夏休みコンサート	館林文化会館	1	1
計				97

〔2〕 定期公演を開催している本拠地以外の公演、および〔1〕ア～ウ)以外の主催公演および共催について

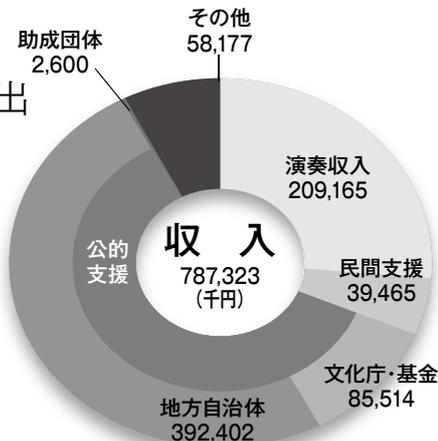
名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○
県民の日コンサート	群馬県民会館	1	1	
館林第九演奏会	館林市文化会館	1	1	
佐野第九演奏会	佐野市文化会館	1	1	
足利第九演奏会	足利市民会館	1	1	
第39回 まえばし市民名曲コンサート	前橋市民会館	1	1	
群馬交響楽団東京芸術劇場公演	東京芸術劇場	1	1	
第23回東毛定期演奏会	太田市民会館	1	1	
第24回東毛定期演奏会	桐生市市民文化会館	1	1	
第40回 まえばし市民名曲コンサート	前橋市民会館	1	1	
群馬交響楽団すみだトリフォニー公演	すみだトリフォニーホール	1	1	
計			10	

〔3〕 依頼(契約)公演

名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
ウ 音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート			
森とオーケストラ	群馬の森特設会場	1	1
県民音楽のひろば 吉岡町群馬 交響楽団演奏会	吉岡町文化センター	1	1
県民音楽のひろば 群馬交響楽団 サマーコンサート	玉村町文化センター	1	1
県民音楽のひろば 群馬交響楽団 クラシックスペシャル	桐生市市民文化会館	1	1
県民音楽のひろば 群馬交響楽団演奏会	伊勢崎市境総合文 化センター	1	1
県民音楽のひろば 「口短調ミサ曲」	富岡市かぶら文化 ホール	1	1
第18回元旦コンサート	群馬音楽センター	1	1
県民音楽のひろば 群響渋川ニューイヤー コンサート	渋川市市民会館	1	1
県民音楽のひろば 第九演奏会	前橋市市民文化会館	1	1
県民音楽のひろば 群響特別演奏会	利根沼田文化会館	1	1
平成19年度群響 特別演奏会	群馬県民会館	1	1
やさしいクラシック 演奏会	榛名文化会館	1	1
青島広志&群響〜ゆか いなクラシック物語〜	群馬県民会館	1	1
計			13
エ 放送			
名称/ 番組名・放送局名	収録場所	収録回数 (トータル)	
歌謡チャリティー コンサート/NHK	群馬県民会館	1	



★収入・支出



〔4〕 その他

名称	会場	公演回数	内容
前橋あそか会 創立40周年記 念コンサート	群馬県民会館	1	創立40周年記念公 演
宝くじ文化公演 音楽夏まつり コンサート	笠懸野文化 ホール	2	自治総合センター 助成公演
草津アカデミー オープニング 演奏会	草津音楽の 森ホール	1	草津夏期国際音楽 アカデミー-opening
茂木大輔の 生で聴くのため カンタービレ	イズミティ21/ 福島県文化セ ンター	2	のため公演
高崎音楽祭 Shall weオペ ラ?Let'sオペラ!	群馬 音楽センター	1	高崎音楽祭公演
桐生第九演奏会	桐生市市民文 化会館	1	桐生市民合唱団主 催公演
第18回伊勢崎 第九演奏会	伊勢崎市文 化会館	1	伊勢崎第九公演
高崎第九合唱団 第34回演奏会	群馬 音楽センター	1	NPO法人高崎第九 合唱団主催公演
第485回前橋音 楽鑑賞会例会前 橋第九演奏会	群馬 県民会館	1	前橋音楽鑑賞会主 催公演
群馬交響楽団 ニューイヤー コンサート2008	太田 市民会館	1	太田市主催公演
群馬県議会議 場演奏	群馬県議事 堂本会議場	1	2月定例県議会開 会演奏
セント・メセナ の会主催第9回 群馬交響楽団 コンサート	館林市 文化会館	1	企業メセナ公演
NTTチャリテイ 群響スプリング コンサート	群馬 音楽センター	1	チャリティーコン サート
計		15	

〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて

名称	会場	公演回数	内容
なし			

〔6〕 外国公演

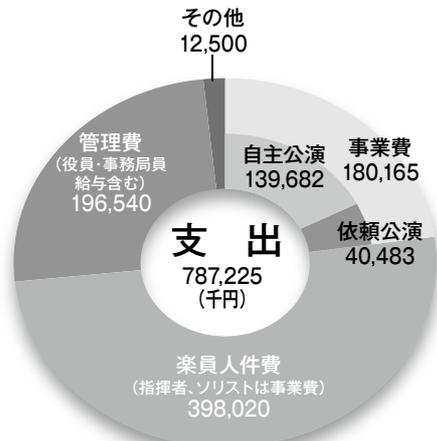
公演国・都市	会場(ホール名)	公演日
対象期間中にはありませんでした。		

〔7〕 主な練習場

群馬シンフォニーホール(練習場)

〔8〕 定年年齢

60歳



▽理事長 / Chairman of the Board
野島直樹 / NOJIMA Naoki
▽常務理事 / General Director
山崎大樹 / YAMAZAKI Hiroki
古谷邦雄 / FURUYA Kunio
▽名誉音楽監督 / Music Director Emeritus
シャルル・デュトワ / Charles DUTOIT
▽桂冠指揮者 / Conductor Laureate
ウラディーミル・アシュケナージ / Vladimir ASHKENAZY
▽名誉指揮者 / Honorary Conductor Laureate
ヴォルフガング・サヴァリツシュ / Wolfgang SAWALLISCH
▽名誉指揮者 / Honorary Conductor
オットマール・スイトナー / Otmar SUITNER
ヘルベルト・ブロムシュテット / Herbert BLOMSTEDT
▽正指揮者 / Permanent Conductor
外山雄三 / TOYAMA Yuzo
若杉弘 / WAKASUGHI Hiroshi
▽ソロ・コンサートマスター / Solo Concertmaster
堀正文 / HORI Masafumi
▽第1コンサートマスター / 1st Concertmaster
山口裕之 / YAMAGUCHI Hiroyuki
篠崎史紀 / SHINOZAKI Fuminori

▼事務局 / Office

▽演奏制作部
担当部長: 千場優 / HOSHIBA Masaru
清水永一郎 / SHIMIZU Eiichiro
副部長: 出口修平 / DEGUCHI Syuhei
利光敬司 / TOSHIMITSU Keiji
チーフディレクター: 高木かおり / TAKAGI Kaori
チーフ・インスペクター / Chief Inspector:
金田幸男 / KANEDA Yukio
多戸章人 / TADO Akihito
岩瀨一真 / IWABUCHI Kazuma
石井康 / ISHII Yasushi
相葉雄介 / AIBA Yusuke
徳永匡哉 / TOKUNAGA Masaya
姫野恵 / HIMENO Megumi
▽事業広報部
部長: 中馬亮 / CHUMAN Kiwamu
担当部長: 田中淳一 / TANAKA Jun'ichi
渡辺克 / WATANABE Katsu
チーフディレクター: 北見佳織 / KITAMI Kaori
吉田麻子 / YOSHITA Asako
猪股正幸 / INOMATA Masayuki
吉賀亜希 / YOSHIGA Aki
小倉多美子 / OGURA Tamiko
三村樹音 / MIMURA June
内山弥生 / UCHIYAMA Yayoi
三橋圭介 / MITSUHASHI Keisuke
灰野正志 / HAINO Masashi
▽経理総務部
部長: 土岐田悟 / TOKITA Satoru
長谷川尚美 / HASEGAWA Naomi
目黒重治 / MEGURO Shigeharu
伊吹千鶴 / IBUKI Chizuru

▼楽員 / Musicians : 113名

第1ヴァイオリン / 1st Violin

◇堀正文
□篠崎史紀
●大宮臨太郎
●齋藤真知亜
●酒井敏彦
●田中裕
◆森田昌弘
青木調
宇根京子
大鹿由希
窪田茂夫
小林玉紀
高井敏弘
田中晶子
中村弓子
林智之
降旗貴雄
松田拓之
*山岸努

第2ヴァイオリン / 2nd Violin

□山口裕之
◎永峰高志
●大林修子
●白井篤
●俣野賢仁
●横山俊朗
木全利行
齋藤麻衣子
嶋田慶子
鈴木弘一
丹羽洋輔
平野一彦
船木陽子
三又治彦
宮里親弘
矢津将也
山田慶一

ヴィオラ / Viola

店村真積
◎佐々木亮
●井野邊大輔
●小野富士
●飛澤浩人
小野聡
小島茂隆
坂口弦太郎
谷口真弓
田淵雅子
中竹英昭
御法川雄矢
山田雄司
*村松龍

チェロ / Cello

◎木越洋
◎藤森亮一
●桑田歩
●銅銀久弥
●藤村俊介
岩井雅音
三戸正秀
西山健一
平野秀清
宮坂拓志
村井将
山内俊輔
*渡邊方子

コントラバス / Contrabass

◎吉田秀
◎西山真二
●佐川裕昭
◆市川雅典
井戸田善之
稻川永示
今野京
本間達朗

フルート / Flute

◎神田寛明
◎中野富雄
◎甲斐雅之
菅原潤
細川順三

オーボエ / Oboe

◎青山聖樹
◎茂木大輔
池田昭子
北島章
和久井仁

クラリネット / Clarinet

◎磯部周平
◎横川晴児
加藤明久
松本健司
山根孝司

ファゴット / Fagott

◎岡崎耕治
◎水谷上総
菅原恵子
森田格
*佐藤由起

ホルン / Horn

◎松崎裕
◎今井仁志
◎日高剛
勝俣泰
中島大之

トランペット / Trumpet

◎関山幸弘
◎津堅直弘
井川明彦
栃本浩規
佛坂咲千生

トロンボーン / Trombone

◎栗田雅勝
◎新田幹男
池上亘
吉川武典
*黒金寛行

チューバ / Tuba

池田幸広

ティンパニ & 打楽器 / Timpani & Percussion

石川達也
植松透
久保昌一
竹島悟史

ハープ / Harp

早川りさこ

◇はソロ・コンサートマスター、□は第1コンサートマスター、#はソロ首席奏者、◎は首席奏者、○は首席代行奏者、●はフォアシュビラー、◆はフォアシュビラー代行、*は契約奏者

▽チーフ・インスペクター / Chief Inspector
金田幸男 / KANEDA Yukio
▽インスペクター / Inspector
森田昌弘 / MORITA Masahiro
池上亘 / IKEGAMI Wataru

▽ステージマネージャー / Stage Manager
多戸章人 / TADO Akihito
▽ライブラリアン / Librarian
岩瀨一真 / IWABUCHI Kazuma
▽ステージ・スタッフ / Stage Staff
相葉雄介 / AIBA Yusuke
徳永匡哉 / TOKUNAGA Masaya

【事務所・練習所】 ▽住所: 〒108-0074 東京都港区高輪2丁目16番49号
▽電話: 03-5793-8111 / FAX: 03-3443-0278 ▽URL: <http://www.nhkso.or.jp>
【N響ガイド】 ▽住所: 〒150-8001 東京都渋谷区神南2丁目2番1号 NHK ホール内
▽電話: 03-3465-1780 / FAX: 03-3465-1857
▽定期公演会場: NHK ホール、サントリーホール



©竹原伸治

NHK交響楽団の歴史は、1926年10月5日にプロ・オーケストラとして結成された新交響楽団に遡る。その後、日本交響楽団の名称を経て、1951年に日本放送協会（NHK）の支援を受けることとなり、NHK交響楽団と改称した。この間、ドイツからジョセフ・ローゼンストックを専任指揮者として迎え、日本を代表するオーケストラとしての基礎を築く。演奏活動の根幹となる定期公演は1927年2月20日の第1回予約演奏会に始まり、第2次大戦中も中断することなく続けられた。以来、今日に至るまで、ヘルベルト・フォン・カラヤン、エルネスト・アンセルメ、ヨーゼフ・カイルベルト、ロヴロ・フォン・マタチッチなど世界一流の指揮者を次々と招聘、また、話題のソリストたちと共演し、歴史的名演を残している。

近年N響は、年間54回の定期公演（NHKホール、サントリーホール）をはじめ、全国各地で約120回の演奏活動を行っている。その演奏は、NHKのテレビジョン、FM放送で全国に放送されるとともに、国際放送を通じて欧米やア

ジアにも紹介されている。また、1960年以來の定期的な外国公演、セミ・ステージ・オペラなどの企画、委嘱作品の充実、メジャー・レーベルへのCD録音など、その活動ぶりと演奏は国際的にも高い評価を得ている。

現在、N響が擁する指揮者陣は、名誉音楽監督シャルル・デュトワ、桂冠指揮者ウラディーミル・アシュケナージ、桂冠名誉指揮者ヴォルフガング・サヴァリッシュ、名誉指揮者オットマール・スウィトナー、ヘルベルト・ブロムシュテット、正指揮者・外山雄三、若杉弘。また、ネルロ・サンティ、準・メルクル、アラン・ギルバートら、多彩な実力派たちが定期的に客演している。

NHK SYMPHONY ORCHESTRA

On October 5th, 1926, a professional orchestra came into being – the New Symphony Orchestra, the predecessor of the present NHK Symphony Orchestra. The New Symphony Orchestra, once briefly called the Japan Symphony Orchestra, received full financial support from NHK (Nippon Hoso Kyokai, i.e. Japan Broadcasting Corporation) in 1951, the same year it was renamed the NHK Symphony Orchestra. Throughout its more than 80-year history, the Orchestra has invited many of the world's most renowned conductors one after another, including Joseph Rosenstock, Herbert von Karajan, Ernest Ansermet, Joseph Keilberth, Lovro von Matačić and Ferdinand Leitner, to name but a few, to raise its artistic and technical standard to a level which now makes it one of the top orchestras in Japan, all the while working with some of the world's most celebrated soloists to offer the public innumerable outstanding performances which have become entrenched as part of Japan's history of classical music.

Through its 29 overseas concert tours which began in 1960,

the NHK Symphony Orchestra has won acclaim worldwide for the premiere works which it has commissioned to world popular composers of the day, as well as for its recordings which have been released from world famous labels.

In recent years, the orchestra has presented approximately 120 concerts nationwide annually, including 54 subscription concerts (at NHK Hall and Suntory Hall in Tokyo) which have been relayed to every corner of the country on NHK Television and through FM radio broadcasts, as well as to the world via international broadcasts.

Conductors who are closely associated with the NHK Symphony Orchestra include Charles Dutoit (Music Director Emeritus), Vladimir Ashkenazy (Conductor Laureate), Wolfgang Sawallisch (Honorary Conductor Laureate), Otmar Suitner (Honorary Conductor), Herbert Blomstedt (Honorary Conductor), TOYAMA Yuzo (Permanent Conductor) and WAKASUGI Hiroshi (Permanent Conductor).

★「最もよかったコンサート」2007

N響では毎年、聴衆の皆様の投票による「最も心に残ったN響コンサート トップ10」を行っています。2007年の第1位に輝いたのは、ネルロ・サンティ指揮、演奏会形式によるプッチーニ《ボエーム》(2007年11月Aプロ)で、「イタリア・オペラ

を知り尽くした巨匠ならではの名演」等の好評を得ました。「ベスト・ソリスト」には8年振り登場のアンдре・プレヴィンが選ばれ、弾き振りをしたオール・モーツァルト・プロ(9月Aプロ)は、「最も心に残った…」の第2位にもなっています。



〔1〕自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア	定期公演	会場	プログラム数	演奏会数
	名称/第〇回			
	定期公演Aプログラム 定期:第1592回~第1615回	NHKホール	9	18
	定期公演Bプログラム	サントリーホール	6	12
	定期公演Cプログラム	NHKホール	9	18
計			24	48
イ	一般公演	会場	プログラム数	演奏会数
	名称(シリーズ名など)			
	プレミアムコンサート~音楽の窓辺~	東京オペラシティ	1	1
	プレミアムコンサート	日本大学カザルスホール	1	1
	東京文化会館公演	東京文化会館	3	6
	Music Tomorrow 2007	すみだトリフォニーホール	1	1
	N響「夏」2007	NHKホール	1	1
	N響「第9」公演	NHKホール	1	3
計			8	13
ウ	青少年のためのコンサート	会場	プログラム数	演奏会数
	名称(シリーズ名など)			
	N響ほっとコンサート~オーケストラからの贈り物~	NHKホール	1	1
計			1	1

〔2〕定期公演を開催している本拠地以外の公演、および〔1〕ア)~ウ)以外の主催公演および共催について

名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○
NHK音楽祭	NHKホール	1	1	○
四国地方公演	愛媛県民文化会館ほか計4カ所	1	4	○
東北地方公演	會津風雅堂ほか計4カ所	1	4	○
大阪公演	NHK大阪ホール	1	1	○
計		4	10	

〔3〕 依頼(契約)公演				
ア	一般公演			
	都道府県名	演奏回数	都道府県名	演奏回数
	青森	1	岩手	1
	宮城	1	栃木	1
	埼玉	2	東京	12
	神奈川	2	福井	1
	岐阜	1	愛知	2
	滋賀	1	大阪	2
	岡山	1	山口	1
	熊本	1	大分	2
		計	32	
イ	音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)			
	都道府県名	演奏回数	都道府県名	演奏回数
		計	0	
ウ	音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏回数
	特にありません			
エ	放送			
	名称/番組名・放送局名	収録場所	収録回数(トータル)	
	N響アワー、N響演奏会、ベスト・オブ・クラシック	NHKホール、サントリーホール	32	
	名曲探偵アマデウス	NHK415スタジオほか	4	
	名曲アルバム	NHK509スタジオ	4	
	大河ドラマ(テーマ音楽)	NHK509スタジオ	1	
	N響オンステージ	NHKホール	1	
オ	録音・録画			
	名称(CDまたはDVDのタイトル・指揮者)	録音会社、映画会社	収録場所	録音日
	なし			
カ	オペラ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	なし			
キ	バレエ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	なし			

〔4〕 その他			
名称	会場	公演回数	内容
ロビー・コンサート	NHKホール	36	室内楽
病院コンサート	慶応義塾大学病院 2回 東京大学医学部附属病院 2回	4	室内楽
被災地慰問コンサート	柏崎市、刈羽村	2	室内楽

〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて			
名称	会場	公演回数	内容
室内楽の活動は行っていません			

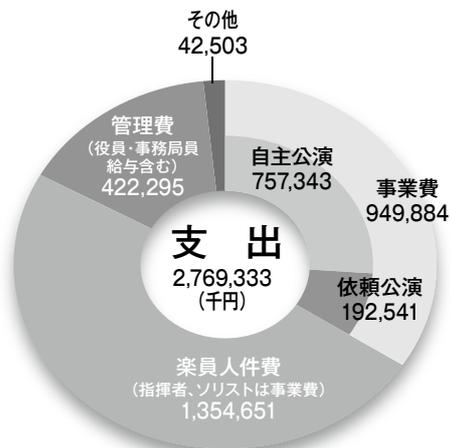
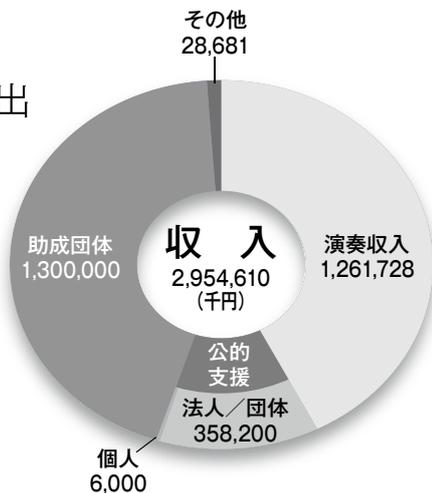
〔6〕 外国公演			
公演国・都市	会場(ホール名)	公演日	
対象期間中にはありませんでした			

〔7〕 主な練習場	
NHK交響楽団練習所	東京都港区高輪

〔8〕 定年年齢	
60歳	



★収入・支出



▽理事長 / Chairman of the Board
宮内義彦 / MIYAUCHI Yoshihiko
▽副理事長 / Vice Chairman of the Board
日枝久 / HIEDA Hisashi
▽音楽監督 / Music Director
クリスティアン・アルミンク / Christian ARMING
▽桂冠名誉指揮者 / Honorary Conductor Laureate
小澤征爾 / OZAWA Seiji
▽フレンド・オブ・セイジ / Friend of Seiji
ムステイスラフ・ロストロポーヴィチ /
Mstislav ROSTROPOVICH
▽ミュージックアドバイザー / Music Adviser
ゲルハルト・ボッセ / Gerhard BOSSE
▽永久指揮音 / Permanent Conductor
齋藤秀雄 / SAITO Hideo
▽新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ音楽監督 /
N.J.P. World Dream Orchestra Music Director
久石譲 / HISAISHI Joe
▽ソロ・コンサートマスター / Solo Concertmaster
崔文洙 / Choi Munsu
▽ゲスト・ソロ・コンサートマスター /
Guest Solo Concertmaster
豊嶋泰嗣 / TOYOSHIMA Yasushi
▽コンサートマスター / Concertmaster
西江辰郎 / NISHIE Tatsuo

▼事務局 / Office

▽専務理事 / Managing Director
森千二 / MORI Senji
▽事務局長 / General Manager
桑原浩 / KUWABARA Hiroshi
▽事務局次長 / Vice General Manager
白鳥美代子 (総務・総理) / SHIRATORI Miyoko
安江正也 (事業) / YASUE Masaya
▽企画・制作 / Planning & Production Division
小々馬慶大 / KOGOMA Keita
桐原美砂 / KIRIHARA Misa
武田都 / TAKEDA Miyako
▽広報 / Public Relations & Advertising Division
関顕治 (広報事業) / SEKI Kenji
小藤美由紀 (広報) / KOFUJI Miyuki
佐藤容子 (宣伝) / SATO Yoko
▽経理・総務 / Accounting Division
齋藤栄実子 / SAITO Emiko
井川雅子 / IKAWA Masako
▽チケットボックス / Ticket Box
室長: 袴田史恵 / HAKAMADA Fumie
茂手木はな絵 / MOTEKI Hanae
栗田博美 / KURITA Hiromi
藤川淳子 / FUJIKAWA Junko
馬淵佳奈 / MABUCHI Kana
吉田まゆき / YOSHIDA Mayuki
▽パトロネージュ室 / Patronage
室長: 水上千秋 / MIZUKAMI Chiaki
室長補佐: 山田裕平 / YAMADA Yuhei
國枝純一 / KUNIEDA Jun'ichi
米山進 / YONEYAMA Susumu
渡邊洋 / WATANABE Hiroshi
渡辺進 / WATANABE Susumu
山本響子 / YAMAMOTO Kyoko

▼楽員 / Musicians : 97名

第1ヴァイオリン / 1st Violin

◇崔文洙
◆豊嶋泰嗣
☆西江辰郎
●堀内麻貴
●山田谷子
一重弘子
稲垣桃子
岸田晶子
澤田和慶
塩澤菜美
宗田勇司
竹中勇人
田村直貴
間垣健二
松宮麻希子
山口幸子
山本のりこ

第2ヴァイオリン / 2nd Violin

◎*田村安紗美
◎吉村知子
●佐々木絵理子
●戸松智美
石田はつみ
宇野沢美緒
小池めぐみ
篠原英和
砂畑佳江
中川富美子
中矢英視
深谷まり
山崎恵子

◇はソロ・コンサートマスター、◆ゲスト・ソロ・コンサートマスター、
☆はコンサートマスター、◎は首席奏者、○は副首席奏者、
●はファオアシピラー、*は契約団員

ヴィオラ / Viola

◎篠崎友美
◎中村美由紀
●木村恵子
●野村圭子
岩井香保里
小山千鶴
醍醐紀子
高橋正人
原孝明
間瀬容子
矢浪礼子
吉鶴洋一
*高山愛

チェロ / Cello

◎川上徹
◎花崎薫
●武澤秀平
貝原正三
多田麗王
弘田徹
ステイーヴン・
フィナティ
森澤泰
矢野晶子
山崎泉

コントラバス / Contrabass

◎竹田勉
◎渡辺玲雄
安保龍也
石田常文
廣嶋嘉人
村松裕子
森園康一

フルート / Flute

◎白尾彰
◎荒川洋
野口みお

フルート & ピッコロ / Flute & Piccolo

渡辺泰

オーボエ / Oboe

◎古部賢一
◎*ファン=マヌエル
ルンプレラス
浅間信慶
七澤英貴

オーボエ & イングリッシュホルン / Oboe & English Horn

森明子

クラリネット / Clarinet

◎重松希巳江
○澤村康恵
鈴木良昭(楽友)

クラリネット & バスクラリネット / Clarinet & Bass Clarinet

鈴木高通

ファゴット / Fagott

◎河村幹子
○坪井隆明
石川晃
佐久間大作

ホルン / Horn

◎井手詩朗
◎吉永雅人
阿部雅人
大野雄太
金子典樹
田中雅樹

トランペット / Trumpet

◎服部孝也
◎デイヴィッド・
ヘルツォーク
市川和彦
杉木淳一朗

トロンボーン / Trombone

◎*箱山芳樹
○宮下宣子
○山口尚人
奥村晃

バストロンボーン / Bass Trombone

門脇賀智志

チューバ / Tuba

◎佐藤和彦

ティンパニ / Timpani

◎川瀬達也
◎近藤高顕

打楽器 / Percussion

小島光
山田徹

▽ステージマネージャー / Stage Manager
成瀬清明 / NARUSE Kiyooki
飯野秀明 / IINO Hideaki
▽パーサネル・マネージャー / Personnel Manager
五島励二 / GOSHIMA Reiji
▽インスペクター / Inspector
浅間信慶 / ASAMA Nobuyoshi
廣嶋嘉人 / HIROSHIMA Yoshito
吉鶴洋一 / YOSHITSURU Yoichi

▽ライブラリアン / Librarian
林知也 / HAYASHI Tomoya
中矢英視 / NAKAYA Eiji
河田信乃 / KAWATA Shino
高野糸子 / TAKANO Itoko
岡内瑛美子 / OKAUCHI Emiko

▽住所: 〒130-0013 東京都墨田区錦糸1丁目2番3号 すみだトリフォニーホール内
▽TEL: 03-5610-3820 / FAX: 03-5610-3825 ▽URL: <http://www.njp.or.jp/> ▽E-mail: info@njp.or.jp
▽定期演奏会会場: すみだトリフォニーホール、サントリーホール



Photo:K.Miura

「一緒に音楽をやろう!」1972年、指揮者・小澤征爾のもと楽員による自主運営のオーケストラとして創立。以来、優れた企画と充実した演奏で注目を集めてきた。

1997年より墨田区に本拠地を移転、「すみだトリフォニーホール」で日常の練習と公演を行う日本初の本格的フランチャイズを導入。定期演奏会や海外公演等で高い評価を得る一方、地元墨田区に根ざした演奏活動も行っている。また2004年に立ち上げた音楽家・久石譲と新プロジェクト「新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ」、楽員の自主的発案による「室内楽シリーズ」でも高い評価と人気を得ている。この他、映画「千と千尋の神隠し」「ハウルの動く城」「崖の上のポニョ」では管弦楽を担当。

1999年より桂冠名誉指揮者に小澤征爾が就任。2003年、音楽監督にクリスティアン・アルミンクが就任、若手指揮者の異例の抜擢に注目を集めた。現在2011年まで契約延長が決定している。就任以来も取り上げている演出付コンサート・オペラは常に高い評価と人気を誇り、2006年オネゲル《火刑台

上のジャンヌ・ダルク》で第3回三菱信託音楽賞奨励賞受賞。2007年ワーグナー《ローエングリン》、J.シュトラウス2世《こうもり》、2008年R.シュトラウス《薔薇の騎士》でも最大級の賞賛を得た。また、近年の斬新な企画・優れた演奏が高く評価され、メディアでも「日本のオーケストラの新御三家の1つ」として紹介された。

主なレコーディングは、「ブラームス：交響曲第1番&マーラー：交響曲第3番」「マーラー：交響曲第5番」「マーラー：交響曲《大地の歌》」「ベートーヴェン：交響曲第9番 合唱付」「THE BEST WAGNER」(以上、アルミンク指揮)等。

2008/09シーズンは、“Secret-秘密-”をテーマとし、D.ハーディング、F.ブリュッヘン、上岡敏之らが客演。また、2009年2月ブリュッヘン・プロデュースによるハイドン・プロジェクトを開催。

“常に新しい音楽性を探求する日本のオーケストラ”それが「新日本フィルハーモニー交響楽団」である。

NEW JAPAN PHILHARMONIC

New Japan Philharmonic was established in 1972 under the leadership of conductor OZAWA Seiji as an independent orchestra managed by its own members. In 1997 it became the first Japanese orchestra with a permanent home venue, holding its regular rehearsals and concerts in the Sumida Triphony Hall in Sumida ward, Tokyo. Acclaimed for its subscription concerts and overseas tours, the orchestra is also actively engaged in community outreach efforts performing in local schools and institutions. Also appreciated and popular are the New Japan Philharmonic World Dream Orchestra led by music director HISAISHI Joe, which began in 2004, and the Chamber Music Series featuring

the orchestra members. The orchestra has recorded the soundtracks for the films *Spirited Away*, *Howl's Moving Castle*, and *Ponyo on the Cliff by the Sea*. With Christian ARMING, who assumed the post of music director in 2003, it has won the encouragement prize in the 3rd Mitsubishi Trust Music Award for its opera production of *Jeanne d'Arc au bûcher* in 2006, as well as earning the highest acclaim for its *Lohengrin* and *Die Fledermaus* in 2006 and *Der Rosenkavalier* in 2008. The 2009 Haydn Project conducted by Frans BRÜGGEN also drew praise from all quarters. The orchestra is hailed by the media as "one of the new big three orchestras of Japan".

★「最もよかったコンサート」2007

ハイリヒ・シフ指揮による新日本フィル《第9》公演。温かい人間性に溢れてシフの《第9》の熱演が終わり、聴衆も演奏者にも笑顔。毎年末のこととは言えベートーヴェンのこの作品は演奏するたびに新たな思いを心に呼び起こしてくれます。その日はクリスマス・イヴ。数回のカーテンコールの後、

何やらソリストたちが怪しい打ち合わせ。すると、4人がステージに出て行きアカペラでクリスマスを祝ってくれました。皆さん大喜び。すると今度はマエストロがステージ中央へ。今度は私も何かやらなくてはと、首席チェロ奏者のチェロを奪い取ると、ホールは静かなバッハの音楽に包まれました。



〔1〕自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア	定期公演	会場	プログラム数	演奏会数
	名称/第〇回			
	クラシックへの扉/第68回～第75回	すみだトリフォニーホール	8	8
	トリフォニー・シリーズ/定期:第416回～第428回	すみだトリフォニーホール	8	16
	サントリーホール・シリーズ(回数はトリフォニーと通算)	サントリーホール	5	5
	成人の日コンサート2008/第19回	サントリーホール	1	1
計				30
イ	一般公演	会場	プログラム数	演奏会数
	名称(シリーズ名など)			
	オリックスと新日本フィルからの贈り物 新日本フィルがいっぱい	すみだトリフォニーホール	1	1
	日本綜合地所からの贈り物 新日本フィルTOUR2008	ザ・シンフォニーホール、サントリーホール	1	2
	「第九」特別演奏会	サントリーホール、オーチャードホール、 すみだトリフォニーホール	1	3
	ニューイヤーコンサート「一年の計はお正月にあり!」	すみだトリフォニーホール	1	1
計				7
ウ	青少年のためのコンサート	会場	プログラム数	演奏会数
	名称(シリーズ名など)			
	オーケストラから飛び出す<ヒーローたち>Ⅲ	すみだトリフォニーホール	1	1
	新日本フィル サマーコンサート 新日本フィル交響 学園みちよし先生の夏休み	すみだトリフォニーホール	1	1
計				2

〔2〕定期公演を開催している本拠地以外の公演、および〔1〕ア～ウ)以外の主催公演および共催について

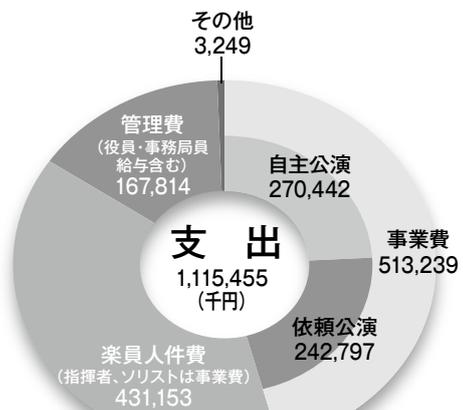
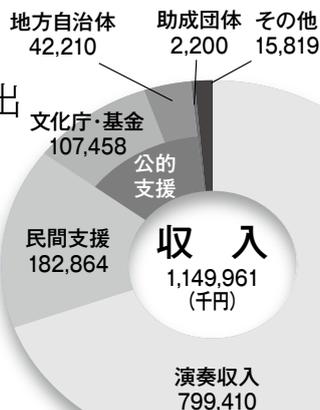
名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○
なし				

〔3〕 依頼(契約)公演				
ア	一般公演			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	宮城	1	長野	4
	山形	1	山梨	1
	福島	1	静岡	1
	茨城	2	愛知	1
	埼玉	2	三重	1
	東京	49	大阪	1
	神奈川	4	広島	1
福岡	1	計	71	
イ	音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	東京	6	静岡	2
ウ	音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	青少年コンサートシリーズ第7弾/オーケストラから飛び出すヒーローたち	三重県文化会館	1	1
	「オーケストラと遊ぼう!」井上道義と新日本フィルによるおとなと子どものためのコンサート	富山市芸術文化ホール<オーバードホール>	1	1
計				2
エ	放送			
	名称/番組名・放送局名	収録場所	収録回数(トータル)	
オ	録音・録画			
	名称(CDまたはDVDのタイトル・指揮者)	録音会社、映画会社	収録場所	録音日
	カジマビジョン公開収録	カジマビジョン	すみだトリフォニーホール	2007/7/12
カ	オペラ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
計	日生オペラ2007	日生劇場	5	5
キ	バレエ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	牧阿佐美バレエ団公演《アビアント〜だから、さよならはいわないよ》	新国立劇場オペラ劇場	2	
計				2

〔4〕 その他				
名称	会場	公演回数	内容	
なし				
〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて				
名称	会場	公演回数	内容	
室内楽シリーズ2007/第1回~第10回	すみだトリフォニーホール小ホール	10		
安保龍也コントラバスリサイタル~コントラバスの午後~	すみだトリフォニーホール小ホール	1		
トリオ・エドアルテ	東京文化会館小ホール	1		
計			12	
〔6〕 外国公演				
公演国・都市	会場(ホール名)	公演日		
なし				
〔7〕 主な練習場				
すみだトリフォニーホール 東京都墨田区				
〔8〕 定年年齢				
60歳				



★収入・支出





東京交響楽団

TOKYO SYMPHONY ORCHESTRA

▽財団法人 東京交響楽団
▽創立:1946(昭和21)年

東京交響楽団

- ▽理事長 / Executive Director
横川端 / YOKOKAWA Tadaki
- ▽最高顧問・理事 / Executive Advisor
金山茂人 / KANAYAMA Shigetō
- ▽音楽監督 / Music Director
ユベール・スダーン / Hubert SOUDANT
- ▽桂冠指揮者 / Laureate Conductor
秋山和慶 / AKIYAMA Kazuyoshi
- ▽常任指揮者 / Permanent Conductor
大友直人 / OTOMO Naoto
- ▽正指揮者 / Resident Conductor
飯森範親 / IIMORI Norichika
- ▽永久名誉指揮者 / Permanent Honorary Conductor
アルヴィド・ヤンソンズ / Arvid JANSONS
- 上田仁 / UEDA Masashi
- 遠山信二 / TOHYAMA Shinji
- ▽ソロ・コンサートミストレス / Solo Concertmistress
大谷康子 / OTANI Yasuko
- ▽第1コンサートマスター / Principal Concertmaster
グレブ・ニキティン / Gleb NIKITIN
- ▽コンサートマスター / Concertmaster
高木和弘 / TAKAGI Kazuhiro
- ▽アシスタント・コンサートマスター / Assistant Concertmaster
田尻順 / TAJIRI Jun
- 廣岡克隆 / HIROOKA Yoshitaka

▼事務局 / Office

- ▽楽団長・専務理事 / General Manager
山下芳彦 / YAMASHITA Yoshihiko
- ▽副楽団長・常務理事 / Vice General Manager
熊谷仁士 / KUMAGAI Hitoshi
- ▽編成局長・評議員 / Senior Personnel Manager
金沢茂 / KANAZAWA Shigeru
- ▽総務執行顧問 / Senior Advisor
山本武司 / Yamamoto Takeshi
- ▽事務室長 / Administrative Director
中塚博則 / NAKATSUKA Hironori
- ▽企画制作・広報部 / Artistic Planning / Public Relations Department
梶川純子 / KAJIKAWA Junko
- 豊山悟 / TOYOYAMA Satoru
- 高瀬緑 (広報) / TAKASE Midori (Public Relations)
- ▽営業部 / Sales Department
辻敏 / TSUJI Tsutomu
- 池田瀬津子 / IKEDA Setsuko
- 下重恵理 / SHIMOSHIGE Eri
- ▽チケット営業 / Sales Department-Tickets
竹内啓 / TAKEUCHI Akira
- 山田道子 / YAMADA Michiko
- ▽経理部 / Finance and Accounting Department
櫻井保夫 / SAKURAI Yasuo
- 渡辺美江 / WATANABE Yoshie
- ▽総務部 / General Affairs Department
菊澤布美 / KIKUSAWA Fumi
- ▽クラシックススペース★100 / Classic Space ★ 100
西脇秀治 / NISHIWAKI Hideharu
- 吉田典正 / YOSHIDA Norimasa

▼楽員 /

Musicians :
91名

第1ヴァイオリン / 1st Violin

- ◇大谷康子
- グレブ・ニキティン
- ☆高木和弘
- ★田尻順
- ★廣岡克隆

- 大和田ルース
- 小川敦子
- 加藤幸子
- 木村正貴
- 小林亮子
- 立岡百合恵
- 福留史絃
- 藤原真
- 堀内幸子
- 宮本陸
- 吉川万理

第2ヴァイオリン / 2nd Violin

- ◎板垣琢哉
- ◎坂井みどり
- ◎清水泰明
- ◎服部亜矢子
- ◎阿部真弓
- 上原末莉
- 内田史子
- 小川さえ子
- 塩谷しずか
- 野村真澄
- 日野奏
- 宮原祐子
- 渡辺裕子

ヴィオラ / Viola

- ◎青木篤子
- ◎武生直子
- ◎西村真紀
- 安藤史子
- 加護谷直美
- 小西応興
- *鈴木まり奈
- 永井聖乃
- 松崎里絵
- 森みさ子
- 山廣みほ

チェロ / Cello

- ◎西谷牧人
- ◎ベアンテ・ボーマン
- 大塚正昭
- 川井真由美
- 黄原亮司
- 謝名元民
- 鷹栖光昭
- 馬場隆弘
- 樋口泰世

コントラバス / Contrabass

- ◎加藤信吾
- ◎笠原勝二
- ◎渡辺哲郎
- 北村一平
- 小林照雄
- 久松ちず
- 安田修平

フルート / Flute

- ◎相澤政宏
- ◎甲藤さち
- 高野成之
- 中川愛

オーボエ / Oboe

- *◎荒絵理子
- ◎池田肇
- 篠崎隆
- *最上峰行

クラリネット / Clarinet

- ◎十亀正司
- ◎エマニュエル・スヴァー
- 小林利彰
- 近藤千花子

ファゴット / Fagott

- ◎大埜展男
- ◎福井蔵
- 内田秋雄

ホルン / Horn

- ◎上間善之
- ◎竹村淳司
- ◎ジョナサン・ハミル
- 甲田幹雄
- 大和田浩明
- 阪本正彦
- 曾根敦子

トランペット / Trumpet

- ◎佐藤友紀
- ◎アントニオ・マルティ
- 大隅雅人
- 野沢岳史
- 前田健一郎

トロンボーン / Trombone

- *◎大馬直人
- ◎萩野昇
- ◎鳥塚心輔
- 上原規照
- 宮本直樹

テューバ / Tuba

- ◎渡辺功

ティンパニ & 打楽器 / Timpani & Percussion

- ◎奥田昌史
- ◎新澤義美
- 天野佳和
- 塚田吉幸

◇はソロ・コンサートマスター、□は第1コンサートマスター、☆はコンサートマスター
★はアシスタント・コンサートマスター、◎は首席奏者、*は研究員

- ▽パーソネル・マネージャー / Personnel Manager
大野順二 / OHNO Junji
- ▽インスペクター / Inspector
大塚正昭 / OTSUKA Masaaki
- 野沢岳史 / NOZAWA Takefumi
- ▽ライブラリアン / Librarian
武田英昭 / TAKEDA Hideaki

- ▽チーフ・ステージマネージャー / Chief Stage Manager
今村和弘 / IMAMURA Kazuhiro
- ▽ステージマネージャー / Stage Manager
山本聡 / YAMAMOTO Satoshi
- ▽クリエイティブ・アドバイザー & 教育音楽・音楽普及担当 / Creative Advisor
堀俊輔 / HORI Shunsuke

【東京本部】 ▽住所：〒169-0073 東京都新宿区百人町2丁目23番5号
▽電話：03-3362-6764 / FAX：03-3360-8249

【川崎オフィス】 ▽住所：〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310番地 ミューザ川崎セントラルタワー5階
▽電話：044-520-1518 / FAX：044-543-1488

▽ URL : <http://www.tokyosymphony.com> ▽ E-mail : tokyosymphony@musicinfo.com

▽定期演奏会会場：サントリーホール、ミューザ川崎シンフォニーホール



1946年創立。歴代の指揮者には、近衛秀麿、上田仁などがおり、現在は音楽監督にユベール・スダーン、桂冠指揮者に秋山和慶、常任指揮者に大友直人、正指揮者に飯森範親を擁する。

活動の特色の1つに邦人作品を含む現代音楽の初演への取り組みがあり、その功績により文部大臣賞、音楽之友社賞、京都音楽賞大賞、毎日芸術賞、文化庁芸術作品賞、モービル音楽賞、サントリー音楽賞、中島健蔵音楽賞特別賞などを受賞。文化庁からは指定された自主公演が「文化庁芸術振興費補助金」の支援を受けている。サントリーホール定期演奏会、川崎定期演奏会、東京芸術劇場シリーズ、東京オペラシティシリーズを主催するほか、新国立劇場では1997年のオープニング公演以来、毎年オペラ・バレエ公演を担当。

2006年4月には楽団創立60周年を迎え、中国・北京での芸術祭参加など数々の記念事業を行った。2007年11月世界的指揮者ワレリー・ゲルギエフとの特別演奏会は楽壇で大きな話題となった。

TOKYO SYMPHONY ORCHESTRA

Founded in 1946. The Tokyo Symphony Orchestra (TSO) engages Music Director, Hubert SOUDANT; Laureate Conductor, Kazuyoshi Akiyama; Permanent Conductor, Naoto Otomo; Resident Conductor, Norichika Iimori. The TSO includes seven international musicians from all over the world, such as China, England, France, Russia, Spain, Sweden, and the United States, which is the orchestra in Japan with more international musicians. The TSO produces subscription concerts at Suntory Hall, Muza Kawasaki Symphony Hall, Tokyo Metropolitan Art Space, and Tokyo Opera City Concert Hall, in addition to opera and ballet performances at the New National Opera Theatre since its opening in 1997. The TSO has put great energy into giving premiere performances of the works of Japanese composers as well as several major contemporary works: Janacek opera series; the Little Match Girl by H. Lachenmann; El Nino by John Adams; Tulandot with Bertio finale version by Puccini; Das Verrantene Meer and L'upupa by H. W. Henze and A Flowering Tree by John Adams.

In recognition of great achievements in contemporary music, The

新潟市とは準フランチャイズ契約を結び、1999年から定期演奏会や特別演奏会を開催。

2004年7月からは川崎市のフランチャイズ・オーケストラとして、ミューザ川崎シンフォニーホールで定期演奏会をスタートさせ、活動の場を拡げている。またプロサッカーチーム「川崎フロンターレ」への応援曲提供などのコラボレーションも注目を集めている。

教育面でも、日本初の「こども定期演奏会」(2001年～)や、「0歳からのオーケストラ～ズーラシアンプラスmeets東京交響楽団」(2007年～)は、その斬新な企画と演奏が多方面より注目を集めている。

最近のCDは、TOKYO SYMPHONYレーベルで、ベートーヴェン《第9》、ブルックナー《交響曲第8番》、モーツァルト《交響曲第29番》《第39番》ほか(全てスダーン指揮)、EXTONよりシベリウス《交響曲第2番》(大友直人指揮)、ドヴォルザーク《新世界から》ほか(飯森範親指揮)をリリースしている。

TSO has won many music awards: the Mainichi Music Award, Minister of Education Award, Kyoto Music Award, Art Award of Cultural Agency, Mobile Music Award, Suntory Music Award.

The TSO has been rehearsing and performing at Muza Kawasaki Symphony Hall since its agreement as the resident orchestra for the City of Kawasaki in 2002.

In 2006, The TSO celebrates its 60th anniversary of the founding and made a special anniversary concerts including a tour of Beijing, China. In November 2007, a special concert under the baton of Maestro Valery Gergiev, one of the today's great conductors, was highly acclaimed.

The TSO recordings include Beethoven's 9th symphony, Bruckner's 8th Symphony, Mozart's 29th & 39th symphonies, all conducted by Hubert Soudant on the Tokyo Symphony rebel.

The TSO was recently given the highest rank in Japanese orchestras for "The World Orchestra Ranking 2008" in the annual poll of the "RECORD GEIJUTSU" (Art of Record), a prestigious classical magazine, May 2008 issue.

★「最もよかったコンサート」2007

2007年4月から2008年3月までの演奏会で最も良かった演奏会とは言われて1つの演奏会に絞るのはなかなか難しい。音楽監督のユベール・スダーンが取り上げたフランツ・ヨーゼフ・ハイドンの初期の作品《第2番》と《第3番》を2007年9月28日、29日の2晩に分けて

の演奏会。これは、ハイドンのユーモア、面白さを存分に表現したコンサートに成っていた。もう一つ上げさせてもらえるならば、ラモン・ガンバが指揮した2007年6月17日のショスタコーヴィッチの《交響曲12番「1917年」》だ。とてもスケールの大きい表現に成っていた。



〔1〕自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア	定期公演	会場	プログラム数	演奏会数
	名称/第〇回			
	定期演奏会/第545回～第554回	サントリーホール	10	10
	東京芸術劇場シリーズ/第92回～第95回	東京芸術劇場大ホール	4	4
	川崎定期演奏会/第11回～第14回	ミューザ川崎シンフォニーホール	4	4
	東京オペラシティ・シリーズ/第37回～第42回	東京オペラシティコンサートホール	6	6
計				24
イ	一般公演	会場	プログラム数	演奏会数
	名称(シリーズ名など)			
	西本智実の「ヴェルディ」	ミューザ川崎シンフォニーホール	1	1
	ゲルギエフ指揮特別演奏会	ミューザ川崎シンフォニーホール	1	1
	スペシャル「第九」	東京芸術劇場	1	1
	第九と四季	サントリーホール	1	2
	ニューイヤーコンサート2008	サントリーホール	1	1
	キリンニューイヤーコンサート2008	Bunkamuraオーチャードホール	2	2
計				8
ウ	青少年のためのコンサート	会場	プログラム数	演奏会数
	名称(シリーズ名など)			
	Kidsプログラム	ミューザ川崎シンフォニーホール	1	1
計				1

〔2〕定期公演を開催している本拠地以外の公演、および上記〔1〕ア～ウ)以外の主催公演および共催について

名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○
名曲全集第26回～第35回	ミューザ川崎シンフォニーホール	10	10	○
川崎市民コンサート	ミューザ川崎シンフォニーホール	1	1	○
こども定期演奏会第21回～第24回	サントリーホール	4	4	○
すかいらーくグループ・ファミリーコンサート	東京芸術劇場大ホール	1	1	
あッ!ベートーヴェン。Vol.6	神奈川県立音楽堂	1	1	○
計			17	

〔3〕 依頼(契約)公演				
ア	一般公演			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	青森	1	埼玉	4
	岩手	1	東京	20
	秋田	1	神奈川	9
	宮城	1	新潟	6
	福島	3	富山	1
	栃木	1	徳島	1
		計	49	
イ	音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	東京	5	新潟	6
	神奈川	6	計	17
ウ	音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	夏休みオーケストラ	埼玉会館	1	1
	夏休みファミリーコンサート	森のホール	1	1
	0才からのオーケストラ	21		
計			2	
エ	放送			
	名称/番組名・放送局名	収録場所	収録回数(トータル)	
	TV朝日 題名のない音楽会		5	
計		5		
オ	録音・録画			
	名称(CDまたはDVDのタイトル・指揮者)	録音会社、映画会社	収録場所	録音日
	須川展也 他	エイベックス	ミュウザ川崎	
	小川典子 他	BIS	ミュウザ川崎	
	計			
カ	オペラ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	新国立劇場オペラ「アイーダ」	新国立劇場	7	
	新国立劇場オペラ「ラ・ボエーム」	新国立劇場	4	
	新国立劇場オペラ「サロメ」	新国立劇場	4	
	新国立劇場オペラ「黒船」	新国立劇場	3	
	二期会オペラ	日生劇場	4	
計		22		
キ	バレエ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	なし			

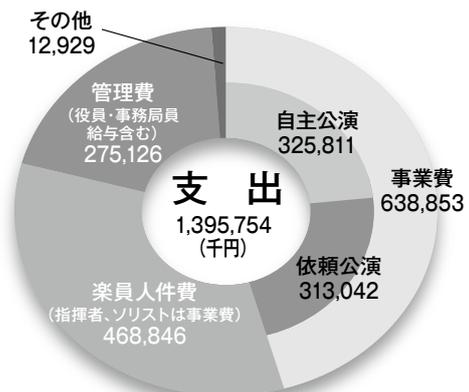
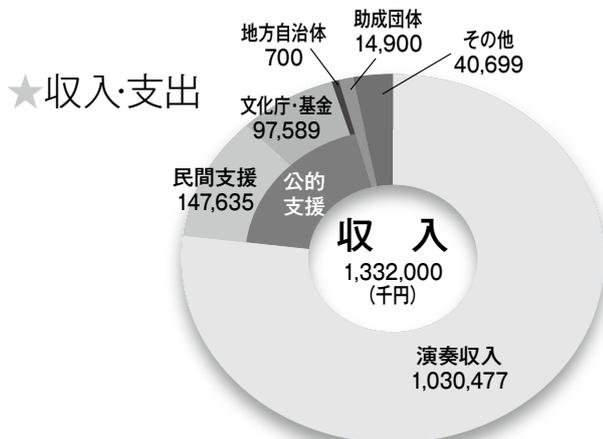
〔4〕 その他				
名称	会場	公演回数	内容	
なし				

〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて				
名称	会場	公演回数	内容	
東京シンフォニープラス & パーカッションアンサンブル	ミュウザ川崎シンフォニーホール	1		
夏の夜に輝く木管楽器の調べ	ミュウザ川崎市民交流室	1		
計		2		

〔6〕 外国公演			
公演国・都市	会場(ホール名)	公演日	
なし			

〔7〕 主な練習場	
ミュウザ川崎シンフォニーホール (神奈川県川崎市)	

〔8〕 定年年齢	
60歳	





東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

TOKYO CITY PHILHARMONIC ORCHESTRA

▽東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

▽創立:1975(昭和50)年

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

- ▽常任指揮者 / Principal Conductor
飯守泰次郎 / IIMORI Taijiro
- ▽首席客演指揮者 / Principal Guest Conductor
矢崎彦太郎 / YAZAKI Hikotaro
- ▽永久芸術顧問 / Permanent Artistic Advisor
芥川也寸志 / AKUTAGAWA Yasushi
- 黛敏郎 / MAYUZUMI Toshiro
- ▽永久名誉指揮者 / Permanent Honorary Conductor
森正 / MORI Tadashi
- ▽桂冠指揮者 / Conductor Laureate
堤俊作 / TSUTSUMI Shunsaku
- ▽コンサートマスター / Concertmaster
戸澤哲夫 / TOZAWA Tetsuo
- ▽客員コンサートマスター / Guest Concertmaster
松野弘明 / MATSUNO Hiroaki
- ▽トレーニングエクゼクティブ / Training Executive
広田智之 / HIROTA Tomoyuki

- ▽楽団長 / Executive Director
児玉慶三 / KODAMA Keizo
- ▽運営委員
上田仁 / UEDA Jin
黒川正宏 / KUROKAWA Masahiro
玉井俊明 / TAMAI Toshiaki
照沼愛子 / TERUNUMA Aiko
畑野誠司 / HATANNO Seiji

▼事務局 / Office

- ▽事務局長 / General Manager
山口章 / YAMAGUCHI Akira
- ▽事務局長
太田洋 / OTA Hiroshi
加藤久美子 / KATO Kumiko
齋藤美奈子 / SAITO Minako
佐藤雅彦 / SATO Masahiko
中村治子 / NAKAMURA Haruko
宮田俊臣 / MIYATA Toshiomi
和智裕子 / WACHI Yuko

▼楽員 / Musicians : 62名

第1ヴァイオリン / 1st Violin

- ☆戸澤哲夫
- ◆松野弘明
- 安藤貴子
- 木村典子
- 黒川史恵
- 古賀恵
- 征矢健之介
- 高木聡
- 照沼愛子
- 藤野郁子
- 前島純子
- 道橋倫子

第2ヴァイオリン / 2nd Violin

- ◎原ゆかり
- 大久保修
- 児玉統史子
- 桜井春栄
- 清水敦
- 伴野潤
- 浜田慶子
- 松坂明子
- 吉田巧

ヴィオラ / Viola

- ◎秋山俊行
- 粕谷和
- 戸田麻子
- 牧田智恵
- 村上信晴
- 粉山真子

チェロ / Cello

- ◎長明康郎
- 阿相道広
- 薄井信介
- 鈴木龍一
- 畑野誠司
- 松澤泉

コントラバス / Contrabass

- 小林賢次
- 菅原敦子
- 瀬野恒
- 蓮池仁
- 弘中秀

フルート / Flute

- 伊藤倫子
- 海治洋一

オーボエ / Oboe

- 市川清士
- 加藤仁礼
- 猿田博

クラリネット / Clarinet

- 伊藤裕悦
- 佐久間順

ファゴット / Fagott

- 上野健
- 鈴木明博

ホルン / Horn

- 荒木政隆
- 小林祐治
- 千葉正規
- 村本岳史

トランペット / Trumpet

- 植木保彦
- 上田仁
- 木村英一
- 島田俊雄
- 東育雄
- 平木仁

トロンボーン / Trombone

- 崎原圭太
- 玉井俊明

ティンパニ & 打楽器 / Timpani & Percussion

- 黒川正宏
- 松本祐二

ピアノ / Piano

- 志田明子

☆はコンサートマスター、◆は客員コンサートマスター、◎は首席奏者

- ▽アシリエイト・コンダクター / Associate Conductor
大河内雅彦 / OKOCHI Masahiko
- ▽インスペクター / Inspector
荒木政隆 / ARAKI Masataka
- 桜井春栄 / SAKURAI Harue
- ▽ステージマネージャー / Stage Manager
佐藤昌樹 / SATO Masaki

- ▽指揮研究員 / Assistant Conductor
伊藤翔 / ITO Sho
- ▽マステージ・スタッフ / Stage Staff
金子力 / KANEKO Tsutomu
- 出口尚 / DEGUCHI Takashi
- ▽ライブラリアン / Librarian
佐藤望 / SATO Nozomi

- ▽住所 : 〒135-0002 東京都江東区住吉1丁目19番1号203
- ▽電話 : 03-5624-4001 / FAX : 03-5624-4114
- ▽URL : <http://www.cityphil.jp>
- ▽E-mail : mail@cityphil.jp
- ▽定期演奏会会場 : 東京オペラシティコンサートホール、ティアラこうとう



©堀田正矩

1975年自主運営のオーケストラとして設立。年間120回を超える公演は、定期演奏会および特別演奏会を柱に、オペラ・バレエ公演やポップスコンサート、映画音楽、テレビ出演、CD録音、音楽鑑賞教室まで多岐にわたる。特にテレビにおいては、テレビ朝日『題名のない音楽会』を通じて日本全国で好評を博している。

1994年からは東京都江東区と芸術提携を結び、ティアラこうとうを主な拠点として各種コンサートや公開リハーサル、ジュニア・オーケストラの指導、楽器の公開レッスンなど地域に根ざした音楽文化の振興を目的に幅広い活動を行っている。2005年4月からはティアラこうとうで、定期演奏会を開催しており、地域コミュニティとの連携をより一層深める活動をしている。

1997年9月にドイツ音楽、特にワーグナー指揮者として名高い飯守泰次郎が常任指揮者に就任。飯守の情熱的な音楽創り

とエネルギー的な音楽表現は、多くの支持を集めている。特に2000年9月から4年がかりで展開してきた「東京シティ・フィルハーモニック・オーケストラ・オペラ『ニーベルングの指環』」全4部作上演（高島勲演出）では、飯守&東京シティ・フィルの創り出す高水準のワーグナー音楽で高い評価を得た。続く《ローエングリン》《パルジファル》《トリスタンとイゾルデ》でも高水準の音楽と舞台が評価され、《ローエングリン》で三菱信託音楽奨励賞を受賞した。

また2002年4月矢崎彦太郎が首席客演指揮者に就任し、フランス音楽を幅広く系統だてた、「フランス音楽の彩と翳」と題するシリーズを展開して、余り馴染みのない作品を含めたフランス音楽を広く紹介している。

海外公演も積極的に取り組み、音楽を通じての各国相互交流の一翼を担っている。

TOKYO CITY PHILHARMONIC ORCHESTRA

In 1975 Maestro TSUTSUMI Shunsaku and a group of young talented musicians founded the Tokyo City Philharmonic Orchestra (TCPO), as a self-governing orchestra. In the year of its founding, TCPO went on tour in Europe, Hong Kong and Macau, including a performance at the opening concert of the Beograd Music Festival. Now TCPO gives more than 120 concerts every year with subscription concerts, operas and ballets, pops and screen music, recording of CDs and TV and others. From the beginning of the founding, TCPO performs for one of the most popular Japanese classical music TV programs so-called 'Untitled Concert' (TV-Asahi). In 1994, TCPO was the first orchestra in Japan to be awarded the special prize of Nippon Ongaku Concor (Japan Music Competition) sponsored by Mainichi Shimbun and NHK.

In that same year, TCPO entered into a co-operation with Koto-ward, Tokyo and began initiating several community-basis-activities such as featured concerts, opened rehearsals, master classes and music seminars, and coaching Tiara-Koto Junior Orchestra. These activities, aimed at promoting the recognition of orchestral music among the community, have made classical music more accessible not only for its enthusiast but also for the public at large.

Maestro IIMORI Taijiro was appointed to the principal conductor in 1997. He is recognized as Wagner and German music expert with experiences include being an assistant director at Bayreuther Festspiele and concluding at opera houses in Mannheim, Hamburg, and many other major cities in Europe. TCPO presented 《Der Ring des Niebelungen》 by Wagner in the unique style of 'Orchestral Opera', the orchestra playing on the stage with singers and a chore in 2000-2003. Those high level Wagner performances gained affirmative compliments and TCPO performed 《Lohengrin》 in 2004. 《Parsifal》 in

2006 and 《Tristan und Isolde》 in 2008. TCPO was honored with the prize of the Mitsubishi UFJ Trust Foundation for the Arts to the 《Lohengrin》 performing in 2005.

In 2002, TCPO engaged Maestro Hikotaro YAZAKI, who a devout French Music conductor, as the principal guest conductor. He and TCPO are currently holding the epoch-making concert series 'Ombre et Lumières - Musique française' in Japan.

TCPO gived concerts abroad such as in Singapore, Los Angels, and San Francisco, Paris and Reims, Bangkok and in other cities.

Maestro Yazaki and the TCPO have been invited to the opening concert of the "Japan-Singapore Art Week 2003" in February 2003. The two-day special concerts for TCPO impressed the whole audience, and at the same time TCPO played an important role in the artistic exchange among East-Asian countries. Further in April 2004, Maestro Yazaki and the TCPO participated "Pacific Coast Music Festival 2004 commemorating the 150th anniversary of US-Japan Relationship". Concerts held in Los Angeles and San Francisco have been greeted with standing ovation and performed a part of the mutual exchange activities between Japan and America.

From April 2005, TCPO is going to start performing the subscription concerts at the Tiara Koto for the first time since the opening. The community-basis- activities in Koto-ward area is highly expected.

TCPO continues to create a center of attention by appointed young conductors and artists and arranging unique programs at the subscription concerts which include: Beethoven Series, performed for the first time in Japan within the New Bärenreiter Urtext Edition, and the Haydn & Brahms, Mendelssohn and Mahler Series thereafter.

★「最もよかったコンサート」2007

2007年11月14日、第214定期演奏会。曲目はマーラーの《交響曲第7番》のみ。1回の演奏会としては演奏時間が短い気もするが、この1曲で十分満足してもらおうという意気込みか。

指揮の飯守泰次郎とは、どの演奏でも高い水準

を常に保っている。調性だけでなく表情や音色が目まぐるしく変転し、奇矯で狂気や俗っぽさ、諧謔味が展開するこの作品に対して、飯守の知に裏打ちされた情の濃い棒に、オーケストラは一丸となって反応し、聴衆の大拍手で演奏会は閉じた。



©堀田正矩



©堀田正矩

〔1〕自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア 定期公演				
名称/第○回	会場	プログラム数	演奏会数	
定期演奏会 第208~217回	東京オペラシティ コンサートホール	10	10	
ティアラことう定期演奏会 第9~12回	ティアラことう	4	4	
計			14	
イ 一般公演				
名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数	
オーケストラの日	ティアラことう	1	1	
計			1	
ウ 青少年のためのコンサート				
名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数	
なし				

〔2〕定期公演を開催している本拠地以外の公演、および上記〔1〕ア)~ウ)以外の主催公演および共催について

名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○を
第九特別演奏会	東京文化会館	1	1	
計			1	

〔3〕依頼(契約)公演

ア 一般公演				
都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数	
千葉	1	神奈川	1	
東京	12	静岡	1	
		計	15	
イ 音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)				
都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数	
茨城	5	東京	12	
栃木	4	神奈川	1	
埼玉	2	山梨	2	
千葉	8			
		計	34	



ウ	音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	かつしかシンフォニーヒルズ 気楽にクラシック Vol.1,3/ オーケストラの魅力	かつしかシン フォニー ヒルズ	2	2
	区内中学生と東京シティ・ フィルが贈る「元気の出るコン サート2007」～勇気と希望～	ティアラこう とう	1	1
	東京シティ・フィル POPS2008	ティアラこう とう	1	1
	フレッシュ名曲 オケ withバレエ	ティアラこう とう	1	1
計				5
エ	放送			
	名称/ 番組名・放送局名	収録場所	収録回数 (トータル)	
	題名のない音楽会21	昭和大学見記念ホ ル,東京オペラシ ティコンサートホ ール	6	
	題名のない音楽会21 「出光音楽賞」	みなとみらいコン サートホール	1	
計				7
オ	録音・録画			
	名称(CDまたはDVD のタイトル・指揮者)	録音会社、 映画会社	収録場所	録音日
	なし			
カ	オペラ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	ブッチーニ <蝶々夫 人>/藤原歌劇団	テアトロ ジー リオ ショウワ	3	
	オペラの華 Vol.3「ばらの 騎士」V[S「フィガロの結婚」	東京オペラシテ ィコンサートホ ール	1	
計				4
キ	バレエ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	東京バレエ団公演 「白鳥の湖」	東京文化会館 大ホール	3	
	東京バレエ団公演 「ドン・キホーテ」	東京文化会館 大ホール	2	
	東京バレエ団 「ラ・シルフィード 他」	ゆうほうと簡易 保険ホール	2	
	東京バレエ団公演 「白鳥の湖」	ゆうほうと簡易 保険ホール	3	
	東京バレエ団 「ジゼル」	ゆうほうと簡易 保険ホール	2	
	東京バレエ団「真夏の夜の 夢/バレエ・インベリアル他」	ゆうほうと簡易 保険ホール	4	
	東京バレエ団 「バトル・シユカ 他」	東京国際フォー ラム	4	
	東京シティ・バレエ団 「コッペリア」	ティアラこうとう	2	

キ	東京シティ・バレエ団 「くるみ割り人形」	ティアラこうとう	3	
	東京シティ・バレエ団 「白鳥の湖」	新国立劇場中 劇場	2	
	オーストラリア・バレエ団 「白鳥の湖」	東京文化会館 大ホール	3	
	オーストラリア・バレエ団 「眠れる森の美女」	東京文化会館 大ホール	3	
	スターダンサーズ・バレエ団 「ジゼル」	テアトロ ジー リオ ショウワ	1	
	スターダンサーズ・バレエ団 「火の鳥 他」	ゆうほうと簡易 保険ホール	2	
	ミラノスカラ座バレエ団 「ドン・キホーテ」	東京文化会館 大ホール	5	
	英国パーミンガム・ロイヤル バレエ団「美女と野獣」	東京文化会館 大ホール	3	
計				44

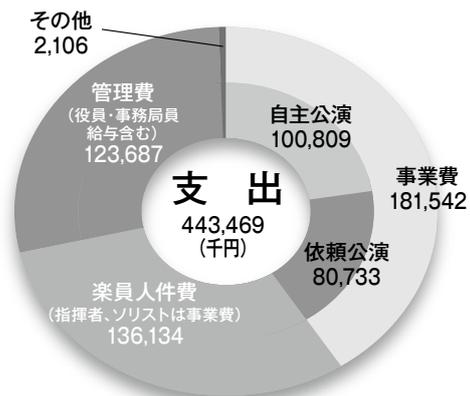
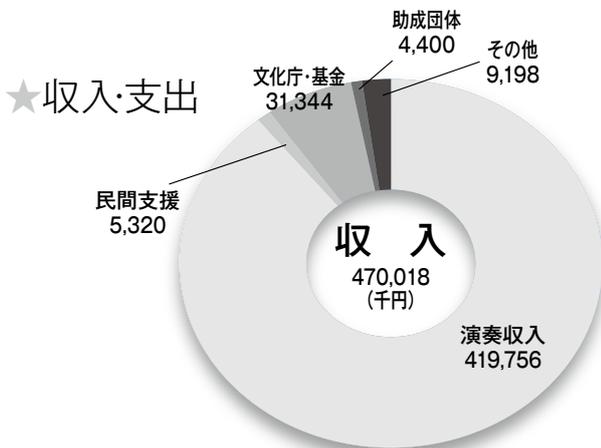
〔4〕 その他				
	名称	会場	公演回数	内容
	在日フランス商工会議 所ガラパーティ	グランバシフィッ クメリディアン	1	
	住友生命全国縦断チャ リティコンサート	東京芸術劇場 (大ホール)	1	
計				2

〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて				
	名称	会場	公演回数	内容
	JASRAC レクチャーコ ンサート	ティアラこうとう	1	
	かつしかシンフォニーヒ ルズ気楽にクラシック Vol.2/室内楽の魅力	かつしかシン フォニーヒルズ	1	
	かつしかシンフォニーヒ ルズ気楽にクラシック Vol.4 /弦楽アンサンブルの魅力	かつしかシン フォニーヒルズ	1	
計				3

〔6〕 外国公演			
	公演国・都市	会場(ホール名)	公演日
	タイ国バンコック市	Thailand Cultural Centre	2007/12/18~19

〔7〕 主な練習場	
ティアラこうとう (東京都江東区)	

〔8〕 定年年齢	
60歳	





東京都交響楽団

TOKYO METROPOLITAN SYMPHONY ORCHESTRA

▽財団法人 東京都交響楽団
▽創立:1965(昭和40)年

東京都交響楽団

▽理事長 / President
鳥海巖 / TORIUMI Iwao

▽プリンシパル・コンダクター / Principal Conductor
エリアフ・インバル / Eliahu INBAL

▽レジデント・コンダクター / Resident Conductor
小泉和裕 / KOIZUMI Kazuhiro

▽桂冠指揮者 / Laureate Conductor
ガリー・ベルティニー / Gary BERTINI

▽永久名誉指揮者 /
Permanent Honorary Conductor
ジャン・フルネ / Jean FOURNET

▽ソロ・コンサートマスター / Solo-Concertmaster
矢部達哉 / YABE Tatsuya

▽コンサートマスター / Concertmaster
山本友重 / YAMAMOTO Tomoshige

▼事務局 / Office

▽マネージング・ディレクター / Managing Director
藤田裕司 / FUJITA Yuji

▽チーフ・プロデューサー / Chief Producer
守屋新 / MORIYA Shin

▽コンサート・マネージング・グループ ゼネラル・マネージャー /
Concert Managing Group · General Manager
栗盛芳枝 / KURIMORI Yoshiye

▽マーケティング・グループ ゼネラル・マネージャー /
Marketing Group · General Manager
福地耕治 / FUKUCHI Koji

滝口隆弘 / TAKIGUCHI Takahiro

▽マネージメント・グループ ゼネラル・マネージャー /
Management Group · General Manager
川瀬航司 / KAWASE Kouji

▽パブリック・コミュニケーションズ・オフィス /
Public Communications Office
川瀬航司 / KAWASE Kouji

▽事務局員 / Staff

阿部耕二 / ABE Kouji

糸永桂子 / ITONAGA Keiko

上杉信隆 / UESUGI Nobutaka

榎本真代 / ENOMOTO Masayo

大村公洋 / OMURA Kimihiro

新堀大 / SHIMBORI Dai

台洋一 / DAI Yoichi

浜田一夫 / HAMADA Kazuo

宮崎裕子 / MIYAZAKI Hiroko

村田美土 / MURATA Mito

山野克朗 / YAMANO Katsuro

▼楽員 / Musicians : 87 名

第1ヴァイオリン / 1st Violin

- 菅沼ゆづき
- 吉岡麻貴子
- 池田弘
- 海和伸子
- 小池賢治
- 篠原智子
- 高田はるみ
- 田口美里
- 田中雅子
- 谷口哲朗
- 中根みどり
- 永吉慶子
- 沼田雅行
- 野口純子
- 野沢裕子
- 横山和加子

第2ヴァイオリン / 2nd Violin

- 遠藤香奈子
- 双紙正哉
- 小林久美
- 山本翔平
- 及川博史
- 岡本順子
- 亀井俊夫
- 合屋多満江
- 中根正雄
- 水山裕夫
- 三原晶子
- 山口直美

ヴィオラ / Viola

- 鈴木学
- 中山洋
- 黒川洋一
- 小島綾子
- 小林明子
- 田浦康子
- 林康夫
- 堀江和生
- 南山華央倫
- 渡邊信一郎
- 渡辺眞

チェロ / Cello

- 田中雅弘
- 古川展生
- 平田昌平
- 松岡陽平
- 江口心一
- 北口大輔
- 高橋純子
- 長谷部一郎
- 柳瀬順平

コントラバス / Contrabass

- 山本修
- 渡邊章成
- 佐野央子
- 柴田乙雄
- 高橋洋太
- 中西利通

フルート / Flute

- 寺本義明
- 柳原佑介
- 小池郁江
- 野口博司

オーボエ / Oboe

- 広田智之
- 本間正史
- 大植圭太郎

クラリネット / Clarinet

- 佐藤路世
- 三界秀実
- 伊藤圭

ファゴット / Fagott

- 岡本正之
- 堂阪清高
- 向後崇雄

ホルン / Horn

- 有馬純晴
- 笠松長久
- 西條貴人
- 野見山和子
- 和田博史

トランペット / Trumpet

- 岡崎耕二
- 高橋敦
- 内藤知裕
- 中山隆崇

トロンボーン / Trombone

- 小田桐寛之
- 井口有里
- 古賀慎治

バス・トロンボーン / Bass Trombone

- 井上順平

チューバ / Tuba

- 佐藤潔

ティンパニ & 打楽器 / Timpani & Percussion

- 安藤芳広
- 小林巨明
- 西川圭子
- 久一忠之

◎は首席奏者、○は副首席奏者

▽インスペクター / Inspector
栗盛芳枝 / KURIMORI Yoshiye

▽アシスタント・インスペクター /
Assistant Inspector
上杉信隆 / UESUGI Nobutaka

▽ステージマネージャー /
Stage Manager

山野克朗 / YAMANO Katsuro

▽ライブラリアン / Librarian

糸永桂子 / ITONAGA Keiko

▽住所: 〒 110-0007 東京都台東区上野公園 5 番 45 号 東京文化会館内

▽電話: 03-3822-0726 / FAX: 03-3822-0729 ▽ URL: <http://www.tmso.or.jp> ▽ E-mail: tmsoinfo@tmso.or.jp

▽定期演奏会会場: 東京文化会館、サントリーホール



©竹原伸治

東京オリンピックの記念文化事業として、東京都が1965年に財団法人として設立し、常任指揮者にハインツ・ホフマンを迎えてスタート。その後、歴代の音楽監督、森正、渡邊暁雄、若杉弘らのもとで日本を代表するオーケストラに発展。1998年第4代音楽監督に就任したガリー・ベルティニは名実ともに新時代を築いたが、2005年3月惜しくも急逝した。2005年～08年ジェームズ・デプリーストが常任指揮者に就任。音楽を通じた教育活動や地域活動にも取り組み、多大なる功績を残した。

2008年4月プリンシパル・コンダクターにエアフ・インバル、レジデント・コンダクターに小泉和裕が就任し、楽壇から大きな注目が集まっている。

桂冠指揮者(故)ガリー・ベルティニ、永久名誉指揮者(故)ジャン・フルネ。現在、ソロ・コンサートマスターを矢部達哉、コンサートマスターを山本友重が務める。

年間2シリーズの定期演奏会、プロムナードコンサート、東京芸術劇場シリーズ、都響スペシャルなどの主催公演を中心に、ティーンズたちへのクリニックと合同演奏による「ジョイントコンサート」、年間60回を超える音楽鑑賞教室、ハンディキャップをもつ方々のための「ふれあいコンサート」など、

〈都民のためのオーケストラ〉にふさわしい多彩な活動に取り組んでいる。

地方公演も積極的に行っており、首都東京の音楽大使としての役割を担っている。さらに、様々なジャンルのアーティストとの共演、多種多様なシーンにあわせたステージ活動での実績も高く、いずれも好評を得ている。

数多くリリースされているCDは、《武満徹作品シリーズ》をはじめとする現代日本管弦楽の録音や、若杉弘、ベルティニによる各《マーラー・シリーズ》の他、人気のゲーム音楽《ドラゴンクエスト》まで多岐にわたる。

また、東京文化会館でのロビーコンサートや、福祉施設での室内楽演奏、小中学校への訪問特別授業「マエストロ・ビジット」など、アウトリーチ活動にも積極的に取り組んでいる。

1991年には、「若杉弘=都響/マーラー・シリーズ」などの意欲的な演奏活動に対し、「京都音楽賞大賞」を受賞。

海外公演は1977年ロシア・東ヨーロッパ、1986年ソウル、1988年ロンドン・ベルリン・パリなどのヨーロッパ、1989年中国、1990年フィンランド、1991年アメリカ、2002年北京などで公演を行い、《国際都市東京のオーケストラ》として世界的な評価を得ている。

TOKYO METROPOLITAN SYMPHONY ORCHESTRA

Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra (TMSO) was formed in 1965, with Heinz Hofmann as its first Permanent Conductor, as a part of a cultural promotion project of the Tokyo Metropolitan Government to mark the Tokyo Olympic Games. Since then, the orchestra has grown to become one of Japan's foremost professional orchestras under the music directorship of such renowned conductors as Tadashi Mori, Akeo Watanabe, Hiroshi Wakasugi. Gary Bertini, who assumed the position of the fourth Music Director in 1998, established a new era with high reputation but passed away in March 2005.

2005-2008, James DePreist was appointed Permanent Conductor. In April 2008, Eliahu Inbal and Kazuhiro Koizumi assumed the position of Principal Conductor and Resident Conductor.

The late Gary Bertini is Laureate Conductor and the late Jean Fournet is Permanent Honorary Conductor. The Solo Concertmaster and Concertmaster leading the orchestra are Tatsuya Yabe and Tomoshige Yamamoto respectively.

TMSO gives subscription concerts in two series annually at Tokyo Bunka Kaikan and Suntory Hall, promenade concerts,

Tokyo Metropolitan Art Space series and other special concerts. In an effort to support Tokyo residents, TMSO organizes joint concerts with teenagers, over 60 school concerts annually and concerts for the handicapped. In addition to the symphony concerts, TMSO regularly performs chamber music concerts at the Tokyo Bunka Kaikan foyer as well as being involved in outreach activities visiting welfare facilities and schools.

In 1991, TMSO won the Kyoto Music Award for its ambitious project such as Hiroshi Wakasugi/TMSO Mahler Series. Among its wide range of discographies are Japanese Contemporary Orchestra Works, including Toru Takemitsu series, Mahler series by Hiroshi Wakasugi and Gary Bertini, as well as popular game music "Dragon Quest".

TMSO has won high international acclaim as an orchestra of a cosmopolitan city of Tokyo through its overseas tours in the former Soviet Union and eastern Europe in 1977, Seoul, Korea in 1986, European cities such as London, Berlin, and Paris in 1988, China in 1989, Finland in 1990, North America in 1991 and Beijing in 2002.

★「最もよかったコンサート」2007

2007年12月14日(金)と同月19日(水)に行われた第654回および第655回の定期公演は、未だに忘れ得ぬマーラー世界が繰り広げられ、聴衆に深く圧倒的な感動を残した。

両公演を指揮したエリアフ・インバル。都響とは実

に7年ぶりの共演となったが、リハーサル初日から空白の歳月を全く感じさせないほど、指揮者と楽員の呼吸の合った白熱の演奏が展開された。本番でも、満員の聴衆を巻き込んで強烈なマーラーの世界を再現し、インバル=都響の新時代到来を予感させた。



「都響とティーンズのためのジョイント・コンサート」



「第661回定期演奏会 —— エリアフ・インバル プリンシパル・コンダクター就任披露公演」(2008年4月30日)

〔1〕 自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア	定期公演	会場	プログラム数	演奏会数
	名称/第〇回			
	定期演奏会/第642回～第659回	東京文化会館、サントリーホール、東京オペラシティ	15	18
	プロムナードコンサートNo.323～327	サントリーホール、東京芸術劇場	5	5
	東京芸術劇場シリーズ 作曲家の肖像 Vol.64～67	東京芸術劇場	4	4
計				27
イ	一般公演	会場	プログラム数	演奏会数
	名称(シリーズ名など)			
	都響スペシャル ラ・スコラ & 都響 熱きイタリア讃歌	東京芸術劇場	1	1
	都響スペシャル すぎやまこういちがやってきた! ～ヒット曲からドラゴンクエストまで～	東京芸術劇場	1	1
	都響スペシャル「第九」	東京芸術劇場、東京文化会館、サントリーホール	1	3
	第24回障害者のためのふれあいコンサート	東京文化会館	1	1
計				6
ウ	青少年のためのコンサート	会場	プログラム数	演奏会数
	名称(シリーズ名など)			
	第9回都響とティーンズのためのジョイントコンサート	東京文化会館	1	1
	都響スペシャル「都響×のだめカンタービレ シンフォニック・コンサート」	東京芸術劇場	2	2
計				3

〔2〕 定期公演を開催している本拠地以外の公演、および上記〔1〕ア)～ウ)以外の主催公演および共催について

名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○
都響スペシャル すぎやまこういちがやってきた! ～ヒット曲からドラゴンクエストまで～	札幌コンサートホール Kitara	1	1	
札幌特別公演	札幌コンサートホール Kitara	1	1	
都響スペシャル 都響シンフォニック・ポップス	Bunkamuraオーチャードホール	1	1	
都響・調布シリーズ No.9「春よこい!」	調布市グリーンホール	1	1	○
計			4	

〔3〕 依頼(契約)公演				
ア	一般公演			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	東京	15	静岡	1
	神奈川	1	山口	1
	長野	1	長崎	1
	岐阜	1	宮崎	1
		計		22
イ	音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	埼玉	2	神奈川	1
	東京	66		
		計		69
ウ	音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	音楽宅急便「クロネコファミリーコンサート」	桐生市市民文化会館	1	1
	夏休み子ども音楽会2007<上野の森文化探検>	東京文化会館	1	1
	ファミリークラシックコンサート〜ドラゴンクエストの世界〜	東京芸術劇場	1	1
	すぎやまこういちがやってきた!〜ヒット曲からドラゴンクエストまで〜	八戸市公会堂ほか	2	3
	平成19年度多摩島しよ子ども体験塾市町村助成金事業「オーケストラ体験コンサート」	羽村市生涯学習センター「ゆとろぎ」	1	1
	フレッシュ名曲コンサート「実演!オーケストラって不思議!?!」	大田区民ホール・アブリコ	1	1
	計			8
	エ	放送		
名称/番組名・放送局名		収録場所	収録回数(トータル)	
	なし			
オ	録音・録画			
	名称(CDまたはDVDのタイトル・指揮者)	録音会社・映画会社	収録場所	録音日
	マーラー/交響曲第6番イ短調「悲劇的」(エリアフ・インバル)	(株)フォンテック	サントリーホール	2007/12/19
	ヴィンチェンツォ・ラ・スコラ:プッチーニに捧ぐ(マルコ・ボエーミ)	クリエイティヴ・コア(株)	森のホール21	2007/4/4~6

オ	すぎやまこういち:ヒット曲集「君だけに愛を」(すぎやまこういち)	(株)アニプレックス	東京芸術劇場	2007/7/21-22
	映画「Red Cliff」音楽録音(岩代太郎)	エイバック・ス・エンタテインメント(株)	東京芸術劇場	2008/3/13
カ	オペラ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	なし			
キ	バレエ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	なし			

〔4〕 その他				
名称	会場	公演回数	内容	
公開リハーサル・ゲネプロ等	東京文化会館、東京芸術劇場等	5		
計		5		

〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて				
名称	会場	公演回数	内容	
室内楽公演(ティータイムコンサート他)、マエストロ・ビジット等	東京文化会館ロビー等	120		
計		120		

〔6〕 外国公演			
公演国・都市	会場(ホール名)	公演日	
なし			

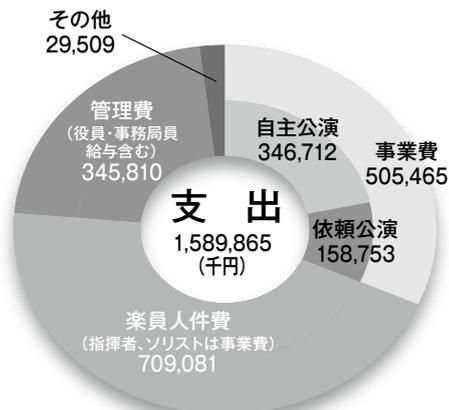
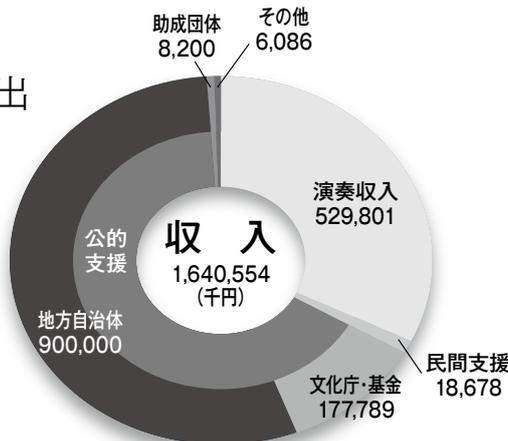
〔7〕 主な練習場	
東京文化会館大リハーサル室 (東京都台東区)	

〔8〕 定年年齢	
楽員 60歳	事務局 60歳



「都響マエストロ・ビジット」

★収入・支出





東京フィルハーモニー交響楽団

TOKYO PHILHARMONIC ORCHESTRA

▽財団法人
東京フィルハーモニー交響楽団
▽創立:1911(明治44)年

- ▽会長・理事長 / Chairman of the Board
大賀典雄 / OGA Norio
- ▽副理事長 / Vice Chairman of the Board
黒柳徹子 / KUROYANAGI Tetsuko
- ▽常務理事 / Executive Trustee :
樽松三郎 / KUREMATSU Saburo
西村裕志 / NISHIMURA Hiroshi
- ▽スペシャル・アーティストティック・アドバイザー /
Special Artistic Advisor
チョン・ミョンフン / Myung-Whun Chung
- ▽名誉指揮者 / Honorary Conductor
オンドレイ・レナルト / Ondrej Lenard
- ▽桂冠指揮者 / Conductor Laureate
尾高忠明 / OTAKA Tadaaki
大野和士 / ONO Kazushi
- ▽首席客演指揮者 / Principal Guest Conductor
ウラディーミル・フェドセーエフ / Vladimir Fedoseyev
パスカール・ヴェロ / Pascal Verrot
ヤーノシュ・コヴァーチュ / Janos Kovacs
- ▽専任指揮者 / Permanent Conductor
大町陽一郎 / OMACHI Yoichiro
- ▽指揮者 / Conductor
渡邊一正 / WATANABE Kazumasa
- ▽永久名誉指揮者 / Permanent Honorary Conductor
山田一雄 / YAMADA Kazuo
- ▽ソロ・コンサートマスター / Solo Concertmaster
荒井英治 / ARAI Eiji
- ▽コンサートマスター / Concertmaster
青木高志 / AOKI Takashi
平澤仁 / HIRASAWA Jin
三浦章広 / MIURA Akihiro

▼事務局 / Office

- ▽常務理事 / Executive Trustee
樽松三郎 / KUREMATSU Saburo
- ▽事務局長 / Secretary General
西村裕志 / NISHIMURA Hiroshi
- ▽事務局次長 / Deputy Secretary General
家安勝利 / IEYASU Katsutoshi
- ▽参与 / Administrative Division
二本憲史 / FUTAKI Norifumi
吉井實行 / YOSHII Saneyuki
- ▽公演事業 / Concert Management Division
高澤芳郎 / TAKAZAWA Yoshiro
- *企画・制作
岩崎井織 / IWASAKI Iori
浅岡浩輔 / ASAOKA Kosuke
市川悠一 / ICHIKAWA Yuichi
木村あや / KIMURA Aya
小林徹 / KOBAYASHI Toru
佐藤若菜 / SATO Wakana
星野繁太 / HOSHINO Shigeta
- *公演スタッフ / Stage Management
大田淳志 / OTA Atsushi、古谷寛 / FURUYA Hiroshi
稲岡宏司 / INAOKA Hiroshi、小宮山雄太 / KOMIYAMA Yuta
沖あかね / OKI Akane、渡邊鈴江 / WATANABE Suzue
- ▽マーケティング / Marketing
栢達文雄 / TOCHIKUBO Fumio
- *広報・渉外 / Public Relations
村尾真希子 / MURAO Makiko、本多仁美 / HONDA Satomi
三田村宗剛 / MITAMURA Munetaka
- *チケットサービス / Box Office
清水真佐子 / SHIMIZU Masako、井上悟 / INOUE Satoru
羽田紀子 / HADA Noriko、松井ひさえ / MATSUI Hisae
- ▽支援推進室 / Development Division
家安勝利 / IEYASU Katsutoshi、星野友子 / HOSHINO Tomoko
福塚千恵 / Fukutsuka Chie
- ▽管理 / Administrative Division
土田智子 / TSUCHIDA Tomoko、長野仁美 / NAGANO Hitomi
岡田圭司 / OKADA Keiji、葛西香寿 / KASAI Kazu

▼楽員 /

Musicians :

160名

第1ヴァイオリン / 1st Violin

- ◇荒井英治
- ☆青木高志
- ☆平澤仁
- ☆三浦章広
- 近藤薫
- 柄本三津子
- 平塚佳子
- 浅見善之
- 浦田絵里
- 加藤光
- 北山淳子
- 木村友博
- 坂口正明
- 佐藤美江子
- 鈴木左久
- 高岩紀子
- 田中秀子
- 津田好美
- 中澤美紀
- 中丸洋子
- 二宮純
- 広沢育美
- 弘田聡子
- 松田朋子

第2ヴァイオリン / 2nd Violin

- 戸上真里
- 藤村政芳
- 水島路
- 宮川正雪
- 山内祐子
- 渡辺美穂
- 石原千草
- 出原麻智子
- 岩崎龍彦
- 太田慶
- 葛西理恵
- 金崎真由美
- 黒沢誠登
- 近藤勉
- 永澤菜若
- 二宮祐子
- 畑中和子
- 本田詩子
- 山代裕子
- 吉田智子
- 吉永安希子
- 若井須和子

ヴィオラ / Viola

- 須田祥子
- 須藤三千代
- 高平純
- 中村洋乃理
- 伊藤千絵
- 植水佳奈
- 岡保文子
- 齋藤美弥子
- 曾和万里子
- 高橋映子
- 手塚貴子
- 中嶋圭輔
- 蛭海たづ子
- 古野敦子
- 村上直子
- 森田正治
- 山屋房子

チェロ / Cello

- 金本博幸
- 黒川正三
- 服部誠
- 渡邊辰紀
- 高麗正史
- 竹林良
- 石川剛
- 大内麻央
- 太田微
- 菊池武英
- 佐々木良伸
- 長谷川陽子
- 細川忠雄
- 細川克己
- 山崎宏子
- 渡邊文月

コントラバス / Contrabass

- 小笠原茅乃
- 加藤正幸
- 佐々木等
- 遠藤終一郎
- 岡部純
- 岡本義輝
- 甲斐沢俊昭
- 熊谷麻弥
- 高寿恩
- 菅原政彦
- 田邊朋美
- 吉川英幸

フルート / Flute

- 齊藤和志
- 吉岡アカ
- 森川道代
- 齊藤匠
- さかはし矢波
- 十亀有子
- 名雪裕伸

オーボエ / Oboe

- 加瀬孝宏
- 小林裕
- 佐竹正史
- 小川綾子
- 杉本真木
- 三谷真紀
- 若林沙弥香

クラリネット / Clarinet

- 生方正好
- 杉山伸
- 万行千秋
- 円田剛明
- 荒井伸一
- 伊藤正太郎
- 黒尾文恵
- 林直樹

ファゴット / Fagott

- 大澤昌生
- 黒木綾子
- 崔栄津
- 大兼久潔
- 井村裕美
- 桔川由美
- 森純一
- 古澤真一

ホルン / Horn

- 磯部保彦
- 森博文
- 五十畑勉
- 今井彰
- 大東周
- 高橋臣宜
- 田場英子
- 塚田聡
- 中澤浩士
- 古野淳
- 山内研自
- 山本友宏

トランペット / Trumpet

- 古田俊博
- 辻本憲一
- 長谷川智之
- 安藤友樹
- 杉山真彦
- 長倉穰司
- 前田寛人

トロンボーン / Trombone

- 五箇正明
- 米倉浩喜
- 下島昌史
- 石川浩
- 新立憲一
- 中沢誠二
- 平田慎

チューバ / Tuba

- 大塚哲也
- 荻野晋

ティンパニ & 打楽器 / Timpani & Percussion

- 加藤明広
- 塩田拓郎
- 高野和彦
- 加藤博文
- 木村達志
- 幸西秀彦
- 鷹羽香緒里
- 中村はるみ
- 縄田喜久子
- 船迫優子

ハープ / Harp

- 田島緑
- 中村由美子
- 宮原真弓

◇はソロ・コンサートマスター
☆はコンサートマスター
◎は首席奏者
○は副首席奏者
●はフォアシュピラー

▽マスター・マネージャー / Stage Manager
大田淳志 / OTA Atsushi
古谷寛 / FURUYA Hiroshi
稲岡宏司 / INAOKA Hiroshi

▽アシスタント・ステージ・マネージャー /
Assistant Stage Manager
小宮山雄太 / KOMIYAMA Yuta
▽ライブラリアン / Librarian
沖あかね / OKI Akane
渡邊鈴江 / WATANABE Suzue

▽住所: 〒163-1408 東京都新宿区西新宿3丁目20番2号 東京オペラシティタワー 8F
▽電話: 03-5353-9521 / FAX: 03-5353-9523 ▽ URL: http://www.tpo.or.jp/
▽定期演奏会会場: Bunkamura オーチャードホール、サントリーホール、
東京オペラシティコンサートホール



1911年創立の日本で最も古い伝統を誇るオーケストラ。2001年4月新星日本交響楽団と合併し、日本で初めてシンフォニー・オーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せ持つ160余名のオーケストラとなると同時に、スペシャル・アーティストティック・アドバイザーにチョン・ミョンフンが就任し、各方面の多大な注目、期待を集め、より一層の飛躍を期している。

Bunkamura オーチャードホール、東京オペラシティコンサートホール、サントリーホールでの定期演奏会を中心とする自主公演、レギュラーオーケストラである新国立劇場を中心としたオペラ・バレエ演奏、NHKにおける「ニューイヤー・オペラコンサート」「名曲アルバム」をはじめ、他の放送演奏など、高水準の演奏活動とさまざまな教育的活動を展開している。

海外公演も積極的に行い、近年では2005年11月にチョン・ミョンフン指揮で実施した「日中韓未来へのフレンドシッ

プツアー」において、中国最大のイベント「上海国際芸術祭」に招聘され、韓国では「日韓友情年」の中心行事としてソウルをはじめ5都市で公演。各地で絶賛を博し「世界のファーストクラス・オーケストラ」を強く印象づけた。

1989年からBunkamura オーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。また東京都文京区、千葉県千葉市、埼玉県和光市、長野県軽井沢町と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

最近では、世界の第一線で活躍するダン・エッティンガー、ダニエル・ハーディング、ペーター・シュナイダーなどが客演指揮し高い評価を得ているが、2011年に日本のオーケストラとしては初めて100周年を迎えるのを機に、更なる飛躍を目指している。

TOKYO PHILHARMONIC ORCHESTRA

The Tokyo Philharmonic Orchestra has the longest history and tradition of any orchestra in Japan, having been originally established in Nagoya in 1911. In 1948, it changed its name to the Tokyo Philharmonic Orchestra and began to focus on subscription concerts while also performing opera and ballet and broadcasting with NHK. Through various highly acclaimed national and international tours, the orchestra rapidly became recognized as a worldclass orchestra. In 2005, the Tokyo Philharmonic achieved international success with their tour with Maestro Chung to Korea and Shanghai.

From 1997 it became the regular orchestra at the New National Theatre. In 2001, with visions of further growth, Tokyo Philharmonic Orchestra merged with Japan Shinsei Orchestra. It is currently the largest orchestra in Japan with 160 members and the only orchestra that performs both symphonic concerts and theatre. Since 2001, Maestro Myung-Whun Chung has been the Special Artistic Advisor and under his guidance the orchestra carries out regular

subscription concerts at Tokyo's most prestigious venues : Orchard Hall; Suntory Hall and Tokyo Opera City Concert Hall, in addition to its opera and ballet commitments at the New National Theatre. In 1989, the Tokyo Philharmonic Orchestra signed a franchise agreement with Bunkamura Orchard Hall and continues to maintain a wide variety of national broadcasts, special education programs and cultural activities in local regions on a regular basis in Tokyo's Bunkyo Ward, Chiba-City and Wako-City and Karuizawa-Town.

In 2003, the Tokyo Philharmonic achieved international success with their first overseas tour with Maestro Chung to Seoul, Daegu, Busan and Singapore.

In the 2005 international tour with Maestro Chung to Shanghai and 5 cities in Korea (Seoul, Busan, Jeju, Gwacheon, and Incheon), the Tokyo Philharmonic was received enthusiastically at each venue.

TPO is planning to have an even greater presence on the world stage as it enters its 100th anniversary in 2011.

★「最もよかったコンサート」2007

この年には話題を呼んだ公演が多々あったが、なかでもチョン・ミョンフンの指揮による2007年7月11日、15日に東京オペラシティとオーチャードホールで定期演奏会として実施したモーツァルト《歌劇「イドメネオ」》(演奏会形式)が最高の水準

であった。マエストロは確信に満ちた指揮とチェンバロ演奏によって、オーケストラ、ソリストそして合唱からモーツァルトの音楽の奥行きと深さを引き出し、聴衆の創造力とも相俟って、そのドラマに大きな感銘をもたらすことができた。

〔1〕自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア 定期公演				
名称/第○回	会場	プログラム数	演奏会数	
オーチャード定期演奏会 第736～738,740・741,744,747,749回	オーチャードホール	8	8	
オペラシティ定期演奏会 第29～36回	東京オペラシティコンサートホール	8	8	
サントリー定期演奏会 第739,742・743,745,746,748,750,751回	サントリーホール	8	8	
計			24	
イ 一般公演				
名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数	
第32回～35回午後のコンサート	東京オペラシティコンサートホール	4	4	
ハートフルコンサート	東京オペラシティコンサートホール	1	1	
第九特別演奏会	オーチャードホール、東京オペラシティコンサートホール、サントリーホール	1	3	
オーケストラ名作シ・ネ・マ館	オーチャードホール	1	1	
ニューイヤークンサート	オーチャードホール	1	2	
盛田昭夫メモリアル 東京フィルハーモニー交響楽団特別演奏会	東京文化会館	1	1	
計			12	
ウ 青少年のためのコンサート				
名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数	
こども音楽・館 2007	東京オペラシティコンサートホール	1	2	
計			2	

〔2〕定期公演を開催している本拠地以外の公演、および上記〔1〕ア～ウ)以外の主催公演および共催について

名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○
文京響きの森 クラシック・シリーズ	文京シビックホール	1	1	○
計			1	

〔3〕依頼(契約)公演

ア 一般公演				
都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数	
栃木	1	富山	3	
埼玉	5	福井	1	
千葉	9	長野	3	
東京	53	静岡	2	
神奈川	2	長崎	1	
新潟	2			
計			82	
イ 音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)				
都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数	
山形	2	埼玉	13	
福島	4	千葉	2	
栃木	4	東京	11	
群馬	1			
計			37	

ウ 音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート				
名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数	
文京区こどものための音楽体験教室	文京シビックホール	1	1	
クリエイティブキッズコンサート	新国立劇場、サントリーホール、東京文化会館	1	2	
はじめてのオーケストラコンサート	若葉文化ホール	1	1	
はじめてのクラシック～中学生・高校生のために～	東京国際フォーラムA	1	2	
リソー教育 トーマス・コンサート	サントリーホール	1	1	
鉄腕アトムと行く「2007年宇宙の旅」ファミリーコンサート	オーチャードホール	1	1	
計			8	
エ 放送				
名称/番組名・放送局名	収録場所	収録回数(トータル)		
音楽の力/NHK	東京オペラシティ、NHKホール	2		
名曲アルバム/NHK	NHK 509スタジオ	6		

エ	FMシンフォニーコンサート	橋本県大平町民ホール、久喜総合文化会館、北とびあ、東金文化会館	4	
	みんなの童謡／NHK	NHK 509スタジオ	2	
	音楽のある街で／NHK	千葉県文化会館、厚本市文化会館、真岡市民会館、飯能市市民会館、稲城市文化センター	5	
計			19	

オ	録音・録画			
	名称(CDまたはDVDのタイトル・指揮者)	録音会社、映画会社	収録場所	録音日
	舞劇「楊貴妃」服部隆之指揮		アバコスタジオ 301, 302	2007/7/30-31
	「マリと子犬」久石譲指揮		青山ビクタースタジオ	2007/9/24-25

カ	オペラ			
	名称／演目・主催者	会場	公演回数	
	歌劇「魔笛」	新国立劇場	4	
	歌劇「ばらの騎士」	新国立劇場	6	
	歌劇「ファルスタッフ」	新国立劇場	4	
	歌劇「タンホイザー」	新国立劇場	6	
	歌劇「フィガロの結婚」	新国立劇場	4	
	歌劇「カルメン」	新国立劇場	6	
	新国大人の鑑賞教室「カルメン」	新国立劇場	1	
	歌劇「西部の娘」	新国立劇場	5	
	歌劇「蝶々夫人」	新国立劇場	6	
	歌劇「ドン・キホーテ」	新国立劇場中劇場	3	
	「スペース・トゥーランドット」	新国立劇場中劇場	6	
	楽劇「ワルキューレ」	東京文化会館	4	
	歌劇「どろぼうかざさぎ」	東京文化会館	3	
歌劇「リゴレット」	東京文化会館	4		
歌劇「フィガロの結婚」	サントリーホール	4		
計			66	

キ	バレエ			
	名称／演目・主催者	会場	公演回数	
	バレエ「カルメン」	新国立劇場	4	
	バレエ「椿姫」	新国立劇場	5	
	バレエ「くるみ割り人形」	新国立劇場	7	
	バレエ「コッペリア」	新国立劇場	6	
	バレエ「ドン・キホーテ」	新国立劇場	4	
	シンフォニック・バレエ	オーチャードホール	4	
	HRカオスバレエ	東京文化会館	1	
	計			31

〔4〕 その他			
名称	会場	公演回数	内容
科学と音楽の夕べ	新国立劇場中劇場	1	
計		1	

〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて			
名称	会場	公演回数	内容
木内ギャラリー・コンサート	市川市木内ギャラリー	5	種々の編成による
丸ビルコンサート	丸ビル ホール	3	〃
千葉ミニコンサート	千葉市内各所	7	〃
アプローチコンサート	富山県民小劇場	1	Tr, Vn, Va, Vc
新倉小学校ミニコンサート	和光市新倉小学校	1	金管五重奏
文部科学省新築記念ラウンジコンサート	文部科学省ラウンジ	1	弦楽四重奏
ソニーキッズコンサート	海老名市文化会館小ホール	1	弦楽四重奏
千葉マタニティコンサート	千葉市文化センターアートホール	1	室内合奏
ほか			
計		20	

〔6〕 外国公演			
公演国・都市	会場(ホール名)	公演日	
なし			

〔7〕 主な練習場			
東京オペラシティ			
新国立劇場			
文京シビックホール			
和光シアター			
ほか			

〔8〕 定年年齢	
60歳	

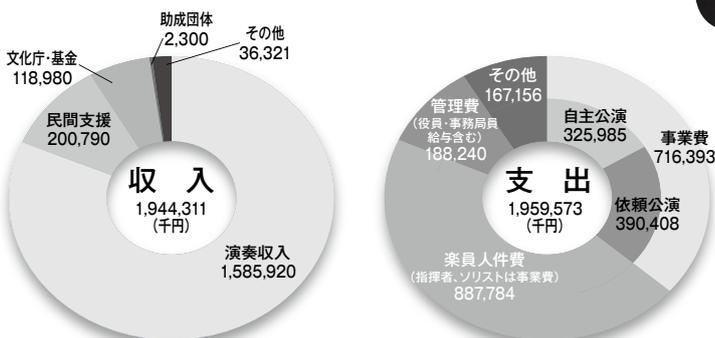


©三好英輔



©三好英輔

★収入・支出





日本フィルハーモニー交響楽団

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

▽財団法人
日本フィルハーモニー交響楽団
▽創立:1956(昭和31)年

日本
フィル
ハー
モニ
ー交
響
楽
団

- ▽理事長 / Chairman of the Board
田邊稔 / TANABE Minoru
- ▽専務理事 / Executive Director
平井俊邦 / HIRAI Toshikuni
- ▽創立指揮者 / Founder Conductor
渡邊暁雄 / WATANABE Akeo
- ▽名誉指揮者 / Honorary Conductor
ルカーチ・エルヴイン / LUKÁCS Ervin
ジェームズ・ロツホラン / James LOUGHRAN
- ▽首席指揮者 / Chief Conductor
アレクサンドル・ラザレフ / Alexander LAZAREV
- ▽客員首席指揮者 / Guest Chief Conductor
ネーメ・ヤルヴィ / Neeme JÄRVI
- ▽首席客演指揮者 / Principal Guest Conductor
イルジー・ビェロフラーヴェク / Jiri BĚLOHLÁVEK
- ▽ソロ・コンサートマスター / Solo Concertmaster
木野雅之 / KINO Masayuki
扇谷泰朋 / OGITANI Yasutomo
- ▽コンサートマスター / Concertmaster
江口有香 / EGUCHI Yuka

▼事務局 / Office

- ▽事務局長 / Secretary General
青柳哲夫 / AOYAGI Tetsuo
- ▽企画制作部 / Concert Department
山岸淳子 / YAMAGISHI Junko
賀沢美和 / KAZAWA Miwa
河村由紀子 / KAWAMURA Yukiko
- ▽事業部 / Concert Sales Department
川口和宏 / KAWAGUCHI Kazuhiro
- ▽企画営業部 /
和田大資 / WADA Taisuke
磯部一史 / ISOBE Kazufumi
板垣耕太 / ITAGAKI Kota
上西仁 / UENISHI Hitoshi
- ▽広報部 / Marketing Department
益満行裕 / MASUMITSU Yukihito
杉山綾子 / SUGIYAMA Ayako
藤田千明 / FUJITA Chiaki
- ▽サービスセンター / Service Center
平賀法子 / HIRAGA Noriko
矢口綾子 / YAGUCHI Ayako
- ▽総務部 / General Affairs
柏熊由紀子 / KASHIKUMA Yukiko
嶋奈々 / SHIMA Nana
- ▽経理部 / Account Department
田中正彦 / TANAKA Masahito
浅見浩司 / ASAMI Koji
佐藤孝雄 / SATO Takao
- ▽経理・IT /
佐々木文雄 / SASAKI Fumio
- ▽音楽の森 / Music Forest
富樫尚代 / TOGASHI Hisayo
井上絢子 / INOUE Ayako
高橋勇人 / TAKAHASHI Hayato
- ▽プランニング・アドバイザー / Planning Adviser
岡山尚幹 / OKAYAMA Naomoto

▼楽員 / Musicians : 86名

第1ヴァイオリン / 1st Violin

- ◇木野雅之
- ◇扇谷泰朋
- ☆江口有香
- 石井啓一郎
- 九鬼明子
- 齋藤千種
- 齋藤政和
- 佐々木裕司
- 中谷郁子
- 西村優子
- 平井幸子
- 本田純一
- 松本克巳
- 三好明子

第2ヴァイオリン / 2nd Violin

- ◎堂阪俊子
- 飯島直子
- 太田麻衣
- 大貫聖子
- 加藤祐一
- 神尾あずさ
- 川口貴
- 田村昭博
- 辻野順子
- 豊田早織
- 山科淑子
- 山田千秋

ヴィオラ / Viola

- ◎小池拓
- 新井豊治
- 小俣由佳
- 菊田秋一
- 後藤悠仁
- 佐藤玲子
- 高橋智史
- 中川裕美子
- 中溝智子
- 山下進三

ソロ・チェロ / Solo Cello

- 菊地知也
- チェロ / Cello
- ◎江原望
- 伊堂寺聡
- 大石修
- 大澤哲弥
- 久保公人
- 中務幸彦
- 山田智樹

コントラバス / Contrabass

- ◎高山智仁
- 桑田文三
- 菅原光
- 田村昭博
- 高倉理実
- 田沢烈
- 成澤美紀
- 松本茂

フルート / Flute

- 遠藤剛史
- 柴田勲
- 難波薫
- 真鍋恵子

オーボエ / Oboe

- 中川二郎
- 松岡裕雅
- 南方総子

クラリネット / Clarinet

- ◎伊藤寛隆
- 蒲谷隆行
- 八段悠子
- 平塚美保

ファゴット / Fagott

- ◎木村正伸
- 小山清
- 鈴木一志
- 西森光信

ホルン / Horn

- ◎福川伸陽
- ◆丸山勉
- 伊藤恒男
- 宇田紀夫
- 工藤光博
- 宮武良平
- 村中美菜

トランペット / Trumpet

- 中里州宏
- 中務朋子
- 橋本洋
- 星野究

トロンボーン / Trombone

- 伊波陸
- 岸良開城
- 藤原功次郎

バス・トロンボーン / Bass Trombone

- 中根幹太

◇はソロ・コンサートマスター
☆はコンサートマスター、◎は首席奏者
◆は客演首席奏者、副首席奏者は2月28日現在未定

- ▽ステージマネージャー / Stage Manager
小林俊夫 / KOBAYASHI Toshio
豊田尚生 / TOYODA Hisao
- ▽マインスペクター / Inspector
チーフ: 新井豊治 / ARAI Toyoji
宇田紀夫 / UDA Norio
鈴木一志 / SUZUKI Hitoshi
田沢烈 / TAZAWA Takeshi

- ▽ライブラリアン / Librarian
鬼頭さやか / KITO Sayaka

- ▽住所: 〒166-0011 東京都杉並区梅里1丁目6番1号
- ▽TEL: 03-5378-6311 / FAX: 03-5378-6161
- ▽URL: <http://www.japanphil.or.jp> ▽E-mail: office@japanphil.or.jp
- ▽定期演奏会会場: サントリーホール、杉並公会堂、横浜みなとみらいホール、東京芸術劇場、大宮ソニックシティホール



©浦野俊之

1956年創立。初代常任指揮者は渡邊暁雄。幅広いレパートリーと斬新な演奏スタイルで、ドイツ・オーストリア系を中心としていた当時の楽壇に新風を吹き込み、大きなセンセーションを巻き起こした。その後イゴール・マルケヴィチ、シャルル・ミュンシュなど世界的指揮者が相次いで客演、1964年にはアメリカ・カナダ公演で大成功を収め、創立から10年足らずで飛躍的な発展を遂げ、1973年には「日本フィルハーモニー協会」が発足するなど、幅広いサポートをうけながら多彩な音楽活動を展開している。

現在、年間約150回のオーケストラ公演を行い、シンフォニー・オーケストラとして数多くのレパートリーを手がけている。

また、わが国作曲界への連続委嘱として定評のある「日本フィル・シリーズ」は現在まで40作を数え、演奏の質と企画の両面から聴衆の広い支持を得ている。

国外ではこれまでに5回のヨーロッパ公演をはじめ、北米、オランダなど計9回の公演。

聴衆育成の分野では、1975年より始められた「夏休みコンサート」をはじめ、子どものための各種教育プログラムなど、極めて充実した活動。

さらに地域においては、1994年に東京都杉並区と友好提携を結び、市民のためのアウトリーチ活動やさまざまな交流プログラムなど、地域密着型のオーケストラ活動を行っている。また長年にわたり、全国各地で広範な演奏活動を行い、九州全県で11公演を行う九州公演、北海道公演はともに30年を越えて継続している。

これらの実績によって、1996年には文化庁によるアーツプラン21（芸術創造特別支援事業）の初の対象団体として選ばれた。

2008年9月よりロシアの名匠アレクサンドル・ラザレフを首席指揮者に迎え、新たな体制が始動。「プロコフィエフ交響曲全曲演奏プロジェクト」等の企画を通じて、より一層の演奏水準の充実を目指す。

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

Japan Philharmonic Orchestra (JPO) was founded in 1956. WATANABE Akeo, who played an important role in organizing the orchestra, became the first principal conductor. Soon by the wide repertoire and unique performing style, it had become the representative orchestra of Japan. After that, Igor MARCHEVITCH, Charles MUNCH, and other world-class conductors came as guest conductors.

In 1973, Japan Philharmonic Association (JPA) was born. Ever since, under the slogan of the orchestra, which grows with the people, the activities of the orchestra have been more and more increasing.

JPO makes more than 150 concerts in a year nowadays in all over the country. The "Japan Phil. Commission Series" (the project of commissioned works by Japanese composers) continues from the orchestra's foundation; there are 40 works in the series and each of them has a reputation as "a masterpiece of contemporary music".

JPO has performed overseas tours nine times including five European tours, performance in North America and in Netherlands, so that plays a major role to international

exchange through music. The performance in Estonia (2002, Japanese orchestra's first appearance) and in Hawaii (2004) especially got into the media and attracted great attention.

In the educational field, JPO has also made remarkable enterprises: family concerts from 1975, concerts for students, outreach programs, various educational programs etc. Moreover the orchestra focuses on the activities with local communities, entered into the goodwill alliance with Sugunami City (Tokyo) in 1994 aiming at mutual cooperation in the promotion of rich interchange between residents and regional culture through music.

Due to these excellent performances and activities, JPO was selected the object of "Arts Plan 21" by Agency for Cultural Affairs in 1996. JPO celebrated its 50th anniversary in 2006, and its franchise hall Sugunami Kokaido was renovated completely in the same summer. In September 2008, JPO began its new era together with Russian Maestro Alexander Lazarev as its new chief conductor, and aims at the higher artistic level through various programs including the concert cycle of Prokofiev's all symphonies.

★「最もよかったコンサート」2007

2008年9月から首席指揮者に就任したアレクサンドル・ラザレフ。それに先立って行われた2007年10月のコンサートにおけるプロコフィエフのcantata《アレクサンドル・ネフスキー》の演奏は、極めて印象的なものでした。オーケストラと合唱

が大胆に咆哮するのですが、その響きはとてもピュアで決して濁らない。緻密さに裏付けられた熱狂、とも言うべきその音楽は、2009年から始まる「プロコフィエフ交響曲全曲演奏プロジェクト」へむけて大きな自信と勇気を与えてくれました。



〔1〕自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア	定期公演	会場	プログラム数	演奏会数
	名称/第〇回			
	日本フィル第226、227、228、229、230、231、232、233、234、235回横浜定期演奏会	横浜みなとみらいホール	10	10
	日本フィル第589、590、591、592回定期演奏会	東京オペラシティコンサートホール	4	8
	日本フィル第593、594、595、596、597、598	サントリーホール	6	12
計				30
イ	一般公演	会場	プログラム数	演奏会数
	名称(シリーズ名など)			
	日本フィル第313、314、315回名曲コンサート	東京オペラシティコンサートホール	3	3
	日本フィル第315、316、317、318、319、320回名曲コンサート	サントリーホール	5	5
	歓喜の「第9」特別演奏会2007	サントリーホール、横浜みなとみらいホール、東京芸術劇場	1	4
計				12
ウ	青少年のためのコンサート	会場	プログラム数	演奏会数
	名称(シリーズ名など)			
	日本フィル夏休みコンサート2007	府中の森芸術劇場ほか	1	14
計				14

〔2〕定期公演を開催している本拠地以外の公演、および上記〔1〕ア～ウ)以外の主催公演および共催について

名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○
日本フィル第41、42、43、44、45、46回さいたま定期演奏会	大宮ソニックシティホール	6	6	○
The ジョイ オブ クラシック 日本フィルハーモニー交響楽団 『夏色夢紀行』	なかのZEROホール	1	1	○
さいたまシリーズ2007 ソニックシティ 歓喜の「第9交響曲」特別演奏会	大宮ソニックシティホール	1	1	○
日本フィル第167、168、169、170、171、172、173、174、175回サンデーコンサート	東京芸術劇場	9	9	
日本フィル第1、2、3、4回杉並アフタヌーン・シリーズ	杉並公会堂大ホール	4	4	
日本フィル第33回九州公演	アクロス福岡シンフォニーホール、iichikoグランシアタほか	8	11	
日本フィル第31回北海道定期演奏会	札幌コンサートホール Kitara	2	2	
計			34	

〔3〕 依頼(契約)公演				
ア	一般公演			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	北海道	2	青森	1
	宮城	1	栃木	1
	東京	28	神奈川	2
静岡	1	山口	1	
		計		37
イ	音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	茨城	2	千葉	6
	東京	8	山梨	1
			計	
ウ	音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	日本フィル 夏休みコンサート	杉並公会堂 大ホール	1	1
	国立高等学校 第九演奏会	府中の森芸術劇場	1	1
エ	放送			
	名称/番組名・放送局名	収録場所	収録回数(トータル)	
	題名のない音楽会/テレビ朝日	昭和女子大人見記念講堂	4	
計				4
オ	録音・録画			
	名称(CDまたはDVDのタイトル・指揮者)	録音会社、映画会社	収録場所	録音日
	「のだめカンタービレスペシャル BEST!」	Epic	杉並公会堂大ホール	2007年10月1日
	「2007 シンフォニック・フィルム・スペクタキュラー」	キングレコード	杉並公会堂大ホール	2008年1月21日、22日
	JR東海社歌		杉並公会堂大ホール	2007年9月20日
カ	オペラ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
キ	バレエ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	

〔4〕 その他				
名称	会場	公演回数	内容	
なし				

〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて				
名称	会場	公演回数	内容	
杉並区内 保育園・小中学校 他施設 出張コンサート		17		
さいたまプライマリーコンサート		7		
大田区内 小・中学校 出張コンサート		5		
Kissぽーと (港区内小学校) 出張コンサート		4		
富国生命チャリティコンサート		10		
九州公演、北海道公演 ウェルカムコンサート		11		
その他学校公演		7		
かわさきおやこ劇場		3		
その他		141		
計		205		

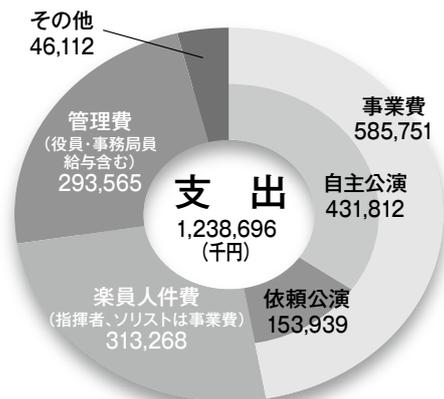
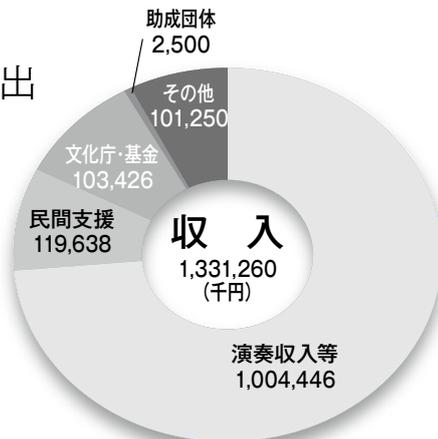
〔6〕 外国公演				
公演国・都市	会場(ホール名)	公演日		
なし				

〔7〕 主な練習場				
杉並公会堂 (大ホール、グランサロン)				
IMA ホール				
大田区民ホール・アプリコ				

〔8〕 定年年齢				
63歳				



★収入・支出





読売日本交響楽団

YOMIURI NIPPON SYMPHONY ORCHESTRA, TOKYO

▽財団法人
読売日本交響楽団
▽創立:1962(昭和37)年

▽名誉顧問 / Honorary Adviser
高円宮妃久子殿下 / H.I.H.Princess TAKAMADO
▽最高顧問 / Senior Executive Adviser
大内孝夫 / OUCHI Takao
▽理事長 / Chairman & CEO
斎藤彰 / SAITO Akira
▽常任理事 / Managing Director
吉田信三 / YOSHIDA Shinzo

▽常任指揮者 / Principal Conductor
スタニスラフ・スクロヴァチェフスキ /
Stanislaw SKROWACZEWSKI
▽次期常任指揮者 (2010年4月~) /
Principal Conductor Designate (From April 2010)
シルヴァン・カンブルラン / Sylvain CAMBRELING
▽正指揮者 / Resident Conductor
下野竜也 / SHIMONO Tatsuya
▽桂冠指揮者 / Conductor Laureate
ゲルト・アルブレヒト / Gerd ALBRECHT
▽名誉指揮者 / Honorary Conductors
クルト・ザンデルリング / Kurt SANDERLING
クルト・マズア / Kurt MASUR
ゲンナジー・ロジェストヴェンスキー /
Gennady ROZHDESTVENSKY
ラファエル・フリーユベック・デ・ブルゴス /
Rafael FRÜHBECK de BURGOS
▽名誉客演指揮者 / Honorary Guest Conductor
尾高忠明 / OTAKA Tadaaki
▽ソロ・コンサートマスター / Solo Concertmaster
藤原浜雄 / FUJIWARA Hamao
デヴィッド・ノーラン / David NOLAN
▽コンサートマスター / Concertmaster
小森谷巧 / KOMORIYA Takumi
▽客員コンサートマスター / Associate Concertmaster
鈴木理恵子 / SUZUKI Rieko

▼事務局 / Office

▽事務局長 / Managing Director
吉田信三 / YOSHIDA Shinzo
▽事務局長次長 / Deputy General Manager
川嶋一夫 / KAWASHIMA Kazuo
▽制作部長 / Manager
中野進 / NAKANO Susumu
▽総務部長 / Manager
平石冬樹 / HIRAIISHI Fuyuki
▽制作課 / Planning
中野進 / NAKANO Susumu
市川卓 / ICHIKAWA Takashi
法本宏和 / HOKI Hirokazu
矢田部陽子 / YATABE Yoko
▽事業課 / Acting Operations
雲井康穂 / KUMOI Yasuo
江上裕 / EGAMI Yutaka
法本宏和 / HOKI Hirokazu
根本峰男 / NEMOTO Mineo
▽広報・宣伝 / Public Relations
法本宏和 / HOKI Hirokazu
▽演奏課 / Music Department
中野進 / NAKANO Susumu
深川弦 / FUKAGAWA Gen
杉山雄介 / SUGIYAMA Yusuke
加藤茂 / KATO Shigeru
▽経理専門委員 / Accounting
川嶋一夫 / KAWASHIMA Kazuo
▽経理課 / Accounting
倉持徹也 / KURAMOCHI Tetsuya
▽管理課 / Operation Management
正岡美樹 / MASAOKA Miki
<エルダースタッフ>有岡昭一 / ARIOKA Shoichi

▼楽員 / Musicians : 89名

ソロ・コンサート
マスター
藤原浜雄
デヴィッド・
ノーラン

コンサート
マスター
小森谷巧

客員コンサート
マスター
鈴木理恵子

ヴァイオリン /
Violin

◎清滝徹
◎赤池瑞枝
荒川以津美
井上雅美
榎本吉孝
小田透
鎌田成光
小杉芳之
古田川達男
杉本真弓
薄田真
高木敏行
館市正克
田村博文
津田哲弥
中村明人
肥田与幸
福田高明
藤原節生
宮内晃
望月寿正
森川徹
山田耕司
山田友子
山本繁市

ソロ・ヴィオラ /
Solo Viola
生沼晴嗣
鈴木康浩

ヴィオラ /
Viola
榎戸崇浩
小山貴之
清水潤一
長岡晶子
長倉寛
二宮隆行
橋本顕一
松井直之
三浦克之

ソロ・チェロ /
Solo Cello
毛利伯郎
嶺田健

チェロ /
Cello
唐沢安岐奈
木村隆哉
芝村崇
林一公
松葉春樹
室野良史
渡部玄一

コントラバス /
Contrabass
◎星秀樹
◎西澤誠治
喜多和則
高山健児
樋口誠
増山一成
渡辺恭一

フルート /
Flute
◎一戸敦
◎倉田優
梅津正好
菅昭雄

オーボエ /
Oboe
◎蠣崎耕三
◎辻功
浦丈彦

クラリネット /
Clarinet
◎四戸世紀
◎藤井洋子
鎌田広
柴欽也

ファゴット /
Fagott
◎井上俊次
◎吉田将
岩佐雅美
武井俊樹

ソロ・ホルン /
Solo Horn
山岸博

ホルン /
Horn
富成裕一
伴野涼介
野瀬徹
久永重明
松坂隼

トランペット /
Trumpet
◎田島勤
◎長谷川潤
田中敏雄
山本英司

トロンボーン /
Trombone
◎葉田晃
◎山下誠一
古賀光
篠崎卓美

チューバ / Tuba
次田心平

ティンパニ /
Timpani
◎岡田全弘

打楽器 /
Percussion
◎石内聡明
野本洋介

楽友
小橋行雄

エルダー楽員
市村邦夫
大津三男
大野守
立林勉
永井豊
平井義久
渡辺暁

◎は首席奏者

▽住所: 〒104-0031 東京都中央区京橋2丁目9番2号
第一ぬ利彦ビル7F

▽電話: 03-3562-1540(代) / 03-3562-1550 (チケットセンター)
FAX: 03-3562-1544

▽URL: <http://yomikyo.or.jp/>

▽E-mail: yomikyo@k3.dion.ne.jp

▽定期演奏会会場: サントリーホール、東京芸術劇場、
横浜みなとみらいホール



©浦野俊之

読売日本交響楽団は1962年、日本のオーケストラ音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビの読売グループ3社を母体に設立された。翌1963年にはハチャトゥリアンの指揮で公演を行うなど、話題を呼んだ。現在、常任指揮者は巨匠スタニスラフ・スクロヴァチェフスキが、正指揮者は下野竜也がそれぞれ務めている。そのほか指揮者陣には桂冠指揮者のアルブレヒトをはじめ、名誉指揮者にザンデルリンク、マズア、ロジェストヴェンスキー、フリーベック・デ・ブルゴスが、名誉客演指揮者に尾高忠明が名を連ねている。2010年4月にはシルヴァン・カンブルランをフランス人として初めて常任指揮者に迎え、さらなる飛躍を目指す。

現在、サントリーホールでの年間11回の定期演奏会を軸に全5シリーズを揃え、最先端のプログラムから聴きやすい名曲プログラムまで、充実した内容で聴衆を魅了している。なお、演奏

会の様子は日本テレビで放送されているほか、インターネットの「第2日本テレビ」でも動画配信され、好評を得ている。

現代音楽の紹介にも積極的に取り組み、2001年以来、毎年新作を委嘱する「読売日響 委嘱シリーズ」では、その作品の多くが作曲賞を受賞するなど、作曲界の発展にも寄与している。

海外では、1967年の北米公演をはじめ、1971年から2003年にかけて計6回、欧州各国で公演。1996年にタイ、1997年に北京を訪れている。2000年には日本のオーケストラとして初めてザルツブルク祝祭大劇場のシリーズに出演した。

1968年、ペンデレツキ《ルカ受難曲》の日本初演が芸術祭賞を受賞したのをはじめ、2000年芸術祭優秀賞、2004年佐川吉男賞など、受賞歴多数。最近では、2008年の第475回定期演奏会「下野竜也プロデュース・ヒンデミット・プログラムⅡ」が芸術祭優秀賞に輝いたことが記憶に新しい。

YOMIURI NIPPON SYMPHONY ORCHESTRA, TOKYO

The Yomiuri Nippon Symphony Orchestra was founded in April 1962 by three members of The Yomiuri Group - The Yomiuri Shimbun newspaper company, the Nippon Television broadcasting station and the Yomiuri Telecasting Corporation - to promote orchestral music throughout Japan. Maestro Stanislaw Skrowaczewski joined the YNSO as its eighth Principal Conductor in 2007; on April 1, 2010, he will be succeeded by Maestro Sylvain Cambreling, whose three-year tenure will run through March 31, 2013. We have also been honored by the presence of Tatsuya Shimono as our Resident Conductor; Maestro Shimono recently agreed to extend his tenure for an additional three years, through March 2013.

Over the years, our honorary conductors have included such illustrious names as K. Sanderling, K. Masur, G. Rozhdestvensky, and R. Frühbeck de Burgos. T. Otaka has appeared as Honorary Guest Conductor and G. Albrecht as Conductor Laureate. From its earliest days, the YNSO has also been host to such well-known artists as A. Khachaturian, L. Stokowski, S. Celibidache, L. Maazel, Y. Temirkanov, V. Gergiev, A. Rubinstein, S. Richter, M. Argerich and Yo-Yo Ma.

The YNSO has five major concert series: the Subscription Concert

Series, the Popular Series (both at Suntory Hall), the Tokyo Metropolitan Art Space Popular Series, the Tokyo Metropolitan Art Space Matinee Series, and the Yokohama Minato Mirai Holiday Popular Concert Series. Performances are broadcast on television and the Internet through the Nippon Television Network Corporation.

Since making its first overseas tour to North America in 1967, the YNSO has traveled to Europe six times, most recently in 2003. The orchestra was invited to represent Asia at the Festival de Musica de Canarias on the Canary Islands in 2000. In the same year, the YNSO became the first Japanese orchestra to perform in the annual Abonnement series at the Grosses Festspielhaus in Salzburg.

In addition to its classical repertoire, the YNSO has commissioned numerous award-winning pieces from young Japanese composers. The orchestra itself has been the recipient of many honors, including the National Festival Prize in 1968, the National Arts Festival Excellent Award in 2000 and the Yoshio Sagawa Music Award in 2004. Last year the YNSO's 475th Subscription Concert, titled "Hindemith Program II produced by Tatsuya Shimono" received the National Arts Festival Excellent Award.

★「最もよかったコンサート」2007

2007年9月25日、常任指揮者スコロヴァチェフスキの指揮でショスタコーヴィチの《交響曲第10番》を演奏した直後のサントリーホールは熱気が渦巻いていました。指揮者とオーケストラが一体となった渾身の熱演、そして客席から地響きの

ような大歓声！ ショスタコ・ファンの方々でしょうか、若い男性中心の力強いブラボーコールの嵐に、その場にいた演奏者・聴衆・スタッフの全員が音楽の感動を共有できたことを実感した幸せな一夜でした。



第8代常任指揮者 スタニスラフ・スコロヴァチェフスキ ©浦野俊之



作曲家・細川俊夫氏と委嘱作品の初演の前に打ち合わせ ©浦野俊之

〔1〕自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア	定期公演			
	名称/第〇回	会場	プログラム数	演奏会数
	名曲シリーズ/第489回～第500回	東京芸術劇場/サントリーホール	12	12
	東京芸術劇場マチネーシリーズ/第88回～第98回	東京芸術劇場	11	11
	定期演奏会/第459回～第469回	東京芸術劇場/サントリーホール	11	11
	東京芸術劇場名曲シリーズ/第138回～第148回	東京芸術劇場	11	11
計				45
イ	一般公演			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	スコロヴァチェフスキ常任指揮者就任披露特別演奏会	東京芸術劇場	1	1
	読売日響「第九」コンサート	サントリーホール/東京芸術劇場	1	2
計				3
ウ	青少年のためのコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	ファミリー名曲コンサートin川崎	ミューザ川崎シンフォニーホール	1	1
	家族のふれあいコンサート2007	江戸川区総合文化センターほか計4回	1	4
計				5

〔2〕定期公演を開催している本拠地以外の公演、および上記〔1〕ア～ウ)以外の主催公演および共催について

名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○
午後のシンフォニー	東京オペラシティコンサートホール	1	1	
サマーフェスティバル	東京オペラシティコンサートホール	2	2	
地域ふれあいのつどい	読売日響 練習所	2	2	
アブリコ公演	大田区民ホールアブリコ	1	1	
みなとみらいホリデー名曲シリーズ	横浜みなとみらいホール	8	8	
オーケストラ・ファンタジー!	横浜みなとみらいホール	1	1	
ロマンティックコンサート	神奈川県民ホール	1	1	
ホリデー名曲コンサートin高崎	群馬音楽センター	1	1	
ホリデー名曲コンサートinさいたま	埼玉会館	1	1	
名曲シリーズ 名古屋公演	愛知県立芸術劇場コンサートホール	1	1	
名曲シリーズ 大阪公演	ザ・シンフォニーホール	1	1	
名曲シリーズ 北九州公演	北九州芸術劇場大ホール	1	1	
名曲シリーズ 福岡公演	アクロス福岡シンフォニーホール	1	1	
計			22	

〔3〕 依頼(契約)公演				
ア	一般公演			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	東京	4	神奈川	2
		計		6
イ	音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	なし			
ウ	音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	なし			
エ	放送			
	名称/番組名・放送局名	収録場所	収録回数(トータル)	
	日本テレビ「TANTOクラシック」公開収録	昭和女子大学人見記念講堂ほか	6	
	日本テレビ「プレミアムコンサート」公開収録	すみだトリフォニーホール	2	
	NHK「オーケストラの森」	東京芸術劇場	1	
計			9	
オ	録音・録画			
	名称(CDまたはDVDのタイトル・指揮者)	録音会社、映画会社	収録場所	録音日
	ブラームス/交響曲第2番、メシアン/われら死者の復活を待ち望む(スタニスラフ・スコロヴァチェフスキ)	日本コロムビア	東京芸術劇場	2007.4.27
	ブラームス/交響曲第1番、バッハ(スコロヴァチェフスキ編曲)/トッカータとフーガ(スタニスラフ・スコロヴァチェフスキ)	日本コロムビア	東京芸術劇場	2007.9.29
カ	オペラ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	東京二期会オペラ劇場公演	東京文化会館	4	
	東京芸術劇場シアターオペラvol.2	東京芸術劇場	1	
計			5	
キ	バレエ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	なし			

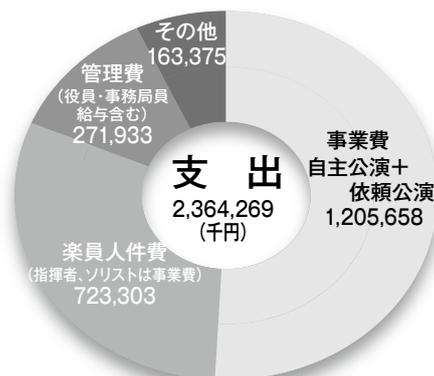
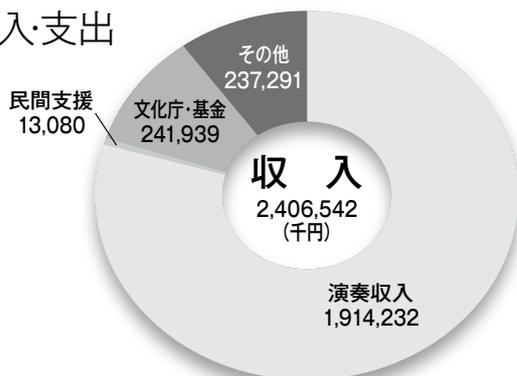
〔4〕 その他				
名称	会場	公演回数	内容	
なし				
〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて				
名称	会場	公演回数	内容	
		多数あり		
〔6〕 外国公演				
公演国・都市	会場(ホール名)	公演日		
なし				
〔7〕 主な練習場				
読売日本交響楽団練習所(川崎市多摩区)				
東京芸術劇場大ホール(東京都豊島区)				
〔8〕 定年年齢				
60歳				



初代正指揮者 下野竜也

©浦野俊之

★収入・支出





神奈川フィルハーモニー管弦楽団

KANAGAWA PHILHARMONIC ORCHESTRA

▽財団法人
神奈川フィルハーモニー管弦楽団
▽創立:1970(昭和45)年

神奈川
フィル
ハー
モニ
ー
管
弦
楽
団

- ▽理事長 / Chairman of the Board
平野裕 / HIRANO Yutaka
- ▽副理事長 / Vice Chairman of the Board
飯岡樹 / IIOKA Itsuki
- ▽常務理事 / Managing Director
大石修治 / OHISHI Shuji
- ▽常任指揮者 / Principal Conductor
金聖響 / KIM Seikyo
- ▽ポップス・オーケストラ音楽監督 /
Pops Orchestra Music Director
藤野浩一 / FUJINO Koichi
- ▽名誉指揮者 / Honorary Conductor
現田茂夫 / GENDA Shigeo
- ▽桂冠芸術顧問 / Artistic Adviser Laureate
團伊玖磨 / DAN Ikuma
- ▽桂冠指揮者 / Conductor Laureate
山田一雄 / YAMADA Kazuo
- ▽ソロ・コンサートマスター / Solo Concertmaster
石田泰尚 / ISHIDA Yasunao

▼事務局 / Office

- ▽事務局長 / General Director
大石修治 / OHISHI Shuji
- ▽参事 / Business Adviser
細合義次 / HOSOAI Yoshitsugu
- 木村靖男 / KIMURA Yasuo
- ▽事務局長次長 / Vice Head Official
澤木泰成 / SAWAKI Yasunori
- ▽課長 / Manager
井小萩浩之 (制作統括) / IKOHAGI Hiroshi
今井慎吾 (ステージマネージャー) / IMAI Shingo
佐藤健 (企画制作) / SATO Ken
- ▽主任 / Chief
林大介 (制作) / HAYASHI Daisuke
藤瀨映子 (総務) / FUJIBUCHI Eiko
- ▽営業部
田賀浩一郎 (広報宣伝) / TAGA Koichiro
永田ルミ子 (チケットデスク) / NAGATA Rumiko
深澤剛 (販売促進) / FUKASAWA Takeshi
- ▽制作部
小林敦 (制作) / KOBAYASHI Atsushi
塚本由香 (ライブラリアン) / TSUKAMOTO Yuka
寺門篤之 (ステージマネージャー) / TERAKADO Atsushi
古郡優 (アシスタント・ライブラリアン) / FURUKORI Yu
山下真吾 (パーソナル・マネージャー) / YAMASHITA Shingo
- ▽総務部
加瀬谷直子 (総務) / KASEYA Naoko

▼楽員 / Musicians : 70名

第1ヴァイオリン / 1st Violin

- ◇石田泰尚
青木るね
大町滋
合田知子
櫻井純
澁谷貴子
西川玲子
西原由希子
野村幸生
村井陽子
森園ゆり

第2ヴァイオリン / 2nd Violin

- ◎小宮直
有馬千恵
奥山佳代子
栗山京子
鈴木浩司
中久木摩耶
船山嘉秋
村松伸枝
門馬尚子
山下佳子

ヴィオラ / Viola

- ◎柳瀬省太
泉恵子
鈴木千夏
高木泰子
高野香子
横内一三
吉田悟
劉京陽

チェロ / Cello

- ◎山本裕康
倉持あづさ
迫本章子
瀧本哲彦
只野晋作
長南牧人
横森徹

コントラバス / Contrabass

- ◎米長幸一
杉本正
高群誠一
津島明彦
布施木憲次

フルート / Flute

- ◎江川説子
◎山田恵美子
大見幸司
窪岡茂樹

オーボエ / Oboe

- ◎鈴木純子
成田恵子
山本安洋

クラリネット / Clarinet

- ◎齋藤雄介
森川修一
新野慎一

ファゴット / Fagott

- 石井淳
境野達男
山上和宏

ホルン / Horn

- ◎森雅彦
石山直城
大橋晃一
金谷直樹
脇本周治

トランペット / Trumpet

- 高江洲慧
中島寛人
西村正幸

トロンボーン / Trombone

- ◎倉田寛
長谷川博亮

バス・トロンボーン / Bass Trombone

- 池城勉

チューバ / Tuba

- 岩淵泰助

ティンパニ & 打楽器 / Timpani & Percussion

- 重田克枝
清水由喜男
平尾信幸
堀尾尚男

◇はソロ・コンサートマスター、◎は首席奏者

- ▽インスペクター / Inspector
境野達男 / SAKAINO Tatsuo
- 津島明彦 / TSUSHIMA Akihiko
- 村松伸枝 / MURAMATSU Nobue

- ▽ステージマネージャー / Stage Manager
今井慎吾 / IMAI Shingo
- 寺門篤之 / TERAKADO Atsushi
- ▽ライブラリアン / Librarian
塚本由香 / TSUKAMOTO Yuka

- ▽住所 : 〒231-0004 神奈川県横浜市中区元浜町2丁目13番
東照ビル 3F
- ▽電話 : 045-226-5045 (事務局) / 045-226-5107 (チケットサービス)
- ▽FAX : 045-663-9338
- ▽URL : <http://www.kanaphil.com>
- ▽E-mail : info@kanaphil.com
- ▽定期演奏会会場 : 横浜みなとみらいホール



1970年3月に発足。1978年7月に財団法人に、1985年6月には特定公益法人に認可される。「神奈川の文化のシンボル」として親しまれながら全国的な活動を続け、これまでに「安藤為次教育記念財団記念賞」(1983)、「神奈川文化賞」(1989)、「NHK地域放送文化賞」、「横浜文化賞」(2007)を受賞している。

歴代指揮者では音楽監督に山田一雄、外山雄三、芸術顧問に團伊玖磨、常任指揮者に黒岩英臣、手塚幸紀、首席指揮者に佐藤功太郎等がそれぞれ就任した。2000年9月から2009年3月まで現田茂夫が常任指揮者に(2009年からは名誉指揮者)、2002年4月からハンス=マルティン・シュナイトが首席客演指揮者に、2007年4月には同音楽監督(～2009年3月)に就任した。

神奈川フィル創立30周年を記念して創設した神奈川フィル合唱団を率いての、2002年第189回定期演奏会プッチーニの歌劇《トゥーランドット》(演奏会形式)や、2003年第200回記念定期演奏会の《蝶々夫人》(演奏会形式)などは、多方面から絶賛された。また、シュナイト指揮による「古典派の偉人たち」シリーズを、“木のホール”として名高い神奈川県立

音楽堂で2003年1月よりスタートし、その後も各方面から高い評価を得るシリーズを継続させている。

この他、県内各地での特別演奏会などの主催公演をはじめ、オペラ、バレエ、音楽鑑賞教室、レコーディングなど、多方面で活躍している。ボランティア活動にも積極的で、県内の養護施設等を対象としたボランティア・コンサートや出張コンサートを毎年開催。多くの観客とのふれあいが大きな感動を呼んでいる。

2002年4月からはポップス・オーケストラ音楽監督に藤野浩一を起用し、ポップス・コンサートをシリーズ化。幅広い年齢層に好評を博している。

CD録音も多く、 Hindemith: 歌劇《ロング・クリスマス・ディナー》(佐藤功太郎 指揮)、團伊玖磨: 歌劇《ひかりごけ》(現田茂夫 指揮)をはじめ、ベートーヴェン《交響曲第6番「田園」》やブラームス《交響曲第1番》(シュナイト指揮)は名演として高く評価された。2009年4月から金聖響が常任指揮者に就任。

今最も注目されているオーケストラである。

KANAGAWA PHILHARMONIC ORCHESTRA

Kanagawa Philharmonic Orchestra(KPO) was established in 1970 as the first professional orchestra in Kanagawa Prefecture. In 1978, it was authorized as an incorporated foundation by the prefectural government. As the cultural symbol of Kanagawa, the Orchestra has been actively performing in major concert halls within the prefecture, such as Kanagawa Kenmin Hall, Kanagawa Kenritsu Ongakudo and Yokohama Minatomirai Hall. In 1989 KPO was given "Kanagawa Cultural Award" and in 2007 "NHK Regional Broadcasting Award" and "Yokohama Cultural Award". In addition to the subscription concerts, its performances of ballets, operas, student concerts, charity concerts for handicapped people, recordings, broadcastings, and of other genres are also highly valued by the citizens. The Orchestra is supported by the Kanagawa Prefectural Government, the

Cities of Yokohama and Kawasaki, and Agency for Cultural Affairs. Former conductors and directors include such renowned talents as YAMADA Kazuo, TOYAMA Yuzo and DAN Ikuma. In 2000 GENDA Shigeo was appointed Principal Conductor (In 2009 as Honorary Conductor), and FUJINO Koichi, Pops Orchestra Music Director. And the Orchestra has invited Hanns-Martin Schneidt, who built a distinguished career in Germany, as Music Director from 2007 to 2009. KPO welcomed Seikyo KIM as it's the Fourth Principal Conductor in the Spring of 2009. KPO has also made many CD recordings such as an Opera 《The Long Christmas Dinner》(Hindemith) conducted by SATO Kotaro, an Opera 《Hikarigoke》(DAN Ikuma) conducted by GENDA Shigeo, Beethoven's Sixth Symphony and Brahms's first Symphony by Hanns-Martin Schneidt which are having very high reputation.

★「最もよかったコンサート」2007

第 239 回定期演奏会 横浜みなとみらいホール

2007 年 10 月 12 日(金)

指揮：ハンス＝マルティン・シュナイト

シューベルト／交響曲第 7 番 短調「未完成」

R.シュトラウス／4つの最後の歌

Sop 松田奈緒美

R.シュトラウス／交響詩「死と変容」



写真：青柳聡

〔1〕自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア	定期公演	名称/第○回	会場	プログラム数	演奏会数
		定期演奏会 第235~243回	横浜みなとみらいホール	9	9
計					9
イ	一般公演	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
計		なし			
ウ	青少年のためのコンサート	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
		みんなのコンサート	横浜みなとみらいホール	1	1
計					1

〔2〕定期公演を開催している本拠地以外の公演、および上記〔1〕ア)~ウ)以外の主催公演および共催について

名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○
ロマンティック・コンチェルト	神奈川県民ホール	1	1	
シュナイト音楽堂シリーズ vol.11, 12, 13	神奈川県立音楽堂	3	3	
ポップス・コンサート~GREATEST HITS vol. 5,6	神奈川県民ホール	2	2	
ヴィアマレファミリークラシック	はまぎんホールヴィアマレ	1	1	
ブルーアイランド氏のおしゃべりコンサート	東京オペラシティコンサートホール 秦野市文化会館 藤沢市民会館 ミューザ川崎シンフォニーホール	1	4	
相模原第九演奏会	グリーンホール相模大野	1	1	
南足柄第九演奏会	南足柄市文化会館	1	1	
県民ホール第九演奏会	神奈川県民ホール	1	1	
私たちの夢コンサート	南足柄市立福沢小学校 大井町立相和小学校 鎌倉市立山崎小学校	1	3	
ニューイヤーフレッシュコンサート	テアトロ・ジーリオ・ショウワ	1	1	
計			18	

〔3〕 依頼(契約)公演				
ア	一般公演			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	東京	3	神奈川県	25
			計	28
イ	音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	神奈川県	39	静岡県	5
	長野	1	愛知県	3
	岐阜	1		
			計	49
ウ	音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	こどもの日コンサート	横浜みなとみらいホール	1	2
	夏休み子どものための音楽会	グリーンホール相模大野	1	1
	茅ヶ崎市青少年コンサート	茅ヶ崎市民文化会館	1	1
	桐蔭学園演奏会	鶴川メモリアルホール	1	1
	音楽ドラマ「チャイコフスキー〜わが心の旅〜」	日生劇場	4	4
	神奈川県空調衛生工業会創立記念演奏会	横浜みなとみらいホール	1	1
	未来コンサート	神奈川県立音楽堂	1	2
	計			12
エ	放送			
	名称/番組名・放送局名	収録場所	収録回数(トータル)	
	題名のない音楽会収録	昭和女子大学人見記念講堂	2	
	題名のない音楽会収録	文京シビックホール	2	
計		4		
オ	録音・録画			
	名称(CDまたはDVDのタイトル・指揮者)	録音会社、映画会社	収録場所	録音日
カ	オペラ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	韓国オペラ「ソヒャン」の結婚	東京文化会館	2	
	首都オペラ「ファウスト」	神奈川県民ホール	2	
	横浜シティオペラ「ゴシ・ファン・トゥッテ」	神奈川県民ホール	2	
	鮫島有美子の「夕鶴」公演	昭和女子大学人見記念講堂	1	

カ	鮫島有美子の「夕鶴」公演	神奈川県民ホール	1	
	鮫島有美子の「夕鶴」公演	サントリーホール	1	
	鮫島有美子の「夕鶴」公演	大宮ソニシティ	1	
	県民ホールオペラ「ばらの騎士」	神奈川県民ホール	2	
計			12	
キ	バレエ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
松山バレエ「ロミオとジュリエット」	神奈川県民ホール	1		
計			1	

〔4〕 その他				
名称	会場	公演回数	内容	
なし				

〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて				
名称	会場	公演回数	内容	
アウトリーチ公演	神奈川県内の養護学校等を中心	19	弦楽四重奏、木管五重奏、金管五重奏等	
依頼の室内楽公演	神奈川県内を中心	7	同上	
計		26		

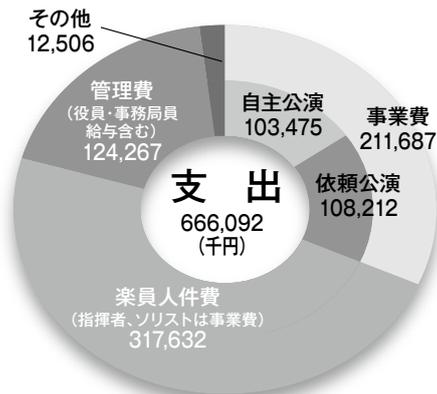
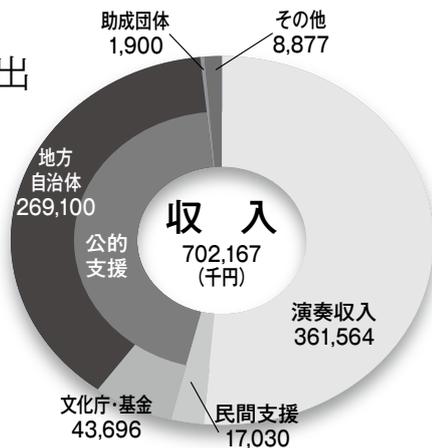
〔6〕 外国公演				
公演国・都市	会場(ホール名)	公演日		
なし				

〔7〕 主な練習場				
かながわアートホール				

〔8〕 定年年齢				
なし				



★収入・支出





セントラル愛知交響楽団

CENTRAL AICHI SYMPHONY ORCHESTRA

▽セントラル愛知交響楽団
▽創立:1983(昭和58)年

- ▽代表
安藤重良 / ANDO Jyuro
- ▽副代表
山田貞夫 / YAMADA Sadao
- ▽音楽監督 / Music Director
小松長生 / KOMATSU Chosei
- ▽正指揮者 / Resident Conductor
古谷誠一 / KOTANI Seiichi
- ▽首席客演指揮者 / Principal Guest Conductor
松尾葉子 / MATSUO Yoko
- ▽客演常任指揮者 / Guest Permanent Conductor
齊藤一郎 / SAITO Ichiro
- ▽コンサートマスター & コンサートミストレス /
Concertmaster & Concertmistress
浅井万水美 / ASAI Masumi
- 寺田史人 / TERADA Fumihito、
高橋律也 / TAKAHASHI Ritsuya

▼事務局 / Office

- ▽事務局長 / General Manager
野々山享 / NONOYAMA Susumu
- ▽事務局次長 / Vice General Manager
山本雅士 / YAMAMOTO Masashi
- ▽演奏業務担当主任 /
鷺尾実 / WASHIO Minoru
- ▽演奏業務担当
井野徳明 / INO Noriaki
- ▽企画経理 /
小林良子 / KOBAYASHI Ryoko
- ▽営業庶務 /
早川ひとみ / HAYAKAWA Hitomi

▼楽員 / Musicians : 41名

- ヴァイオリン /
Violin
- ☆浅井万水美
- ☆寺田史人
- ☆高橋律也
- 石橋玲子
- 鬼塚博道
- 白川恵子
- 高嶋耕二
- 高橋愛子
- 中川香
- 松本一策
- 水野稔雄
- 南悦子
- 村木栄里
- 吉岡秀和

- ヴィオラ /
Viola
- 石川公実
- 小坂ゆかり
- 小中能会真
- 為貝香織
- 依田郁子

- チェロ /
Cello
- 石田和佳
- 石橋隆弘
- 大屋馨
- 加藤美香
- 越野智子
- 本橋裕

- コントラバス /
Contrabass
- 榊原利修
- 高柳安佐子
- 森田真理
- 山本幸子

- フルート /
Flute
- 大西宣人
- 高木直喜

- オーボエ /
Oboe
- 池田逸雄
- 安原太武郎

- クラリネット /
Clarinet
- 瀬戸和夫
- 竹内雅一

- ファゴット /
Fagott
- 大津敦
- 依田嘉明

- ホルン /
Horn
- 池田智美
- 川尻登夢
- 堤秀樹

- トランペット /
Trumpet
- 内田政男
- 村木純一

- トロンボーン /
Trombone
- 松谷聡美
- 森田和央

- ティンパニ &
打楽器 /
Timpani &
Percussion
- 石田まり子
- 白川和彦

☆はコンサートマスター & コンサートミストレス

- ▽インスペクター / Inspector
大西宣人 / ONISHI Nobuhito
- 吉岡秀和 / YOSHIOKA Hidekazu
- ▽ライブラリアン / Librarian
大久保利裕 / OKUBO Toshihiro
- ▽ステージマネージャー /
Stage Manager
田岡裕基 / TAOKA Hiroki

- ▽運営委員長
瀬戸和夫 / SETO Kazuo
- ▽運営委員
榊原利修 / SAKAKIBARA Toshinobu
- 白川和彦 / SHIRAKAWA Kazuhiko
- 村木純一 / MURAKI Jun'tichi
- 吉岡秀和 / YOSHIOKA Hidekazu

- ▽住所 : 〒 450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南4丁目8番17号 ダイドー名駅南第2ビル401
- ▽電話 : 052-581-3851 / FAX : 052-581-3852
- ▽URL : <http://www.caso.jp>
- ▽E-mail : office@caso.jp
- ▽定期演奏会会場 : しらかわホール、愛知県芸術劇場コンサートホール



1983年にナゴヤシティ管弦楽団として発足、自主運営オーケストラとして中部地域を中心に幅広く活動を行ってきた。

1997年、岩倉市の好意による練習場の無償借用や事業補助を機会に、セントラル愛知交響楽団と名称を変更。

1999年4月、地元出身で女性として初めてブザンソン指揮者コンクールで優勝した松尾葉子を常任指揮者に迎え、能演出によるオペラ《ドン・ジョバンニ》、文楽様式によるオペラ《異説・カルメン情話》など、ヴァラエティーに富んだプログラムと斬新な企画による公演が話題を呼んだ。

2004年4月からは、東京大学で美学を学んだ後、イーストマン音楽院大学院指揮科を卒業、1985年「エクソン指揮者コンクール」で優勝した小松長生を音楽監督に、また古谷誠一を正指揮者、松尾葉子を首席客演指揮者として新たな活動を開始。

2007年7月、8月文化庁国際交流支援事業において中国内蒙古自治区で初の海外公演（小松長生指揮）を行い、好評を博した。

2008年4月より、齊藤一郎を客演常任指揮者として迎え、楽団の充実を図っている。

定期演奏会、コンチェルトシリーズ、《第9》演奏会等の自主公演の他、バレエ、オペラ、ミュージカル等の依頼公演にも数多く出演。また、独自の構成によるプログラム、幅広いレパートリーを生かした学校公演にも積極的に取り組み、年間約100回の公演は、いずれも好評をもって迎えられている。

1995年第10回「パチンコ大衆文化賞」、1996年平成7年度「愛知県芸術文化選奨文化賞」、2005年平成16年度「名古屋市芸術奨励賞」、2007年第2回「名古屋音楽ペンクラブ賞」受賞。

CENTRAL AICHI SYMPHONY ORCHESTRA

Founded in 1983 as Nagoya City Orchestra, it started to present subscription concerts in 1988. That year saw the beginning of the organizational and musical growth. In March 1996, it received "Aichi Prefecture Arts & Culture Award".

Since 1990, the orchestra has been offered a free rehearsal studio and financial support by Iwakura City. It, in return, has been giving an annual subscription concert, pops concerts, year-end Beethoven 9th, musicals and school concerts for elementary and junior high level in the city. Associated not only with Nagoya but also with Iwakura and other cities in Aichi Prefecture, the orchestra was renamed Central Aichi Symphony Orchestra.

Since April 2004, KOMATSU Chosei has joined the orchestra as Music Director, who earned a Bachelor of Literature degree in aesthetics from Tokyo University and a doctorate

in orchestral conducting from Eastman School of Music. KOTANI Seiichi also has been Resident Conductor and MATSUO Yoko, who was the former Permanent Conductor, has been Principal Guest Conductor.

Presently, Central Aichi Symphony Orchestra performs concerto series, Beethoven 9th, ballet, opera and musical in addition to seven subscription concerts annually. Educational programs such as workshop is another interest of the orchestra. It gives as many as 100 school concerts of varied instrumentation and repertoire, which are welcome everywhere.

In February 2005, the orchestra received "Art Encouragement Prize" from Nagoya city for fiscal year 2004.

★「最もよかったコンサート」2007

「時空を越えたハーモニーⅣ」
 第86回定期演奏会～yumiと幻想～
 2007年7月13日・愛知県芸術劇場コンサートホール
 指揮：小松長生 フルート：yumi
 J.S.バッハ《G線上のアリア》、モーツァルト《フルート協奏曲第1番 ト長調 K.313》、ベルリオーズ《幻想交響曲》

このコンサートは2007年に演奏されたなかで一番印象に残るコンサートでした。特に《幻想交響曲》は各フレーズに与えられたキャラクターと全体のテーマが一体となりベルリオーズの心の葛藤を見事に再現していました。この曲の持っている、2楽章の優美、3楽章の静寂、5楽章の狂気の乱舞など、性格の違う曲想にもオーケストラが応えていました。フルート協奏曲も余計な装飾はせず正面からモーツァルトに取り組んだ意欲的な演奏でした。

セントラル愛知交響楽団



〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演）について

ア	定期公演	会場	プログラム数	演奏会数
	名称/第〇回			
	定期演奏会 第85～90回	愛知県芸術劇場コンサートホール、しらかわホール	6	6
	第13回岩倉定期演奏会	岩倉市総合体育文化センター	1	1
計				7
イ	一般公演	会場	プログラム数	演奏会数
	名称(シリーズ名など)			
	心に響くニッポンの歌②	しらかわホール	1	1
	まるごとしらかわの日	しらかわホール	1	1
	特別演奏会 吹奏楽⇄オーケストラ	愛知県芸術劇場コンサートホール	1	1
	コンチェルトの夕べ	愛知県芸術劇場コンサートホール	1	1
計				4
ウ	青少年のためのコンサート	会場	プログラム数	演奏会数
	名称(シリーズ名など)			
	夏休みファミリーコンサート ドラゴンクエスト・スペシャル	愛知県芸術劇場コンサートホール	1	1
計				1

〔2〕定期公演を開催している本拠地以外の公演、および上記〔1〕ア～ウ)以外の主催公演および共催について

名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○
近代現代室内楽の楽しみ	熱田文化小劇場	1	1	
市民会館シリーズ④	中京大学文化市民会館	1	1	
音楽物語「ペールギュント」と名曲の玉手箱	オーロラホール	1	1	
第75回日本音楽コンクール受賞記念演奏会	愛知県芸術劇場コンサートホール	1	1	○
市民合唱団による 悠久の第九	愛知厚生年金会館	1	1	○
クリスマスコンサート 辛島美登里～千住明の世界	愛知厚生年金会館	1	1	○
くわしっく名曲鑑賞ガイドVol.2～コントラバスの運命～	愛知厚生年金会館	1	1	○
ハローオーケストラ	中区役所ホール、天白文化小劇場	1	4	○
計			10	

〔3〕 依頼(契約)公演				
ア	一般公演			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	福井	3	愛知	29
	岐阜	2	三重	2
		計	36	
イ	音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	岐阜	4	宮崎	4
	愛知	9	鹿児島	4
	三重	3	沖縄	3
	大分	5		
		計	32	
ウ	音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	ファミリークリスマスコンサート	中京大学文化市民会館ブルニエホール	1	1
	家族でドレミふぁんたジー	大府市勤労文化会館もちのきホール	1	1
アイシンふれあいコンサート	アイシンコムセンター	1	2	
計				4
エ	放送			
	名称/番組名・放送局名	収録場所	収録回数(トータル)	
	オーケストラの森/NHK		2	
計			2	
オ	録音・録画			
	名称(CDまたはDVDのタイトル・指揮者)	録音会社、映画会社	収録場所	録音日
	なし			
カ	オペラ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	ミュージカル<オズの魔法使い>/名古屋市文化振興事業団	名古屋市青少年文化センターアートピアホール	5	
計			5	
キ	バレエ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	松岡伶子バレエ団公演 ミックス<ラ・バヤデル>/松岡伶子バレエ団	愛知県芸術劇場大ホール	2	

キ	越智インターナショナルバレエ公演 アダン<海賊>/越智インターナショナルバレエ	愛知県芸術劇場大ホール	2	
	BALLET・NEXT公演 ミックス<ドン・キホーテ>/BALLET・NEXT	中京大学文化市民会館オーロラホール	1	
計			5	

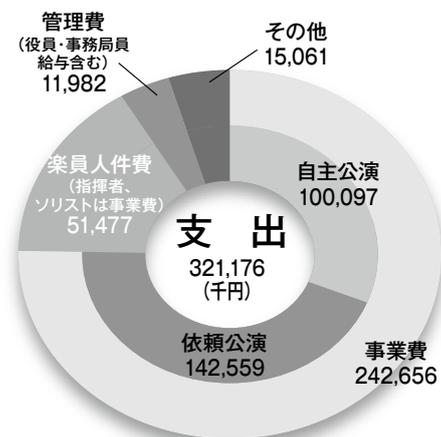
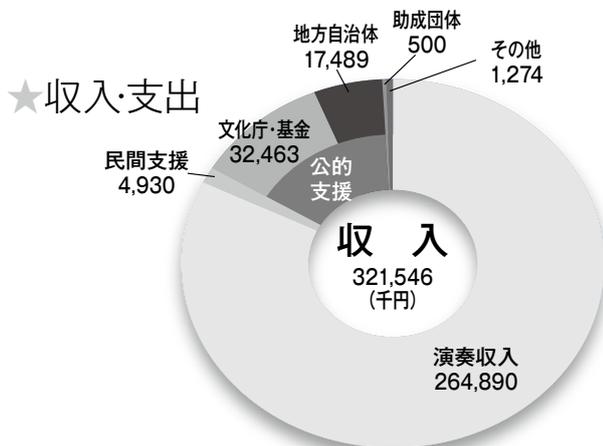
〔4〕 その他				
名称	会場	公演回数	内容	
稲沢市アウトリーチ活動		4		
徳川美術館コンサート		1		
計		5		

〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて				
名称	会場	公演回数	内容	
岩倉市地区サロンコンサート		4		
名古屋市美術館コンサート		1		
計		5		

〔6〕 外国公演				
公演国・都市	会場(ホール名)	公演日		
中国公演	内蒙古政府大講堂、内蒙古師範大学ホール(中国内モンゴルフフホト)	2007/7/31~8/1		

〔7〕 主な練習場	
岩倉市地域交流センターみどりの家、稲沢市民会館	

〔8〕 定年年齢	
なし	





名古屋フィルハーモニー交響楽団

NAGOYA PHILHARMONIC ORCHESTRA

▽財団法人
名古屋フィルハーモニー交響楽団
▽創立:1966(昭和41)年

- ▽理事長 / Chairman of the Board
神尾隆 / KAMIO Takashi
- ▽専務理事 / Executive Director
瀬川司 / SEGAWA Tsukasa
- ▽常務理事 / Managing Director
松本たかあき / MATSUMOTO Takaaki
- ▽常任指揮者 / Chief Conductor
ティエリー・フィッシャー / Thierry FISCHER
- ▽桂冠指揮者 / Conductor Laureate
小林研一郎 / KOBAYASHI Ken'ichiro
- ▽名誉指揮者 / Honorary Conductor
モーシェ・アツモン / Moshe ATZMON
- ▽ポップスオーケストラ・ミュージックディレクター / Pops Orchestra Music Director
ボブ佐久間 / Bob SAKUMA
- ▽コンサートマスター / Concertmaster
日比浩一 / HIBI Koichi
後藤龍伸 / GOTO Tatsunobu
- ▽首席客演コンサートマスター / Principal Guest Concertmaster
ライナー・ホーネック / Rainer HONECK
- ▽客演コンサートマスター / Guest Concertmaster
植村太郎 / UEMURA Taro
- ▽アシスタント・コンサートマスター / Assistant Concertmaster
中西俊哉 / NAKANISHI Toshiya
- ▽芸術アドバイザー / Artistic Adviser
イオアン・ホレンダー / Ioan HOLENDER

▼事務局 / Office

- ▽事務局長 / Secretary General
松岡俊夫 / MATSUOKA Toshio
- ▽総務部 / General Affairs Division
部長 / Director : 松岡俊夫 / MATSUOKA Toshio
課長 / Manager : 清水善一 / SHIMIZU Zen'ichi
吉川功 / YOSHIKAWA Isao
安枝麻由美 / YASUEDA Mayumi
- ▽演奏事業部 / Concert Management Division
部長 / Director : 大野英人 / OHNO Hideto
課長 / Manager : 佐野光子 / SANNO Mitsuko
林仁志 (ライブラリアン) / HAYASHI Hitoshi (Librarian)
岡田健太郎 (ステージマネージャー) / OKADA Kentaro (Stage Manager)
小出篤 (企画制作) / KOIDE Atsushi (Artistic Planning)
杉原清文 (ステージマネージャー) / SUGIHARA Kiyofumi (Stage Manager)
佐藤あや乃 / SATO Ayano
- ▽事業部 / Marketing & Public Relations Division
部長 / Director : 神谷修 / KAMIYA Osamu
課長 / Manager : 山元浩 / YAMAMOTO Hiroshi
岩澤陽介 (広報宣伝) / IWASAWA Yosuke (Publicity)
野田裕子 / NODA Yuko
横江寛治 / YOKOE Kanji
小野田恵子 / ONODA Keiko
- ▽企画スタッフ / International Planning Consultant
大和佐江子 (海外渉外) / YAMATO Saeko
- ▽企画アドバイザー (ポップス部門) / Pops Planning Adviser
藤本裕 / FUJIKI Hiroshi

▼楽員 / Musicians : 76名

ヴァイオリン / Violin

- ☆日比浩一
- ☆後藤龍伸
- §ライナー・ホーネック
- ◆植村太郎
- ★中西俊哉
- ◎矢口十詩子 (第2)
- ◎小森絹子 (第2)
- 小尾佳正 (第2)
- 五十嵐裕子
- 石渡慶豊
- 井上絹代
- 大竹倫代
- 大野美由紀
- 小椋幸恵
- 神戸潤子
- 鬼頭俊
- 坂本智英子
- 志摩真理
- 竹田千波
- 戸塚ふみ代
- 日高みつ子
- 平田愛
- 藤本寮子
- 古館真理
- 保坂三千子
- 水野敏子
- 森巨
- 米田誠一

ヴィオラ / Viola

- ◎杉山光太郎
- ◎吉田浩司
- 寺尾洋子
- 篠原聡子
- 池村明子
- 石橋直子
- 小林伊津子
- 紫藤祥子
- 千本珠里

チェロ / Cello

- ◎太田一也
- 杉浦薫
- 古澤渉
- 新井康之
- 植村勉
- 小笠原恭史
- 酒井直
- 酒泉啓
- 山本正明

コントラバス / Contrabass

- ◎古橋由基夫
- ◎坂田晃一
- 田中伸幸
- 井上裕介
- 小金丸章斗
- 濱田尚子

フルート / Flute

- ◎富久田治彦
- ◎橋本岳人
- 大海隆宏

オーボエ / Oboe

- ◎山本直人
- ◎寺島陽介
- 諸岡研史

クラリネット / Clarinet

- ◎ティモシー・カーター
- 熱田敬一
- 井上京

ファゴット / Fagott

- ◎佐々木真樹緒
- ◎ゲオルギ・シャシコフ
- 青谷良明

ホルン / Horn

- ◎野々口義典
- ◎水無瀬一成
- 新井雅夫
- 安土真弓
- 近藤敬
- 水谷仁

トランペット / Trumpet

- ◎藤島謙治
- ◎澤田真人
- 井上圭

トロンボーン / Trombone

- ◎藤澤伸行
- ◎田中宏史

バス・トロンボーン / Bass Trombone

- 小幡芳久

チューバ / Tuba

- 亀山吉彦

ティンパニ & 打楽器 / Timpani & Percussion

- ◎和泉正憲
- 菅生知巳
- 三宅秀幸

☆はコンサートマスター、§は首席客演コンサートマスター
◆は客演コンサートマスター、★はアシスタント・コンサートマスター
◎は首席奏者、●は次席奏者

- ▽インスペクター / Inspector
鬼頭俊 / KITO Syun
- 諸岡研史 / MOROOKA Kenshi
- ▽ステージマネージャー / Stage Manager
岡田健太郎 / OKADA Kentaro
- 杉原清文 / SUGIHARA Kiyofumi

- ▽ライブラリアン / Librarian
林仁志 / HAYASHI Hitoshi

- ▽住所 : 〒 460-0022 愛知県名古屋市中区金山1丁目4番10号
名古屋音楽プラザ4階
- ▽電話 : 052-322-2774 / FAX : 052-322-3066
- ▽URL : <http://www.nagoya-phil.or.jp/>
- ▽E-mail : meiphil@nagoya-phil.or.jp
- ▽定期演奏会会場 : 愛知県芸術劇場コンサートホール



1966年7月10日に結成。1973年4月、名古屋市の出捐により財団法人となる。2008年4月より、現BBCウェールズ・ナショナル管弦楽団首席指揮者を務めるスイス人のティエリー・フィッシャーが第7代常任指揮者に就任している。歴代の指揮者は、岩城宏之（音楽総監督1971～74年）、福村芳一（常任指揮者1971～74年）、森正（音楽総監督1974～80年）、荒谷俊治（常任指揮者1974～80年）、外山雄三（音楽総監督兼常任指揮者1981～87年）、モーシェ・アツモン（常任指揮者1987～93年、名誉指揮者1993年～）、飯守泰次郎（常任指揮者1993～98年）、小林研一郎（音楽監督1998～2003年、桂冠指揮者2003年～）、沼尻竜典（常任指揮者2003～06年）。また1995年には、ポップスオーケストラ・ミュージックディレクターにボブ佐久間が就任し、〈名フィル・ポップスオーケストラ〉としてユニークな活動を展開している。

2002年にウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスターであるライナー・ホーネックが首席客演コンサートマスターに就任。2004年にウィーン国立歌劇場の総監督であるイオアン・ホーレンダーが芸術アドバイザーに就任。ウィーンとの結び付きを強め、より一層の芸術レベル向上を目指す。

1988年に初の海外公演としてヨーロッパ2か国ツアー（広上淳一指揮）を、2000年にアジア8か国ツアー（本名徹次指揮）、2004年に「プラハの春」国際音楽祭からの正式招待を受けたヨーロッパ3か国ツアー（沼尻竜典、武藤英明、トマーシュ・ハヌス指揮）、2006年にアジア7か国ツアー（下野竜也指揮）を実施、大成功を収める。

現在は、愛知県芸術劇場コンサートホール、中京大学文化市民会館オーロラホールを主会場に、年間約120回の演奏会を行っている。

NAGOYA PHILHARMONIC ORCHESTRA

Musicians from the City of Nagoya and the surrounding area founded the Nagoya Philharmonic Orchestra in July 1966.

In 1971, the orchestra appointed IWAKI Hiroyuki as the General Music Director and FUKUMURA Yoshikazu as the Permanent Conductor to help establish itself as a successful orchestra. In April 1973, the orchestra received an endowment from the City of Nagoya. MORI Tadashi was appointed as the General Music Director in 1974, with ARATANI Shunji as the Permanent Conductor. TOYAMA Yuzo became the orchestra's General Music Director and the Permanent Conductor in January 1981. The orchestra enhanced its standards and range by expanding both its repertoire and its members. Moshe ATZMON was appointed as the Permanent Conductor in April 1987. The orchestra made its first international tour with HIROKAMI Jun'ichi in September 1988 to France and Switzerland, receiving high acclaim. With the appointment of IIMORI Taijiro as the Permanent Conductor in April 1993, Moshe ATZMON became an Honorary Conductor of the orchestra. In 1995, the orchestra embarked on a new enterprise and the Nagoya Philharmony Pops Orchestra was launched with Bob SAKUMA as the Pops Orchestra Music Director. In 1998, KOBAYASHI Ken'ichiro

was appointed as the orchestra's General Music Director.

In 2000, the orchestra made its second international tour to Asian countries with HONNA Tetsuji and was a great success in Brunei, Singapore, The Philippines, South Korea, Malaysia, Vietnam, Thailand and Taiwan. In April 2003, NUMAJIRI Ryusuke was appointed as Chief Conductor and KOBAYASHI Ken'ichiro was appointed Conductor Laureate.

Nagoya Philharmonic Orchestra is invited to "The Prague Spring International Music Festival" and had successful second Europe tour in May 2004 to Germany, Austria and Czech with NUMAJIRI Ryusuke, MUTO Hideaki and Tomáš HANUS. In 2006, the orchestra made its second Asia tour to Singapore, The Philippines, Taiwan, South Korea, Thailand, Hong Kong, Malaysia with SHIMONO Tatsuya.

In April 2008, Swiss Conductor Thierry FISCHER who is Principal Conductor of BBC National Orchestra of Wales, was appointed as Chief Conductor.

Today, the orchestra performs approximate 120 concerts a year which are mainly held at the Aichi Prefectural Arts Theater and the Chukyo University Center for Culture & Arts.

★「最もよかったコンサート」2007

第343回定期演奏会：2008年1月18、19日
尾高忠明指揮、鈴木雅明 org、寺谷千枝子 Ms、
三原剛 Br、岡崎混声合唱団、愛知県立岡崎高等
学校コーラス部、合唱指揮・近藤恵子
〈「音楽の絆」シリーズ フレンチ・オルガン・コネクション〉
尾高忠明《オーケストラのための『肖像』》、プー
ランク《オルガン、弦楽とティンパニのための協奏曲
ト短調》、デュリュフレ《レクイエム 作品9》

指揮に尾高忠明を迎え、その実兄尾高惇忠の代表作、
尾高惇忠の師匠デュリュフレの最高傑作、そしてデュリュフ
レが助言・初演したプーランクの協奏曲という、つながりを持
った作品を取り上げた。地元岡崎の全国的にも評価の高
いアマチュア合唱団が定期演奏会に初登場。指揮者の
求心力によって引き出された極めて繊細な弱音が、ホール
全体を宗教的な雰囲気満たし、聴衆と演奏者の双方
が深い満足を得た、シーズンで最高の演奏が実現した。

〔1〕 自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア	定期公演			
	名称/第○回	会場	プログラム数	演奏会数
	名フィル定期演奏会 第335～345回	愛知県芸術劇場コンサートホール、中京大学文化市民会館オーロラホール	11	22
計				22
イ	一般公演			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	賛助会員スペシャルコンサート	愛知県芸術劇場コンサートホール	1	2
	コバケン・スペシャル	愛知県芸術劇場コンサートホール	2	2
計				4
ウ	青少年のためのコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	名古屋市中学生のためのコンサート	名古屋市民会館大ホール	1	1
	名古屋市小学生のためのコンサート	名古屋市民会館大ホール	1	3
計				4

〔2〕 定期公演を開催している本拠地以外の公演、および上記〔1〕ア～ウ)以外の主催公演および共催について

名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○
市民会館名曲シリーズ 第6～10回	名古屋市民会館大ホール、中京大学文化市民会館オーロラホール	5	5	
名フィル サマー・ポップスコンサート2007	中京大学文化市民会館オーロラホール	1	1	
名フィル クリスマス・ポップスコンサート2007	中京大学文化市民会館オーロラホール	1	1	
名フィル・ニュースター・コンサート	中京大学文化市民会館オーロラホール	1	1	
名フィル 第九演奏会	中京大学文化市民会館オーロラホール	1	2	
名フィル しらかわシリーズ	しらかわホール	2	2	
名古屋市会 本会議場コンサート	名古屋市役所内 本会議場	1	1	
福祉コンサート	刈谷市民会館、名古屋国際会議場センチュリーホール	2	3	
福祉チャリティコンサート	愛知県勤労会館	1	1	
名フィル 第3回浜松公演	アクトシティ浜松中ホール	1	1	
コンサートシリーズ「オペラの華」	しらかわホール	1	1	○
コバケンのオーケストラを聴こう	愛知県芸術劇場コンサートホール	1	1	○
第143回日演連推薦新人演奏会	中京大学文化市民会館ブルニエホール	1	1	○
19年度 名古屋市子どものための巡回劇場	昭和区役所講堂、名東文化小劇場	1	4	○
スプリング・コンサート 2008	豊田市コンサートホール	1	1	○
計			26	



〔3〕 依頼(契約)公演

ア	一般公演			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	東京	2	岐阜	4
	富山	1	愛知	36
			計	43
イ	音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	神奈川	2	静岡	6
	長野	1	愛知	13
	岐阜	1		
			計	23
ウ	音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	音楽宅急便「クロネコ・ファミリー・コンサート」	三島市民文化会館 他	1	2
	愛知県職員互助会ファミリーコンサート	愛知県芸術劇場コンサートホール	1	1
	ちゅうでんジョイントコンサート	岐阜市民会館	1	1
計				4
エ	放送			
	名称/番組名・放送局名	収録場所	収録回数(トータル)	
	2008NHKナゴヤニューイヤーコンサート/NHK	愛知県芸術劇場コンサートホール	1	
計			1	
オ	録音・録画			
	名称(CDまたはDVDのタイトル・指揮者)	録音会社、映画会社	収録場所	録音日
	なし			
カ	オペラ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	なし			
キ	バレエ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	なし			

〔4〕 その他

名称	会場	公演回数	内容
なし			

〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて

名称	会場	公演回数	内容
室内楽事業	名古屋市市民御岳休暇村、他	30	弦楽四重奏、管楽アンサンブルなど様々な編成で行っています
サロン・コンサート	名古屋市音楽プラザ 1階サロン	15	弦楽四重奏、管楽アンサンブルなど、様々な編成で行っています
計		45	

〔6〕 外国公演

公演国・都市	会場(ホール名)	公演日
なし		

〔7〕 主な練習場

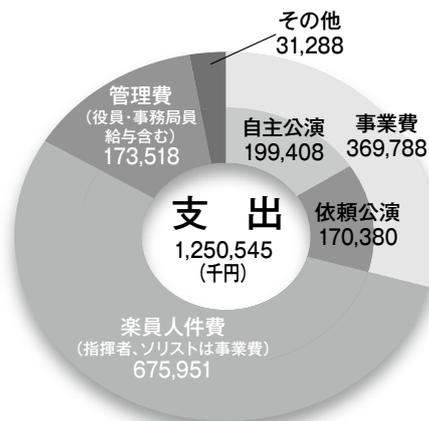
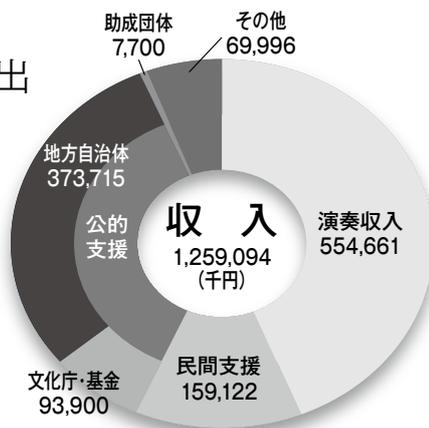
名古屋音楽プラザ 5階 合奏場

〔8〕 定年年齢

60歳



★収入・支出



- ▽理事長／Chairman of the Board
谷本正憲／TANIMOTO Masanori
- ▽専務理事／Executive Director
山腰茂樹／YAMAKOSHI Shigeki
- ▽永久名誉音楽監督／Honorary Music Director
岩城宏之／IWAKI Hiroyuki
- ▽音楽監督／Music Director
井上道義／INOUE Michiyoshi
- ▽首席客演指揮者／Principal Guest Conductor
ドミトリ・キタエンコ／Dmitrij KITAJENKO
- ▽名誉アーティスティック・アドバイザー／
Honorary Artistic Advisor
ギュンター・ピヒラー／Günter PICHLER
- ▽首席客演コンサートマスター／
Principal Guest Concertmaster
マイケル・ダウス／Michael DAUTH
- ▽第1コンサートマスター／1st Concertmaster
サイモン・ブレンディス／Simon BLENDIS
アビゲイル・ヤング／Abigail YOUNG
- ▽コンサートマスター／Concertmaster
松井直／MATSUI Naoki

▼事務局／Office

- ▽ゼネラル・マネジャー／General Manager
山田正幸／YAMADA Masayuki
- ▽ヴァイス・ゼネラル・マネジャー／
Vice General Manager
後藤敏秀／GOTO Toshihide
- ▽チーフ・マネジャー／Chief Manager
塚本晃弘／TSUKAMOTO Akihiro
清水徹／SHIMIZU Toru
西出隆／NISHIDE Takashi
斉藤縁／SAITO Yukari
山本美智子／YAMAMOTO Michiko
床坊剛／TOKOBO Tsuyoshi
- ▽事務局員／Staff
大海文／OMI Aya
宮下裕行／MIYASHITA Hiroyuki
平田里美／HIRATA Satomi
石田沙織／ISHIDA Saori
中野由梨／NAKANO Yuri
城戸真由美／KIDO Mayumi
安田理人／YASUDA Masato
津山孝一／TSUYAMA Koichi

▼楽員／

Musicians:

40名

第1ヴァイオリン／
1st Violin

- ◆マイケル・ダウス
□サイモン・ブレンディス
□アビゲイル・ヤング
☆松井直
大隈容子
上島淳子
坂本久仁雄
トロイ・ゲーギンズ
原田智子
山野祐子

第2ヴァイオリン／
2nd Violin

- ◎江原千絵
○ヴォーン・ヒューズ
大村一恵
大村俊介
竹中のりこ
原三千代

ヴィオラ／
Viola

- 石黒靖典
古宮山由里
ギューズー・
マーテー
ヤクブ・グラーベ＝
ツァレンバ

チェロ／
Cello

- ◎ルドヴィート・カンタ
○大澤明
早川寛
リカルド・カリア

コントラバス／
Contrabass

- 今野淳
フェレンツ・ボカニー

フルート／
Flute

- 岡本えり子
上石薫

オーボエ／
Oboe

- 加納律子
水谷元

クラリネット／
Clarinet

- 遠藤文江
木藤みさ

ファゴット／
Fagott

- 柳浦慎史
渡邊聖子

ホルン／Horn

- ◎金星眞
山田篤

トランペット／
Trumpet

- 藤井幹人
谷津謙一

ティンパニ &
打楽器／

- Timpani &
Percussion
渡邊昭夫
トーマス・
オケリー

◆は首席客演コンサートマスター、□は第1コンサートマスター
☆はコンサートマスター、◎は首席奏者、○は副首席奏者
※ホルン以外の管打楽器は首席制をとっておりません。

- ▽ステージマネージャー／Stage Manager
山本健太郎／YAMAMOTO Kentaro
▽ライブラリアン／Librarian
田中宏／TANAKA Hiroshi

- ▽住所：〒920-0856 石川県金沢市昭和町20番1号 石川県立音楽堂内
▽電話：076-232-0171 / FAX：076-232-0172
▽URL：http://www.oek.jp
▽E-mail：office@oek.jp
▽定期演奏会会場：石川県立音楽堂コンサートホール



1988年、世界的指揮者、岩城宏之が創設音楽監督（永久名誉音楽監督）を務め、多くの外国人を含む40名からなる日本最初のプロの室内オーケストラとして石川県と金沢市が設立。故岩城監督のもと国内外各地にて公演を行い、とりわけ東京・名古屋における「モーツァルト全交響曲公演」「ベートーヴェン全交響曲連続演奏会」は大きな反響を呼んだ。現在、2001年に金沢駅前に開館した石川県立音楽堂を本拠地とし、世界的アーティストとの共演による年20回の定期公演や、北陸、東京、大阪、名古屋での定期公演など、年間約110公演を行っている。これまでに行ったヨーロッパ、オーストラリア、アジアを含む海外公演は13回に及び、各地で高い評価を得ている。設立時よりコンポーザー・イン・レジデンス制（専属作曲家による現代曲委嘱初演）

を実施し、多くの委嘱作品を初演、CD化している。その他ジュニア・オーケストラの指導、学生オーケストラの指導と共演、邦楽との共同制作事業など、子どもたちの育成・音楽文化の普及活動にも積極的に取り組む。CD録音も数多く、ソニー、ワーナー、エイベックス、東芝EMI、ビクター、ドイツ・グラモフォンなどから70枚以上を超える枚数をリリース。現在は、石川県立音楽堂コンサートホールでの定期公演をライブ収録し、次々にリリースしている。2007年1月より、指揮者の井上道義を新音楽監督に迎え、新たな活動を展開している。特に2008年5月に金沢で開催され、8万人の観衆を集めて成功をおさめた「ラ・フォル・ジュルネ金沢」では、井上監督のもと多くの演奏を行い、レジデント・オーケストラとして、音楽祭の大きな担い手となった。

ORCHESTRA ENSEMBLE KANAZAWA

Orchestra Ensemble Kanazawa was founded in 1988 with support from Ishikawa Prefecture and Kanazawa city, a city symbolizing Japanese Art, Culture and Tradition. The initiative was taken by renowned conductor IWAKI Hiroyuki to create the country's first multinational chamber orchestra, consisting of 40 musicians from all over the world. One of the youngest orchestras in the country, it has a busy schedule presenting more than 100 concerts a year in Kanazawa City, Ishikawa Prefecture and in all major cities throughout Japan. Additionally, the orchestra regularly performs abroad: there have been recent tours to Europe as well as to South-East Asia and Australia.

Conductors and Soloists performing with the orchestra have included Jean-Pierre WALLEZ, Oliver KNUSSEN, Hervé NIQUET, Nicholas KRAEMER and Günter PICHLER as well as Hermann PREY, Peter SCHREIER, Philippe ENTREMONT, Yo-Yo MA, Stanislav BUNIN, Salvatore ACCARDO, Bruno CANINO, Gidon KREMER and Ann Akiko MEYERS. The orchestra's Principal Guest Conductor is Dmitrij KITAJENKO.

Although programme building is based on classical repertoire, great emphasis is put on interpretation of contemporary music. The endeavor to commission, explore, and perform new music has led to more than 50 world premieres, mostly of pieces written by

composers in residence, namely ICHIYANAGI Toshi, ISHII Maki, TOYAMA Yuzo, NISHIMURA Akira, YUASA Joji, TAKEMITSU Toru, MAYUZUMI Toshiro, IKEBE Shinichiro, FUJII Keiko, HAYASHI Hikaru, GONDAI Atsuhiko, Lera AUERBACH, MAMIYA Yoshio, NIIMI Tokuhide and SAEGUSA Shigeaki.

Among many CD productions by Orchestra Ensemble Kanazawa, Bizet/Shchedrin's Carmen Suite and Schnittke's Concerto Grosso No.1 (Deutsche Grammophon), received the Record Academy Prize in 1992. "Messages for the 21st Century Vol.2" (Deutsche Grammophon), an album composed entirely of commissioned new music, also received the Record Academy Prize in 1995.

In 2005, Orchestra Ensemble Kanazawa was featured as "Orchestra in residence" at the Schleswig-Holstein Music Festival in Germany, performing with Thomas ZEHETMAIR, Jessye NORMAN, Ludovic MORLOT and others. OEK was a guest again at this festival in 2008. In May 2008, Orchestra Ensemble Kanazawa performed as resident orchestra at "La Folle Journée de Kanazawa" in Japan (René MARTIN, artistic director), performing with Anne QUEFFELEC, Schleswig-Holstein Musik Festival Choir, SHOJI Sayaka, KOYAMA Michie, Shani DILUKA, Rolf BECK and INOUE Michiyoshi.

In January 2007, INOUE Michiyoshi became the orchestra's new music director.

★「最もよかったコンサート」2007

岩城宏之メモリアルコンサート

(2007年9月2日・石川県立音楽堂コンサートホール)

故岩城宏之永久名誉音楽監督が力を注いできた若い演奏家の支援事業として、「新人登竜門コンサート」を開催し、これまでに多くの新人演奏家がOEKとの共演でデビュー致しました。そして岩城監督亡き後は、「岩城宏之音楽賞」を設立。第1回目の

受賞者として、海外で活躍するヴァイオリニスト吉本奈津子さん(金沢市生まれ)が選ばれ、井上道義指揮のもとにベートーヴェン《ヴァイオリン協奏曲》を演奏し、その実力は高く評価されました。

金沢を拠点とするプロのオーケストラとして、自分たちの積極的な活動のみならず、若い演奏家を支援し、次世代につながる音楽活動にも努力したいと考えております。

〔1〕 自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア	定期公演	会場	プログラム数	演奏会数
	名称/第〇回			
	定期公演フィルハーモニーシリーズ 第219、222・223、225・226、229、231・232、234、236、238回	石川県立音楽堂コンサートホール、 ザ・シンフォニーホール	11	12
	定期公演ファンタジーシリーズ 第220、224、227、233、237回	石川県立音楽堂コンサートホール	5	5
	定期公演マイスターシリーズ 第221、228、230、235回	石川県立音楽堂コンサートホール	4	4
	第24回東京定期公演	サントリーホール大ホール	1	1
	第27～28回名古屋定期公演	愛知県芸術劇場コンサートホール	2	2
	大阪定期公演<井上道義新音楽監督就任記念>	ザ・シンフォニーホール	1	2
計				26
イ	一般公演	会場	プログラム数	演奏会数
	★なお、青少年向けコンサート・ファミリーコンサートは次項(ウ)に分類してあります			
	名称(シリーズ名など)			
	新人登竜門コンサート	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1
	ランチタイムコンサート	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1
	岩城メモリアルコンサート	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1
	シューベルト歌曲集公演	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1
	能登半島地震震災復興支援チャリティーコンサート	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1
	能登半島地震復興支援～がんばろう能登 公演	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1
	OEK with Bunin	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1
	Messiah 公演	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1
	邦楽器&OEKジョイント公演	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1
	オーケストラの日 in 金沢	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1
計				10
ウ	青少年のためのコンサート	会場	プログラム数	演奏会数
	名称(シリーズ名など)			
	親子で歌いつごう 日本の歌100選	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1
	親子で歌いつごう 日本の歌100選 第2回	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1
	金沢小学校公演	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1
	朝日親子ジョイントコンサート	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1
	学生合同演奏会	金沢歌劇座	1	1
計				5

〔2〕 定期公演を開催している本拠地以外の公演、および〔1〕ア～ウ)以外の主催公演および共催について

名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○
小松定期公演	小松芸術劇場うらら	2	2	
輪島公演	輪島市文化会館	1	1	
能美公演	根上総合文化会館タント	1	1	
岩城メモリアルコンサート	富山県民会館	1	1	
東京公演	東京オペラシティコンサートホール	1	1	
横浜公演	横浜みなとみらいホール	1	1	
長野公演	長野県民文化会館	1	1	
大阪公演	ザ・シンフォニーホール、いづみホール	2	2	
計 (主催)			10	
イースターチャリティーキッズ&ファミリーコンサート	石川県立音楽堂コンサートホール	1	2	○
ほくでん金沢公演	石川県立音楽堂コンサートホール	1	1	○
ほくでん富山公演	富山市芸術文化ホール Aubade	1	1	○
大阪公演	ザ・シンフォニーホール	1	1	○
広島公演	広島厚生年金会館	1	1	○
鹿児島公演	鹿児島市民文化ホール	1	1	○
計 (共催)			7	

〔3〕 依頼(契約)公演			
ア	一般公演		
	都道府県名	演奏会数	都道府県名
	栃木	1	東京
	富山	4	石川
	福井	4	長野
	静岡	1	愛知
	大阪	2	兵庫
		計	32
イ	音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)		
	都道府県名	演奏会数	都道府県名
	石川	13	福井
		計	17
ウ	音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート		
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数
	10才のファーストコンサート	高岡市民会館	1
計			2
エ	放送		
	名称/番組名・放送局名	収録場所	収録回数(トータル)
	なし		
オ	録音・録画		
	名称(CDまたはDVDのタイトル・指揮者)	録音会社、映画会社	収録場所
	(依頼)4タイトル	エイバックス・エンターテインメント、他	石川県立音楽堂コンサートホール
	(共同製作)5タイトル	ワーナー・ミュージック・ジャパン	石川県立音楽堂コンサートホール

カ	オペラ		
	名称/演目・主催者	会場	公演回数
	金沢歌劇座 館名改称記念 ビゼー 「カルメン」/金沢芸術創造財団との共催	金沢歌劇座	1
キ	バレエ		
	名称/演目・主催者	会場	公演回数
	なし		

〔4〕 その他			
名称	会場	公演回数	内容
なし			

〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて			
名称	会場	公演回数	内容
「もっとカンタービレ」他	石川県立音楽堂ホール、他	183	自主・依頼を含む
計		183	

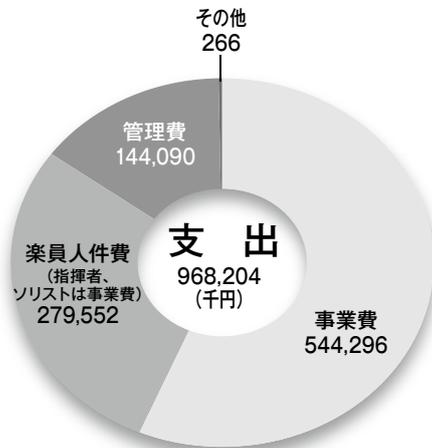
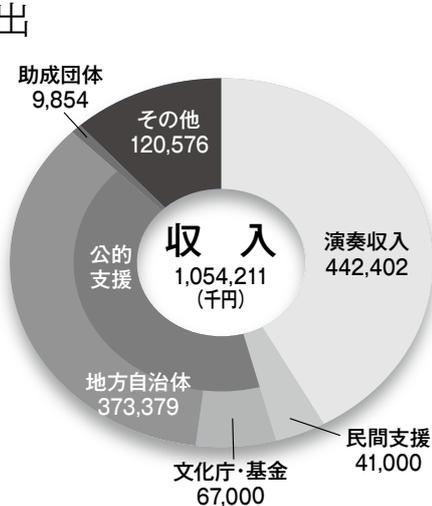
〔6〕 外国公演			
公演国・都市	会場(ホール名)	公演日	
なし			

〔7〕 主な練習場	
石川県立音楽堂コンサートホール	

〔8〕 定年年齢	
60歳	



★収入・支出





京都市交響楽団

KYOTO SYMPHONY ORCHESTRA

▽創立:1956(昭和31)年

▽楽団長

門川大作 / KADOKAWA Daisaku

▽副楽団長

山岸吉和 / YAMAGISHI Yoshikazu

▽常任指揮者 / Chief Conductor

広上淳一 / HIROKAMI Junichi

▽桂冠指揮者 / Conductor Laureate

大友直人 / OTOMO Naoto

▽コンサートマスター / Concertmaster

渡邊穰 / WATANABE Jo

泉原隆志 / IZUHARA Takashi

▽アシスタント・コンサートマスター /

Assistant Concertmaster

尾崎平 / OZAKI Taira

▼事務局 / Office

▽事務長 / General Manager

吉田真稚恵 / YOSHIDA Machie

▽事務係長 / Assistant Manager

藤田訓仁子 / FUJITA Kuniko

▽音楽主幹 / Artistic Manager

新井浄 / ARAI Kiyoshi

▽広報・音楽庶務 / Music Secretary

長田典子 / OSADA Noriko

▽企画・営業 / Planner

白方里枝 / SHIRAKATA Rie

▽事務係 / Staff

白倉恵美子 / SHIRAKURA Emiko

今井聖文 / IMAI Kiyofumi

保田光春 / YASUDA Mitsuharu

松田かず美 / MATSUDA Kazumi

▼楽員 /

Musicians :

84名

第1ヴァイオリン /

1st Violin

☆渡邊穰

☆泉原隆志

★尾崎平

井上武明

片山千津子

加藤香

木下知子

立石康子

田村安祐美

中野志麻

長谷川真弓

廣瀬加代子

松谷由美

山本美帆

第2ヴァイオリン /

2nd Violin

◎石橋由美子

後藤良平

三瀬由起子

辻明子

丹羽歩

福原征篤

前智子

森由紀

森本京子

山下真美子

ヴィオラ / Viola

◎柳生厚彦

◎高村明代

五十嵐美果

小田拓也

金本洋子

川本祥子

北村英樹

木野村望

田村明子

山田麻紀子

チェロ / Cello

井上村昇

◎中西雅音

佐藤禎

高瀬恵理也

崔明

ドナルド・リッチャー

古川眞差男

渡邊正和

コントラバス /

Contrabass

◎三宅康司

石丸美佳

出原修司

江刺豊

大西裕二

神吉正

西口勝

フルート & ピッコロ /

Flute & Piccolo

◎清水信貴

市川智子

中川佳子

西尾牧子

オーボエ &

イングリッシュ・ホルン /

Oboe &

English Horn

◎高山郁子

土井恵美

フロラン・

シャレール

クラリネット /

Clarinet

◎小谷口直子

鈴木祐子

筒井祥夫

玄宗哲

ファゴット / Fagott

◎中野陽一朗

東口泰之

山田知史

山本一宏

ホルン / Horn

◎垣本昌芳

◎小山亮

小椋順二

澤嶋秀昌

寺尾敬子

中川慎一

トランペット /

Trumpet

◎宮村聡

菊本和昭

ハラルド・ナエス

早坂宏明

トロンボーン /

Trombone

◎岡本哲

井谷昭彦

小西元司

間憲司

チューバ / Tuba

武貞茂夫

ティンパニ &

打楽器 /

Timpani &

Percussion

◎奥村隆雄

◎宅間齊

石倉明日香

福山直子

ハープ / Harp

松村衣里

☆はコンサートマスター、★はアシスタント・コンサートマスター
#はソロ奏者、◎は首席奏者、○は副首席奏者

▽ステージマネージャー /

Stage Manager

日高成樹 / HIDAKA Shigeki

▽インスペクター / Inspector

石山紀子 / ISHIYAMA Noriko

▽ライブラリアン / Librarian

中村好寛 /

NAKAMURA Yoshihiro

【事務局】 ▽住所: 〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1番地26
(2009年4月1日から) 京都コンサートホール内・京都市音楽芸術文化振興財団

▽電話: 075-711-3110 / FAX: 075-711-2955

▽URL: <http://www.city.kyoto.jp/bunshi/symphony/>

【練習場】 ▽住所: 〒603-8134 京都府京都市北区出雲路立本町103

▽電話: 075-222-0331 / FAX: 075-222-0332

▽定期演奏会会場: 京都コンサートホール



京都市交響楽団（京響）は、1956年に創立以来、日本唯一の自治体直営オーケストラとして「市民文化の形成と青少年の情操の向上、住民の福利の増進に資する」という理念に基づいて、我が国を代表するオーケストラとして成長を遂げてきた。

1995年秋に最適の環境と最新の音響設備に恵まれた「京都コンサートホール」がオープンし、京響が一層活躍するための新たな拠点となった。1997年5月に創立40周年記念事業を締めくくる特別事業として第9代常任指揮者井上道義指揮のもとヨーロッパ公演を行い、プラハの春音楽祭、ギリシアのテッサロニキでの「EUジャパン・フェスト」への出演を含め、クラクフ、ウィーン、ザグレブで全5公演を実施し各国で高い評価を得た。1999～2001年、第10代常任指揮者ウーヴェ・ムント指揮でドイツのアルテ・ノヴァ社から4枚のCDを発売、世界に向けて京響の存在をアピールした。

最近では、2003年から関西唯一の「こどものためのコンサート」をスタート、2004年からは市内各文化会館等を巡回する「みんなのコンサート」をリニューアル。2006年には創立50周年記念事業として、東京響との合同でシェーンベルク《グレの歌》京都初演、第11代常任指揮者大友直人の指揮による国内7都市へのコンサート・ツアーなどで成功をおさめた。また、楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏、京都市ジュニアオーケストラの指導などにも積極的に取り組み、2007年1月第25回「京都府文化賞特別功労賞」受賞。同年5月には記念すべき「第500回」定期演奏会を祝い、9月には「京都創造者大賞2007」を受賞。そして2008年4月からは、第12代常任指揮者に広上淳一、京響初の桂冠指揮者に大友直人が就任。半世紀という節目を経て、「京響」は今、文化芸術都市京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進をはかっている。

KYOTO SYMPHONY ORCHESTRA

Kyoto Symphony Orchestra (KSO) was founded in 1956 under the management of Kyoto City Government to create a new culture in the city. It is the fourth oldest and the only orchestra managed by a public authority in Japan.

In May 1997, the orchestra gave concerts at Prague Spring International Music festival, EU Japan Fest in Greece, and also performed in Vienna, Krakow and Croatia under the direction of INOUE Michiyoshi, the 9th Chief Conductor and Music Director, to celebrate its 40th anniversary. In April 1998, it invited Maestro Uwe Mund as the 10th Chief Conductor. From 1998 to 2001, it released 4 CDs of the works by Sibelius, Smetana, Bartók and Mahler from Arte Nova, Germany. In April 2001, it invited OTOMO Naoto as the 11th Chief Conductor and IWAKI Hiroyuki as Chief Guest Conductor. In 2003, it started "Concert for Children", only one in Kansai region, and in 2004 it also renewed "Concert for All" which tours cultural halls and community centers in Kyoto city. In celebration of its 50th anniversary in 2006, the Orchestra successfully performed Schoenberg's 《Gurre-

Lieder》first in Kyoto and toured seven domestic cities under the direction of OTOMO Naoto.

Today KSO performs about 100 concerts a year including 12 subscription concerts, special concerts, community concerts, and student concerts. It won the special contribution award of the 25th Kyoto-fu Bunka-sho (Kyoto Prefectural Culture Awards) in January 2007 as recognition of its positive activities like instrumental education programs for students, charity concerts at welfare facilities, and coaching of young musicians of the Kyoto Junior Orchestra which was founded in 2005. It celebrated the 500th subscription concert in May 2007 and was additionally awarded Kyoto Sozoshu Taisho (Kyoto Creators Award) in September 2007. In 2008, it invited HIROKAMI Junichi as a 12th chief conductor and OTOMO Naoto as a conductor laureate, and in the half-century since its foundation, Kyoto Symphony Orchestra is advancing to be a world-class orchestra befitting Kyoto, an arts and culture city.

★「最もよかったコンサート」2007

2007年8月8日、第503回定演、広上淳一指揮・チャールズ・ウェザビーのヴァイオリンでジョナサン・レシュノフのヴァイオリン協奏曲の本邦初演であった。同時に広上の翌年4月1日から第12代常任指揮者への就任の発表が同時に行われた。

プログラムは、ラヴェル《ツイガース》、後半にワグナー《ジークフリート牧歌》、そしてシュトラウス《死と変容》。創立50周年をその前年に迎え、新たな歴史を築き始める広上・京響を予感させる名演であった。



〔1〕自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア	定期公演	会場	プログラム数	演奏会数
	名称/第○回			
	京都市交響楽団定期演奏会 第499~510回	京都コンサートホール・大ホール	12	12
計				12
イ	一般公演	会場	プログラム数	演奏会数
	名称(シリーズ名など)			
	京都市交響楽団特別演奏会「第九コンサート」	京都コンサートホール・大ホール	1	1
	京都市交響楽団特別演奏会「ニューイヤーコンサート」	京都コンサートホール・大ホール	1	1
計				3
ウ	青少年のためのコンサート	会場	プログラム数	演奏会数
	名称(シリーズ名など)			
	京都市交響楽団こどものためのコンサート Vol. 17~20	京都コンサートホール・大ホール	4	4
計				4

〔2〕定期公演を開催している本拠地以外の公演、および上記〔1〕ア)~ウ)以外の主催公演および共催について

名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○
京都市交響楽団みんなのコンサート	京都市右京ふれあい文化会館ほか、京都府内の文化会館・センター5箇所	3	6	
京都市交響楽団大阪公演	ザ・シンフォニーホール	1	1	
京響ウェルカム・コンサート Vol. 2	京響練習場・合奏場	1	1	
京都市ジュニアオーケストラ第3回定期演奏会	京都コンサートホール・大ホール	1	1	○
計			9	

〔3〕 依頼(契約)公演				
ア	一般公演			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	岐阜	1	大阪	3
	静岡	1	兵庫	2
	滋賀	1	和歌山	1
	京都	26		
		計		35
イ	音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	京都	16	大阪	2
		計		18
ウ	音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	八幡市ファミリーコンサート	八幡市文化会館	1	1
	ファミリーコンサートくろねこ 音楽宅急便	姫路市文化センター	1	1
	京都市内園児のためのコンサート	京都コンサートホール・大ホール	1	1
	親子で楽しめるクラシックコンサート けいはんな ふれあいコンサート	けいはんなプラザ	1	1
計				4
エ	放送			
	名称/番組名・放送局名	収録場所	収録回数(トータル)	
	なし			
オ	録音・録画			
	名称(CDまたはDVDのタイトル・指揮者)	録音会社、映画会社	収録場所	録音日
	なし			
カ	オペラ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	ツェムリンスキー<こびと〜女王様の誕生日>/びわ湖ホール	びわ湖ホール・大ホール	1	
計				1
キ	バレエ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	なし			

〔4〕 その他				
名称	会場	公演回数	内容	
京都市ジュニアオーケストラ指導	京響練習場 他	21		
楽器講習会	京響練習場 他	5		
計		25		

〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて				
名称	会場	公演回数	内容	
京都市交響楽団 ロビーコンサート	京都コンサートホール	1		
京響おでかけコンサート	京都国際マンガミュージアムほか、京都市内5箇所	10		
自治記念・市会演奏	京都府会館	2		
訪問演奏	京都府立病院、鳴滝総合養護学校	8		
計		21		

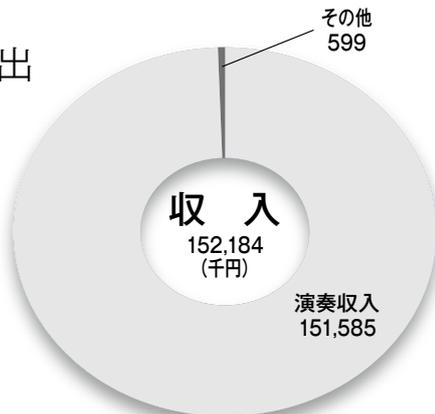
〔6〕 外国公演				
公演国・都市	会場(ホール名)	公演日		
なし				

〔7〕 主な練習場				

〔8〕 定年年齢				
60歳				



★収入・支出



(注)市の部局(文化市民局交響楽団)のため人件費を含まない数字。



大阪シンフォニカー交響楽団

THE ORCHESTRA OSAKA SYMPHONIKER

▽一般財団法人
大阪シンフォニカー協会
▽創立:1980(昭和55)年

大阪シンフォニカー交響楽団

- ▽運営理事長 / Chairman of the Board
樋口武男 / HIGUCHI Takeo
- ▽運営専務理事 / Vice Chairman of the Board
敷島博子 / SHIKISHIMA Hiroko
- ▽音楽監督・首席指揮者 / Music Director & Principal Conductor
児玉宏 / KODAMA Hiroshi
- ▽正指揮者 / Resident Conductor
寺岡清高 / TERAOKA Kiyotaka
- ▽首席客演指揮者 / Principal Guest Conductor
キンポー・イシイ=エトウ / Kimbo ISHII-ETO
- ▽桂冠音楽監督 / Music Director Laureate :
トーマス・ザンデルリンク / Thomas SANDERLING
- ▽名誉指揮者 / Honorary Conductor
小泉ひろし / KOIZUMI Hiroshi
- ▽首席ソロコンサートマスター /
Principal Solo Concertmaster
森下幸路 / MORISHITA Koji
- ▽コンサートマスター / Concertmaster
林七奈 / HAYASHI Nana
古井麻美子 / FURUI Mamiko
- ▽楽団代表 / President
敷島博子 / SHIKISHIMA Hiroko
- ▽楽団長 / General Director of the Orchestra
敷島鐵雄 / SHIKISHIMA Tetsuo
- ▽副楽団長 / Vice-general Director of the Orchestra
野口伸広 / NOGUCHI Nobuhiro
村瀬司 / MURASE Tsukasa
- ▽楽団代表補佐 / Assistant to President
末原諭宜 / SUEHARA Tsuguyoshi
- ▽演奏委員長 / General Representative of Musicians
細田昌宏 / HOSODA Masahiro
- ▽演奏副委員長 / Vice-general Representative of Musicians
小谷康夫 / KOTANI Yasuo
藤崎俊久 / FUJISAKI Toshihisa

▼事務局 / Office

- ▽事務局長 / General Manager
敷島鐵雄 / SHIKISHIMA Tetsuo
- ▽営業部長 / Sales General Manager
阿部守男 / ABE Morio
- ▽事業課長 / Project Manager
赤穂正秀 / AKO Masahide
- ▽事業・営業主任 労務担当 / Chief Staff, Project & Sales Sect.
坂井大介 / SAKAI Daisuke
- ▽総務・会計課長
敷島八枝子 / SHIKISHIMA Yaeko
- ▽楽団長秘書 広報課長 / Secretary, Public Relations Manager
松本由紀 / MATSUMOTO Yuki
- ▽協会担当
辻亮子 / TSUJI Ryouko
- ▽公演部主任ライブラリアン / Librarian
弓場和子 / YÜBA Kazuko
- ▽公演部主任ステージマネージャー / Stage Manager
各務陽介 / KAGAMI Yösuke
- ▽公演部
小林加奈 / KOBAYASHI Kana

▼楽員 / Musicians : 54名

第1ヴァイオリン / 1st Violin

- ★森下幸路
- ☆林七奈
- ☆古井麻美子
- 里屋幸
- 井上夕子
- 牛尾佳子
- 永嶺貴洋
- 松田尚子
- 水村良子
- 村上慈
- 吉岡克典

第2ヴァイオリン / 2nd Violin

- 浅野彩
- 安達琴子
- 池内真理子
- 権東明子
- 清水恵美
- 中屋響
- 宮崎真弓

ヴィオラ / Viola

- ◎糸川麗子
- ウラジミール・スミコフスキー
- 坂口雅秀
- ダヴィッド・シュレフタ
- 高尾真里恵
- 根来隆臣

チェロ / Cello

- 野村朋亨
- 寺田達郎
- 荒木雅美
- 孫宝徽
- 塚本慈和

コントラバス / Contrabass

- 渡戸由布子
- 岩下明美
- 熊谷勇人

フルート / Flute

- ◇末原諭宜
- ◎小林志穂
- 上野博昭
- 奥本華菜子

オーボエ / Oboe

- ◎津末佐紀子
- 小谷麻理子

クラリネット / Clarinet

- ◎村瀬司
- 原田美英子

ファゴット / Fagott

- ◎藤崎俊久
- 西浦豊

ホルン / Horn

- ◎細田昌宏
- ◎中村一男
- 小曲善子
- 中西順

トランペット / Trumpet

- ◎徳田知希
- 松田貴之

トロンボーン / Trombone

- ◎野口伸広
- 矢巻正輝

バス・トロンボーン / Bass Trombone

- 中井信輔

テューバ / Tuba

- 潮見裕章

ティンパニ / Timpani

- ◎小谷康夫

打楽器 / Percussion

- 花石真人

★首席ソロコンサートマスター、☆コンサートマスター
◇ソロ首席奏者、◎首席奏者、□特別首席奏者、○副首席奏者

- ▽インスペクター / Inspector
矢巻正輝 / YAMAKI Masateru
- ▽サブ・インスペクター /
Sub-Inspector
荒木雅美 / ARAKI Masami
- 根来隆臣 / NEGORO Takaomi

- ▽ライブラリアン / Librarian
弓場和子 / YÜBA Kazuko
- ▽ステージマネージャー /
Stage Manager
各務陽介 / KAGAMI Yösuke

- ▽住所 : 〒590-0074 大阪府堺市堺区北花田口町3丁1番15号
東洋ビル 3階
- ▽電話 : 072-226-5533 / FAX : 072-226-5544
- ▽URL : <http://www.sym.jp>
- ▽E-mail: mail@sym.jp
- ▽定期演奏会会場 : ザ・シンフォニーホール



1980年創立。楽団代表・敷島博子が「聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！」をモットーに提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」であると評されている。2008年4月より児玉 宏氏が音楽監督・首席指揮者に就任。同氏は26年以上に及ぶドイツ歌劇場での豊富な経験を持ち、近年、新国立劇場など日本での活躍もめざましく、今もっとも注目をあびる指揮者のひとりである。正指揮者・寺岡清高氏（2000年ミトロプーロス国際指揮者コンクール優勝）。1990年大阪府知事表彰、1991年、1993年、1999年、2000年と4回の大阪文化祭賞を受賞した。1997年には社団法人日本オーケストラ連盟に加盟。2006年芸術家会議に入会。2002年より、文化庁“本物の舞台芸術体験事業”の指定を受け、毎年採択されている。2002年12月には、日本・ルーマニア交流100周年を期して、初

のヨーロッパ公演を行い成功を取めた。2003年3月ベトナム・ハノイ市にて日越外交樹立30周年記念の公演を行った。2003年度より文化庁芸術創造活動重点支援事業の助成を受ける。支援組織として、1988年大阪シンフォニカー協会が設立された。2000年本拠地を大阪府堺市へ移転。政令指定都市・堺の新たな文化の顔としての活躍が注目されている。2006年4月、大阪シンフォニカー協会理事長に大和ハウス工業株式会社代表取締役会長 樋口武男氏が就任。同社の全面的な支援により、さらなる発展が期待されている。2008年1月、平成19年度（第62回）文化庁芸術祭「芸術祭優秀賞」を受賞。同年7月、「平成20年度 堺市栄誉賞」を受賞。12月、大阪シンフォニカー協会が一般財団法人となる。2009年4月より、キンボー・イシイ=エトウ氏が首席客演指揮者に就任予定。

THE ORCHESTRA OSAKA SYMPHONIKER

Providing music that satisfies both the audience and the musicians" was the original motto raised by President SHIKISHIMA Hiroko when The Orchestra Osaka Symphoniker was founded in 1980. Since then, the Symphoniker's electrifying and moving performances have been reviewed as "outpouring of soul" and "sound of passion". In April 2008, KODAMA Hiroshi assumed the position of Music Director & Principal Conductor of the Symphoniker. Kodama has more than 26 years of experience in opera houses in Germany, and has appeared in major Japanese productions including New National Theater, Tokyo. He is one of the prominent conductors drawing attentions from wide range of connoisseurs and critics. Resident Conductor is TERAOKA Kiyotaka (winner of Dimitris Mitropoulos International Competition in 2000). Osaka Symphoniker received the Osaka Governor's Award in 1990 and the Osaka Cultural Awards in 1991, 1993, 1999 and 2000. Symphoniker became a member of the Association of Japanese Symphony Orchestras in 1997 and joined Association of Prominent Performers' Company in 2006. Since 2002, Osaka Symphoniker has been selected to take part in the "Experience Performing Arts" project organized by the Agency for Cultural Affairs. In December of 2002, Osaka Symphoniker had successful debut performances in Europe, in commemoration of the 100th year of Japanese and

Romanian relations. In March of 2003, Symphoniker toured Hanoi in Vietnam for a commemorative performance celebrating the 30th year of Japanese and Vietnamese relations. Symphoniker has been receiving grants from the Agency for Cultural Affairs, Government of Japan since the 2003 fiscal year. The Orchestra Osaka Symphoniker Society was established as a supporting organization for the orchestra in 1988. In 2000, Symphoniker moved its base to Sakai City, Osaka. Symphoniker is in the spotlight for taking active cultural role in Sakai, a government-designated city. In April 2006, Mr. HIGUCHI Takeo, Chairman and CEO of Daiwa House Industry Co., Ltd. assumed the position of Chairman of the Board of the Orchestra Osaka Symphoniker Society. With the full support of Daiwa House Industry, the Orchestra Osaka Symphoniker is expected to become even more active. In January 2008, Symphoniker won "The National Arts Festival Excellence Award" from the Agency for Cultural Affairs, Government of Japan. In July of the same year, Symphoniker received Sakai City Honor Award 2008. And in December, The Orchestra Osaka Symphoniker Society became general incorporated foundation. In April 2009, Kimbo Ishii-Eto will assume the position of Principal Guest Conductor.

★「最もよかったコンサート」2007

第120回定期演奏会

【児玉 宏のブルックナー“至高幻想響艶”ドイツ・ロマン派の頂点】

2007年9月12日・ザ・シンフォニーホール

「児玉 宏-大阪シンフォニカー」注目のブルックナーシリーズ。関西楽壇でのブルックナー像に新たな光を当て、ここ大阪では、「ブルックナーは児玉宏を待っていた!」とまで評されている。同公演でのブルックナー《交響曲第5番》の演奏などが高く評価され、児玉宏は「2007年音楽クリティック・クラブ賞」を受賞。2008年4月より、音楽監督・首席指揮者に就任。楽団の新時代に大きな期待が寄せられた一夜であった。



音楽監督・首席指揮者:児玉 宏

〔1〕自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア	定期公演			
	名称/第〇回	会場	プログラム数	演奏会数
	定期演奏会 第116~123回	ザ・シンフォニーホール	8	8
	いずみホール定期演奏会 第21~24回	いずみホール	4	4
計				12
イ	一般公演			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	名曲コンサート 第46~50回	ザ・シンフォニーホール	5	10
	特別演奏会「感動の第九」	ザ・シンフォニーホール	1	1
計				11
ウ	青少年のためのコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
計	なし			

〔2〕定期公演を開催している本拠地以外の公演、および上記〔1〕ア～ウ)以外の主催公演および共催について

名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○
オーケストラの日 コンサート	堺市立東文化会館	1	1	
第11回東京公演	すみだトリフォニーホール	1	1	○
計			2	

〔3〕依頼(契約)公演

ア	一般公演			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	福島	1	奈良	1
	東京	1	岡山	1
	静岡	1	広島	1
	三重	1	徳島	1
	滋賀	1	香川	1
	大阪	11	福岡	1
	兵庫	3	宮崎	1
			計	26
イ	音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	北海道	7	栃木	3
	青森	4	埼玉	1
	岩手	1	京都	1
	秋田	2	大阪	3
	宮城	9	兵庫	1
	福島	1	奈良	1
			計	34

ウ 音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート

名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
青島広志のなるほどクラシック音楽	姫路市文化センター、やまと郡山城ホール	2	3
青島広志のおしゃべりクラシック	中丹文化会館、東条コスミックホール	2	2
青島広志のおしゃべりクラシック Part II	泉の森ホール、和歌山県民文化会館	2	2
おいしいクラシック	ザ・シンフォニーホール	1	1
おいしいクラシック2	ザ・シンフォニーホール	1	1
道上洋三の春休みファミリーコンサート	ザ・シンフォニーホール	1	1
いずみホール職場コンサート	いずみホール	1	3
ジョイフルオーケストラ	堺市立梅文化会館	1	1
ベストオブクラシック	浪切りホール	1	1
すばるクラシックファミリーコンサート	すばるホール	1	1
計			16

エ	放送			
	名称／番組名・放送局名	収録場所	収録回数 (トータル)	
	第117回定期演奏会／朝日放送ラジオ	ザ・シンフォニーホール	1	
	第119回定期演奏会／朝日放送ラジオ	ザ・シンフォニーホール	1	
	第121回定期演奏会／朝日放送ラジオ	ザ・シンフォニーホール	1	
	外山啓介・大岡仁／朝日放送ラジオ	ザ・シンフォニーホール	1	
	第48回名曲コンサート／NHKFM	ザ・シンフォニーホール	1	
計		6		
オ	録音・録画			
	名称(CDまたはDVDのタイトル・指揮者)	録音会社、映画会社	収録場所	録音日
カ	オペラ			
	名称／演目・主催者	会場	公演回数	
	堺シテリオペラ第22回定期公演 ドヴォルザーク<ルサルカ>／堺シテリオペラ	堺市民会館	2	
	第10回河内長野マイタウンオペラレハール<メリー・ウイドウ>／河内長野市文化振興財団	ラブリーホール	1	
計		3		
キ	バレエ			
	名称／演目・主催者	会場	公演回数	
	野間バレエ団第16回定期公演 ミンクス<ドンキホーテ>／野間バレエ団	堺市民会館	1	
	チャイコフスキー<くるみ割り人形>／松山バレエ団	フェスティバルホール	1	
計		2		

〔4〕 その他				
名称	会場	公演回数	内容	
なし				

〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて				
名称	会場	公演回数	内容	
三田市郷の音ホールオープニング	郷の音ホール	1	弦楽四重奏+金管五重奏	
フランス音楽のタベ	吹田メイシアター	1	フルート、クラリネット ソロ	
堺市人権協企業部会設立25周年記念大会	堺市立東文化会館	1	フルートソロ	
中之島国際音楽祭	中之島中央公会堂	1	フルートソロ	
私学教育功労者知事表彰式	プリムローズ大阪	1	弦楽四重奏	
堺区ふれあいまつり	堺市役所本館1階ロビー	1	フルートソロ	
ヨーロッパ文化交流事業	堺市立東文化会館	1	金管五重奏	
大阪の夜レトロコンサート	フジハラビル	1	フルートソロ	
NTTドコモ優優コンサート	ガーデン天使	1	木管ピアノ五重奏	
テクスピアコンサート	大阪繊維リソースセンターテクスピア大阪	1	弦楽四重奏+金管五重奏	
計		10		

〔6〕 外国公演				
公演国・都市	会場(ホール名)	公演日		
なし				

〔7〕 主な練習場				
大阪繊維リソースセンター テクスピア大阪 (大阪府泉大津市)				
守口市生涯学習センター ムーブ21 (大阪府守口市)				
河内長野市立文化会館 ラブリーホール (大阪府 河内長野市)				
など				

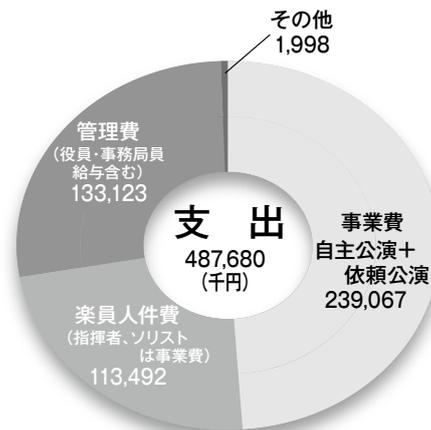
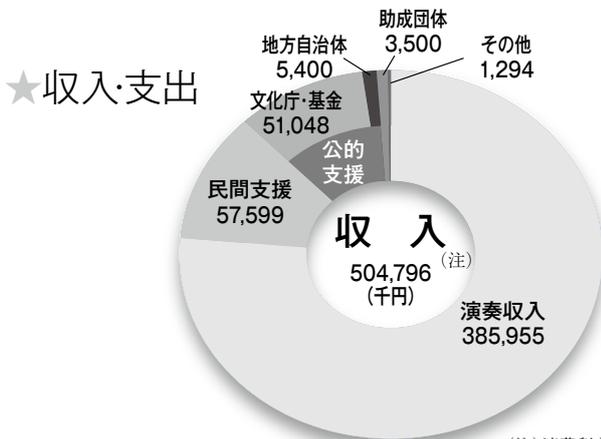
〔8〕 定年年齢				
なし				



正指揮者:寺岡清高



首席客演指揮者:キンボー・イシイ=エトウ





大阪センチュリー交響楽団

CENTURY ORCHESTRA OSAKA

▽財団法人
大阪府文化振興財団
▽創立:1989(平成元)年

- ▽理事長 / Chairman of the Board
出馬迪男 / IZUMA Michio
- ▽音楽監督 / Music Director
小泉和裕 / KOIZUMI Kazuhiro
- ▽首席客演指揮者 / Principal Guest Conductor
沼尻竜典 / NUMAJIRI Ryusuke
- ▽名誉指揮者 / Honorary Conductor
ウリエル・セガル / Uriel SEGAL
- ▽首席客演コンサートマスター /
Principal Guest Concertmaster
川崎洋介 / KAWASAKI Yosuke
- ▽コンサートマスター / Concertmaster
太田雅音 / OHTA Masane

▼事務局 / Office

- ▽常務理事兼事務局長 / Secretary General
出野徹之 / IDENO Tetsuyuki
- ▽楽団長 /
野崎明宏 / NOZAKI Akihiro
- ▽総務課長 /
高平嘉二 / TAKAHIRA Yoshiji
- ▽総務課長補佐 /
雨宮正治 / AMEMIYA Masaji
- ▽総務課 /
戸田由美 / TODA Yumi
- ▽事業課長 /
植田雅彦 / UEDA Masahiko
- ▽事業課長補佐 /
井形健児 / IGATA Kenji
- ▽事業課 /
長谷川敬 / HASEGAWA Takashi
高尾浩一 / TAKAO Koichi
吉井恵美 / YOSHII Emi
柿塚拓真 / KAKITSUKA Takuma

▼楽員 / Musicians :

51名

第1ヴァイオリン / 1st Violin

- ◆川崎洋介
- ☆太田雅音
- 尾崎平
- 相蘇哲
- 小川和代
- 尾崎未佳
- 佐藤文隆
- 下谷智子
- 西田久美子
- 日比淳一
- 渡辺真砂

第2ヴァイオリン / 2nd Violin

- ◎池原衣美
- 杉江洋子
- 関晴水
- 田辺彰
- 中谷真美
- 廣津智香
- 山下千夏

ヴィオラ / Viola

- ◎竹内晴夫
- 賤津進
- 清水豊美
- 時村美影
- 永松祐子
- 森亜紀子

チェロ / Cello

- ◎林俊昭
- 高橋宏明
- 佐野穰一
- 末永真理
- 望月稔子
- 綿貫直美

コントラバス / Contrabass

- ◎奥田一夫
- 内藤謙一
- 小林千湖
- 坂倉健

フルート / Flute

- ◎ニコリヌ・
ピエルー
- 伏田依子

オーボエ / Oboe

- ◎宮本克江
- 城石賢明

クラリネット / Clarinet

- ◎持丸秀一郎
- 大中一巳

ファゴット / Fagott

- ◎宮本謙二
- 佐藤ジュン

ホルン / Horn

- ◎ドンナ・ドルソン
- 向井和久
- 望月正樹
- 森陽子

トランペット / Trumpet

- ◎佐藤元昭
- 岡野圭児

トロンボーン / Trombone

- ◎近藤孝司
- 三窪毅

ティンパニ / Timpani

- ◎安永友昭

◆は首席客演コンサートマスター、☆はコンサートマスター
◎は首席奏者、●は次席奏者

▽インスペクター / Inspector
日比淳一 / HIBI Jun'ichi
持丸秀一郎 /
MOCHIMARU Shuichiro

▽ステージマネージャー /
Stage Manager
山口明洋 /
YAMAGUCHI Akihiro
▽ライブラリアン / Librarian
大給鮎美 / OGYU Ayumi

- ▽住所: 〒 561-0873 大阪府豊中市服部緑地1番7号
- ▽電話: 06-6868-3030 / FAX: 06-6866-9020
- ▽URL: <http://mic.e-osaka.ne.jp/century/>
- ▽定期演奏会会場: ザ・シンフォニーホール



大阪センチュリー交響楽団は、大阪府民に親しまれ、府民の誇りとなるオーケストラをめざし、1989年（平成元年）12月に大阪府により設立された。

初代常任指揮者はウリエル・セガル（現名誉指揮者）が、1997年4月からは高関健が常任指揮者を務めた。2003年4月から首席指揮者に小泉和裕を迎えるとともに定期演奏会は2005年4月には100回を数えた。2008年4月からは小泉和裕が音楽監督に就任、首席客演指揮者に沼尻竜典を迎えた。

定期演奏会や特別演奏会などの自主公演をはじめ、依頼を受けての出張演奏のほか、公立オーケストラ活動の一環として特別支援学校コンサートや青少年のためのオーケストラ体感コンサートなど、さまざまな企画コンサートを行うとともに、室内楽によるアンサンブル演奏や関西テレビ青少年育成事業団との共催によるセンチュリー・ユースオーケストラの運営やレクチャー「おもしろ

ろオーケストラ教室」の開催など、様々な教育プログラムも行っている。

1993年大阪府民劇場奨励賞、1994年ザ・シンフォニーホール国際音楽賞クリスタル賞を受賞、また、1994年、アメリカ8都市、1996年、東南アジア5都市、2003年、「日中平和友好条約締結25周年記念公演」として杭州、上海で公演、2005年には再び上海において上海交響楽団と合同公演を行うなど国際的にも活動し、2管10型（55名編成）の中規模編成という特性を生かした緻密なアンサンブルには高い評価を得ている。

CENTURY ORCHESTRA OSAKA

The Century Orchestra Osaka was established in December 1989 under its first chief conductor, Uriel Segal, with the aim of providing the people of Osaka Prefecture an orchestra they could be proud of.

The 55-member orchestra, twin wind-10 section formation, is highly skilled at playing Bach, Mozart, Beethoven, and classical music, but has recently been performing more modern pieces too.

Uriel Segal was appointed chief conductor from 1989 to 1997, TAKASEKI Ken from 1997 to 2003, KOIZUMI Kazuhiro as principal conductor from 2003 to 2008.

The Century Orchestra Osaka invited KOIZUMI Kazuhiro as music director, NUMAJIRI Ryusuke as principal guest conductor from 2008 April and will make a new start.

Besides holding subscription and special concerts, the orchestra actively promotes music appreciation classes aimed at refining the sensibilities of the younger generation, who will be tomorrow's leaders.

Our aim is to provide not only classical music but music

that stirs the soul of every person so that the general public will come to know the joy of listening to great music and attending wonderful concerts. We hope to provide more opportunity for all to come into close contact with music in their daily lives.

We are dedicated to fulfilling our mission to become an orchestra that is loved and respected by not only classical music lovers but also all the people in every walk of life.

★「最もよかったコンサート」2007

第123回定期演奏会：

2007年7月11日・ザ・シンフォニーホール

小泉和裕指揮（当団常任指揮者）、福島明也 Br.、
大阪センチュリー合唱団

ブラームス《交響曲第3番》、マルティヌー《カンタータ「チェコ狂詩曲」》（日本初演）

この演奏会は、ブラームスの交響曲全4曲シリーズのひとつであることとマルティヌーの《チェコ狂詩

曲》日本初演という2つの要素を取り入れた企画で、演奏は高度な技術を要したが、オーケストラにとってその技術の向上やレパートリーの拡大など多大な成果があった。また、《チェコ狂詩曲》日本初演にあたり、楽譜不備の整理や、スコアおよびパート譜の浄書に協力したことから、今後、演奏する際の一助にも貢献できたことは非常に有意義であった。



オーケストラとリコーダーの大合奏「センチュリーこどもコンサート」



毎夏恒例、野外音楽堂での「星空ファミリーコンサート」

〔1〕自主公演（自らが主催し財政的責任を負う公演）について

ア	定期公演	会場	プログラム数	演奏会数
	名称/第〇回			
	定期演奏会 第120~129回	ザ・シンフォニーホール	10	10
計				10
イ	一般公演	会場	プログラム数	演奏会数
	名称(シリーズ名など)			
	なし			
ウ	青少年のためのコンサート	会場	プログラム数	演奏会数
	名称(シリーズ名など)			
	タッチ・ジ・オーケストラ	センチュリー・オーケストラハウス、高石市民文化会館	1	16
	特別支援学校コンサート	ビッグ・アイ	1	1
計				17

〔2〕定期公演を開催している本拠地以外の公演、および上記〔1〕ア)~ウ)以外の主催公演および共催について

名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○
府立病院室内楽シリーズ	枚方市精神医療センターほか、府立病院4箇所	5	5	
星空ファミリーコンサート	服部緑地野外音楽堂	2	2	
ハウスコンサート	センチュリー・オーケストラハウス	1	2	
音楽なぞとき劇場 第4弾	いずみホール	1	1	
川崎洋介with 大阪センチュリー交響楽団	いずみホール	1	1	
オーケストラの日	NHK大阪ホール	1	1	
大阪センチュリー交響楽団 東京特別演奏会	サントリーホール	1	1	
大阪センチュリー交響楽団 京都特別演奏会	京都コンサートホール	1	1	○
金聖響 Vivaldi & J.S.Bach	いたみホール	2	2	○
The Symphony 名曲コンサート	ザ・シンフォニーホール	1	1	○
計			17	

〔3〕 依頼(契約)公演

ア 一般公演			
都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
福井	1	兵庫	8
愛知	1	和歌山	1
滋賀	2	広島	1
大阪	20		
		計	34

イ 音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)			
都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
新潟	2	福井	2
富山	1	京都	6
石川	2	大阪	5
		計	18

ウ 音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート			
名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
八日市ファミリーコンサート	東近江市立八日市文化芸術会館	1	1
生協夏休みファミリーコンサート	NHK大阪ホール	1	2
			計 3

エ 放送			
名称/番組名・放送局名	収録場所	収録回数(トータル)	
なし			

オ 録音・録画			
名称(CDまたはDVDのタイトル・指揮者)	録音会社、映画会社	収録場所	録音日
なし			

カ オペラ			
名称/演目・主催者	会場	公演回数	
R.シュトラウス《ばらの騎士》/びわ湖ホール・東京二期会	びわ湖ホール	2	
プッチーニ《ジャンニスキッキ》/びわ湖ホール	びわ湖ホール中ホール	2	
関西歌劇団第89回定期公演 マスカーニ《カヴァレリア・アルスティカーナ》レオンカヴァッロ《道化師》/NPO法人関西芸術振興会・関西歌劇団	尼崎市総合文化センターアルカイックホール	2	
		計 6	

キ バレエ			
名称/演目・主催者	会場	公演回数	
ガーシュイン《シンフォニック・バレエ ラプソディ・イン・ブルー》/ラスト・トーマスほか	愛知県芸術劇場大ホール、梅田芸術劇場	3	
		計 3	

〔4〕 その他			
名称	会場	公演回数	内容
なし			

〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて			
名称	会場	公演回数	内容
なし			

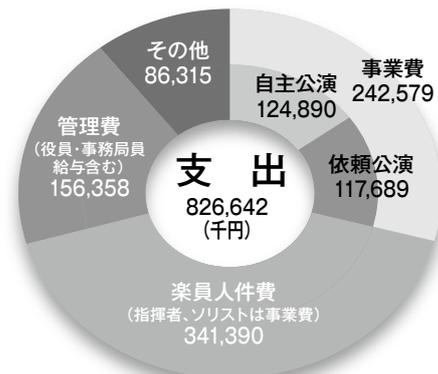
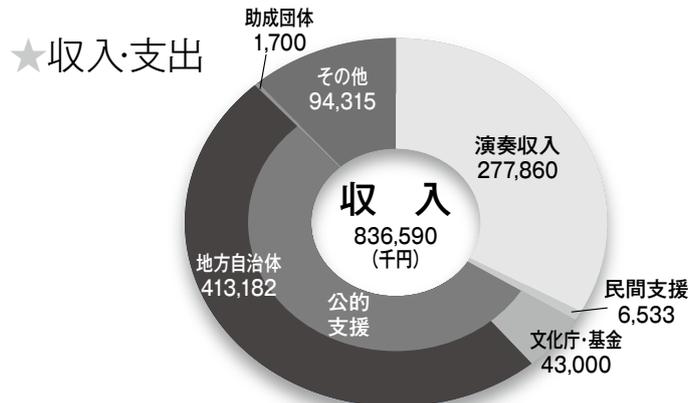
〔6〕 外国公演			
公演国・都市	会場(ホール名)	公演日	
なし			

〔7〕 主な練習場	
センチュリー・オーケストラハウス	

〔8〕 定年年齢	
60歳	



“見て・聴いて・触れて”音楽体感コンサート「タッチ・ジ・オーケストラ」





大阪フィルハーモニー交響楽団

OSAKA PHILHARMONIC ORCHESTRA

▽社団法人
大阪フィルハーモニー協会
▽創立:1947(昭和22)年

大阪
フィル
ハー
モニ
ー交
響楽
団

- ▽理事長 / Chairman of the Board
小林庄一郎 / KOBAYASHI Shoichiro
- ▽常務理事 / Managing Director
中井俊博 / NAKAI Toshihiro
- ▽創立名誉指揮者 / Founding Honorary Conductor
朝比奈隆 / ASAHINA Takashi
- ▽音楽監督 / Music Director
大植英次 / OUE Eiji
- ▽首席コンサートマスター / Principal Concertmaster
長原幸太 / NAGAHARA Kota
- ▽コンサートマスター / Concertmaster
梅沢和人 / UMEZAWA Kazuto

▼事務局 / Office

- ▽事務局長 / Secretary General
小野寺昭爾 / ONODERA Shoji
- ▽演奏事業部長 / Artistic Administrator
福山修 / FUKUYAMA Osamu
- ▽事業部 / Staff
吉田芳 / YOSHIDA Kaori
楠直明 / KUSUNOKI Naoki
池藤たま代 / IKEFUJI Tamayo
前富秀介 / MAETOMI Syusuke
- ▽経営企画室 / Management Planning Office
今田徹也 (室長) / KONTA Tetsuya
日合陽子 / HIAI Yoko
- ▽総務局 / General Affairs
塩見尚志 (局長) / SHIOMI Takashi
江見重和 (部長) / EMI Shigekazu
奥野節子 / OKUNO Setsuko

▼楽員 /

Musicians :
79名

第1ヴァイオリン / 1st Violin

- 長原幸太
- ☆梅沢和人
- 伊藤寿江
- 今城朋子
- 三瀬麻起子
- 鈴木玲子
- 田淵芳郎
- 長尾正
- 中谷葉子
- 松川朋子
- 山本彰
- 力武千幸

第2ヴァイオリン / 2nd Violin

- 浅井ゆきこ
- 市野桂子
- 奥井富貴子
- 小林亜希子
- 近藤緑
- 佐久間聡一
- 塩田良正
- 高木美恵子
- 田中美奈
- 中西朋子
- 橋本安弘
- 横山恵理

ヴィオラ / Viola

- 岩井英樹
- 上野博孝
- 小野真優美
- 川元靖子
- 周平
- 西内泉
- 橋爪郁子
- 松本浩子
- 吉田陽子

チェロ / Cello

- 石田聖子
- 織田啓嗣
- 近藤浩志
- 庄司拓
- 田中賢治
- 林口眞也
- 松隈千代恵

コントラバス / Contrabass

- 新真二
- 池内修二
- 石井博和
- 黒川冬貴
- 林俊武
- 松村洋介
- 三好哲郎
- 山田範夫

フルート / Flute

- 飯嶋豊
- 井上登紀
- 榎田雅祥
- 野津臣貴博

オーボエ / Oboe

- 浅川和宏
- 大森悠

クラリネット / Clarinet

- 金井信之
- 田本摂理
- ブルックス・トーン

ファゴット / Fagott

- 宇賀神広宣
- 久住雅人
- 熊谷将弘
- 中原正行

ホルン / Horn

- 池田重一
- 西内宝幸
- 藤原雄一
- 村上哲
- 山本秀樹

トランペット / Trumpet

- 秋月孝之
- 篠崎孝
- 橋爪伴之
- 松原健二

トロンボーン / Trombone

- 安藤正行
- 磯貝富治男
- ロイド・タカモト
- 吉田勝博

チューバ / Tuba

- 川浪浩一

ティンパニ & 打楽器 / Timpani & Percussion

- 久保田善則
- 坂上弘志
- 堀内吉昌

ハープ / Harp

- 今尾淑代

■は首席コンサートマスター
☆はコンサートマスター

- ▽インスペクター / Inspector
近藤浩志 / KONDO Hiroshi
- ▽サブ・インスペクター /
Sub Inspector
松隈千代恵 /
MATSUKUMA Chiyo

- ▽ステージマネージャー /
Stage Manager
清水直行 / SHIMIZU Naoyuki
- ▽ライブラリアン / Librarian
大嶋彌 / OSHIMA Wataru
- ▽パーソナル・マネージャー /
Personnel Manager
服部喜久男 / HATTORI Kikuo

▽住所 : 〒 557-0041 大阪府大阪市西成区岸里1丁目1番44号

▽電話 : 06-6656-7711 / FAX : 06-6656-7714

▽URL : <http://www.osaka-phil.com>

▽E-mail : info@osaka-phil.com

▽定期演奏会会場 : ザ・シンフォニーホール



©飯島隆

1947年朝比奈隆を中心に「関西交響楽団」という名称で生まれ、1950年社団法人化、1960年には改組、現在の名称になった。創立から2001年までの55年間朝比奈隆が指揮者を務め、大阪フィルは個性と魅力溢れるオーケストラとして親しまれてきた。2003年からは大植英次が音楽監督を務めている。またこれまでに、遠山信二、外山雄三、若杉弘、秋山和慶、手塚幸紀、大友直人等と専属契約を結んだほか、内外の一流音楽家と共演してきた。大植が音楽監督に就任して以来、定期演奏会の会場をザ・シンフォニーホールに移し、各回2公演、年20公演を開催、定期会員数を約3倍に、年間入場者数も約1万人増やすなど、大きな注目を集めている。これまで数回に

わたりヨーロッパ、北米、韓国、台湾で演奏旅行を行い、各地で絶賛を博した。2005年、「マーラー：交響曲第6番」「ショスタコーヴィチ：交響曲第7番」「ブルックナー：交響曲第8番」、2006年には「R.シュトラウス：英雄の生涯」のCDをリリースするなど録音活動も活発に行っている。2007年、創立60周年を迎えた。

OSAKA PHILHARMONIC ORCHESTRA

Osaka Philharmonic Orchestra was founded by ASAHINA Takashi as Kansai Symphony Orchestra in 1947. In 1950, it became an incorporated body and in 1960 its name changed to the current one.

ASAHINA Takashi had conducted Osaka Philharmonic Orchestra for 55 years since its establishment until 2001, and it had been recognized as a unique and fascinating orchestra. In April 2003, OUE Eiji was acceded to the Music Director.

The subscription concert series is held at The Symphony Hall, Osaka, twice each time, in total twenty times a year. The orchestra also contributes to the promotion of orchestral music not only in Osaka but in various areas in Japan.

Concert tours to Europe, North America, Korea, and Taiwan have been held several times, gaining high reputation at each country. On top of that, recordings have been done

frequently and this orchestra has released the most records and CDs in Japan. It celebrated the sixtieth Anniversary in 2007.

★「最もよかったコンサート」2007

2007年は大阪フィル創立60周年の記念すべき年でした。音楽監督・大植英次のもと、定期演奏会は常に多くの聴衆を集め盛況でした。大植のプロデュースで恒例になった大阪城庭園の「星空コンサート」(写真①)は14,000の人々で埋め尽くされ、

御堂筋の大小の会場で開かれた「大阪クラシック」(写真②)は大阪フィルのメンバーが60会場で28,000人の参加者を集め、音楽の楽しさを伝えました。「親子のためのコンサート」(写真③)も大好評でした。



[写真①]

〔1〕自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア	定期公演	会場	プログラム数	演奏会数
	名称/第〇回			
	定期演奏会 第407~416回	ザ・シンフォニーホール	10	20
	第45回東京定期演奏会	サントリーホール	1	1
計				21
イ	一般公演	会場	プログラム数	演奏会数
	名称(シリーズ名など)			
	ベートーヴェン交響曲連続演奏会 I~III	ザ・シンフォニーホール	3	3
	関西の作曲家によるコンサート	ザ・シンフォニーホール	1	1
	大阪フィル&アロージャズスペシャルコラボレーション	ザ・シンフォニーホール	1	1
	新春名曲コンサート	ザ・シンフォニーホール	1	1
計				6
ウ	青少年のためのコンサート	会場	プログラム数	演奏会数
	名称(シリーズ名など)			
	親子のためのオーケストラ体験教室	大阪フィルハーモニー会館	1	4
計				4

〔2〕定期公演を開催している本拠地以外の公演、および〔1〕ア)~ウ)以外の主催公演および共催について

名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○
たまにはお昼にクラシック	大阪市中央公会堂	3	3	
いずみホール特別演奏会	いずみホール	2	2	
ポップスコンサートin京都	京都コンサートホール	1	1	
京都特別演奏会	京都コンサートホール	1	1	
大阪フィルスペシャルコンサートwith姿月あさと	梅田芸術劇場	1	1	
ベートーヴェン交響曲全曲演奏会IV	フェスティバルホール	1	2	
計 (主催)			10	
大阪市主催音楽鑑賞会	ザ・シンフォニーホール	1	1	○
ポップスコンサート	ザ・シンフォニーホール	1	1	○
日演連推薦新人演奏会	ザ・シンフォニーホール	1	1	○
大阪クラシック	ザ・シンフォニーホール、大阪役所玄関ホール	2	2	○
三大交響曲の夕べ	フェスティバルホール	1	1	○
野外コンサート	大阪城西の丸公園	1	1	○
南海コンサート	ラプリーホール、浪切ホール	2	2	○
計 (共催)			9	

〔3〕 依頼(契約)公演				
ア	一般公演			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	神奈川	1	奈良	1
	岐阜	1	和歌山	1
	滋賀	3	鳥取	1
	大阪	25	広島	2
	兵庫	9	山口	1
		計	45	
イ	音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	大阪	6	佐賀	2
	和歌山	1	長崎	3
	福岡	6	熊本	3
		計	21	
ウ	音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	なし			
エ	放送			
	名称/ 番組名・放送局名	収録場所	収録回数 (トータル)	
	なし			
オ	録音・録画			
	名称(CDまたはDVDの タイトル・指揮者)	録音会社、映画 会社	収録場所	録音日
	なし			

カ	オペラ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	関電オペラ	フェスティバル ホール	2	
計			2	

キ	バレエ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	なし			

〔4〕 その他			
名称	会場	公演回数	内容
中学生のための 交響楽教室	ザ・シンフォ ニーホール	1	
青少年のための コンサート	NHK大阪 ホール	1	
はじめまして オーケストラ	大阪市中央 公会堂	1	
計		3	

〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて			
名称	会場	公演回数	内容
大阪クラシック	大阪市内	55	アンサンブル
計		55	

〔6〕 外国公演			
公演国・都市	会場(ホール名)	公演日	
なし			

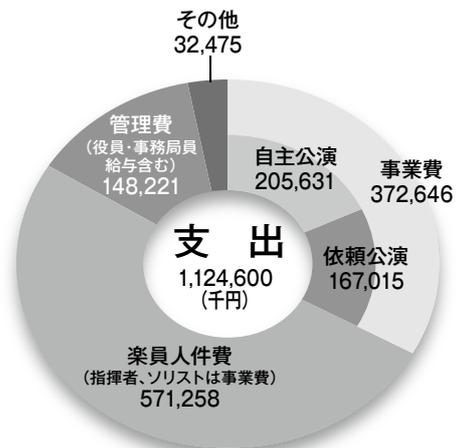
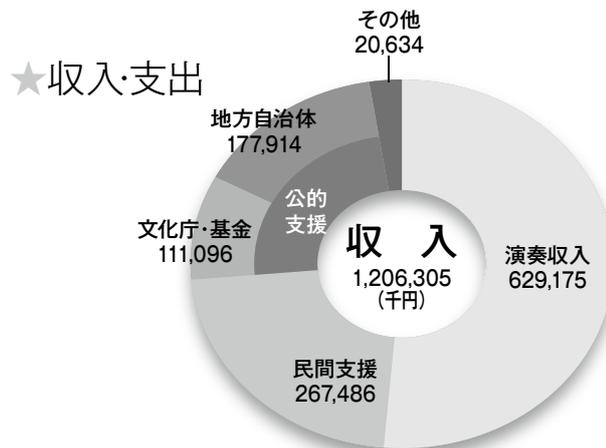
〔7〕 主な練習場	
大阪フィルハーモニー会館 (大阪市西成区)	



〔写真②〕



〔写真③〕



- ▽理事長 / Chairman of the Board
井上礼之 / INOUE Noriyuki
- ▽理事 / Director
西濱秀樹 / NISHIHAMA Hideki
- ▽常任指揮者 / Chief Conductor
飯守泰次郎 / IIMORI Taijiro
- ▽首席指揮者 / Principal Conductor
藤岡幸夫 / FUJIOKA Sachio
- ▽首席客演指揮者 / Principal Guest Conductor
オーギュスタン・デュメイ / Augustin DUMAY
- ▽名誉指揮者 / Honorary Conductor
カール・アウグスト・ビュンテ / Carl-August BUNTE
小松一彦 / KOMATSU Kazuhiko
- ▽指揮者 / Conductor
デイヴィッド・ハウエル / David HOWELL
- ▽コンサートマスター / Concertmaster
岩谷祐之 / IWATANI Sukeyuki
川島秀夫 / KAWASHIMA Hideo
ギオルギ・バブアゼ / George BABUADZE

▼事務局 / Office

- ▽事務局長 / General Manager
西濱秀樹 / NISHIHAMA Hideki
- ▽事務局長 / Staff
大和田真理子 / OWADA Mariko
栗山賀容子 / KURIYAMA Kayoko
黒北奈津子 / KUROKITA Natsuko
高橋信恵 / TAKAHASHI Nobue
西村拓也 / NISHIMURA Takuya
堀健太郎 / HORI Kentaro
山田健 / YAMADA Ken

▼楽員 / Musicians : 61名

第1ヴァイオリン / 1st Violin

- ☆岩谷祐之
- ☆川島秀夫
- ☆ギオルギ・バブアゼ
- 今川さゆり
- 境三千代
- 高本みわ
- 徳岡裕紀
- 友永健二
- 松本リカ
- 森本一人
- 山崎緑

第2ヴァイオリン / 2nd Violin

- ◎森末由文
- 阿久津則彦
- 伊勢久乃
- 齊藤清
- 鈴木洋子
- 永井利佳
- 西村千奈美
- 平野あずさ

ヴィオラ / Viola

- ◎大江のぞみ
- ◎中島悦子
- 新居知子
- 稲里耕二
- ステファン・ポポフ
- 多田素子
- 飛田千寿子
- 山本知資

チェロ / Cello

- ◎向井航
- 太田道宏
- 大町剛
- 夏秋彩
- 分藤美紀子
- 渡部良

コントラバス / Contrabass

- 猪飼正代
- 草野緑
- 佐々木宏
- 下村修
- 袖下績

フルート / Flute

- ◎沼田陽一
- 虎谷朋子

オーボエ / Oboe

- ◎朝倉祥古
- 高名幾子

クラリネット / Clarinet

- ◎梅本貴子
- 滝沢誠友

ファゴット / Fagott

- ◎星野則雄
- 河渕伸子

ホルン / Horn

- ◎碓井淳一
- ◎松田信洋
- 柏原賢
- 中川直子
- 永武靖子

トランペット / Trumpet

- ◎白水大介
- ◎堀川正浩
- 川上肇

トロンボーン / Trombone

- ◎石川義治
- 平野正信

バス・トロンボーン / Bass Trombone

- 熊谷和久

チューバ / Tuba

- ◎吉野竜城

ティンパニ & 打楽器 / Timpani & Percussion

- ◎エリック・パケラ
- 勝俣良治
- 齊藤盛章

☆はコンサートマスター、◎はトップ奏者

- ▽楽員運営委員
齊藤清
- 白水大介
- ▽インスペクター / Inspector
徳岡裕紀

- ▽ステージマネージャー / Stage Manager
中野浩彰 / NAKANO Hiroaki
- ▽ライブラリアン / Librarian
河野純子 / KAWANO Junko

- ▽住所 : 〒 552-0007 大阪府大阪市港区弁天1丁目2番4-700 オーク2番街西館7F
- ▽電話 : 06-6577-1381 FAX : 06-6577-1383
- ▽URL : <http://www.kansaiphil.jp>
- ▽E-mail : kpo1982@kansaiphil.jp
- ▽定期演奏会会場 : ザ・シンフォニーホール



1970年ヴィエール室内合奏団として発足。後にヴィエール・フィルハーモニックと改称、海外演奏旅行を含め12年間にわたるオーケストラ活動を基盤に、1982年1月関西フィルハーモニー管弦楽団として新発足。1994年より常任指揮者に国際的に活躍するウリ・マイヤーが就任し、平成6年度大阪文化祭賞本賞を受賞した。2003年10月より特定非営利活動法人（NPO法人）として生まれ変わり、関西を代表するオーケストラの一つとして文化・社会への貢献を目指して積極的に活動を続けている。

2001年、飯守泰次郎が常任指揮者に就任。また2007年、正指揮者を2000年より務めた藤岡幸夫が首席指揮者に就任。そして2008年、世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイが首席客演指揮者に就任した。飯守は、ドイツ音楽の真髄を響かせるベートーヴェン・ブラームスのシリーズや、オーケストラを主体にした新しいアプローチによる「オペラ演奏会形式上演シリーズ」

などで、古典からロマン派を中心に精神性溢れる質の高い演奏で好評を博している。藤岡は、「Meet the Classic」や地方公演においてクラシック音楽ファンの裾野を広げるとともに、定期演奏会においても斬新な企画で注目を博し、古典派から現代作品の初演まで幅広く取り組んでいる。作品の古典美を最上に引き出すデュメイとの演奏は、弾き振りも含めて内外から大きな注目を集めている。

人間の営みから生まれた音楽……「ヒューマニズム」をテーマに、聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく活動を展開するとともに、地域密着を重視。地元練習場での「コミュニティーコンサート」などで聴衆との交流を図り、関西出身の若手アーティストも積極的に起用している。活動に明確なビジョンを持ち、常に新たなことに挑戦する個性派オーケストラとしてますます好評を博している。

KANSAI PHILHARMONIC ORCHESTRA

Kansai Philharmonic Orchestra began as Vielle Chamber Orchestra established in 1970 and later was renamed Vielle Philharmonic. After performing for 12 years including performances in overseas, the orchestra was once again renamed Kansai Philharmonic Orchestra in January 1982. It gives more than 100 concerts per year in recent years and has become one of the highly respected orchestras in Kansai area. In 1994, it won "Osaka Cultural Festival Main Award" for its outstanding performance at the 106th subscription concert given in November of that year. The orchestra is known for its diverse repertoire. It performs not only classical works, ballet and opera music, but pops and screen music as well. This flexible approach has won it the strong support by music lovers enabling the orchestra to have given as many as 620 concerts at The Symphony Hall, Kansai's Mecca of music.

Since the year of 2000 (the 30th anniversary of its foundation), the orchestra has been conducting Beethoven Cycles of symphonies and concertos by Barenreiter edition. This fresh

style of performance has generated a great deal of interest. This orchestra is also favorably reviewed as "Orchestra of our town", as it presents community concerts for local population in an intimate setting of its rehearsal venue. These community concerts draw a full house audience from the neighborhood. Kansai Philharmonic Orchestra will continue to take on new challenges and to grow. It has reorganized as "NPO" in October, 2003. Since January 2001, IIMORI Taijiro, who is active and highly praised internationally, has been a chief conductor of the orchestra. Since April 2007, FUJIOKA Sachio has been a principal conductor of the orchestra. Since September 2008, Augustin Dumay has been a principal guest conductor of the orchestra.

★「最もよかったコンサート」2007

第200回記念定期演奏会：2008年3月28日開催

「皆様に支えられて200回」

公演の2週間前にチケットは完売。当日は満員のお客様に迎えられました。決死の挑戦となったオール・ワーグナー・プロ。関西フィルが現在出せる最高の力を発揮できたと自負しています。4月8日付

『日本経済新聞』夕刊には「わが国でも最高水準のワーグナー演奏」との評をいただきました。続く東京公演でも絶賛の拍手を頂戴し、感無量の心持ちとともに皆様からの大きな期待を感じ、身が引き締まる思いです。



〔1〕自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア	定期公演	会場	プログラム数	演奏会数
	名称/第〇回			
	定期演奏会 第192~199回、第200回記念	ザ・シンフォニーホール	9	9
計				9
イ	一般公演	会場	プログラム数	演奏会数
	名称(シリーズ名など)			
	「第九」特別演奏会	ザ・シンフォニーホール	1	1
計				1
ウ	青少年のためのコンサート	会場	プログラム数	演奏会数
	名称(シリーズ名など)			
	Meet the Classic Vol.15・16	いずみホール	2	2
計				2

〔2〕定期公演を開催している本拠地以外の公演、および上記〔1〕ア)~ウ)以外の主催公演および共催について

名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○
コミュニティーコンサート Vol.33~36	オークホール	4	4	
いずみホールシリーズ Vol.9~11	いずみホール	3	3	
中之島中央公会堂特別公演	中之島中央公会堂	1	1	
梅田芸術劇場シリーズ	梅田芸術劇場	2	2	○
Meet the Classic in KOBE Vol.9	神戸新聞松方ホール	1	1	○
城陽ニューイヤーコンサート	文化パルク城陽プラムホール	1	1	○
計			12	

〔3〕依頼(契約)公演

ア	一般公演		演奏会数	
都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数	
東京	1	兵庫	13	
滋賀	4	奈良	1	
京都	4	和歌山	3	
大阪	22	香川	1	
		計	49	

イ	音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)			
都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数	
三重	5	奈良	10	
滋賀	7	和歌山	7	
大阪	16	香川	1	
		計	46	

ウ	音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	東大谷高等学校 予餞会 卒業記念コンサート	ザ・シンフォ ニーホール	1	1
	青少年コンサート	東大阪市会館	1	1
	ゆりかごコンサート	阪急インターナ ショナルホテル	1	1
	大阪城ホール25周年記念 親子のファミリーコンサート	大阪城ホール	1	1
	奈良親子劇場公演	奈良県立文 化会館	1	1
計				5
エ	放送			
	名称/ 番組名・放送局名	収録場所	収録回数 (トータル)	
	あなたが主役音楽の ある街で/NHK衛星 第2テレビ	彦根文化プ ラザ	1	
計				1
オ	録音・録画			
	名称(CDまたはDVD のタイトル・指揮者)	録音会社、 映画会社	収録場所	録音日
	なし			
カ	オペラ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	関西二期会第67回オペラ公演 R.シュトラウス<ナクソス島のア リアドネ>/関西二期会	アルカイッ クホール	2	
	平成19年度新国立劇場地域招 聘公演 R.シュトラウス<ナクソス 島のアリアドネ>/関西二期会	新国立劇場 中劇場	2	
計				4
キ	バレエ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	法村友井バレエ団公演 ア ダン<ジゼル>・ラヴェル<ボ レロ>/法村友井バレエ団	フェスティバル ホール	1	
	法村友井バレエ団70周年 記念公演 アダン<海賊> /法村友井バレエ団	フェスティバル ホール	1	
	第35回バレエ芸術劇場 チャ イコフスキー<白鳥の湖> /日本バレエ協会関西支部	フェスティバル ホール	1	
	イレル、フォーゲル&東京 バレエ団公演 ストラヴィンス キー<パトルーシユカ>ほか/ 兵庫県、兵庫県立芸術文化セ ンター、読売テレビ	兵庫県立芸術 文化センター	1	
	英国バーミンガム・ロイヤル バレエ団 2008年日本公演 ドリーブ<コッペリア>/兵 庫県、兵庫県立芸術文化セ ンター、読売テレビ	兵庫県立芸 術文化セン ター	1	

キ	英国バーミンガム・ロイヤル バレエ団 2008年日本 公演 ビューア<美女と 野獣>/びわ湖ホール	びわ湖ホール	1	
	日本とウクライナの若きアー ティスト達京都バレエシアター 公演2007 チャイコフスキー <くるみ割り人形>/寺田バレ エアート・スクール、(助)奈良市 文化振興センター	なら100年会 館大ホール	1	
計			7	

〔4〕 その他				
	名称	会場	公演回数	内容
	なし			

〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて				
	名称	会場	公演回数	内容
	オーケストラの日ファン 交流イベント	オークホール	1	アンサンブル
	関西フィル・プラス・セク ション	フェニックスホール	1	アンサンブル
	第204回丸亀市民会館 自主文化事業 オーケ ストラ鑑賞教室	丸亀市民会館	1	アンサンブル
計			3	

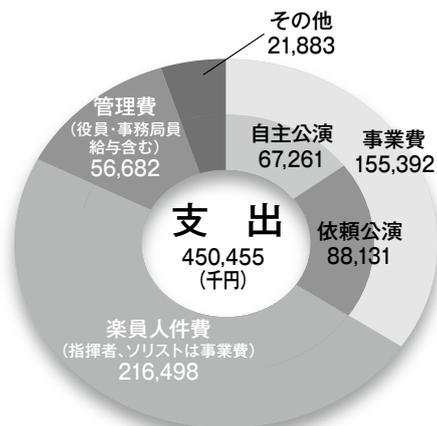
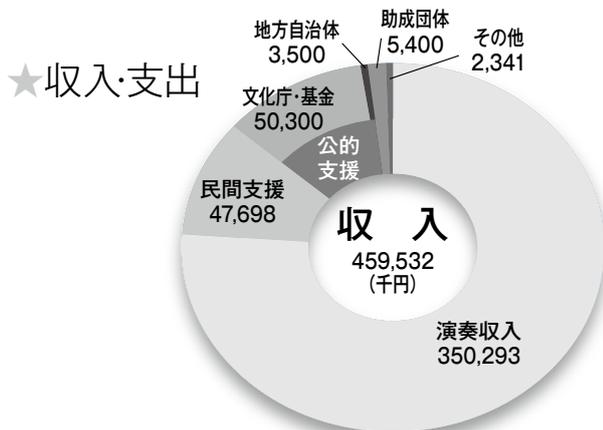
〔6〕 外国公演				
	公演国・都市	会場(ホール名)	公演日	
	なし			

〔7〕 主な練習場	
	オークホール

〔8〕 定年年齢	
	なし



★収入・支出





広島交響楽団

HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA

▽社団法人 広島交響楽協会
▽創立:1972(昭和47)年

▽会長

高橋正 / TAKAHASHI Sho

▽理事長 / Chairman of the Board

北野盛荘 / KITANO Seiso

▽専務理事 / Executive Director

高木秀生 / TAKAKI Hideo

▽常務理事 / General Director

藤岡義久 / FUJIOKA Yoshihisa

▽音楽監督・常任指揮者 /

Music Director & Permanent Conductor

秋山和慶 / AKIYAMA Kazuyoshi

▽名誉創立指揮者 / Honorary Founding Conductor

井上一清 / INOUE Kazukiyo

▽首席客演指揮者 / Principal Guest Conductor

エヴァルド・ダネル / Ewald DANEL

ヘンリック・シェーファー / Henrik SCHAEFER

▽コンサートマスター / Concertmaster

田野倉雅秋 / TANOKURA Masaaki

▼事務局 / Office

▽総務部長・事業部長 /

General Affairs Director · Artistic Administrator

山本章彦 / YAMAMOTO Akihiko

▽課長 / Manager

松田弘美 / MATSUDA Hiromi

▽課長補佐 / Sub Manager

荻原忠浩 / OGIHARA Tadahiro

▽主任 / Chief

生野笑巳 / SHONO Emi

宇津志忠章 / UTSUSHI Tadaaki

西本聡 / NISHIMOTO Satoshi

田丸瑞穂 / TAMARU Mizuho

▽担当 / Staff

田中愛 / TANAKA Ai

▽パーソナル・マネージャー / Personnel Manager

横光良明 / YOKOMITSU Yoshiaki

▼楽員 /

Musicians :

64名

第1ヴァイオリン /

1st Violin

☆田野倉雅秋

石井郁子

沖めぐみ

掛本麻里

蔵田直子

潮田孝子

伊達万浩

鄭英徳

津田芳樹

長谷川夕子

盛田恵

第2ヴァイオリン /

2nd Violin

青山朋永

大心池由美

後藤絢子

清水洋平

高口浩二

神野愛子

直江由美子

福澤かをり

山根啓太郎

ヴィオラ /

Viola

◎安部志麻

石川直子

伊藤栄朗

栄智宏

佐々木明子

伊達真帆

*新谷愛子

チェロ /

Cello

◎マーティン・

スタンツェライト

伊藤哲次

岩橋綾

遠藤和子

畑本伸夫

柳井孝次郎

コントラバス /

Contrabass

今井直貴

斎藤賢一

徳原正法

村田和幸

フルート /

Flute

岡本弥生

倉持公美

中村めぐみ

オーボエ /

Oboe

板谷由起子

柴滋

下田琢己

クラリネット /

Clarinet

高尾哲也

橋本真介

*岡本美知子

ファゴット /

Fagott

板谷謙一

小澤公裕

徳久英樹

ホルン /

Horn

河原完

倉持幸朋

宮本辰彦

山崎大祐

山本裕

トランペット /

Trumpet

亀島克敏

木村栄次

松崎祐一

トロンボーン /

Trombone

清澄貴之

福田哲彦

松田浩

テューバ /

Tuba

盛田正輝

ティンパニ &

打楽器 /

Timpani &

Percussion

照沼滋

安本由美子

*白石幸弘

☆はコンサートマスター、◎は首席奏者、*は契約奏者

▽インスペクター / Inspector

伊藤哲次 / ITO Tetsuji

亀島克敏 /

KAMESHIMA Katsutoshi

▽ステージマネージャー /

Stage Manager

荻原忠浩 /

OGIHARA Tadahiro

▽ライブラリアン / Librarian

松田弘美 / MATSUDA Hiromi

▽住所: 〒730-0042 広島県広島市中区国泰寺町1丁目8番20号 国泰寺信愛ビル4F

▽TEL: 082-544-2900 / FAX: 082-544-2901

▽URL: <http://hirokyo.or.jp>

▽E-mail: info@hirokyo.or.jp

▽定期演奏会会場: 広島厚生年金会館



1963年に「広島市民交響楽団」として発足。その後「広島交響楽団」と改称し、1972年のプロ改組以来、中・四国唯一の常設プロオーケストラとして活躍の場を拓いている。初代常任指揮者である井上一清（現・名誉創立指揮者）に継ぎ、1984年に日本音楽界の重鎮であった渡邊曉雄が音楽監督・常任指揮者に就任。その後高関健、田中良和、十束尚宏が音楽監督を歴任。1998年に秋山和慶が首席指揮者・ミュージックアドバイザーに就任し、2004年から音楽監督・常任指揮者を務めている。また2008年に首席客演指揮者にエヴァルド・ダネル、ヘンリック・シェーファーが就任した。

広島を中心に日本各地での公演はもとより、1991年「広響国連平和コンサート」（ウィーン、プラハ）、1997年「ノルマンディーの10月」音楽祭（フランス）、2003年ロシア・サンクトペテルブルク建都300周年記念事業での公演、2005年10月「日韓友情年2005」公演（ソウル、プサン、

テグ）など、各地で平和と希望のメッセージを発信し続けている。

2007年に自主制作盤レーベル「PEACE RECORD」をスタートし、これまでに「チャイコフスキー：3大バレエセレクション」「シェエラザード」をリリース。また35周年記念誌「Listen Plus」は高い評価を得ており、いずれも好評発売中。

現在は広島を拠点とした年14回の定期演奏会や年4回の「ディスカバリー・シリーズ」をはじめ、依頼公演や学校コンサート・巡回コンサートなど年間約130回に及ぶ演奏活動を行っている。2001年度から文化庁よりわが国の芸術水準向上の牽引力となる芸術団体への特別支援事業の指定団体となっており、各方面から一層の活躍を期待されている。「広島市政功労賞」「広島文化賞」「地域文化功労者賞（文部大臣表彰）」第54回「中国文化賞」第5回「国際交流奨励賞」「文化対話賞（ユネスコ）」等を受賞。

HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA

Hiroshima Symphony Orchestra, the only professional orchestra in Chugoku and Shikoku regions of Japan was established in 1972. Late WATANABE Akeo, an important figure in the Japanese music world, was appointed Music Director and Principal Conductor in 1984. In 1998, AKIYAMA Kazuyoshi, one of the best-known conductors in Japan, was appointed Principal Conductor and Music Adviser, until appointed Permanent Conductor and Music Director in April 2004. In May 2008, Ewald Danel, Slovak Chamber Orchestra Artistic Director, and Henrik Schaefer, Varmlands Opera Orchestra Principal Conductor in Sweden, were appointed Principal Guest Conductors.

In 1991, with the invitation from the United Nations Vienna Office and the Czech government, the orchestra performed in "Peace Concert" in Vienna and Prague. In 1997, to celebrate the 25th anniversary of its founding as a professional orchestra, HSO made its 2nd tour abroad and performed in the music festival "Octobre en Normandie" in France. At the "August in Hiroshima 99", an international music festival, the orchestra appeared in "Hiroshima Peace Concert" in memory of those who

suffered in the catastrophe caused by the atomic bombing in Hiroshima. In October 2003, the HSO performed two extremely successful concerts in the renowned St. Petersburg Philharmonic Great Hall in Russia, with the invitation from the St. Petersburg Tercentennial Celebration Committee. For contributing to the cultural exchange between Russia and Japan, HSO had the honor of being the first Orchestra in Japan to receive an award from UNESCO, the "Dialogue of Culture Award".

In October 2005, HSO performed in Korea, in the cities of Daegu, Busan and Seoul commemorating Japan-Korea Friendship Year 2005. The performance was broadcasted all over Korea, conveying the message of peace and hope.

Since 2001, HSO has been acknowledged by the Japanese Cultural Affairs Ministry, as the grant recipient of the "Arts Plan 21", which supports the chief contributors to the Japanese arts. Currently HSO gives 130 concerts annually, including 14 subscription concerts, where HSO plays an important role as a representative of the cultural community in Hiroshima and the surrounding region.

★「最もよかったコンサート」2007

もっとも印象的だったコンサートは2007年10月に開催した「鉄道の日」記念コンサートです。大の鉄道好きである当団音楽監督の秋山の指揮で、鉄道にまつわる小品や、同じく鉄道好きだったとされるドヴォルザークの《新世界から》などをお届けしたこ

の公演。熱演もさることながら、会場ロビーには鉄道写真や模型も展示され、クラシック好きのみならず鉄道マニアの心をもとらえたアットホームな雰囲気



〔1〕自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について				
ア	定期公演			
	名称/第〇回	会場	プログラム数	演奏会数
	広島交響楽団 定期演奏会 第268~277回	広島厚生年金会館ホール	10	10
計				10
イ	一般公演			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	なし			
ウ	青少年のためのコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	東広島市立高屋中学校音楽教室他	高屋中学校体育館他	1	5
	鈴峯女子中学・高校音楽教室	広島ALSOKホール	1	1
	呉市小学校音楽教室	呉市文化ホール	1	3
	竹原市中学校音楽教室	竹原市民館	1	2
	広島市立東野小学校音楽教室他	東野小学校体育館他	3	5
	AICJ中学・高校音楽教室他	AICJ体育館他	2	4
	沼隈町中学校音楽教室	サンパルぬまくま	1	1
	比治山女子中学・高校音楽教室	広島厚生年金会館	1	1
	東広島市立安芸津中学校音楽教室	安芸津中学校体育館	1	1
	計			

〔2〕定期公演を開催している本拠地以外の公演、および上記〔1〕ア)~ウ)以外の主催公演および共催について					
名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○	
地方オーケストラフェスティバル2008 広島交響楽団	すみだトリフォニーホール	1	1		
秋山和慶のディスカバリー-モーツァルト&ハイドンV~Ⅷ	アステールプラザ大ホール	4	4		
音楽世界旅行もぎぎ隊長と行くドイツ音楽紀行	アステールプラザ大ホール	1	1		
オーケストラの日コンサート	アステールプラザ大ホール	1	1		
2007「平和の夕べ」コンサート	広島国際会議場フェニックスホール	1	1		
「鉄道の日」記念コンサート	広島ALSOKホール	1	1		
マイタウンオーケストラ広響	アステールプラザ大ホールほか、広島市内の区民文化センター7箇所	8	8		
広島交響楽団第10回廿日市定期演奏会	はつかいち文化ホールさくらびあ	1	1		
広島交響楽団第14回福山定期演奏会	ふくやま芸術文化ホールリーデンローズ	1	1		
広島交響楽団第15回島根定期演奏会	大田市民会館	1	1		
広島交響楽団第17回呉定期演奏会	呉市文化ホール	1	1		
計			21		

〔3〕 依頼(契約)公演				
ア	一般公演			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	東京	1	山口	1
	広島	14	福岡	1
		計		17
イ	音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	兵庫	6	香川	6
	広島	19	愛媛	6
	徳島	3	高知	4
		計		44
ウ	音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	第32回夏休み さわやかコンサート	広島厚生年金会館	1	2
	第13回ウオントゥ・クリスマスコンサート	広島厚生年金会館	1	1
	ぜったい、ききたい!! ゆかいな音楽会	東広島市中央公民館	1	1
	2007アステいふれあい コンサート	広島国際会議場フェニックスホール	1	1
エネルギー子どもたち と広響による音楽づくり コンサート	庄原市民会館	1	1	
計				6
エ	放送			
	名称/ 番組名・放送局名	収録場所	収録回数 (トータル)	
	ひろしまシンフォニー /RCCテレビ	広島厚生年金会館	2	
	エネルギー2007広響 ポップスコンサート/ 広島FM	広島国際会議場フェニックスホール	1	
	オーケストラの森/ NHK教育	広島厚生年金会館	2	
広響コンサート/ NHK-FM	広島厚生年金会館	1		

エ	さわやかコンサート/ RCCラジオ	広島厚生年金会館	1	
	第九ひろしま2007/ RCCテレビ	広島サンブラザ	1	
計			8	
オ	録音・録画			
	名称(CDまたはDVDの タイトル・指揮者)	録音会社、 映画会社	収録場所	録音日
	チャイコフスキー 3大バレエセレクション (指揮・渡邊一正)		呉市文化ホール	2007/7/6
カ	オペラ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	ひろしまオペラレネッサンス ビゼー<カルメン>/ひろし まオペラ音楽推進委員会	アステールプラザ 大ホール	2	
計			2	
キ	バレエ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	なし			

〔4〕 その他				
名称	会場	公演回数	内容	
なし				

〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて				
名称	会場	公演回数	内容	
NHKイブニングコン サート 他	NHK シクラメン ステージ 他	37	弦楽四重奏、 木管・金管五 重奏など	
計		37		

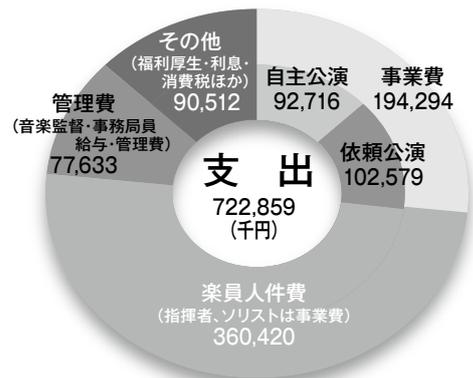
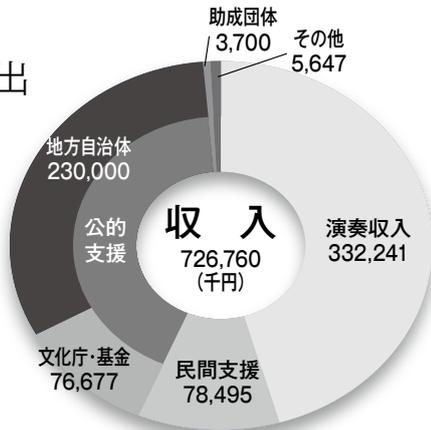
〔6〕 外国公演				
公演国・都市	会場(ホール名)	公演日		
なし				

〔7〕 主な練習場				
アステールプラザ オーケストラ等練習場				

〔8〕 定年年齢				
60歳				



★収入・支出





九州交響楽団

THE KYUSHU SYMPHONY ORCHESTRA

▽財団法人 九州交響楽団
▽創立:1953(昭和28)年

- ▽理事長 / Chairman of the Board
後藤豊彦 / GOTO Toyohiko
- ▽副理事長 / Vice Chairman of the Board
石田研一 / ISHIDA Ken'ichi
鎌田迪貞 / KAMATA Michisada
- ▽参事
桐田潔 / KIRITA Kiyoshi
- ▽永久名誉音楽監督 /
Permanent Music Director Laureate
石丸寛 / ISHIMARU Hiroshi
- ▽永久名誉指揮者 /
Permanent Conductor Laureate
安永武一郎 / YASUNAGA Takeichiro
- ▽ミュージックアドバイザー・首席指揮者 /
Music Adviser・Principal Conductor
秋山和慶 / AKIYAMA Kazuyoshi
- ▽首席客演指揮者 / Principal Guest Conductor
小林研一郎 / KOBAYASHI Ken-ichiro
ダヴィッド・ゲリングス / David GERINGAS
- ▽桂冠コンサートマスター /
豊嶋泰嗣 / TOYOSHIMA Yasushi
- ▽ソロ・コンサートマスター / Solo Concertmaster
扇谷泰朋 / OGITANI Yasutomo
- ▽アシスタント・コンサートマスター /
Assistant Concertmaster
原雅道 / HARA Masamichi

▼事務局 / Office

- ▽事務局長・音楽主幹 / General Manager
今村晃 / IMAMURA Akira
- ▽事務局長次長 / Deputy General Manager
石川純一 / ISHIKAWA Jun'ichi
- ▽事業部長 / Artistic Manager
内藤博幸 / NAITO Hiroyuki
- ▽事務局員 / Staff
今村賢
大内隆司
大津理枝子
谷口由美
長澤美知
引地孝

▼楽員 / Musicians : 69名

第1ヴァイオリン / 1st Violin

- ◇扇谷泰朋
- ★原雅道
- ◎大山佳織
- 小野田敦子
- 小野本福子
- 木村紀子
- 貞国みどり
- 佐藤仁美
- 須山ひずる
- 樽見かおり
- 本村朋子
- 李軍

第2ヴァイオリン / 2nd Violin

- ◎荒田和豊
- 荒川友美子
- 榊裕子
- 坂田葉月
- 佐藤美和
- 内藤桂子
- 永田由美
- 中村力也
- 南奈菜

ヴィオラ / Viola

- ◎平石謙二
- 黒川律子
- 古瀬幹雄
- 猿渡友美恵
- 田辺元和
- 八馬妙子
- 福原二郎
- 山下典道

チェロ / Cello

- *川上徹
- ◎宮田浩久
- 飯塚雅史
- 市博成
- 清水潔子
- 鈴木淳
- 本田實

コントラバス / Contrabass

- ◎深澤功
- 音部幸治
- 齊川信明
- 杉上恒明
- 山本和彦
- 吉浦勝喜

フルート / Flute

- 永田明
- 山下浩二

オーボエ / Oboe

- ◎徳山奈美
- 吉良裕憲
- 小林牧

クラリネット / Clarinet

- ◎タラス・デムチシン
- 松本努
- 水崎徹

ファゴット / Fagott

- ◎山下菜美子
- 菊地保
- 埜口浩之

ホルン / Horn

- ◎岡本秀樹
- 佐々木悠子
- 瀬尾達也
- 林伸行
- 速水英二
- 山田真

トランペット / Trumpet

- 小野本明弘
- 八馬俊也
- 本村孝二

トロンボーン / Trombone

- 山下秀樹

バス・トロンボーン / Bass Trombone

- 木村哲雄

チューバ / Tuba

- 鈴木浩二

ティンパニ & 打楽器 / Timpani & Percussion

- 黒川英之
- 関修一郎
- 長谷川眞弓

◇はソロ・コンサートマスター

★はアシスタント・コンサートマスター

◎は首席奏者、*は首席客演奏者

▽インスペクター / Inspector

平石謙二

吉浦勝喜

▽ステージマネージャー /

Stage Manager

森修太郎

▽ライブラリアン / Librarian

柳堂涼香

▽住所: 〒 814-0133 福岡県福岡市城南区七隈1丁目11番50号

▽電話: 092-822-8855 / FAX: 092-822-8833

▽URL: <http://orchestra.musicinfo.co.jp/~kyukyo>

▽E-mail: kyukyo@par.odn.ne.jp

▽定期演奏会会場: アクロス福岡シンフォニーホール



1953年発足、1973年からプロオーケストラとして活動を始め、九州各地を中心に年間約130回の演奏活動を行っている。

初代常任指揮者・石丸寛（現・永久名誉音楽監督）から、森正、安永武一郎（現・永久名誉指揮者）、フォルカー・レニッケ、黒岩英臣、小泉和裕、山下一史、大山平一郎と受け継がれ、2004年4月からは秋山和慶がミュージック・アドバイザー／首席指揮者に就任。首席客演指揮者に1996年4月から引き続き小林研一郎が就任。2006年4月からはリトアニア生まれのチェロ奏者として有名なダヴィッド・ゲリングスが首席客演指揮者に就任。

1983年東京、大阪公演、1991年、1998年、2001年東京公演、2004年創立50周年の東京・飯田公演、2006年東京公演においては、長い活動を経て徐々に積み重ねられた風格を感じさせると好評を得る。

また、1990年、釜山市での公演、1991年以後、アジア

各国・ニュージーランドのオーケストラ団員との共演など、“アジアにひらかれた福岡”にふさわしい国際交流にも力を入れている。

1998年から2000年にかけて指揮大山平一郎、ピアノ園田高弘氏によるベートーヴェンのピアノ協奏曲全曲演奏・録音を行い好評を得る。2006年からはフォンテックより4枚の「九響シリーズ」を発売（小泉和裕指揮「ロシア名曲集」、秋山和慶指揮「華麗なる序曲・前奏曲集」、大町陽一郎指揮「シュトラウス・ファミリー名曲集」、秋山和慶指揮「ワルキューレの騎行～秋山／九響 スーパー・サウンズ～」）。2008年6月には秋山和慶指揮で3枚目となる「九響シリーズ5・ペトルーシユカ／ダフニスとクロエ」を発売（ロームミュージックファンデーション助成）。

これまでに、福岡市文化賞、西日本文化賞、文部大臣地域文化功労賞、福岡県文化賞などを受賞。

THE KYUSHU SYMPHONY ORCHESTRA

The Kyushu Symphony Orchestra (KSO) started in 1953 and began its activities as professional orchestra in 1973. Activities are centered in Kyushu giving approximately 100 concerts annually. The first Chief Principal Conductor, Hiroshi Ishimaru, (present Permanent Honorary Music Director) was succeeded by MORI Tadashi, YASUNAGA Takeichiro (present Permanent Honorary Conductor), Folker RENICKE, KUROIWA Hidenori, KOIZUMI Kazuhiro, YAMASHITA Kazufumi, and OHYAMA Heiichiro. AKIYAMA Kazuyoshi was appointed Music Adviser and Principal Conductor in April 2004 and Ken- KOBAYASHI ichiro became Principal Guest Conductor in April 1996. Since April 2006, Lithuanian renowned cellist, David GERINGAS assumed the position of Principal Guest Conductor. Principal Conductor of KSO, "Russian Favorites" conducted by KOIZUMI Kazuhiro, and "The Strauß Family" conducted by OMACHI Yoichiro.

Numerous tours include Tokyo and Osaka in 1983, Tokyo in 1991, 1998, 2001 as well as Tokyo and Iida in 2004 which

marked the orchestra's 50th anniversary. Tokyo tour in 2006 met high acclaim with its distinctive presence acquired from the accumulated activities over the years.

Concert tour in Busan in 1990 and the emphasis on international exchange program such as the collaborations with the musicians of orchestras of Asian nations and New Zealand since 1991 represent Fukuoka as a city open to Asia. CDs include the complete Beethoven Piano Concertos with SONODA Takahiro conducted by OHYAMA Heiichiro, "Brilliant! Overtures & Prelude" conducted by AKIYAMA Kazuyoshi.

The KSO was awarded Fukuoka City Culture Award, Western Japan Culture Award, Minister of Education Regional Culture Award, and Fukuoka Prefecture Culture Award.

★「最もよかったコンサート」2007

ダヴィッド・ゲリングス指揮／

ショスタコーヴィチ《交響曲第1番》

2007年10月24日の第280回定期で取り上げたショスタコーヴィチの《交響曲第1番》は、19歳の時に完成した若書きの作品だが、強靱なモダニズム、スラヴィンスキーに

通じる色彩感、前衛音楽やジャズ風の筆致、バンド演奏に似た猥雑な雰囲気など、才気煥発な若き日のショスタコを彷彿とさせる演奏を繰り広げた。新聞評や1年を総括する音楽欄でも好演の筆頭にあげられたことは、九響の演奏能力の進歩を証明したといっていよう。



〔1〕自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア 定期公演				
名称/第○回	会場	プログラム数	演奏会数	
定期演奏会 第275~282回	アクロス福岡シンフォニーホール	8	8	
北九州定期演奏会 第42・43回	戸畑市民会館大ホール、響ホール	2	2	
計			10	
イ 一般公演				
名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数	
ニューイヤーコンサート	アクロス福岡シンフォニーホール	1	1	
九響&アジアのオーケストラ2007 ~アジアフレンドリー秋の響宴~	アクロス福岡シンフォニーホール	1	1	
天神でクラシック/シューベルト・チクルス<第1~4夜>	福岡銀行本店大ホール	4	4	
ダークダックス ザ・シンフォニック・ステージ	福岡サンパレスホール	1	1	
福岡「第九」	福岡サンパレスホール	1	1	
計			8	
ウ 青少年のためのコンサート				
名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数	
少年科学文化会館「こどもまつり」	少年科学文化会館	1	1	
九響スペシャル ~ドラゴンクエストの世界~	福岡サンパレスホール	1	1	
鷹峰中学校/音楽教室	鷹峰中学校体育館	1	1	
大濠高等学校音楽教室	アクロス福岡シンフォニーホール	1	1	
福岡海星女学院高等学校/音楽教室	福岡海星女学院高等学校	1	1	
音楽教室(城島地区小学校合同)	城島総合文化センター	1	1	
音楽教室(戸畑区小学校合同)	戸畑市民会館	1	3	
計			9	

〔2〕定期公演を開催している本拠地以外の公演、および上記〔1〕ア)~ウ)以外の主催公演および共催について

名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○
延岡「第九の夕べ」	延岡総合文化センター	1	1	
北九州「第九の夕べ」	九州厚生年金会館	1	1	
北九州ニューイヤーコンサート	北九州芸術劇場大ホール	1	1	
オーケストラの日「大人のための音楽講座」II	末永文化センター	1	1	
地方オーケストラフェスティバル・東京公演	すみだトリフォニーホール	1	1	○
計			5	

〔3〕 依頼(契約)公演				
ア	一般公演			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	岡山	1	熊本	2
	福岡	19	大分	3
	佐賀	3	宮崎	1
		計	29	
イ	音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	なし		計	
ウ	音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	アクロス一万人コンサート(1)~(5)	アクロス福岡シンフォニーホール	5	5
	九州サマーフェスティバル	福岡銀行本店大ホール	1	1
	九電ふれあいコンサート	北九州芸術劇場大ホールほか	8	8
	九電文化の森コンサート	長崎ブリックホール、田川文化センター、鹿児島市民文化ホール、iichiko総合文化センター	4	4
	九電文化の森クリスマスコンサート	唐津市民会館	1	1
	九電文化の森コンサート/ニューイヤークンサート	熊本県立劇場	1	1
	音楽宅急便 クロネコファミリーコンサート	那覇市民会館、アルカスSASEBO・大ホール	2	2
	佐賀銀行文化財団「小中学生のための音楽の集い」	鳥栖市民文化会館	1	2
	中学生のためのコンサート	篠栗町総合センター「クリエイト篠栗」ほか、福岡県内の公共ホールなど	16	42
	計			66
エ	放送			
	名称/番組名/放送局名	収録場所	収録回数(トータル)	
	FBSどんたく/FBS福岡放送	電気ホール	1	
	あなたが主役~音楽のある街で	九州厚生年金会館	1	
計			2	

オ	録音・録画			
	名称(CDまたはDVDのタイトル・指揮者)	録音会社、映画会社	収録場所	録音日
	「ワルキューレの騎行」九響シリーズ4・秋山和慶	フォンテック	末永文化センター	2007/4/5~7
	「バトル・シュカ/ダフニスとクロエ」九響シリーズ5・秋山和慶	フォンテック	末永文化センター	2008/2/2~3
カ	オペラ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	なし			
キ	バレエ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	なし			

〔4〕 その他				
名称	会場	公演回数	内容	
なし				

〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて				
名称	会場	公演回数	内容	
なし				

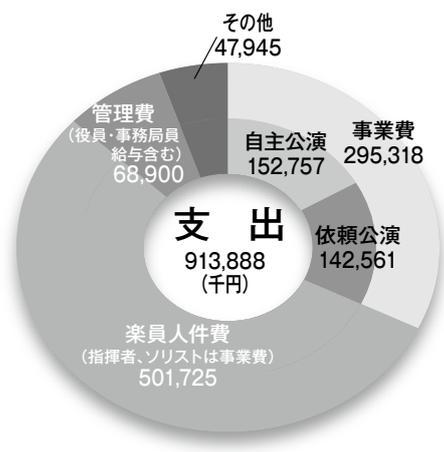
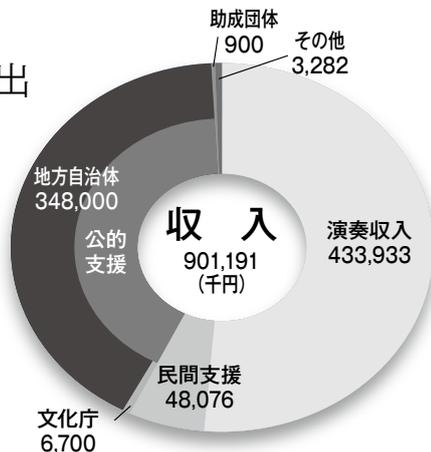
〔6〕 外国公演				
公演国・都市	会場(ホール名)	公演日		
なし				

〔7〕 主な練習場				
末永文化センター				

〔8〕 定年年齢				
60歳				



★収入・支出



- ▽代表理事
内藤彰 / NAITO Akiara
- ▽理事長 / Chairman of the Board
三善清達 / MIYOSHI Kiyotatsu
- ▽常任理事 / Managing Director
作田忠司 / SAKUDA Tadashi
- ▽監督・常任指揮者 / Music Director & Permanent Conductor
内藤彰 / NAITO Akira
- ▽首席客員指揮者 / Principal Guest Conductor
曾我大介 / SOGA Daisuke
- ▽客員指揮者 / Guest Conductor
アンドレイ・アニハノフ / Andrey Anikhanov
- ▽コンサートミストレス / Concertmistress
鈴木順子 / SUZUKI Junko
- ▽客員コンサートマスター / Guest Concertmaster
浜野考史 / HAMANO Takashi

▼事務局 / Office

- ▽事務局長 / Secretary General
高松正典 / TAKAMATSU Masanori
- ▽事務局次長 / Deputy Secretary General
渡辺晶子 / WATANABE Akiko
- ▽営業企画 / Marketing and Planning
古屋修 主任 / Chief FURUYA Osamu
桜井聖子 / SAKURAI Seiko
- ▽主催事業 / Subscription Concert Group
山本ふさこ / YAMAMOTO Fusako
木村有美子 / KIMURA Yumiko
武曾真紀子 チケット担当 / Ticket: BUSOH Makiko
- ▽総務・経理 / General Affair
相吉澤絵里 経理 / Accounting: AIYOSIZAWA Eri
- ▽演奏事業 / Artistic Management
森本美紗慧 / MORIMOTO Fusae
石本順子 / ISHIMOTO Junko

▼楽員 /
Musicians :
61名

第1ヴァイオリン /
1st Violin

- ☆鈴木順子
◆浜野考史
伊東佑樹
上田博司
大竹奏
小澤郁子
剣持由紀子
小島光敬
笹井飛鳥
中澤真理子
中村朱見
山川奈緒子

第2ヴァイオリン /
2nd Violin

- 富山ゆりえ
荒巻泉
岡田邦子
栗原りか
高階久美子
山江洋子
徳井えま
中川さと子

ヴィオラ /
Viola

- 桜井多美子
浅川文
宇佐美久恵
久郷寿実子
竹鼻江美子
堀江冬子

チェロ /
Cello

- 齋藤章一
大島純
葛西英一
富成倫子
船田裕子
星野敦
望月直哉

コントラバス /
Contrabass

- 徳高宏行
青山幸成
照井岳也

フルート /
Flute

- 井ノ上洋
丸田悠太

オーボエ /
Oboe

- 徳田振作
池田祐子

クラリネット /
Clarinet

- 西尾郁子
松元香

ファゴット /
Fagott

- 藤田旬
松里俊明

ホルン /
Horn

- 小川正毅
松浦光男
飯島さゆり
上久保奈津子
源真理

トランペット /
Trumpet

- 中西清一
小野美海
後藤慎介
平林徹
依田泰幸

トロンボーン /
Trombone

- 伊藤吉隆
恵藤康充

チューバ /
Tuba

- 松下晃一

ティンパニ &
打楽器 /
Timpani &
Percussion

- 藤城佳之
大河原渉
辻本洋一

ハープ /
Harp

- 平島さより
平山菜津子

☆はコンサートミストレス、◆は客員コンサートマスター

- ▽ステージマネージャー /
Stage Manager
青木勝弘 / AOKI katsuhiro
- ▽ライブラリアン / Librarian
長田康宏 / OSADA yasuhiro



- ▽住所 : 〒178-0063 東京都練馬区東大泉3丁目22番15号 シンフォニー・プラザ2F
- ▽電話 : 03-5933-3222 / FAX : 03-6766-3782
- ▽URL : <http://www.tnco.or.jp>
- ▽E-mail : info@tnco.or.jp
- ▽定期演奏会会場 : 東京芸術劇場、北とびあ

東京ニューシティ管弦楽団は、音楽監督に内藤彰を擁し1990年に設立。定期演奏会、名曲コンサート、オペラ、バレエ、音楽鑑賞教室、レコーディングなど幅広く活躍しています。定期演奏会では「いつものなかかあたらしい」をキャッチフレーズに、最新の研究をいち早く取り入れたプログラムに定評があり、ピリオド奏法なども取り入れるなど、その意欲的な内容は常に大きな話題をよんでいます。オペラも評価が高く、二期会、藤原歌劇団のオペラ公演のほか、世界で活躍するオペラ歌手との共演も数多く、バレエ分野では、国内の主要バレエ団の他、英国バーミンガム・ロイヤル、ポリショイ、マリンスキー、ABT等、海外バレエ団とも数多く共演しています。また、クラシックのみならず、ポピュラー分野でも幅広い活動をし多くの皆様から親しまれています。2006年には(社)日本オーケストラ連盟に正式に加盟(準会員)し、2007年11月には初の中国上海公演を行い大成功を収めました。

TOKYO NEW CITY ORCHESTRA

Tokyo New City Orchestra (TNCO) was established in 1990 under a conductor, NAITO Akira. This orchestra appears in its regular subscription concerts, concerto concerts, opera and ballet performances, family concerts and recordings. In particular this orchestra is known for its wonderful performances with celebrated opera singers from all over the world, Scotto, Kraus, Prey, Bergonzi, Baltsa, Pavarotti, Florez, to name a few. TNCO has appeared in many ballet performances, with such companies as The Birmingham Royal Ballet, The Stuttgart Ballet, The Leningrad State ballet, the ballet of La Scala, Milano, Academic Bolshoi Ballet, The Australian Ballet.

On 2004 TNCO performed the true and correct 《Madama Butterfly》 for the first time in the world with various Japanese original and traditional bells. The Japanese bells were used in order to express Japanese atmosphere and also indicate the conflict between Buddhism and Christianity, an important underplot of the tragic end of the opera. TNCO also continues to perform newest editions of Beethoven and Bruckner Symphonies which performances and live recording CDs are highly esteemed in the world.

★「最もよかったコンサート」2007

2007年度は当団にとって記念すべき年でした。特に「いっものなにかが あたらしい」とのキャッチフレーズで、定期演奏会(全5回)の成果が初めて多くの音楽ファンに伝わりました。第50回グリーグ没後100年記念公演ではパール・ギュントの物語と音楽の新しいアプローチを、第51、53回にはメンデルスゾーンの交響曲とショパンの協奏曲をそれぞれピリオド奏法と最新

版で取り組み大きな反響を呼び、上海公演では中国初演となりました。また知られざる名曲カリンニコフの《交響曲第1番》《第2番》を開催する野心的企画も忘れてはならないし、第54回のシベリウス没後50年記念でのピリオド奏法アプローチ公演とともに、今年は当団オリジナル元年(!)とも呼ばれる歴史的な記憶を残しました。

〔1〕自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア	定期公演			
	名称/第〇回	会場	プログラム数	演奏回数
	第50回~第54回定期演奏会	東京芸術劇場	5	5
	特別公演 情熱のイタリアオペラ	紀尾井ホール	1	1
計	6			
イ	一般公演			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏回数
	「あやせのためのクラシック」 名曲コンサート	綾瀬市民会館	1	1
計	1			
ウ	青少年のためのコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏回数
	オリジナル小学校音楽鑑賞教室	狭山市民会館	1	1
	〃	渋谷公会堂	1	1
計	2			

〔2〕定期公演を開催している本拠地以外の公演、および上記〔1〕ア~ウ)以外の主催公演および共催について

なし				
----	--	--	--	--

〔3〕依頼(契約)公演

ア	一般公演			
	都道府県名	演奏回数	都道府県名	演奏回数
	北海道	1	岩手	1
	福島	1	東京	1
	岐阜	1	奈良	1
	和歌山	1	広島	1
	長崎	1	鹿児島	1
			計	10
イ	音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)			
	都道府県名	演奏回数	都道府県名	演奏回数
	埼玉	7	千葉	1
	東京	18	神奈川	1
	新潟	2	長野	13
	熊本	1	大分	4
	宮崎	8	鹿児島	8
	沖縄	4	山梨	
			計	67

ウ 音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート				
名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏回数	
川越ファミリーコンサート	川越市民会館	1	1	
日本交響楽振興福祉コンサート	静岡県 伊豆市修善寺町総合会館	1	1	
立教女学院中高ニューイヤーズコンサート	武蔵野市民会館	1	1	
立教女学院小学校130周年記念	武蔵野市民会館	1	1	
計				4

エ 放送			
名称/番組名・放送局名	収録場所	収録回数(トータル)	
平原綾香シンフォニックコンサート	東京国際フォーラムA	1	
アナニアシビリ&グルジア国立バレエ	東京文化会館	1	
ロシア文化フェスティバル	新国立劇場	1	
計			

オ 録音・録画			
名称(CDまたはDVDのタイトル・指揮者)	録音会社、映画会社	収録場所	録音日
CM「えびすビール」		大田区アブリコ	Oct-07

カ オペラ			
なし			

キ バレエ			
名称/演目・主催者	会場	公演回数	
シャンブル・ウエスト	新国立劇場	2	
グルジア国立バレエ	よこすか芸術劇場ほか	8	
ロシア文化フェスティバル ポリショイ&マリンスキー	新国立劇場	4	
シャンブル・ウエスト	八王子いちょうホール 他	5	
小林恭バレエ団	五反田ゆうぽーと	1	
プティ・バレエ団	文京シビック	1	
パーミンガムロイヤルバレエ団	五反田ゆうぽーと	3	
スターダンサーズバレエ団	五反田ゆうぽーと		
計	24		

〔4〕 その他			
なし			

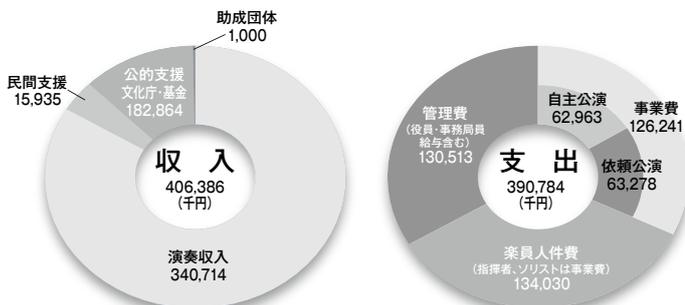
〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて			
なし			

〔6〕 外国公演			
公演国・都市	会場(ホール名)	公演日	
海外公演(上海)	上海芸劇院	2	
計	2		

〔7〕 主な練習場	
東京芸術劇場リハーサル室、北とぴありハーサル室、滝野川会館、滝野川西区民会館、ヴァーシティホール	他

〔8〕 定年年齢	
なし	

★収入・支出



〔準会員〕

ユニフィル 東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団

TOKYO UNIVERSAL PHILHARMONIC ORCHESTRA

▽有限責任中間法人
東京ユニバーサル・
フィルハーモニー管弦楽団
▽創立:1973(昭和48)年

東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団

▽代表理事

河村隆司 / KAWAMURA Ryuji

▽専任指揮者 / Permanent Conductor

稲田康 / INADA Yasushi

松岡究 / MATSUOKA Hakaru

▽コンサートミストレス / Concertmistress

蜷川いづみ /

▽コンサートミストレス / Concertmistress

塗矢真弥 / NURIYA Maya

▽ゲスト・コンサートマスター / Guest Concertmaster

浜野考史 / HAMANO Takashi

▼事務局 / Office

▽理事・楽団長 /

宮下要 / MIYASHITA Kaname

▽理事・名誉楽団長 /

佐藤輝夫 / SATO Teruo

▽専務理事・事務局長 / General Manager

河村隆三 / KAWAMURA Ryuzo

▽監事 /

金子史己也 / KANEKO Nakoya

▽事務局員 / Staff

宇佐美豊 (インスペクター) /

USAMI Yutaka (Inspector)

金井清 (ライブラリー) /

KANAI Kiyoshi (Library)

紀谷恭行 (インスペクター) /

KIYA Takayuki (Inspector)

▼楽員 /

Musicians :

62名

第1ヴァイオリン /

1st Violin

☆蜷川いづみ

☆塗矢真弥

◆浜野考史

加藤慧子

木村優季

小林妙子

小宮山裕子

塩澤真季

高橋暁

橋本美音子

安田明子

第2ヴァイオリン /

2nd Violin

◎藤本利子

宇佐美豊

梶野絵奈

斉藤寿子

内藤知子

福嶋絵美

前野亜矢子

吉井孝子

ヴィオラ /

Viola

◎井手修三

磯多賀子

恵藤あゆ

紀谷葉子

中島久美

三上賢一

宮坂千夏

宮本美喜

チェロ /

Cello

◎阪田宏彰

小川泰則

櫻井慶喜

中林成爾

横山二葉

コントラバス /

Contrabass

◎中村勇一

小林新志

津田礼仁

細野理絵

フルート /

Flute

◎紀谷恭行

谷藤万喜子

西下由美

オーボエ /

Oboe

◎玉田由佳里

楨智子

クラリネット /

Clarinet

◎金井清

坂本由美子

平井哲夫

ファゴット /

Fagott

◎伊藤真由美

加藤典靖

ホルン /

Horn

◎松岡邦忠

大見川満

小鮎信次

山口敬太郎

トランペット /

Trumpet

◎梅田直

岩淵重紀

佐藤知之

☆はコンサートマスター、

◆はゲスト・コンサートマスター、

◎は首席奏者

トロンボーン /

Trombone

◎大川真紀夫

中村弥生

テューバ /

Tuba

尾崎光宏

サクソフォン:

彦坂真一郎

ティンパニ &

打楽器 /

Timpani &

Percussion

◎高山泰利

大地聖子

尾花章子

米山明

ピアノ /

Piano

木曾田裕子

ハープ /

Harp

渡辺かや



▽インスペクター / Inspector

宇佐美豊 / USAMI Yutaka

マサブ・インスペクター / Sub Inspector

紀谷恭行 / KIYA Takayuki

▽ライブラリアン / Librarian

金井清 / KANAI Kiyoshi



▽住所 : 〒143-0015 東京都大田区大森西6丁目5番18号

▽電話 : 03-3766-0876 / FAX : 03-3766-0983

▽URL : <http://www.uniphil.gr.jp>

▽E-mail : info@uniphil.gr.jp

▽定期演奏会会場 : 東京芸術劇場、大田区民ホール「アプリコ」

TOKYO UNIVERSAL PHILHARMONIC ORCHESTRA

Tokyo Universal Philharmonic Orchestra (formerly called the Japan New Symphony Orchestra, established in 1973), established itself anew as the 10th "Major Orchestra" of Tokyo, giving its first subscription concert in 1997, with MITSUISHI Seiichi as its Music Director. Since then, it has self-produced concerts in Tokyo (subscription, promenade, and New Year Charity), the high quality and sincerity of its performances receiving much acclaim from Tokyo music-fans.

It also has a high reputation in the field of Opera, particularly due to its finesse in ensemble. In the year 2008, it performed 《Die Feen》(Wagner), 《La Jolie Fille de Perth》(Bizet), 《L'elisir d'amore》(Donizetti), 《La Boheme》(Puccini), etc..

On the other hand, the orchestra has also, in collaboration with the local governments, boards of education, and various organizing groups, been giving concerts for young people and children through-out Japan, its ideal being "Sharing the Joy of Live Music".

Seeking further enrichment, the orchestra, in 2008, re-established itself as a Limited Responsibility Intermediate Corporation (CHUKAN-HOJIN).

1973年に結成された日本新交響楽団を前身として、1997年に三石精一氏を音楽監督に迎え「東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団」と改称、同年「第1回定期演奏会」を開催し、東京で10番目のメジャー・オーケストラとして名乗りを上げた。定期演奏会、名曲コンサート、ニューイヤー・チャリティーコンサートなどの自主公演を開催し、名曲のより質の高い演奏でクラシック音楽愛好者の支持を得ている。

オペラ公演では精緻なアンサンブルが高い評価を得て、2008年もワーグナー《妖精》、ビゼー《美しきパースの娘》、ドニゼッティ《愛の妙薬》、プッチーニ《ラ・ボエーム》などに出演し好評を博す。

一方「感動ある生きた音楽を」をテーマに青少年のための〈学校音楽鑑賞会〉を続け、全国の自治体、教育委員会をはじめ、各鑑賞団体主催のコンサートなどに出演し、大きな感動の輪を広げている。

2008年には有限責任中間法人となり、新たな体制で充実をはかっている。

★「最もよかったコンサート」2007

初夢コンサートは2001年1月より地元地域の支援・共催を得て始まったシリーズです。今年度の「ニューイヤー初夢コンサート2008」はロシア聖歌・ロシア民謡の東京トロイカ合唱団をゲストに迎え、オーケストラの魅力と歌の熱唱で、満席の聴衆から盛大な拍手が送られました。音楽の感動を通じて「初夢

の輪は広がり、クラシック聴衆の裾野を広げています。三宅島噴火被災者支援から始まり、音楽文化の拡大とともに社会貢献も果たしています。

〔1〕自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア	定期公演			
	名称/第○回	会場	プログラム数	演奏回数
	定期演奏会 第21、22回	東京藝術劇場	2	2
計				2
イ	一般公演			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏回数
	ニューイヤー初夢コンサート	大田区民ホール アプリコ	1	1
計				1
ウ	青少年のためのコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏回数
	なし			

〔2〕定期公演を開催している本拠地以外の公演、および上記〔1〕ア～ウ)以外の主催公演および共催について

名称	会場	プログラム数	演奏回数	共催の場合は○
なし				

〔3〕依頼(契約)公演

ア	一般公演			
	都道府県名	演奏回数	都道府県名	演奏回数
	東京	8		
			計	8
イ	音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)			
	都道府県名	演奏回数	都道府県名	演奏回数
	秋田	3	埼玉	17
	福島	3	東京	17
	栃木	9	長野	30
		計	79	
ウ	音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏回数
	ヤングビープルズコンサート	学習院百周年記念会館	1	1
	親子で歌う日本の歌コンサート	目黒パーシモン小ホール	2	2
計				3

エ	放送			
	名称/番組名・放送局名	収録場所	収録回数(トータル)	
	なし			
オ	録音・録画			
	名称(CDまたはDVDのタイトル・指揮者)	録音会社、映画会社	収録場所	録音日
	なし			
カ	オペラ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	オッフェンバック《天国と地獄》東京オペラプロデュース	中野ゼロホール	2	
	グノー《ロメオとジュリエット》東京オペラプロデュース	目黒パーシモン大ホール	2	
	ワーグナー《妖精》東京オペラプロデュース	新国立劇場中劇場	2	
	プッチーニ《ラ・ボエーム》渋谷シティオペラ	渋谷CCレモンホール	1	
計				7
キ	バレエ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	なし		0	

〔4〕その他

名称	会場	公演回数	内容
なし			

〔5〕その他、室内楽規模での活動などについて

名称	会場	公演回数	内容
「星の王子様」展記念コンサート	松屋銀座	1	弦楽合奏とコーラス
大森駅コン	JR大森駅コンコース	2	金管五重奏、弦楽合奏とハープなど
計			3

〔6〕外国公演

公演国・都市	会場(ホール名)	公演日
なし		

〔7〕主な練習場

東京交響楽団クラシックスペース
森下文化センター
目黒パーシモン小ホール
墨田ユートリアマスターホール

〔8〕定年年齢

なし

★収入・支出



▽理事長 / Chairman of the Board
曾根正弘 / SONE Masahiro
▽副理事長 / Vice Chairman of the Board
石井水穂 / ISHII Mizuho
坂上洋一 / SAKAGAMI Yoichi
▽専務理事 / Executive Director
前田衛 / MAEDA Mamori
▽音楽監督 / Music Director
堤俊作 / TSUTSUMI Shunsaku

▼事務局 / Office

▽代表 / Representative
前田衛 / MAEDA Mamori
▽事務局長 Bureau Chief
小楠元廣 / OGUSU Motohiro
▽事務局員 / Staff
松浦悦子 / MATSUURA Etsuko
寺田亜紀 / TERADA Aki

▼楽員 / Musicians :
48名

第1ヴァイオリン / 1st Violin
井柳葉月
小楠ま理
鈴木麻美
野村弘
増田訓子
山村妙子

第2ヴァイオリン / 2nd Violin
奥田詠子
佐藤敦子
神藤陽子
鈴木紀子
鈴木かおり
対馬裕美
三浦文路
山本容子

ヴィオラ / Viola
井出尚子
阪本優樹
桜井亮子
菊地幹代

チェロ / Cello
河崎尚美
鈴木美紀
滝口洋
土山如之
前田昌利

コントラバス / Contrabass
秋山久美子
山西貴久

フルート / Flute
上田恭子
小楠元廣
中嶋めぐみ

オーボエ / Oboe
長房泉

クラリネット / Clarinet
大和田恵美子
塩澤諭
塚本陽子
油上恵子

ファゴット / Fagott
浅野智子
桜井敬子
野島慶介

ホルン / Horn
大瀧智美
中川忍
福村友希子
森田めぐみ

トランペット / Trumpet
中村磨由子

トロンボーン / Trombone
木村杏菜

チューバ / Tuba
望月洋次郎

打楽器 / Percussion
杉浦邦弘
中澤由里

ハープ / Harp
斎藤充子

ピアノ / Piano
猪熊美由貴
高橋晶子

▽インスペクター / Inspector
前田昌利 / MAEDA Masatoshi
中川忍 / NAKAGAWA Shinobu
▽ライブラリアン / Librarian
井出尚子 / IDE Naoko
井柳葉月 / IYANAGI Hazuki
斎藤充子 / SAITO Atsuko
油上恵子 / YUGAMI Keiko
中村磨由子 / NAKAMURA Mayuko
中澤由里 / NAKAZAWA Yuri



▽住所 : 〒 422-8072 静岡県静岡市駿河区小黒2丁目9番10号
▽電話 : 054-203-6578 / FAX : 054-203-6579
▽URL : <http://www.shizukyo.or.jp/>
▽E-mail : info@shizukyo.or.jp
▽定期演奏会会場 : 静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップ

SHIZUOKA SYMPHONY ORCHESTRA

The Shizuoka symphony orchestra was established as "Shizuoka Chamber Orchestra -Kappelle Shizuoka" in November, 1988. The orchestra renamed to "Shizuoka symphony orchestra" taking advantage of what made SYUNSAKU Tsutsumi a musical director / a leader in 1994. The orchestra was born as the Shizuoka's first professional orchestra. The bandsman consists of an excellent musician led by a resident in the prefecture and the person from prefecture, and it is got close to a music-lover of the within the prefecture outside by the pet name of "Shizukyo". Including costarring with the domestic and foreign well-known leaders / soloists, I wrestle positively in a periodical concert and opera performance, an event of administration / a group / the company sponsorship, the music appreciation society for the young people. In addition, I greet the 20th anniversary foundation in 2008 and aim at the permanent construction orchestra, which is good for government ordinance-designed major cities.

静岡交響楽団は、1988年11月「静岡室内管弦楽団「カペレ・シズオカ」として設立されました。1994年音楽監督・指揮者に堤俊作氏を迎えたのを機に「静岡交響楽団」と改称、静岡県初のプロオーケストラとして誕生しました。楽団員は県内在住者と県内出身者を中心とした優秀な演奏家で構成されており、「静響(しずきょう)」の愛称で県内外の音楽愛好家に親しまれています。

国内外の著名な指揮者・ソリストとの共演をはじめとして、定期演奏会やオペラ公演、行政・団体・企業主催の行事、青少年のための音楽鑑賞会などに積極的に取り組んでいます。また、2008年には創立20周年を迎え、政令指定都市に相応しい常設オーケストラ化を目指しています。

★「最もよかったコンサート」2007

ニューイヤーコンサートも5年目を迎え、2006年よりパレエを入れ新春にふさわしい華やかなステージを創りました。このコンサートチケットは抽選制だったのですが、5倍以上ものご応募を頂き、たいへんたくさんの方の皆さまから支持を得ま

した。純粋に演奏するだけではなく、「見せる」演奏会にお客様は期待していることもわかり、これからの演奏会の在り方の参考になったコンサートでした。

〔1〕自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア	定期公演			
	名称/第〇回	会場	プログラム数	演奏会数
	第38回定期演奏会	グランシップ	1	1
	第39回定期演奏会	しずぎんホール ユーフォニア	1	1
計				2

イ	一般公演			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	フレンドリーコンサート	グランシップ	1	1
	県民参加による第九コンサート	グランシップ	1	1
	ニューイヤーコンサート	グランシップ	1	2
	「音楽の不思議」 ～メロディの不思議～	グランシップ	1	1
計				5

ウ	青少年のためのコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	こどもたちへのおくりもの	グランシップ	1	1
	春休みこどものためのコンサート	静岡市民文化会館	1	1
	音楽鑑賞教室	静岡市立大里小学校 など静岡県内6か所の 小中学校で実施	3	6
計				8

〔2〕定期公演を開催している本拠地以外の公演、および上記〔1〕ア～ウ以外の主催公演および共催について

名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○
なし				

〔3〕依頼(契約)公演

ア	一般公演			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	静岡	4		
計				4

イ 音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)

都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数	
静岡	4			
計				4

ウ	音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	ふじ少年少女芸術劇場	富士市ロゼシアター	1	2
	0歳からのクラシックコンサート	裾野市民文化センター	1	1
	いきいき音楽会	御殿場市民会館	1	1
	富士山ジュニア・ユースオーケストラ	富士宮市民文化会館	1	1
計				5

エ	放送			
	名称/番組名・放送局名	収録場所	収録回数(トータル)	
	なし			

オ	録音・録画			
	名称(CDまたはDVDのタイトル・指揮者)	録音会社、映画会社	収録場所	録音日
	なし			

カ	オペラ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	なし			

キ	パレエ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	なし			

〔4〕その他

名称	会場	公演回数	内容
県知事表彰	静岡県庁	1	表彰式の記念式典の一環
青葉台小学校10周年		1	小学校10周年の記念公演

〔5〕その他、室内楽規模での活動などについて

名称	会場	公演回数	内容
レクサスクリスマスコンサート	レクサスショールーム	1	

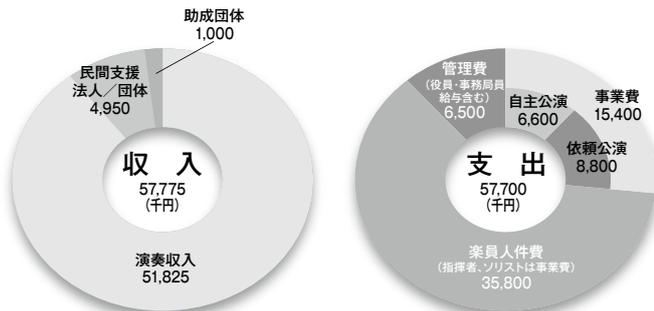
〔7〕主な練習場

静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップ

〔8〕定年年齢

現時点では決まっています

★収入・支出





〔準会員〕

中部フィルハーモニー交響楽団

CHUBU PHILHARMONIC ORCHESTRA

▽特定非営利活動法人
中部フィルハーモニー交響楽団
▽創立:2000(平成12)年2月

中部
フィル
ハー
モニ
ー交
響楽
団

- ▽理事長 / Chairman of the Board
藤井昭 / FUJII Akira
- ▽専務理事 / Executive Director
安部堯二 / ABE Takaji
- ▽名誉首席指揮者
秋山和慶 / AKIYAMA Kazuyoshi
- ▽音楽総監督
佐藤宏 / SATO Hiroshi
- ▽指揮者 / Conductor
吉田行地 / YOSHIDA Gyochi
- ▽特別コンサートマスター / Special Concertmaster
稲庭達 / INANIWA Toru
- ▽コンサートミストレス / Concertmistress
古井麻美子 / FURUI Mamiko

▼事務局 / Office

- ▽事務局長 / General Manager
松山大樹 / MATSUYAMA Hiroki
- ▽事務局次長 / Vice Head Official
村田吉隆 / MURATA Yoshitaka
- ▽事務局員 / Staff
田口由美 / TAGUCHI Yumi
宮澤裕美 / MIYAZAWA Hiromi
山口美味 / YAMAGUCHI Mimi

▼楽員 / Musicians : 41名

第1ヴァイオリン / 1st Violin

- 稲庭達
- ☆古井麻美子
- 綾川智子
- 長谷川雪乃
- 藤原綾

第2ヴァイオリン / 2nd Violin

- 加藤恵子
- 加藤和可子
- 清水里佳子
- 原沙登子
- 森清泉

ヴィオラ / Viola

- 石川園恵
- 葛西麻弓子
- 梶田陽子
- 加瀬真望子
- 野村依子

チェロ / Cello

- 久野恵子
- 鈴木康史
- 外山純子
- 森三千代

コントラバス / Contrabass

- 早瀬美紀
- 望月康宏

フルート / Flute

- 上田花奈
- 山村歩
- 吉岡由美

オーボエ / Oboe

- 新田祐子
- 宮澤香

クラリネット / Clarinet

- 織田真里江
- 北野美幸
- 玉井真紀子

ファゴット / Fagott

- 北川陽子
- 野村智恵

ホルン / Horn

- 古川愛
- 森隆一郎

トランペット / Trumpet

- 岡田望
- 田中誠剛

トロンボーン / Trombone

- 大室直樹
- 片山直樹
- 福田良正

チューバ / Tuba

- 谷口史洋

打楽器 / Percussion

- 高橋正実
- 畑山理馨子

■は特別コンサートマスター、☆はコンサートミストレス



- ▽住所 : 〒 485-0041 愛知県小牧市小牧2丁目107番地 小牧市市民会館内
- ▽電話 : 0568-43-4333 / FAX : 0568-43-4334
- ▽URL : <http://www.chubu-phil.com>
- ▽E-mail : chubu-phil@nifty.com
- ▽定期演奏会会場 : 小牧市市民会館ホール

中部フィルハーモニー交響楽団(旧・小牧市交響楽団)は広く中部圏における音楽文化の振興と発展を図ることを目的として、2000年2月地元有志によって小牧市に設立された。地元各企業・団体からの依頼公演、オペラやバレエ団との共演をはじめとして、その活動範囲は小牧市および周辺市町を含めた中部圏全域にわたっている。特に児童生徒を対象とした音楽教室や、ボランティア・コンサートなどには積極的な取り組みを行い、地域との結びつきに重点を置いたオーケストラとして活動を続けている。

CHUBU PHILHARMONIC ORCHESTRA

Chubu Philharmonic Orchestra (formerly called NPO Komaki-shi Symphony Orchestra) was founded in February 2002 as a full-fledged orchestra. Based in Komaki-shi, it aims for "advancement of music culture" in the central region of Japan's mainland. The orchestra on the rise is supported by the city, local businesses and great music lovers of the region. Under SATO Hiroshi, Founder and Music Director and internationally renowned Kazuyoshi Akiyama, Honorary Conductor, excellent musicians gather from all over Japan. The high standard of its performance was recognized right from the inaugural concert and throughout the subscription concerts. The orchestra is claimed to be as good as any others. YOSHIDA Gyochi, young conductor who passed the audition is a new addition to the force. Its activities include: guest appearances sponsored by businesses and other entities, operas, ballets, appearance in a TV program, "Concert without title", Beethoven's Symphony No. 4 and 5 with AKIYAMA Kazuyoshi in Beethoven Marathon Concert. At Expo 2005 Aichi Japan, the orchestra performed at the closing ceremony and the final concert in the presence of the Crown Prince. It was featured again in the festival to commemorate the 1st anniversary of Expo, which was televised nationwide. Wider variety of activities is expected from this major regional orchestra. As a part of education, it frequently performs at elementary and junior high schools.

★「最もよかったコンサート」2007

2007年10月28日(日)、当楽団の支援企業である東海ゴム株式会社が毎年開催しているチャリティーコンサートが行われました。当楽団名誉首席指揮者秋山和慶氏の指揮によるこのときのベートーヴェン《交響曲7番》は素晴らしく、指揮者、音楽家として円熟期を迎えつつある秋山氏の、テンポをやや抑え気味にして楽章ごとに高揚感を増していく演奏解釈に、若い中部フィルの

楽員も十分に定えて、聴衆にも大きな感動を与えたコンサートであったと思います。

〔1〕自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア	定期公演			
	名称/第○回	会場	プログラム数	演奏回数
	第16回定期演奏会	小牧市市民会館	1	1
計				1
イ	一般公演			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏回数
	ポップスコンサート	小牧市市民会館	1	1
	スプリングコンサート	小牧市市民会館	1	1
計				2
ウ	青少年のためのコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏回数
	なし			

〔2〕定期公演を開催している本拠地以外の公演、および上記〔1ア〕～ウ)以外の主催公演および共催について

名称	会場	プログラム数	演奏回数	共催の場合は○
第15回定期演奏会	小牧市市民会館	1	1	○
小牧市「第九」演奏会	小牧市市民会館	1	1	○
クリスマスコンサート	小牧市市民会館	1	1	
サマーコンサート	味岡市民センター	1	1	
計			4	

〔3〕依頼(契約)公演

ア	一般公演			
	都道府県名	演奏回数	都道府県名	演奏回数
	愛知	36		
計				36
イ	音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)			
	都道府県名	演奏回数	都道府県名	演奏回数
	岐阜	1	愛知	17
計				18

ウ	音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏回数
	音楽鑑賞講座	小牧市市民会館	1	1
計				1

エ	放送			
	名称/番組名・放送局名	収録場所	収録回数(トータル)	
	なし			

オ	録音・録画			
	名称(CDまたはDVDのタイトル・指揮者)	録音会社、映画会社	収録場所	録音日
	第15回定期演奏会 シベリウスの世界	自主制作	小牧市市民会館	2007/7/22

カ	オペラ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	なし			

キ	バレエ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	豊田シティバレエ団 《白鳥の湖》	豊田市民文化会館・中京大学市民文化会館	2	
	豊田シティバレエ団 《ドン・キホーテ》	豊田市民文化会館・安城市市民会館	2	
	川口節子バレエ団 《眠りの森の美女》	愛知厚生年金会館	1	
計			5	

〔4〕その他

名称	会場	公演回数	内容
ボランティア演奏会	ふれあいセンター(小牧市)	1	福祉施設でのコンサート
〃	岩崎あいの郷(小牧市)	1	〃
〃	桃花林(小牧市)	1	〃
〃	朝日荘(小牧市)	1	〃
計			4

〔5〕その他、室内楽規模での活動などについて

名称	会場	公演回数	内容
なし		3	

〔6〕外国公演

公演国・都市	会場(ホール名)	公演日
なし		

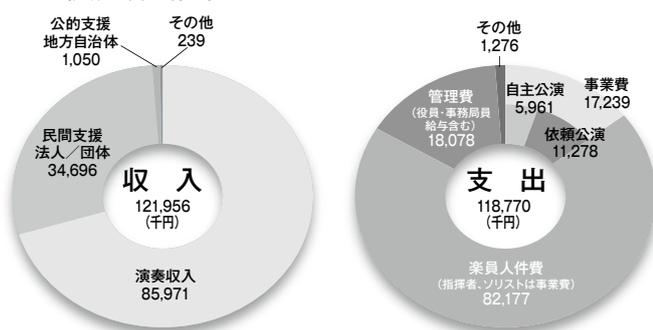
〔7〕主な練習場

小牧市民会館ホール	小牧市味岡市民センター
小牧市公民館講堂	小牧市東部市民センター
小牧勤労センター	

〔8〕定年年齢

なし

★収入・支出





〔準会員〕

京都フィルハーモニー室内合奏団

KYOTO PHILHARMONIC CHAMBER ORCHESTRA

▽特定非営利活動法人
京都フィルハーモニー室内合奏団
▽創立:1972(昭和47)年

京都
フィル
ハー
モニ
ー室
内合
奏団

- ▽団長
竹林秀憲 / TAKEBAYASHI Hidenori
- ▽理事長 / Chairman of the Board
小林明 / KOBAYASHI Akira
- ▽副理事長 / Vice Chairman of the Board
松田学 / MATSUDA Manabu
- ▽理事
横山邦彦 (ミュージックディレクター) /
YOKOYAMA Kunihiko
竹林秀憲 / TAKEBAYASHI Hidenori
金澤恭典 / KANAZAWA Yasunori
村井博之 / MURAI Hiroyuki
- ▽客員コンサートマスター / Concertmaster
日比浩一 / HIBI Koichi
釋伸司 / SHAKU Shinji

- ▼事務局長 / General Director
黒飛雅之 / KUROTOBI Masayuki
- ▽職員 / Staff of an office
一瀬友加里 / ICHISE Yukari

▼楽員 / Musicians : 18名

ヴァイオリン / Violin

- ◆日比浩一
- ◆釋伸司
- 朝山玲子
- 川端直子
- 森本真裕美

ヴィオラ / Viola

- 松田美奈子

チェロ / Cello

- 上田康雄

コントラバス / Contrabass

- 金澤恭典

フルート / Flute

- 竹林秀憲

オーボエ / Oboe

- 岸さやか

クラリネット / Clarinet

- 松田学

ファゴット / Fagott

- 小川慧巳

ホルン / Horn

- 御堂友美

トランペット / Trumpet

- 御堂拓己

トロンボーン / Trombone

- 村井博之

打楽器 / Percussion

- 越川雅之

ソプラノ / Soprano Singer

- 島崎政子

◆は客員コンサートマスター

▽ステージマネージャー / Stage manager
田村誠基 / TAMURA Seiki



第154回定期公演(2007.9.26・紀尾井ホール)「創立35周年記念公演I」

- ▽住所 : 〒 604-8135 京都府京都市中京区東洞院通三条下三文字町 200 ミックナカムラ 301
- ▽電話 : 075-212-8275 / FAX : 075-212-8277
- ▽URL : <http://kyophil.com>
- ▽E-mail : office@kyophil.com
- ▽定期演奏会会場 : 京都コンサートホール 小ホール (アンサンブルホール・ムラタ)

1972年に結成。1人1人がソリストの個性派揃いのプロの合奏団。定期公演、特別公演、室内楽コンサート、子どものためのクラシック入門コンサート等を主催すると同時に、各地ホール・教育委員会・鑑賞団体・テレビ・ラジオ・芸術祭等に多数出演している。

「クオリティは高く、ステージは楽しく」というポリシーを持った京フィルは、クラシック音楽の他に様々なジャンルの音楽もセンスある編曲を施して演奏し、多くの聴衆を魅了している。

国内外の演奏家や指揮者と共演する一方、狂言、文楽人形、津軽三味線、尺八等の日本の伝統芸能とのコラボレーションや、俳優、タレント、落語家、漫才師等の異分野との共演も積極的に行い、「挑戦する室内オーケストラ」と大好評を博している。

2000年に特定非営利活動法人(NPO)となる。2002年10月イタリアツアーで好評を博す。平成2年度「藤堂音楽賞」受賞。平成14年度「京都新聞大賞文化芸術賞」受賞。2007年4月1日より、社団法人日本オーケストラ連盟準会員。

KYOTO PHILHARMONIC CHAMBER ORCHESTRA

Kyoto Philharmonic Chamber Orchestra is a professional orchestra founded in 1972. It's a mission of KPCO to perform the rich and varied repertoire written (arranged) specially for small orchestra in appropriate settings and at the highest artistic level possible. For the past 37years,

Kyoto Philharmonic Chamber Orchestra has brought the great live music through the unique medium of the chamber orchestra to all over Japan. KPCO performs over 140 concerts every year. KPCO is characterized by thier soloistic members, and they often perform classical pieces without conductor.

The KPCO's concerts featuring actor/comic storyteller/Kyogen Player are very popular program. KPCO's wide repertoire includes Symphony, Concerto, Opera, Chamber Music, Film Music, and Pops, and KPCO's friendly atmosphere of its stage are loved by everybody.

★「最もよかったコンサート」2007

2007年は、楽団創立35年を記念して種々催しを行いました。「創立35周年記念東京公演」と題うっての定期公演は特筆すべきものでした。佐藤俊太郎氏迫真の指揮による「武満徹／雨ぞふる」「ムソルグスキー＝ジュリアン・ユー編／展覧会の絵」という、室内オーケストラならではの作品を前半に。後半には、文楽人形とのコラボレーションで、当団オリジナルの

演目「曾根崎心中」を。文楽人形使いの吉田文吾さんは、残念ながら本公演が最期の舞台となってしまいましたが、その鬼気迫る熱演に客席も演者も深く感動しました。そして、ご尽力いただいたたくさんの方々への感謝の思いを胸に、コンサートは無事終演しました。

〔1〕自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア 定期公演				
名称/第○回	会場	プログラム数	演奏回数	
京都フィルハーモニー室内合奏団定期公演 第152・153、155～157回	京都コンサートホール	5	5	
室内楽コンサートシリーズ vol.13～16	京都文化博物館別館	4	4	
計				9
イ 一般公演				
名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏回数	
特別公演「日本の歌特集2007」	京都コンサートホール	1	1	
特別公演「名曲コンサート 3大B特集」	京都コンサートホール	1	1	
特別公演「千住真理子と京フィルクリスマスコンサート2007」	京都コンサートホール	1	1	
計				3
ウ 青少年のためのコンサート				
名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏回数	
特別公演「京フィルとあそぼう はじめてのクラシックコンサート」	京都コンサートホール	2	2	
京都府内小学校移動音楽鑑賞会	精華町立川西小学校ほか、京都府内19箇所で開催	1	19	
計				21

〔2〕定期公演を開催している本拠地以外の公演、および上記〔1〕ア～ウ以外の主催公演および共催について

名称	会場	プログラム数	演奏回数	共催の場合は○
京都フィルハーモニー室内合奏団第154回定期公演 創立35周年記念公演I	紀尾井ホール	1	1	
特別公演 創立35周年記念公演II「おすぎと京フィル おしゃべりシネマ館」	第一生命ホール	1	1	
計 (主催)				2

〔3〕依頼(契約)公演

ア 一般公演					
都道府県名	演奏回数	都道府県名	演奏回数	都道府県名	演奏回数
茨城	1	三重	2	奈良	1
東京	1	京都	13	香川	1
山梨	1	大阪	4	佐賀	1
愛知	4	兵庫	1		
計					30

イ 音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)			
都道府県名	演奏回数	都道府県名	演奏回数
茨城	2	島根	1
三重	1	岡山	4
京都	3	広島	16
大阪	5	山口	5
兵庫	21	徳島	1
鳥取	2	愛媛	1
計			62
ウ 音楽鑑賞教室以外の青少年向け・ファミリーコンサート			
名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏回数
京都新聞社主催「夏休み親子コンサート どこかで聴いたクラシック音楽大集合！」	京都コンサートホール	1	1
やまと郡山城ホール主催「京フィルといっしょうたって!おどって!楽しいね!」	やまと郡山城ホール	2	2
全労済京都府主催「第24回全労済親子劇場 井上あずみと京フィル ピクニックコンサート」	舞鶴市民会館、京都テルサ	1	3
八尾市文化振興事業団主催「京フィルといっしょ うたって!おどって!楽しいね!」	八尾プリズムホール	1	2
社団法人京都市児童館学童連盟主催「はじめてのクラシックコンサート」	京都こども文化会館	1	1
計			9
エ 放送			
なし			
オ 録音・録画			
なし			
カ オペラ			
名称/演目・主催者	会場	公演回数	
チマローザ <秘密の結婚>/ 京都オペラ協会	京都府会館、京都府長岡京記念文化会館	2	
J.シュトラウス<こうもり>/ 財団法人びわ湖ホール	滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール	1	
計			3
キ バレエ			
なし			

〔4〕 その他	なし
---------	----

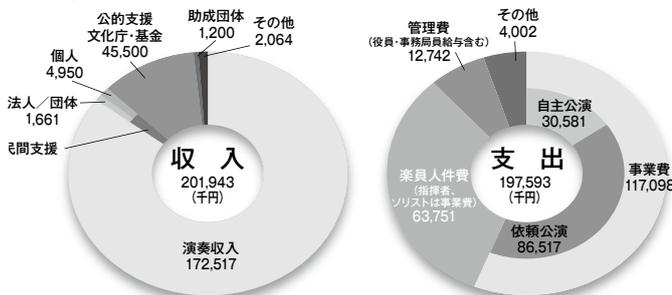
〔5〕 その他、室内楽規模での活動などについて	なし
-------------------------	----

〔6〕 外国公演	なし
----------	----

〔7〕 主な練習場	京都市右京ふれあい文化会館 など
-----------	------------------

〔8〕 定年年齢	62歳
----------	-----

★収入・支出





〔準会員〕

ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団

▽創立:1988(昭和63)年

THE COLLEGE OPERAHOUSE ORCHESTRA

ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団

▽首席指揮者 / Conductor
 チャン・ユンスン / CHANG Yun-Sung
 ▽コンサートミストレス / Concertmistress
 赤松由夏 / AKAMATSU Yuka

▼事務局 / Office
 ▽マネージャー / Manager
 清水敏也 / SHIMIZU Toshiya
 ▽スタッフ / Staff
 清谷保人 / KIYOTANI Yasuto
 森田明子 / MORITA Akiko

▽インスペクター / Inspector
 高木宏之 / TAKAGI Hiroyuki
 ▽サブ・インスペクター / Inspector
 林武寛 / HAYASHI Takehiro

▼楽員 / Musicians :
 32名

第1ヴァイオリン / 1st Violin

☆赤松由夏
 高森真貴子
 本吉優子
 山根朋子
 井上なつき

第2ヴァイオリン / 2nd Violin

◎景山映子
 池上尚里
 松並加容
 谷崎美智子

ヴァイオラ / Viola
 ◎上野亮子
 森永愛子
 角田知子
 道券信彦

チェロ / Cello
 ◎山岸孝教
 松村和美
 柳瀬史佳
 川畑享子

コントラバス / Contrabass
 ◎増田友男
 林武寛

フルート / Flute
 江戸聖一郎
 菱田弓子

オーボエ / Oboe
 佛田明希子
 福田由美

クラリネット / Clarinet
 吉延勝也

ファゴット / Fagott
 □首藤元
 岡本真弓

ホルン / Horn
 伏見浩子
 西陽子

トランペット / Trumpet
 □茶屋淳子
 高木宏之

トロンボーン / Trombone
 森岡佐和

打楽器 / Percussion
 安永早絵子

☆はコンサートミストレス、◎はパートリーダー、□はセクションリーダー



▽住所 : 〒 561-8555 豊中市庄内幸町1丁目1番8号
 ▽電話 : 06-6334-2131
 ▽FAX : 06-6334-2164
 ▽URL : <http://www.daion.ac.jp/>
 ▽E-mail : enson@daion.ac.jp
 ▽定期演奏会会場 : ザ・カレッジ・オペラハウス

「大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウス」の専属管弦楽団として1988年4月に組織された。定期演奏会は2008年11月で42回を数える。ザ・カレッジ・オペラハウス主催公演であるサマーオペラ、20世紀オペラ、コンサート・オペラの管弦楽を担当。また発足当初より学生の研究、学習をサポート。今年度は大学院 Masters' Concert、ザ・コンチェルト・コンサート、ピアノ・グランドコンサートの3公演で学生を支援する。学外では1999年ザ・カレッジ・オペラハウスの引越し公演として、東京文化会館とびわ湖ホールにおいて黛敏郎《金閣寺》を上演、全国的な評価を受けた。2000年第20回「音楽クリティック・クラブ賞」を受賞。2005年9月新国立劇場における「地方招聘公演」第1回として松村禎三《沈黙》を上演、大きな反響と話題を呼んだ。2005年10月ザ・カレッジ・オペラハウスでの《沈黙》公演で「文化庁芸術祭大賞」を受賞。2008年4月より、チャン・ユンスン氏を首席指揮者に迎え、更なる飛躍を目指す。社団法人日本オーケストラ連盟準会員。

THE COLLEGE OPERAHOUSE ORCHESTRA

The College Opera House Orchestra was organized as a resident orchestra of The College Opera House in April 1988. Having presented already 42 subscription concerts by November 2008, the orchestra has been serving also for the opera performances such as Summer Opera Series, The 20th Century Opera Series and Concert-Style Opera Series hosted by The College Opera House. Other than the performances at The College Opera House, its opera productions have been invited by several theaters, and received nationwide high reputation for the performance of Toshiro Mayuzumi's 《Kinkakuji》 performed at Tokyo Bunka Kaikan and Biwako Hall. September 2005, the performance of Teizo Matsumura's 《The Silence》 was presented at the New National Theatre, Tokyo. The stage got a great response and became a center of theatrical news. October 2005, its production, 《The Silence》, received the Grand Prize of National Arts Festival, sponsored by the Agency for Cultural Affairs. In April 2008, the orchestra appointed Maestro Chang Yun-Sung as the principal conductor for its further progress. An associate member of Association of Japanese Symphony Orchestra.

★「最もよかったコンサート」2007

カール・オルフ作曲《賢い女王様と賢い女の物語》(20世紀オペラ・シリーズ 第40回オペラ公演)。

演出 岩田達宗さん、指揮 山下一史さん。出演者はたった9名(内、女声は1名)、しかも合唱もなし。反対にオーケストラは3管編成で打楽器も多くピットはぎっしり!

オリジナルの編成でしたが、歌手を邪魔することなく素晴らしい演奏で、お客さんも大変楽しんで帰って行かれました。

〔1〕自主公演(自らが主催し財政的責任を負う公演)について

ア	定期公演			
	名称/第〇回	会場	プログラム数	演奏会数
	ザ・カレッジ・オペラハウス 管弦楽団定期演奏会 第39・40回	オペラハウス	2	2
計				2
イ	一般公演			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	サマー・オペラ公演	オペラハウス	1	2
	20世紀オペラ・シリーズ	オペラハウス	1	2
	モーツァルトピアノ協奏曲 全曲演奏会	オペラハウス	2	2
計				6
ウ	青少年のためのコンサート			
	名称(シリーズ名など)	会場	プログラム数	演奏会数
	なし			

〔2〕定期公演を開催している本拠地以外の公演、および上記〔1〕ア～ウ以外の主催公演および共催について

名称	会場	プログラム数	演奏会数	共催の場合は○
なし				

〔3〕依頼(契約)公演

ア	一般公演			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	福島	1	兵庫	1
	福井	1	和歌山	1
	滋賀	1	広島	1
	大阪	4	福岡	1
計				11
イ	音楽鑑賞教室(文化庁が小中学校を対象に実施している「本物の舞台芸術体験事業」も含む)			
	都道府県名	演奏会数	都道府県名	演奏会数
	なし			

エ	放送			
	名称/番組名・放送局名	収録場所	収録回数(トータル)	
	なし			
オ	録音・録画			
	名称(CDまたはDVDのタイトル・指揮者)	録音会社、映画会社	収録場所	録音日
	なし			
カ	オペラ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	第66回オペラ公演/ ドニゼッティ「愛の妙薬」/ 関西二期会	アルカイックホール	2	
	いずみホールオペラ/ ドニゼッティ《ルチア》/ いずみホール	いずみホール	1	
	鮫島有美子の《夕鶴》/ 團伊久磨《夕鶴》	豊田市コンサートホール/ 福島市音楽堂/ 兵庫県立芸術文化センター/ なら100年会館	4	
	第26回オペラ公演/ ビゼー《カルメン》/ ニューオペラシアター神戸	アルカイックホール	2	
第16回みつなかオペラ/ プッチーニ《ラ・ボエーム》/ みつなかオペラ実行委員会	みつなかホール	2		
計				11
キ	バレエ			
	名称/演目・主催者	会場	公演回数	
	アダン《海賊》/ Kバレエ・カンパニー	神戸国際会館/ フェスティバルホール	3	
	グルジア国立バレエ団 チャイコフスキー《白鳥の湖》	三重県同剛文化センター/ アクロス福岡/ フェスティバルホール	3	
計				6

〔4〕その他			
名称	会場	公演回数	内容
なし			

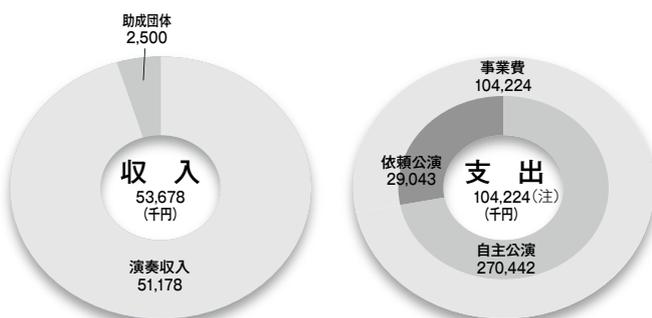
〔5〕その他、室内楽規模での活動などについて			
名称	会場	公演回数	内容
なし		3	

〔6〕外国公演			
公演国・都市	会場(ホール名)	公演日	
なし			

〔7〕主な練習場	
ザ・カレッジ・オペラハウス及び大学施設内	

〔8〕定年年齢	
なし	

★収入・支出



(注)大阪音楽大学の一部分のため、人件費、管理費を含まない数字

社団法人 日本オーケストラ連盟 2007

＜正会員オーケストラ＞	創立年	公演総数	自主公演			依頼公演	海外公演	会員数	総入場者数	楽員	
			定期	その他	計					楽員数	平均年齢
NHK交響楽団	1926	112	48	14	62	50	0	10,111	205,152	109	43.6
オーケストラ・アンサンブル金沢	1988	116	26	25	51	65	0	2,793	116,836	32	43.0
大阪シンフォニカー交響楽団	1980	106	12	13	25	81	0	256	100,000	50	36.3
大阪センチュリー交響楽団	1989	102	10	28	38	64	0	633	107,600	51	45.0
大阪フィルハーモニー交響楽団	1947	122	21	22	43	79	0	1,366	130,000	77	46.4
神奈川フィルハーモニー管弦楽団	1970	134	9	19	28	106	0	984	155,000	68	46.0
関西フィルハーモニー管弦楽団	1982	111	9	14	23	88	0	489	85,000	59	46.0
九州交響楽団	1953	130	10	25	35	95	0	858	108,000	70	45.5
京都市交響楽団	1956	101	12	29	41	60	0	689	120,000	81	40.0
群馬交響楽団	1945	146	13	101	114	32	0	856	125,913	68	43.0
札幌交響楽団	1961	124	20	17	37	87	0	2,884	157,740	75	43.0
新日本フィルハーモニー交響楽団	1972	132	21	23	44	88	0	4,402	185,100	95	42.7
仙台フィルハーモニー管弦楽団	1978	127	18	20	38	89	0	597	86,300	76	42.1
セントラル愛知交響楽団	1983	101	7	14	21	78	2	337	97,800	43	38.0
東京交響楽団	1946	152	10	38	48	104	0	3,548	192,736	88	43.0
東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団	1975	126	14	1	15	109	2	328	187,600	58	43.3
東京都交響楽団	1965	149	18	26	44	105	0	3,335	183,140	85	43.3
東京フィルハーモニー交響楽団	1911	323	24	13	37	286	0	3,514	471,580	163	43.9
名古屋フィルハーモニー交響楽団	1966	127	22	31	53	74	0	2,881	160,496	80	46.0
日本フィルハーモニー交響楽団	1956	153	30	51	81	72	0	2,625	195,221	84	45.3
広島交響楽団	1972	106	14	40	54	52	0	655	89,167	67	45.6
山形交響楽団	1972	174	18	101	119	55	0	720	87,000	47	40.0
読売日本交響楽団	1962	90	11	64	75	15	0	3,996	133,903	89	44.7
23団体 合計・平均		3,064	397	729	1,126	1,934	4	48,857	3,481,284	1,715	43.3
＜準会員オーケストラ＞											
京都フィルハーモニー室内合奏団	1972	156	7	29	36	120	0	250	100,000	16	39.0
ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団	1988	32	2	9	11	21	0		34,180	33	39.0
静岡交響楽団	1988	33	2	9	11	22	0	194	23,570	50	39.0
中部フィルハーモニー交響楽団	2000	41	1	2	3	38	0		43,000	42	35.0
東京ニューシティ管弦楽団	1990	132	5	5	10	120	2	324	97,000	61	47.0
東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団	1974	106	2	1	3	103	0		71,000	61	39.0
6団体 合計・平均		500	19	55	74	424	2	768	368,750	263	39.7
正会員・準会員 29団体 総計・平均		3,564	416	784	1,200	2,358	6	49,625	3,850,034	1,978	42.5

- 公演数 = アンサンブル、小編成の公演を除く回数。
- 楽員・事務局員(常勤役員含む)数 = 07年4月1日現在。
- 年間収入、支出 = 消費税込み。注:大阪シンフォニカー交響楽団=消費税を除く。
- 会員数 = 定期会員数+その他のシリーズ会員数
- 平均年齢 = 07年4月1日現在。
- 京都市交響楽団は、市の部局(文化市民局交響楽団)のため人件費を含まない数字。
- 札幌交響楽団=「事業活動収支のみ」の数字。
- ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団は、大阪音楽大学の一部門のため人件費、管理費を含まない数字。

2007年 4月 1日 ~ 2008年 3月31日 実績

事務局 局員数	平均年齢	年間収入 合計(千円)	うち演奏収入	民間支援	公的支援		助成団体	その他 収入	年間支出 合計(千円)
					文化庁・基金	地方自治体			
25	48.3	2,954,609	1,261,728	364,200	0	0	1,300,000	28,681	2,769,333
18	37.6	1,054,211	442,402	41,000	67,000	373,379	9,854	120,576	968,204
9	39.4	注 504,796	385,955	57,599	51,048	5,400	3,500	1,294	注 487,680
11	45.0	836,590	277,860	6,533	43,000	413,182	1,700	94,315	826,642
17	47.2	1,206,305	622,296	267,486	111,096	177,914	0	27,513	1,124,600
16	34.0	702,167	361,564	17,030	43,696	269,100	1,900	8,877	666,092
10	36.0	459,532	350,293	47,698	50,300	3,500	5,400	2,341	450,455
9	49.2	901,191	433,933	48,076	67,000	348,000	900	3,282	913,888
12	41.0	注 152,184	151,585					599	注 123,932
10	45.0	787,323	209,165	39,465	85,514	392,402	2,600	58,177	787,225
16	46.0	注 1,041,575	533,522	92,610	118,500	280,000	16,100	843	注 1,018,473
27	42.6	1,149,961	799,410	182,864	107,458	42,210	2,200	15,819	1,115,455
14	42.5	967,195	491,150	15,378	74,950	362,262	0	23,455	930,571
6	39.8	321,546	264,890	4,930	32,463	17,489	500	1,274	321,176
21	45.0	1,332,000	935,804	147,635	97,589	700	14,900	135,372	1,395,754
13	43.6	470,018	419,756	5,320	31,344	0	4,400	9,198	443,469
19	43.9	1,640,554	529,801	18,678	177,789	900,000	8,200	6,086	1,589,865
25	38.0	1,944,311	1,585,920	200,790	118,980	0	2,300	36,321	1,959,573
12	43.0	1,259,094	554,661	159,122	93,900	373,715	7,700	69,996	1,250,545
21	41.6	1,331,260	968,558	119,638	103,426	0	2,500	137,138	1,238,696
12	42.6	726,760	332,241	78,495	76,677	230,000	3,700	5,647	722,859
8	51.5	427,994	221,090	56,635	45,500	91,191	9,800	3,776	433,214
24	43.8	2,406,543	1,914,232	13,080	241,939	0	0	237,291	2,364,271
355	42.9	24,577,719	14,047,816	1,984,262	1,839,169	4,280,444	1,398,154	1,027,871	23,901,972

6	40.0	201,943	172,517	3,877	22,285	0	1,200	2,064	197,568
3	37.0	注 53,678	51,178	0	0	0	2,500	0	注 104,224
3	45.0	57,775	51,825	4,950	0	0	1,000	0	57,700
6	46.0	121,956	85,971	34,696	0	1,050	0	239	118,770
10	45.0	406,386	340,714	15,935	48,737	0	1,000	0	390,784
7	50.0	121,320	109,320	0	0	0	0	12,000	122,778
35	43.8	963,058	811,525	59,458	71,022	1,050	5,700	14,303	991,824

390	43.1	25,540,777	14,859,341	2,043,720	1,910,191	4,281,494	1,403,854	1,042,174	24,893,796
-----	------	------------	------------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------

加盟オーケストラ・ディスコグラフィ (2007年4月1日~2008年3月31日に発売されたもの)

加盟オーケストラ・ディスコグラフィ

DVD	オーケストラ名	アルバムタイトル	指揮者	共演者	曲目 (英数字は半角)	レーベル	カタログ番号	発売日	定価
NHK交響楽団		歌劇「ルチア」	ブルーノ・バルトレッティ	レナータスコット/カルロ・ベルゴソヴィチ	ドニゼッティ歌劇「ルチア」	VAI	VA IDVD 4418	2007年6月20日	¥4,820
NHK交響楽団		歌劇「道化師」	ジュゼッペ・モレリ	マリオ・デル・モナコ/ガブリエラ・トウチ	レオンカヴァッロ歌劇「道化師」	VAI	VA IDVD 4421	2007年6月20日	¥3,665
NHK交響楽団		ベートーヴェン(交響曲第9番)	朝比奈隆	Sp:片岡啓子/A:伊原直子/B:渡部太	ベートーヴェン交響曲第9番	NHKエンタープライズ	NSDS-11003	2007年12月21日	¥4,935
NHK交響楽団/東京フィルハーモニー交響楽団		ベートーヴェン(交響曲第5番)	朝比奈隆		ベートーヴェン交響曲第5番 8短調 作品67/HKテレ「椅子とときまぐれコンチェルト」から	NHKエンタープライズ	NSDS-11004	2007年12月21日	¥4,935
NHK交響楽団		ベートーヴェン(交響曲第4番)(交響曲第7番)	朝比奈隆		ベートーヴェン交響曲第4、7番	NHKエンタープライズ	NSDS-11005	2007年12月21日	¥4,935
NHK交響楽団		ブルックナー(交響曲第8番)	朝比奈隆		ブルックナー交響曲第8番	NHKエンタープライズ	NSDS-11006	2007年12月21日	¥4,935
NHK交響楽団		ブルックナー(交響曲第9番)	朝比奈隆		ブルックナー交響曲第9番	NHKエンタープライズ	NSDS-11007	2007年12月21日	¥4,935
NHK交響楽団		ブルックナー(交響曲第4番)	朝比奈隆		ブルックナー交響曲第4番	NHKエンタープライズ	NSDS-11008	2007年12月21日	¥4,935
NHK交響楽団		朝比奈隆 NHK交響楽団 DVD-BOX	朝比奈隆		ベートーヴェン「エグモント」序曲、交響曲第1番、第3番/チャコフスキー「フランチエスカ・タリニニ」	NHKエンタープライズ	NSDX-11009	2007年12月21日	¥29,610
東京フィルハーモニー交響楽団		ヴェルディ(椿姫)	ブルーノ・カンパネッラ	マリエッラ・デヴィア/レナータスコット/他	ヴェルディ歌劇「椿姫」	カメラ・タウトウキョウ	LVVC-016	2007年5月20日	¥5,775
東京フィルハーモニー交響楽団		ドニゼッティ(愛の妙案)	パオロ・オルミ	ヴィクトリア・ルキアネツ/ジュゼッペ・サブパティニ/他	ドニゼッティ歌劇「愛の妙案」	カメラ・タウトウキョウ	LVVC-004	2007年7月20日	¥3,990
東京フィルハーモニー交響楽団		チョン・ミョンファン こども音楽館2006	チョン・ミョンファン	高島薫子、晴雅彦、茂木健一郎 ほか	モーツァルト「魔笛」序曲、わたしは鳥利/なんと美しい/給婆/他	BSフジ	BFB400039	2007年8月22日	¥2,940
東京フィルハーモニー交響楽団		ブルジョア & ボンファデーリ	小松長生	ヴェルディ「プロンツァ」/Sp:ステファニア・ボンファデーリ	ヴェルディ「プロンツァ」の海と陸、悪魔めめめ/ドニゼッティ「狂乱の場」/他	カメラ・タウトウキョウ	LVVC-006	2007年9月20日	¥2,625
東京フィルハーモニー交響楽団		ルキアネツ & 市原多朗	エンリケ・マッソナー	Sp:ヴィクトリア・ルキアネツ/Tn:市原多朗	J.シュトラウス「春の声」/ヴェルディ「乾杯の歌」を離れて/他	カメラ・タウトウキョウ	LVVC-007	2007年9月20日	¥2,625
東京フィルハーモニー交響楽団		ドン・キホーテ	アラシ・ギンガ	ロベルト・スカンディウツィ/アラシ・ギンガ/他	マスネ歌劇「ドン・キホーテ」	カメラ・タウトウキョウ	LVVC-017	2007年10月20日	¥5,775
東京フィルハーモニー交響楽団		NHKDVD「みんなの童謡」第4集	日光寺雅彦 飯森範親 ほか	NHK東京児童合唱団 多田雅夫 ほか	赤い靴/お牧場はみどり/種子の実/さっちゃん/花/春が来た/他	NHKエンタープライズ	NSDS-11694	2008年1月25日	¥3,675
CD	オーケストラ名	アルバムタイトル	指揮者	共演者	曲目 (英数字は半角)	レーベル	カタログ番号	発売日	定価
札幌交響楽団		ドヴォルザーク(交響曲第8番)(第9番)	尾高忠明		ドヴォルザーク交響曲第8、9番	Signum Classics	SIGCD 110	2007年11月2日	¥2,825
札幌交響楽団		エルガー(交響曲第3番)ほか	尾高忠明		エルガー交響曲第3番、威風堂々第6番	Signum Classics	SIGCD 118	2008年3月31日	¥2,825
仙台フィルハーモニー交響楽団		小泉和裕/清水直子/仙台フィル	小泉和裕	Va:清水直子	ベートーヴェン交響曲第8番/ペリョーゾ「イタリヤのハロルド」	Fontec	FOCD-9299	2007年5月11日	¥2,500
仙台フィルハーモニー交響楽団		第3回仙台国際音楽コンクール「リコーナ・パエリ」	山下一史/ハスカル・ヴロ	Vn:リコーナ・パエリ	バルトーク「ヴァイオリン協奏曲第2番」/チャコフスキー「ヴァイオリン協奏曲」	Fontec	FOCD-9334	2007年11月21日	¥2,500
仙台フィルハーモニー交響楽団		第3回仙台国際音楽コンクール「津田裕也」	山下一史/ハスカル・ヴロ	Pf:津田裕也	ラヴェル「ピアノ協奏曲第1番」/ベートーヴェン「ピアノ協奏曲第4番」	Fontec	FOCD-9335	2007年11月21日	¥2,500
仙台フィルハーモニー交響楽団		山下一史 / 仙台フィル	山下一史		モーツァルト交響曲第29番/R.シュトラウス交響詩「英雄の生涯」	Fontec	FOCD-9357	2008年3月21日	¥2,500
群馬交響楽団		モーツァルト(ピアノ協奏曲「ジュノム」)ほか	カルロ・ゼッキ	Pf:遠山慶子	モーツァルト「ピアノ協奏曲第9番、第23番」	カメラ・タウトウキョウ	CMCD-20084	2007年7月20日	¥2,100
群馬交響楽団		カール・ライスターの芸術	豊田耕児	Ci:カール・ライスター	モーツァルト「ピアノ協奏曲第1番」/マルカンテン「ピアノ協奏曲」	カメラ・タウトウキョウ	CMCD-99030-4	2007年10月5日	¥5,250
NHK交響楽団/他		ショスタコーヴィチ(交響曲全集)	ウラディミール・アシュケナージ	Sp:ジョン・ロジャース/ Br:セルゲイ・レイフェルスカ/他	ショスタコーヴィチ交響曲第4、13、14番	Decca	4758748	2007年5月29日	¥12,905
NHK交響楽団		ショスタコーヴィチ(交響曲第4番)	ウラディミール・アシュケナージ		ショスタコーヴィチ交響曲第4番	デッカ	UCCD 1191	2007年6月13日	¥2,500
NHK交響楽団/他		ショスタコーヴィチ(交響曲全集)	ウラディミール・アシュケナージ	Sp:ジョン・ロジャース/ Br:セルゲイ・レイフェルスカ/他	ショスタコーヴィチ交響曲第4、13、14番	デッカ	UCCD-9426	2007年6月20日	¥12,905
NHK交響楽団/他		クラシック名曲BESTイン オペラリア名曲集	ウロヴ・フォン・マタチチ		ウーガン・楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」前奏曲	コロムビア	CCOQ-84301-2	2007年6月20日	¥1,800
NHK交響楽団		サン・サーンス	広上洋一	Vc:藤森亮一	サン・サーンス「チェロ協奏曲第1番」/交響曲第3番	マイスターミュージック	MM-1235	2007年10月24日	¥3,060
NHK交響楽団/東京交響楽団		池辺晋一郎	外山雄三/大友直人	Pf:高橋孝一	池辺晋一郎「ピアノ協奏曲」Itu M. ... 自然発火	カメラ・タウトウキョウ	CMCD99048	2007年12月15日	¥1,050
NHK交響楽団		ベートーヴェン(交響曲第9番)	ウラディミール・アシュケナージ	Sp:森麻季/Br:セルゲイ・レイフェルスカ	ベートーヴェン交響曲第9番	Exton	OVCL-00308	2008年1月23日	¥3,000
NHK交響楽団		「驚天」オリジナルサウンドトラック	井上道義		吉良良「メインテーマ」ほか	ボニー・キャニオン	PCR-00461	2008年2月20日	¥2,625
新日本フィルハーモニー交響楽団		倍賞千恵子ベストセッション2007		Vo:倍賞千恵子	ムーンリバー/酒とバラの日々/感情/他	キングレコード	KICX-3461	2007年4月11日	¥3,900
新日本フィルハーモニー交響楽団		クラシック名曲BESTイン(ヴァイオリン名曲集)	井上道義	Vn:ジャン・ジャック・カントロフ	サン・サーンス「ヴァイオリン協奏曲」/サン・サーンス「序奏とロンド・カプリチオーソ」/他	コロムビアミュージックエンターテイメント	COCC-84299	2007年6月20日	¥1,800
新日本フィルハーモニー交響楽団		ヴァイオリン・ミュージック〜音楽の地方〜	岡村治佳織		アグアド「序奏とロンド」/他	ビクター・エンターテイメント	VICG-06025	2007年7月19日	¥2,500
新日本フィルハーモニー交響楽団/東京フィルハーモニー交響楽団/他		江村哲二作品集	大野和子/小松一/アンジェイ・イェズィンスキ	Sp:豊田嘉代美/Vn:高田あずみ	江村哲二「地平線のクオリア、プリマヴェーラ、インクスタリア」第5番	コジマ録音	ALCD 73	2007年8月7日	¥2,940
新日本フィルハーモニー交響楽団		ブルックナー(交響曲第4番)	朝比奈隆		ブルックナー交響曲第4番	Fontec	FOCD 9339	2008年2月21日	¥1,575
新日本フィルハーモニー交響楽団		ブルックナー(交響曲第5番)	朝比奈隆		ブルックナー交響曲第5番	Fontec	FOCD 9340	2008年2月21日	¥1,575
新日本フィルハーモニー交響楽団		ブルックナー(交響曲第7番)	朝比奈隆		ブルックナー交響曲第7番	Fontec	FOCD 9341	2008年2月21日	¥1,575
新日本フィルハーモニー交響楽団		ブルックナー(交響曲第8番)	朝比奈隆		ブルックナー交響曲第8番	Fontec	FOCD 9342/3	2008年2月21日	¥1,575
新日本フィルハーモニー交響楽団		チャコフスキー(交響曲第6番)	朝比奈隆		チャコフスキー交響曲第6番	Fontec	FOCD 9344	2008年2月21日	¥1,575
新日本フィルハーモニー交響楽団		モーツァルト(交響曲第39番)ほか	朝比奈隆		モーツァルト交響曲第39番/シューマン交響曲第3番	Fontec	FOCD 9345	2008年2月21日	¥1,575
新日本フィルハーモニー交響楽団		Live! ECHARA 20th Anniversary Concert	現田茂夫	江原啓之 Sp:佐藤美枝子	ヴェルディ歌劇「リコーナ」から、歌劇「椿姫」から/ほか	ソニーミュージックレコーズ	SRCL 6722/3	2008年3月5日	¥4,282
東京交響楽団		ドッブル・ソナタ 小銀治邦隆作品集	小銀治邦隆/秋山和慶	Pf:中井正子	小銀治邦隆「愛の歌」I-III、デブラシオンII	ALM Records	ALCD72	2007年5月7日	¥2,940
東京交響楽団		「砂の惑」コンプリート・サウンドトラック	熊谷弘		映画「砂の惑」から プロローグ、宿命、他	ユニバーサルミュージック	UPCY-6394	2007年5月23日	¥3,500
東京交響楽団		第6回浜松国際ピアノコンクール2006	沼尻典典	Pf:アレクセイ・ゴルラツチ/ Pf:セルゲイ・ウズネツォフ	ベートーヴェン「ピアノ協奏曲第3番」/ プロコフィエフ「協奏曲第3番」	ALM Records	ALCD-9072-4	2007年7月7日	¥5,000
東京交響楽団		デリアム(レクイエム)/尾高作品	堀俊輔	Og:鈴木雅明/MS:加納悦子/Br:三原剛/他	デュブルック「レクイエム」/尾高「追憶」から/他	Nami Records	WWCC7556	2007年7月25日	¥2,625
東京交響楽団		交響詩「ウルトラマン」[「ウルトラセブン」]	小松一彦		宮内閣交響詩「ウルトラマン」(冬木浩)交響詩「ウルトラセブン」	キング・インターナショナル	KICG-114	2007年8月21日	¥2,500
東京交響楽団		西山純作作品集	山崎暁彦/尾高忠明/岡村治佳織	筆塚大徳夫/Fg:馬島勇/Per:永野重光/他	西山純作「光のマトロ、太陽の讃、タノス」	カメラ・タウトウキョウ	CMCD-99052	2007年12月15日	¥1,050
東京フィルハーモニー交響楽団		音楽健康優良児II さわやか自覚の音楽	湯浅卓雄		ヨナサン・カッパラツ	Hi Hi Records	VICG 60640	2007年8月22日	¥1,575
東京フィルハーモニー交響楽団		音楽健康優良児II さわやか笑顔の音楽	湯浅卓雄		アンダルトン「ワグネル・キャット」	Hi Hi Records	VICG-60641	2007年8月22日	¥1,575
東京フィルハーモニー交響楽団		R50 Classical Spice To Your Dining	大友直人		Pony Canyon	PCCD-593	2007年9月19日	¥1,780	
東京都交響楽団		近藤謙作作品集	ボリス・コフスキー		近藤謙作「林に、夏に」	ALM Records	ALCD-74	2007年10月7日	¥2,940
東京都交響楽団/NHK交響楽団		村松祐三作品集	下野竜也/外山雄三	Pf:野平一郎/Vc:上村昇	村松祐三「ピアノ協奏曲第1番、チェロ協奏曲」	カメラ・タウトウキョウ	CMCD-25036	2007年12月15日	¥2,500
東京都交響楽団		石井真木作品集	山岡重信		石井真木「透明の幻影」	カメラ・タウトウキョウ	CMCD-99047	2007年12月15日	¥1,050
東京都交響楽団/新日本フィルハーモニー交響楽団		アダージョ ベスト・オブ・ベスト	朝比奈隆/山下一史	Gt:村治佳織	ブルックナー交響曲第2番から/ブラームス交響曲第2番から	ビクター・エンターテイメント	VICG-06035-8	2008年1月23日	¥2,000
東京都交響楽団		君だけに愛を	すぎやまこういち	Vn:矢部浩哉	すぎやまこういち「君だけに愛を、モナリザの微笑、学生街の喫茶店」/他	アニプレックス	SVWC-7421	2008年3月19日	¥3,045
東京都交響楽団		フルネ・都響 30年の軌跡シリーズ1	ジャン・フルネ		モーツァルト交響曲第35、39、40番	Fontec	FOCD 9350	2008年3月21日	¥2,000
東京都交響楽団		フルネ・都響 30年の軌跡シリーズ2	ジャン・フルネ		ベートーヴェン交響曲第2、6番	Fontec	FOCD 9351	2008年3月21日	¥2,000
東京都交響楽団		フルネ・都響 30年の軌跡シリーズ3	ジャン・フルネ		ドビュッシー「牧神の午後への前奏曲/夜想曲/海」	Fontec	FOCD 9352	2008年3月21日	¥2,000
東京フィルハーモニー交響楽団/他		楽音「ヘヴィークラシック」	尾高忠明		マーラー交響曲第2番から	BMG JAPAN	BVCC-37496	2007年6月20日	¥1,890
東京フィルハーモニー交響楽団/関西フィルハーモニー交響楽団		ねこふじやんの謎	デイヴィッド・ハウエル/他		キャン・ボルト/「猫ふじやんの謎」による主題と変奏	キングレコード	KICG-3250	2007年7月11日	¥3,000
東京フィルハーモニー交響楽団		デズ・ニョー・クラシック2007	デイヴィッド・ハウエル/他		「白雪姫」「シンデレラ」「眠れる森の美女」「美女と野獣」から	Avex Marketing	AVCW-12611	2007年10月3日	¥2,500
東京フィルハーモニー交響楽団		湯浅謙二作品集	尾高忠明	Pf:高橋悠治	湯浅謙二「ソナタ」フロム・バショウ	カメラ・タウトウキョウ	CMCD-99043	2007年12月15日	¥1,050
東京フィルハーモニー交響楽団		林光作品集	尾高忠明	Pf:高橋悠治	林光「第2交響曲」から「さまざまな歌」	カメラ・タウトウキョウ	CMCD-99044	2007年12月15日	¥1,050
東京フィルハーモニー交響楽団		三善寛作品集	尾高忠明/井上道義	Ch:東京放送児童合唱団	三善寛「響歌」	カメラ・タウトウキョウ	CMCD-99045	2007年12月15日	¥1,050
東京フィルハーモニー交響楽団		柳懸作品集	尾高忠明	Vn:ボリス・コフスキー	柳懸「ヴァイオリン協奏曲「循環する風景」」	カメラ・タウトウキョウ	CMCD-99046	2007年12月15日	¥1,050
東京フィルハーモニー交響楽団		福士剛夫作品集	尾高忠明	Per:吉野すみれ/他	福士剛夫「CHROMOSPHERE」	カメラ・タウトウキョウ	CMCD-99049	2007年12月15日	¥1,050
東京フィルハーモニー交響楽団		NHK「みんなの童謡」コレクション	日光寺雅彦/飯森範親/現田茂夫/他	NHK東京児童合唱団/Br:三原剛/他	赤とんぼ/たき火/春よ来い/汽車ポッポ/茶摘/われは海の子/冬景色/どかか歌/他	NHKエンタープライズ	NSCA-10455	2008年1月25日	¥2,100
東京フィルハーモニー交響楽団		NHK「みんなの童謡」コレクション	日光寺雅彦/飯森範親/現田茂夫/他	NHK東京児童合唱団/Tn:佐野成規/他	春の小川/おんせいに/なつめ/舞のぼり/仲よし小道/海/夕焼け/汽車/他	NHKエンタープライズ	NSCA-10456	2008年1月25日	¥2,100
東京フィルハーモニー交響楽団		宇野功芳 運命+英雄	宇野功芳		モーツァルト「F.ガロの結婚」序曲/ベートーヴェン交響曲第5、9、3番/他	ムジークレーベン	MLU-3500	2008年2月15日	¥3,500
日本フィルハーモニー交響楽団		ブラームス(交響曲第1番)(二重協奏曲)	北原幸男	Vn:戸田勇生/Vc:山崎伸子	ブラームス交響曲第1番/ヴァイオリンとチェロのための協奏曲	Altus	ALIT 143	2007年4月19日	¥3,035
日本フィルハーモニー交響楽団		懐しの外国ドラマ音楽集	沼尻典典		大草原の小さな家	キングレコード	KICW-8806	2007年5月9日	¥2,500
日本フィルハーモニー交響楽団/他		0歳のクラシック	渡邊暁雄/南安雄		グリーグ「ペルクニョム」組曲から/華川「ゆりかごの歌」	キングレコード	KICW-8817	2007年5月9日	¥2,500
日本フィルハーモニー交響楽団/他		運動会のための音楽	山田一徳		ビゼー「カラム」前奏曲/ロシニ「ウイリアム・テル」序曲	キングレコード	KICW-8822	2007年5月9日	¥2,500
日本フィルハーモニー交響楽団/他		眠れぬ音楽	岩城宏之	戸沢宗雄	モーツァルト「ピアノ協奏曲」から	キングレコード	KICW-8860	2007年5月9日	¥2,500
日本フィルハーモニー交響楽団		永遠の映画音楽	竹本泰蔵/現田茂夫/沼尻典典		エドゥアール・デュラント「オフィス」/王様と私/他	キングレコード	KICW-8867	2007年5月9日	¥2,500
日本フィルハーモニー交響楽団		不滅の映画音楽	竹本泰蔵/現田茂夫/沼尻典典		ペンハム「美しきセキオ」/野郎/ティファニーで朝食を/他	キングレコード	KICW-8868	2007年5月9日	¥2,500
日本フィルハーモニー交響楽団		感動の映画音楽	竹本泰蔵/沼尻典典		フィデルリオ「物語」/女と男のいる舗道/クワン/他	キングレコード	KICW-8869	2007年5月9日	¥2,500
日本フィルハーモニー交響楽団		SF & アクション映画音楽	竹本泰蔵/沼尻典典		2001年宇宙の旅/スターウォーズ/ターミネーター/他	キングレコード	KICW-8870	2007年5月9日	¥2,500
日本フィルハーモニー交響楽団/他		西部映画音楽	現田茂夫		大いなる西部/荒野の七人/シエラ組曲/ジャイアンツ/ロイ/他	キングレコード	KICW-8871	2007年5月9日	¥2,500
日本フィルハーモニー交響楽団		シベリウス(交響曲全集)	渡邊暁雄		シベリウス交響曲第1〜4番	コロムビアミュージックエンターテイメント	COCC84283	2007年5月23日	¥3,675

オーケストラのメイン・ホール

▽北海道

☆札幌コンサートホール kitara

- *住所: 〒064-8649 札幌市中央区中島公園 1-15
- *電話: 011-520-2000
- *FAX: 011-520-1575
- *URL: <http://www.kitara-sapporo.or.jp/>
- *アクセス: 札幌市営地下鉄南北線「中島公園駅」出口1番から徒歩7分
札幌市営地下鉄南北線「幌平橋駅」出口1番から徒歩7分
札幌市電「中島公園通 停留所」から徒歩4分
- *客席数: 2008席・車椅子12席
- ◇メイン・ホールにするオーケストラ: 札幌交響楽団

▽宮城県

☆仙台市青年文化センター・コンサートホール

- *住所: 〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘 3-27-5
- *電話: 022-276-2110
- *FAX: 022-276-2108
- *URL: <http://www.bunka.city.sendai.jp/seinenbunka/>
- *アクセス: 仙台市営地下鉄南北線「旭ヶ丘駅」東1番出口から徒歩3分
- *客席数: 804席・車椅子6席
- ◇メイン・ホールにするオーケストラ: 仙台フィルハーモニー管弦楽団

▽山形県

☆山形県民会館 大ホール

- *住所: 〒990-0042 山形市七日町 3-1-23
- *電話: 023-622-7133
- *FAX: 023-622-7189
- *URL: <http://www.pref.yamagata.jp/education/culture/6051001kemminkai.html>
- *アクセス: JR「山形駅」東口から山形交通バスで15分、市役所前下車
- *客席数: 1496席・車椅子4席
- ◇メイン・ホールにするオーケストラ: 山形交響楽団

☆山形テルサホール

- *住所: 〒990-0828 山形市双葉町 1-2-3
- *電話: 023-646-6677
- *FAX: 023-647-0123
- *URL: <http://www.yamagataterrsa.or.jp/>
- *アクセス: JR「山形駅」西口から徒歩3分
- *客席数: 806席・車椅子3席
- ◇メイン・ホールにするオーケストラ: 山形交響楽団

▽群馬県

☆群馬音楽センター

- *住所: 群馬県高崎市高松町 28-2
- *電話: 027-322-4527
- *FAX: 027-322-4987
- *URL: <http://www.takasaki-bs.jp/center/>
- *アクセス: JR「高崎駅」西口から徒歩10分
- *客席数: 1932席・車椅子3席
- ◇メイン・ホールにするオーケストラ: 群馬交響楽団

▽埼玉県

☆大宮ソニックシティホール

- *住所: 〒330-8669 埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-7-5
- *電話: 048-647-4111
- *FAX: 048-647-4159
- *URL: <http://www.sonic-city.or.jp/>
- *アクセス: JR、東武鉄道、埼玉新都市交通「大宮駅」西口から徒歩3分
- *客席数: 2505席・車椅子10席
- ◇メイン・ホールにするオーケストラ: 日本フィルハーモニー交響楽団

▽東京都

☆NHKホール

- *住所: 〒150-0041 渋谷区神南 2-2-1
- *電話: 03-3465-1751
- *FAX: 03-3465-1752
- *URL: http://www.nhk-sc.or.jp/nhk_hall/
- *アクセス: JR 山手線「原宿駅」表参道口から徒歩10分
東京メトロ千代田線、副都心線「明治神宮前駅」出口1から徒歩10分
JR、東急、京王、東京メトロ「渋谷駅」ハチ公口から徒歩15分
- *客席数: 3601席・車椅子席あり
- ◇メイン・ホールにするオーケストラ: NHK 交響楽団

☆大田区民ホール「アプリコ」

- *住所: 〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-37-3
- *電話: 03-5744-1600
- *FAX: 03-5744-1599
- *URL: <http://www.ota-bunka.or.jp/aprico/>
- *アクセス: JR、東急多摩川線・池上線「蒲田駅」東口から徒歩3分
京浜急行「京急蒲田駅」出口2から徒歩7分
- *客席数: 1477席・車椅子10席
- ◇メイン・ホールにするオーケストラ: 東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団

☆サントリーホール

- *住所: 港区赤坂 1-13-1
- *電話: 03-3505-1001
- *FAX: 03-3505-1007
- *URL: <http://www.suntory.co.jp/suntoryhall/>
- *アクセス: 東京メトロ南北線「六本木一丁目駅」3番出口から徒歩5分
東京メトロ銀座線・南北線「溜池山王駅」13番出口から徒歩7～10分
- *客席数: 2006席・車椅子席あり
- ◇メイン・ホールにするオーケストラ: NHK 交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京都交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団

☆杉並公会堂 大ホール

- *住所: 〒167-0043 杉並区上荻 1-23-15
- *電話: 03-3220-0401
- *FAX: 03-5347-4453
- *URL: <http://www.suginamikoukaidou.com/>
- *アクセス: JR 中央線/東京メトロ丸の内線「荻窪駅」北口から徒歩7分
- *客席数: 1190席・車椅子4席
- ◇メイン・ホールにするオーケストラ: 日本フィルハーモニー交響楽団

☆すみだトリフォニーホール

- *住所: 〒130-0013 墨田区錦糸 1-2-3
- *電話: 03-5608-5400
- *FAX: 03-5608-5403
- *URL: <http://www.triphony.com/>
- *アクセス: JR 総武線「錦糸町駅」北口から徒歩3分
東京メトロ半蔵門線「錦糸町駅」3番出口から徒歩5分
- *客席数: 1801席・車椅子4席
- ◇メイン・ホールにするオーケストラ: 新日本フィルハーモニー交響楽団

☆ティアラこうとう

- *住所: 〒135-0002 江東区住吉 2-28-36
- *電話: 03-3635-5500
- *FAX: 03-3635-5547
- *URL: <http://www.kcf.or.jp/tiara/>
- *アクセス: 都営地下鉄新宿線、東京メトロ半蔵門線「住吉駅」A4出口から徒歩4分
- *客席数: 1234席・車椅子6席
- ◇メイン・ホールにするオーケストラ: 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

☆東京オペラシティコンサートホール

- *住所: 〒163-1403 新宿区西新宿 3-20-2
- *電話: 03-5353-0788
- *FAX: 03-5353-0777
- *URL: <http://www.operacity.jp/concert/>
- *アクセス: 京王新線「初台駅」東口から徒歩5分
- *客席数: 1632席・車椅子4席
- ◇メイン・ホールにするオーケストラ: 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団

☆東京芸術劇場 大ホール

- *住所: 豊島区西池袋 1-8-1
- *電話: 03-5391-2111
- *FAX: 03-5391-2215
- *URL: <http://www.geigeki.jp/>
- *アクセス: JR 各線、西武池袋線、東武東上線、東京メトロ各線「池袋駅」西口から徒歩3分
- *客席数: 1999席・車椅子8席
- ◇メイン・ホールにするオーケストラ: 日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、東京ニューシティ管弦楽団、東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団

☆東京文化会館 大ホール

- *住所: 台東区上野公園 5-45
- *電話: 03-3828-2111
- *FAX: 03-3828-6406
- *URL: <http://www.t-bunka.jp/>
- *アクセス: JR 各線「上野駅」公園口から徒歩1分
東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」7番出口から徒歩
京成線「上野駅」公園口から徒歩
- *客席数: 2303席・車椅子14席
- ◇メイン・ホールにするオーケストラ: 東京都交響楽団

☆Bunkamura オーチャードホール

*住所: 渋谷区道玄坂 2-24-1
 *電話: 03-3477-9151
 *FAX: 03-3496-5616
 *URL: <http://www.bunkamura.co.jp/orchard/>
 *アクセス: JR・東急・東京メトロ各線、井の頭線「渋谷駅」から徒歩7分
 *客席数: 2150席・車椅子スペースあり
 ◇メイン・ホールにするオーケストラ: 東京フィルハーモニー交響楽団

☆北とびあ さくらホール

*住所: 〒114-8503 北区王子 1-11-1
 *電話: 03-5390-1100
 *FAX: 03-5390-1147
 *URL: <http://www.kitabunka.or.jp/>
 *アクセス: JR 京浜東北線「王子駅」北口から徒歩2分
 東京メトロ南北線「王子駅」5番出口からすぐ
 都電荒川線「王子駅前駅」から徒歩5分
 *客席数: 1300席・車椅子20席
 ◇メイン・ホールにするオーケストラ: 東京ニューシティ管弦楽団

▽神奈川県

☆横浜みなとみらいホール

*住所: 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 2-3-6
 *電話: 045-682-2020
 *FAX: 045-682-2023
 *URL: <http://www.yaf.or.jp/mmh/>
 *アクセス: 横浜高速鉄道みなとみらい線「みなとみらい駅」
 クイーンズスクエア横浜連絡口から徒歩3分
 JR 京浜東北線・根岸線、横浜市営地下鉄「桜木町駅」から徒歩12分
 *客席数: 2020席・車椅子10席
 ◇メイン・ホールにするオーケストラ: 神奈川フィルハーモニー管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団

☆ミュウザ川崎シンフォニーホール

*住所: 〒212-8557 神奈川県川崎市幸区大宮町 1310
 *電話: 044-520-0100
 *FAX: 044-520-0103
 *URL: <http://www.kawasaki-sym-hall.jp>
 *アクセス: JR「川崎駅」西口から徒歩3分
 京浜急行「京急川崎駅」中央口から徒歩8分
 *客席数: 1997席・車椅子10席
 ◇メイン・ホールにするオーケストラ: 東京交響楽団

▽静岡県

☆静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップ

*住所: 〒422-8005 静岡県静岡市駿河区池田 79-4
 *電話: 054-203-5710
 *FAX: 054-203-5716
 *URL: <http://www.granship.or.jp/>
 *アクセス: JR 東海道本線「東静岡駅」南口から徒歩3分
 静岡鉄道「長沼駅」から徒歩10分
 *客席数: 4626席(大ホール)・車椅子16席/951席(中ホール)
 ◇メイン・ホールにするオーケストラ: 静岡交響楽団

▽愛知県

☆愛知県芸術劇場コンサートホール

*住所: 〒461-8525 名古屋市東区東桜一丁目 13-2
 *電話: 052-971-5511
 *FAX: 052-971-5605
 *URL: <http://www.aac.pref.aichi.jp/gekijyo/>
 *アクセス: 名古屋市営地下鉄東山線・名城線「栄駅」4番出口から徒歩3分
 名鉄瀬戸線「栄町駅」から徒歩2分
 *客席数: 1876席・車椅子8席
 ◇メイン・ホールにするオーケストラ: セントラル愛知交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団

☆しらかわホール

*住所: 〒460-0008 名古屋市中区栄 2-9-15
 *電話: 052-222-7110
 *FAX: 052-222-7156
 *URL: <http://www.shirakawa-hall.com/>
 *アクセス: 名古屋市営地下鉄東山線・鶴舞線「伏見駅」5番出口から徒歩5分
 *客席数: 700席・車椅子スペースあり
 ◇メイン・ホールにするオーケストラ: セントラル愛知交響楽団

☆小牧市市民会館ホール

*住所: 〒485-0041 小牧市小牧二丁目 107 番地
 *電話: 0568-77-8205
 *FAX: 0568-77-8207
 *URL: <http://www.ma.ccnw.ne.jp/km-siminkaikan/>
 *アクセス: 名鉄小牧線「小牧駅」から徒歩10分
 *客席数: 1334席
 ◇メイン・ホールにするオーケストラ: 中部フィルハーモニー交響楽団

▽石川県

☆石川県立音楽堂 コンサートホール

*住所: 金沢市昭和町 20-1
 *電話: 076-232-8111
 *FAX: 076-232-8101
 *URL: <http://www.ongakudo.pref.ishikawa.jp/>
 *アクセス: JR「金沢駅」東口から徒歩1分
 *客席数: 1560席・車椅子8席
 ◇メイン・ホールにするオーケストラ: オーケストラ・アンサンブル金沢

▽京都府

☆京都コンサートホール

*住所: 〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町 1-26
 *電話: 075-711-2980
 *FAX: 075-711-2955
 *URL: <http://www.kyoto-ongeibun.jp/kyotoconcerthall/>
 *アクセス: 京都市営地下鉄烏丸線「北山駅」1番出口から徒歩3分
 *客席数: 大ホール 1833席・車椅子6席、小ホール 510席・車椅子4席
 ◇メイン・ホールにするオーケストラ: 京都市交響楽団、京都フィルハーモニー室内合奏団

▽大阪府

☆ザ・カレッジ・オペラハウス

*住所: 〒561-8555 豊中市庄内西町 1-5-38
 *電話: 06-6334-2242 (大阪音楽大学コンサートセンター)
 *URL: <http://www.daion.ac.jp/opera/index.html>
 *アクセス: 阪急宝塚線「庄内駅」から徒歩10分
 *客席数: 756席
 ◇メイン・ホールにするオーケストラ: ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団

☆ザ・シンフォニーホール

*住所: 〒531-0075 大阪市北区大淀南 2-3-3
 *電話: 06-6453-1010
 *FAX: 06-6453-6002
 *URL: <http://asahi.co.jp/symphony/>
 *アクセス: JR 各線「大阪駅」から徒歩15分
 JR 大阪環状線「福島駅」から徒歩7分
 阪神電車「福島駅」2番出口から徒歩10分
 JR 東西線「新福島駅」1番出口から徒歩10分
 *客席数: 1704席・車椅子スペースあり
 ◇メイン・ホールにするオーケストラ: 大阪シンフォニー交響楽団、大阪センチュリー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団

▽広島県

☆広島厚生年金会館

*住所: 〒730-0812 広島県広島市中区加古町 3-3
 *電話: 082-243-8881
 *FAX: 082-243-8543
 *URL: http://www.kjp.or.jp/hp_31/
 *アクセス: 広島電鉄宇品線「市役所前駅」から徒歩7分
 広島電鉄江波線「舟入町駅」から徒歩5分
 *客席数: 2001席・車椅子スペースあり
 ◇メイン・ホールにするオーケストラ: 広島交響楽団

▽福岡県

☆アクロス福岡シンフォニーホール

*住所: 福岡市中央区天神 1-1-1
 *電話: 092-725-9111
 *FAX: 092-725-9110
 *URL: <http://www.acros.or.jp/>
 *アクセス: 福岡市営地下鉄「天神駅」16番出口から徒歩3分
 西鉄天神大牟田線「福岡(天神)駅」から徒歩10分
 *客席数: 1867・車椅子4席
 ◇メイン・ホールにするオーケストラ: 九州交響楽団

社団法人 日本オーケストラ連盟

目的および事業

〈目的〉

この法人は、我が国のプロ・オーケストラ相互の連携を図るとともに、その運営に関する調査研究、交響楽に係る人材育成、国際交流等を通じて交響楽の振興と普及を図り、もって我が国音楽文化の発展に寄与することを目的とする。

〈事業〉

この法人は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 交響楽に関する公演・講習会等の開催
2. 青少年に対する交響楽の普及
3. プロ・オーケストラの運営に関する調査研究
4. 交響楽に係る人材育成
5. 交響楽に関する国際交流
6. その他目的を達成するために必要な事業

*「社団法人 日本オーケストラ連盟」定款より

設立の主旨および経過

我が国のオーケストラ運動は、明治時代に西洋文化をとり入れた時期にその端を発し、諸先達の情熱と努力によって受け継がれてきたが、今や全国で29団体のプロ・オーケストラが年間3000回以上の公演を行うようになった。

大戦後、社会の安定とともに日本では文化国家としての再出発の気運が高まり、日本各地に続々とプロ・オーケストラが誕生した。文部省に新たに文化庁が設置され、プロ・オーケストラに対する事業助成が開始されると、在京ならびに地方都市のオーケストラ活動は一層活発になった。

東京では1964年に「東京オーケストラクラブ」が結成され、1968年に「日本交響楽団連絡会議」と改組して、オーケストラ運営に関する諸問題について意見交換をするようになり、東京以外の都市で活動するオーケストラの間では1972年に「地方交響楽団連盟」が設立され、以来両団体は相互に交流を深めてきた。1989年の両団体合同会議の場で「全日本オーケストラ連盟」結成が全員一致で決定されたのを受け、1990年7月、18団体の交響

楽団の役員が理事に就任する「日本オーケストラ連盟」が長岡實理事長のもと、任意団体として発足した。

以後、プロ・オーケストラの運営に関する調査研究、交響楽に係る人材育成、国際交流など、公益性の高い事業を進めており、その実績が認められて、1995年1月31日、文部科学省（文化庁）より社団法人日本オーケストラ連盟の設立が許可された。

1997年11月にはアジアで初めてのオーケストラ運営者の国際会議「オーケストラサミット・イン・ジャパン」を主催したり、アートマネジメントに関するセミナーや、音楽教育の新しいあり方を探る「ワークショップ」のシリーズなどを実施している。2000年からは『現代日本オーケストラ名曲の夕べ』を毎年開催し、2002年からは文化庁より委託されてアジア太平洋地域からオーケストラを招く『アジアオーケストラウィーク』の制作にあたるなど、社団法人日本オーケストラ連盟はクラシック音楽の現代社会における重要性を確信し、その向上・発展のため活発な活動を続けている。

会員について

会員には正会員と準会員があり、現在29のオーケストラが加盟している。

〈正会員とは〉

1. 社団法人、財団法人またはNPO法人であるオーケストラ
2. 固定給与を支給しているメンバーによる2管編成以上のオーケストラ
3. 定期会員制を採用し、年間5回以上の定期演奏会をはじめとする自主演奏会を10回以上行っているオーケストラ
4. 運営主体としての事務局組織を持っているオーケストラ
5. 正会員より推薦を受けたオーケストラ

以上の条件を勘案し、その実績から正会員として相応しいと運営委員会・理事会が認め総会で議決されたオーケストラ

〈準会員とは〉

1. プロ・オーケストラとしての演奏活動実績が2年以上あり、定期演奏会をはじめ年間30回以上の演奏活動を行っていること
2. 演奏者の主たる構成員が他のオーケストラと重複していないこと
3. 原則として2管編成以上で、メンバーの半数以上が固定的に在籍していること
4. 楽譜係、舞台担当を擁する事務局組織を持っていること

以上の条件を満たし、運営委員会・理事会の承認を経て総会で認められたオーケストラ

社団法人 日本オーケストラ連盟

役員一覽

会 長	長岡 實	財団法人 資本市場研究会 顧問
理 事 長	児玉 幸治	財団法人 機械システム振興協会 会長
副理事長	金山 茂人	社団法人 日本演奏連盟 専務理事
副理事長	田邊 稔	日本フィルハーモニー交響楽団 理事長
専務理事	山田 正幸	オーケストラ・アンサンブル金沢 ゼネラル・マネジャー
常務理事	支倉 二二男	
理 事	上島 重二	三井物産株式会社 特別顧問
〃	佐々木 元	日本電気株式会社 取締役会長
〃	曾野 綾子	作 家
〃	豊田 達郎	トヨタ自動車株式会社 相談役
〃	中野 豊士	財団法人 三菱UFJ信託芸術文化財団 理事長
〃	松尾 雅彦	カルビー株式会社 取締役相談役
〃	三善 晃	作曲家
〃	吉村 融	政策研究大学院大学 理事
〃	青柳 哲夫	日本フィルハーモニー交響楽団 事務局長
〃	瀬川 司	名古屋フィルハーモニー交響楽団 専務理事
〃	西濱 秀樹	関西フィルハーモニー管弦楽団 事務局長
〃	野崎 明宏	大阪センチュリー交響楽団 楽団長
〃	堀田 稔	山形交響楽団 専務理事
〃	山崎 大樹	NHK交響楽団 常務理事
〃	山下 芳彦	東京交響楽団 専務理事
監 事	内田 剛弘	弁護士
〃	前 和男	札幌コンサートホール 前・館長
		任期 : 2008年4月から2カ年間

賛助会員一覽

<法人会員>

アサヒビール株式会社	NEC
株式会社NTTデータ	オエノングループ
オリックス株式会社	カルビー株式会社
関西電力株式会社	キッコーマン株式会社
コクヨ株式会社	JSR株式会社
株式会社資生堂	株式会社商船三井
昭和音楽大学	新日本製鐵株式会社
中部電力株式会社	東京電力株式会社
トヨタ自動車株式会社	株式会社日本旅行
前田建設工業株式会社	財団法人ヤマハ音楽振興会
ライオン株式会社	財団法人ローム ミュージック ファンデーション

<個人会員>

伊藤 美昭 大竹 美喜 (アメリカンファミリー生命保険会社 最高顧問)

社団法人 日本オーケストラ連盟

平成19年(2007年)4月1日から平成20年(2008年)3月31日まで

平成19年度(2007年度)事業報告

平成19年度(2007年度)事業報告

〔1〕交響楽に関する公演・講習会等の開催

- 第8回「現代日本オーケストラ名曲の夕べ」を開催した。
日時：4月28日(土) 19:00開演
会場：山形県民会館
西村 朗 / ファンファーレ
吉松 隆 / サイバーバード協奏曲
千住 明 / 交響曲 第1番 より
湯浅 譲二 / 芭蕉による情景
松村 禎三 / 交響曲
指揮：飯森 範親
独奏：須川 展也(サクソフォーン)
小柳 美奈子(ピアノ)
山口 多嘉子(パーカッション)
演奏：山形交響楽団を中心とする
オールジャパン・シンフォニーオーケストラ

- 「オーケストラの日」の実施
オーケストラをより聴衆にアピールするため、3月31日を「オーケストラの日」とし、連盟加盟の各オーケストラが全国で様々な形(コンサート、公開リハーサル、アンサンブル等)で第2回目を実施した。
首都圏オーケストラ11団体は、合同で「オーケストラの日祝祭管弦楽団」を編成しコンサートを開催したほか、会場のNHKホールのロビーを活用して「オーケストラ横丁」をメインとする様々なイベントを展開した。
- 文化庁芸術祭主催公演「アジア オーケストラ ウィーク 2007」の制作委託を受けて実施した。
アジア太平洋地域より3カ国のオーケストラ=KBS交響楽団(韓国)、昆明交響楽団(中国)、インド=スリランカ合同オーケストラが参加した。
東京公演 10月2日(火)・3日(水)・4日(木) 東京オペラシティ
大阪公演 10月3日(火) ザ・シンフォニーホール
(大阪は、KBS交響楽団のみ)

〔2〕青少年に対する交響楽の普及

- 「青少年育成基金」により、青少年を加盟オーケストラの主催公演に招待した。
- 東京都との共催による“子どもたちと芸術家の出あう街2008”フェスティバルを他の芸術団体等と共同で開催した。
3月1日(土) 会場：東京芸術劇場
企画・演奏：新日本フィルハーモニー交響楽団

〔3〕プロ・オーケストラの運営に関する調査研究

- エデュケーション・プログラム推進のためのワークショップ・リーダー養成講座を、文化庁人材育成事業として各地で実施した。また報告書を作成した。
<日程> 第1回 8月16日(木)~30日(木)
第2回 3月8日(土)・9日(日)
講師：マイケル・スペンサー、クマ原田
- オーケストラのためのファンドレイザー養成セミナーを、財団法人 日本財団の助成を受けて開催した。また、「ダラス交響楽団の資金調達」「理事のためのオリエンテーション・ハンドブック」を作成した。
<日程> 9月26日(水)、10月18日(木)、11月26日(月)、
12月19日(水)、3月9日(日)、4月15日(火)
会場：日本財団会議室
- 「オーケストラの日」関連事業として「第6回NECアート・フォーラム」を大阪の4オーケストラと共催で開催した。
2月23日(土)会場：中央電気倶楽部ホール(大阪)

〔4〕交響楽に係る人材育成

- ライブラリアン養成と技術向上のためのセミナーと研修を文化庁人材育成事業の一環として実施した。また、講演録を作成した。
8月11日(土)会場：大阪センチュリー交響楽団オーケストラハウス
講師：ポール・ガンサー(ミネソタ交響楽団・首席ライブラリアン)

- ライブラリアン会議、ステージマネジャー会議を開催した。
・ライブラリアン会議 8月11日(土)
大阪センチュリー交響楽団オーケストラハウス
・ステージマネジャー会議 8月13日(月)名古屋音楽プラザ

- 音楽大学と協同してオーケストラ・マネジメントのインターンシップ制度を推進した。学生3名が、東京フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団でそれぞれ研修した。

〔5〕交響楽に関する国際交流

- 指揮者チョン・ミョンフンが主宰する「アジア・フィル」の制作および派遣に協力した。加盟オーケストラから32名が参加し、中国、韓国の音楽家と交流を深めた。
8月3日(金)インチョン、4日(土)ソウル、6日(月)富山、7日(火)東京
- アメリカン・オーケストラ・リーグ(ASOL) 第63回年次大会に、出口修平事務局長が参加した。レポートとして「理事会の評価基準」「より良い取締役会の構築」「企業戦略に取締役を巻き込む」を翻訳、作成した。
6月19日~23日 ナッシュビル
- アジア文化促進連盟(FACP)総会に、岡山尚幹顧問が出席した。
11月29日(木)・30日(金)高雄(台湾)

〔6〕その他目的を達成するために必要な事業

- 「日本オーケストラ連盟 総覧 2007」を発行した。(9月発行)
- 「日本オーケストラ連盟 NEWS」を年3回発行した。
- スマイル&ハーモニーキャンペーン
日本クラシック音楽事業協会と連携し委員会を設け、計8回の会議を開催し検討のうえ「スマイル&ハーモニーキャンペーン」としてパンフレットとポスターを作成し、今年度はまず試験的に首都圏と大阪のコンサートホールで配布した。

<会議の開催>

- 理事会・総会 計2回
第25回 5月14日(月)金沢 石川県立音楽堂 交流ホール
第26回 3月18日(火)東京 NHK青山荘
- 運営委員会 計9回
- 地方オーケストラ連絡会 計3回
5月15日(火) 金沢 石川県立音楽堂 交流ホール
8月23日(木) 飯田 飯田文化会館
3月19日(水) 東京 NHK青山荘
- 首都圏オーケストラ連絡会 計10回
- 地方オーケストラ連絡会・首都圏オーケストラ連絡会
合同会議 計4回
- 「オーケストラの日」検討・実行委員会
第16回~第22回 計7回
- 首都圏「オーケストラの日」実行委員会 計7回

<委員会・協議会等への参加>

- 芸団協「支援のあり方研究会」等
- 著作隣接権クラシック合同委員会
- コンサート・フォーラム著作権部会
- 公益法人制度改革問題連絡会
- 芸団協 芸能文化振興委員会

<関係団体への協力>

- 「芸術家会議」常任幹事として参加
- 「文化芸術推進フォーラム」運営委員として参加
- 「日本音楽芸術マネジメント学会」に参加
- アフィニス夏の音楽祭開催に協力

収支決算

平成19年(2007年)4月1日から
平成20年(2008年)3月31日まで

(単位:円)

科 目	決 算 額
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
① 基本財産運用収入	(56,000)
③ 会費収入	(16,192,000)
④ 事業収入	(157,489,588)
主催演奏事業収入	28,658,492
委託演奏事業収入	90,126,042
人材育成、国際交流等事業収入	10,132,500
青少年育成事業収入	1,999,160
その他の事業収入	26,573,394
⑤ 寄付金収入	(0)
寄付金収入	0
⑥ 雑収入	(4,000,610)
受取利息収入	53,388
雑収入	3,947,222
事業活動収入計	177,738,198
2. 事業活動支出	
① 事業費支出	< 152,248,141 >
制作費支出	(125,257,514)
青少年育成事業支出	(2,249,246)
その他の事業支出	(20,659,452)
広報広告費支出	(3,479,858)
国際交流費支出	(602,071)
② 管理費支出	< 39,466,113 >
事業活動支出計	191,714,254
事業活動収支差額	△ 13,976,056
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	
① 特定資産取崩収入	(0)
記念事業引当資産	
取崩収入	0
投資活動収入計	0
2. 投資活動支出	
① 特定資産取得支出	(0)
退職給付引当資産取得支出	0
記念事業引当資産取得支出	0
減価償却引当資産取得支出	100,000
投資活動支出計	100,000
投資活動収支差額	△ 100,000
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	(0)
① 借入金収入	0
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	(0)
① 借入金返済支出	0
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
IV 予備費支出	0
当期収支差額	△ 13,976,056
前期繰越収支差額	31,367,413
次期繰越収支差額	17,391,357

収支予算

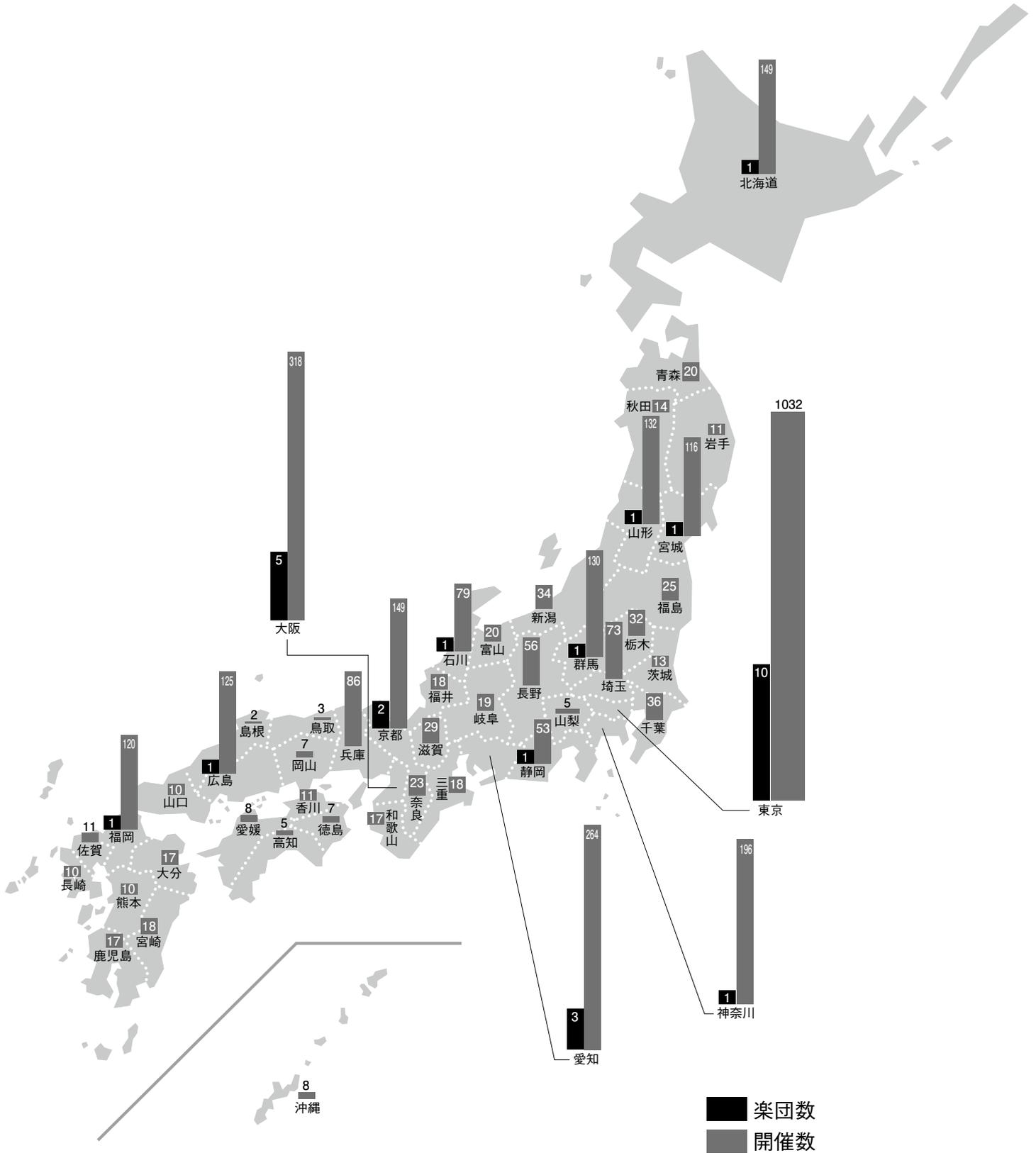
平成20年(2008年)4月1日から
平成21年(2009年)3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
① 基本財産運用収入	(6,000)
基本財産利息収入	6,000
② 入会金収入	(600,000)
③ 会費収入	(27,000,000)
④ 事業収入	(172,079,000)
⑤ 寄付金収入	(100,000)
⑥ 雑収入	(1,001,000)
事業活動収入計	200,786,000
2. 事業活動支出	
① 事業費支出	< 163,469,000 >
制作費支出	(135,499,000)
青少年育成事業支出	(2,300,000)
その他の事業支出	(22,770,000)
広報広告費支出	(2,100,000)
国際交流費支出	(800,000)
② 管理費支出	< 37,043,000 >
事業活動支出計	200,512,000
事業活動収支差額	274,000
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	
① 特定資産取崩収入	(0)
記念事業引当資産	
取崩収入	0
投資活動収入計	0
2. 投資活動支出	
① 特定資産取得支出	(100,000)
退職給付引当資産取得支出	0
記念事業引当資産取得支出	0
減価償却引当資産取得支出	100,000
投資活動支出計	100,000
投資活動収支差額	△ 100,000
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	(0)
① 借入金収入	0
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	(0)
① 借入金返済支出	0
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
IV 予備費支出	0
当期収支差額	174,000
前期繰越収支差額	26,212,617
次期繰越収支差額	26,386,617
(注) 1. 借入限度額	該当なし
2. 債務負担額	該当なし

都道府県別 演奏会数

都道府県別
演奏会数



社団法人 日本オーケストラ連盟事務局 〈Office〉
The Association of Japanese Symphony Orchestras

●常務理事〈Chief Executive Officer〉
支倉二二男●HASEKURA Fujio

●マネジャー〈Manager〉
名倉真紀●NAGURA Maki

●職員〈Staff〉
鈴木真理●SUZUKI Mari

■住所〈Address〉〒130-0013
東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル棟7階

■TEL : 03-5610-7275 ■FAX : 03-5610-7276

■E-mail : info@orchestra.or.jp

■URL : <http://www.orchestra.or.jp>

The Association of Japanese Symphony Orchestras
Arca Central 7F, 1-2-1 Kinshi,
Sumida-ku, Tokyo 130-0013, JAPAN
TEL : +81-3-5610-7275 FAX : +81-3-5610-7276

日本のプロフェッショナル・オーケストラ年鑑 2008

〔発行日〕 2009年3月1日

〔発行所〕 社団法人 日本オーケストラ連盟

〒130-0013

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル棟7階

TEL:03-5610-7275 FAX:03-5610-7276

〔編集長〕 加納民夫

〔編集スタッフ〕 小倉多美子 大淵直子 小山文加

〔デザイン〕 マルチメディアデザイン株式会社

〔表紙デザイン〕 中村正高

〔印刷〕 アート印刷株式会社



文化庁芸術活動基盤充実事業

社団法人 日本オーケストラ連盟

URL : <http://www.orchestra.or.jp>